

The Japan Foundation

令和6年度（2024年度）事業実績



国際交流基金

令和6年度（2024年度）事業実績



国際交流基金

令和6年度（2024年度）国際交流基金 事業実績 目次

令和6年度（2024年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
プログラム別支出額一覧	vi

＜文化芸術交流事業に必要な経費＞

舞台芸術事業費	1
1. 催し等事業費	2
（1）主催公演	2
（2）日本祭り開催支援	3
（3）舞台芸術国際共同制作	4
（4）海外派遣助成	5

造形美術事業費	9
1. 催し等事業費	10
（1）ミュージアム基盤整備支援	10
（2）国際展	11
（3）企画展	12
（4）国際交流基金巡回展	13
（5）海外展助成	15

出版事業費	18
1. 文化資料事業費	19
（1）翻訳出版助成	19

人物交流事業費	22
1. 人物交流事業費	23
（1）専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕	23
（2）専門家交流〔舞台芸術チーム〕	24
（3）専門家交流〔美術チーム〕	25
（4）日本美術リサーチフェローシップ	26

情報発信事業費	29
1. 文化資料事業費	30
（1）情報発信〔企画調整・文芸チーム〕	30
（2）情報発信〔舞台芸術チーム〕	31
（3）情報発信〔美術チーム〕	32

映像事業費	33
1. 催し等・映像コンテンツ海外展開事業費	34
（1）日本映画上映	34

（2）日本映画上映（日本映画祭）〔コンテンツ事業開発チーム〕	52
2. 文化資料・映像コンテンツ海外展開事業費	53
（1）放送コンテンツ紹介	53
（2）日本映画等オンライン配信・情報発信	55

アジア文化交流強化事業費	56
1. 文化事業部事業費	57
（1）舞台芸術事業〔WA2.0〕	57
（2）美術事業〔WA2.0〕	59
（3）翻訳出版助成〔WA2.0〕	61
（4）専門家交流事業〔WA2.0〕	62
（5）情報発信事業〔WA2.0〕	63
2. 映像事業部事業費	64
（1）ネットワーク推進チーム〔WA2.0〕	64
（2）コンテンツ事業開発チーム〔WA2.0〕	65
3. 在外事業費	67
（1）プノンペン連絡事務所〔WA2.0〕	67
（2）ビエンチャン連絡事務所〔WA2.0〕	68

＜日本語普及事業に必要な経費＞

日本語事業費	69
1. 日本語企画調整費	70
（1）海外日本語教育企画事業	70
（2）受託事業〔日本語〕	71
2. 海外事業費	72
（1）日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	72
（2）日本語専門家等派遣（日本語専門家）	74
（3）日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	77
（4）日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	78
（5）海外事務所等日本語事業	79
（6）海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	99
（7）海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	102
（8）継承日本語教育事業	108
3. 研修事業費	109
（1）EPA研修（研修実施）	109
（2）EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	110
4. 試験運営費	115
（1）日本語能力試験（JLPT）実施	115
5. 試験制作費	116

(1) 試験問題作成・分析評価	116
6. 外国人材日本語事業費	117
(1) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）	117
(2) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	118
(3) 普及支援員派遣	119
(4) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	120
(5) 現地経費	121
アジア文化交流強化事業費	122
1. 日本語グループ事業費	123
(1) 海外事務所等日本語事業〔WA2.0〕	123
(2) カウンターパート訪日研修〔WA2.0〕（日本語国際センター）	131
(3) キャパシティ・ビルディング〔WA2.0〕（日本語国際センター）	134
(4) 教材作成〔WA2.0〕（日本語国際センター）	137
(5) 日本語パートナーズ研修 （カウンターパート高校生）〔WA2.0〕（関西国際センター）	138
(6) 日本語パートナーズ研修 （カウンターパート大学生）〔WA2.0〕（関西国際センター）	140
(7) eラーニング開発・運用〔WA2.0〕（関西国際センター）	144
2. 日本語パートナーズ事業部事業費	145
(1) 日本語パートナーズ派遣事業〔WA2.0〕	145
(2) 日本語パートナーズ派遣事業（大学連携インターン）〔WA2.0〕	149
(3) 日本語パートナーズフォローアップ事業〔WA2.0〕	155
(4) 日本語専門家等派遣（上級）〔WA2.0〕	156
(5) 日本語専門家等派遣（専門家）〔WA2.0〕	157
(6) 日本語専門家等派遣（指導助手）〔WA2.0〕	161
(7) 日本語パートナーズ派遣事業 （派遣前研修）〔WA2.0〕〔日本語国際センター〕	162
(8) 日本語パートナーズ派遣事業 （派遣前研修）〔WA2.0〕〔関西国際センター〕	163
日本語国際センター事業費	164
1. 研修事業費	165
(1) 【外国人材】教師訪日研修	165
(2) 海外日本語教師基礎研修	170
(3) 海外日本語教師専門研修（国別）	172
(4) 海外日本語教師専門研修（企画型）	175
(5) 海外日本語教師日本語研修	179
(6) 海外日本語教師教授法総合研修	181
(7) 受託研修（日本語国際センター）	183
2. 制作事業費	186
(1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要・論集）	186
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及	187

(3) 【外国人材】教材作成〔日本語国際センター〕	188
(4) 図書館運営（日本語国際センター）	189

関西国際センター事業費

1. 研修事業費	191
(1) 図書館運営（関西国際センター）	191
(2) 専門日本語研修（外交官・公務員）	192
(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）	196
(4) 日本語学習者研修（各国成績優秀者）	197
(5) 日本語学習者研修（大学生・大学院生）（関西国際センター）	199
(6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	200
(7) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	201
(8) 受託研修（関西国際センター）	205
(9) 総合日本語eラーニングコース開発・運用	213
(10) 【外国人材】eラーニング	214

＜日本研究・国際対話事業に必要な経費＞

企画調整事業費	215
1. 日本研究事業費	216
(1) 日本研究資料等提供	216
2. 人物交流事業費	217
(1) 日本研究フェローシップ（機関連携）	217

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費	219
(1) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	219
(2) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）	220
(3) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	221
(4) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）	222
(5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	223
(6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）	224
(7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	225
(8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	226
(9) 日本研究基盤整備〔事業第1チーム〕	227
(10) 日本研究プロジェクト助成〔事業第1チーム〕	229
(11) 日本研究ネットワーク強化〔事業第1チーム〕	230
(12) 日本研究ネットワーク強化助成〔事業第1チーム〕	231
2. 人物交流事業費	232
(1) 日本研究フェローシップ（長期）〔事業第1チーム〕	232
(2) 日本研究フェローシップ（短期）〔事業第1チーム〕	233
(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第1チーム〕	234
(4) 日本研究フェローシップ（運用益）	236

米州・欧州・中東・アフリカ交流事業費	237
1. 日本研究事業費	238
(1) 日本研究ネットワーク強化〔事業第2チーム〕	238
(2) 日本研究ネットワーク強化助成〔事業第2チーム〕	239
(3) 日本研究基盤整備〔事業第2チーム〕	240
(4) 日本研究プロジェクト助成〔事業第2チーム〕	241
(5) 現代日本理解特別プログラム〔事業第2チーム〕	243
2. 人物交流事業費	244
(1) 日本研究フェローシップ（長期）〔事業第2チーム〕	244
(2) 日本研究フェローシップ（短期）〔事業第2チーム〕	246
(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第2チーム〕	247
国際対話事業費	249
1. 催し等事業費	250
(1) 国際対話・ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕	250
(2) 国際対話・ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕	251
(3) 日中知的交流強化	252
2. 運営諸費	253
(1) ニューヨーク日本文化センター各種事業	253
日米交流推進費	257
1. 催し等事業費	258
(1) 日米グローバル・パートナーシップ強化〔事業第1チーム〕	258
(2) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第1チーム〕	259
(3) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第2チーム〕	261
2. 人物交流事業費	262
(1) 市民交流支援（JOI）	262
日中21世紀事業基金	264
1. 催し等事業費	265
(1) ネットワーク整備事業（主催）	265
(2) 中国「ふれあいの場」事業	266
2. 人物交流事業費	268
(1) 日中高校生交流事業（招へい）	268
(2) 日中高校生交流事業（対話・協働プログラム）	269
(3) 日中次世代交流ネットワーク助成	270
3. 文化資料事業費	271
(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）	271
4. 運営諸費	272
(1) 北京日本文化センター〔日中〕	272
アジア文化交流強化事業費	273

1. 日本研究部事業費	274
(1) 人物交流促進事業〔WA2.0〕	274
(2) 研究フェローシップ〔WA2.0〕	275
(3) 研究ネットワーク強化〔WA2.0〕	276
(4) 研究ネットワーク強化助成〔WA2.0〕	277
2. 国際対話部事業費	279
(1) 次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・企画開発チーム〕	279
(2) 次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・事業第1チーム〕	280
(3) 次世代共創知的ネットワーク強化助成〔WA2.0・事業第1チーム〕	281
(4) 次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・事業第2チーム〕	282
(5) 中高教員交流	283
＜調査研究及び情報提供事業等に必要な経費＞	284
広報事業費	284
1. 文化資料事業費	285
(1) 広報事業	285
2. 調査研究費	286
(1) 本部ライブラリー・受付関連事業	286
(2) 国際交流顕彰事業	287
企画・評価費	289
1. 調査研究費	290
(1) 調査研究	290
(2) 事業評価	291
文化事情調査費	292
1. 調査研究費	293
(1) 文化事情調査	293
アジア文化交流強化事業費	294
1. 広報部・企画部事業費	295
(1) 全体広報事業費〔WA2.0・広報部〕	295
＜在外事業に必要な経費＞	296
在外事業費	296
1. 支部	297
(1) 京都支部	297
2. 海外事務所	299
(1) ローマ日本文化会館	299
(2) ケルン日本文化会館	301
(3) パリ日本文化会館	304

(4) ソウル日本文化センター	315
(5) 北京日本文化センター	319
(6) ジャカルタ日本文化センター	321
(7) バンコク日本文化センター	322
(8) マニラ日本文化センター	323
(9) クアラルンプール日本文化センター	324
(10) ヤンゴン日本文化センター	325
(11) ニューデリー日本文化センター	326
(12) シドニー日本文化センター	328
(13) トロント日本文化センター	330
(14) ニューヨーク日本文化センター	335
(15) ロサンゼルス日本文化センター	338
(16) メキシコ日本文化センター	339
(17) サンパウロ日本文化センター	341
(18) リマ日本文化センター	343
(19) ロンドン日本文化センター	344
(20) マドリード日本文化センター	347
(21) ブダペスト日本文化センター	350
(22) モスクワ日本文化センター	352
(23) カイロ日本文化センター	353
(24) ベトナム日本文化交流センター	355

アジア文化交流強化事業費	356
1. 海外事務所事業費〔WA2.0〕	357
(1) 海外事務所事業	357

＜文化交流施設等協力事業に必要な経費＞	369
文化交流施設等協力事業費	369
1. 文化交流施設等協力事業費	370
(1) 人物交流特定寄附	370
(2) 日本研究特定寄附	371
(3) 日本語特定寄附	372
(4) 催し等特定寄附	373

＜補正予算による特別事業に必要な経費＞	374
文化芸術交流事業費（補正）	374
1. 文化芸術交流事業費（補正）	375
(1) 大阪・関西万博における途上国支援	375
(2) 日本映画等オンライン配信・情報発信「オンライン日本映画祭」	376
(3) 日本映画等オンライン配信・情報発信「JFF Theater」	377

日本語普及事業費（補正）	378
1. 制作事業費（補正）	379
(1) 教材作成〔R5外国人材・日本語国際センター〕	379

日本研究・国際対話事業費（補正）	380
1. 親日派・知日派育成事業（R5）	381
(1) 現代日本理解特別プログラム〔R5知日派・日本研究部〕	381
(2) 日本研究基盤整備〔R5知日派・日本研究部企画調整チーム〕	382
2. FOIP実現のためのフェローシップ・プログラム（R4）	383
(1) JFIPPフェロー（リサーチ）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕	383
(2) JFIPPフェロー（関連事業）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕	384
(3) 海外事務所事業〔FOIP・R4・国際対話部企画開発チーム〕	385
(4) JFIPPフェロー（助成）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕	386

＜その他＞	387
その他	387
1. その他	388
(1) 後援名義の付与〔広報部〕	388
(2) 後援名義の付与〔日本語国際センター〕	395

プログラム名索引（五十音順）	396
----------------	-----

（注）

1. 本事業実績は、事業の実施期間が令和6（2024）年度（2024年4月1日～2025年3月31日）内のもの、及び実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
2. 人名は敬称略とする。

プログラム別支出額一覧

(単位：円)

文化芸術交流事業に必要な経費	
文化事業費	支出額
文化事業一般業務〔企画調整・文芸チーム〕	9,371,403
文化事業一般業務〔舞台芸術チーム〕	2,428,644
主催公演	17,791,968
日本祭り開催支援	64,086,887
舞台芸術国際共同制作	43,219,211
海外派遣助成	70,857,911
文化事業一般業務〔美術チーム〕	6,341,880
ミュージアム基盤整備支援	39,208,167
国際展	78,984,772
企画展	37,095,614
基金巡回展	109,993,665
海外展助成	36,581,801
翻訳出版助成	26,295,228
専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕	8,275,971
専門家交流〔舞台芸術チーム〕	4,238,809
専門家交流〔美術チーム〕	15,348,725
日本美術リサーチフェローシップ	14,594,650
情報発信〔企画調整・文芸チーム〕	17,286,825
情報発信〔舞台芸術チーム〕	25,171,508
情報発信〔美術チーム〕	1,653,840
文化事業費 小計	628,827,479

映像事業費	支出額
日本映画上映	101,178,480
日本映画上映〔コンテンツ事業開発チーム〕	24,514,169
映像事業一般業務	13,650,250
テレビ番組の放送	5,493,900
日本映画等オンライン情報発信	3,302,076
日本映画等オンライン配信・情報発信〔コンテンツ事業開発チーム〕	154,238,161
映像事業費 小計	302,377,036

アジア文化交流強化事業費（WA2.0／文化芸術映像）	支出額
文化事業一般業務〔WA2.0・企画調整・文芸チーム〕	22,110
主催公演〔WA2.0〕	21,278,861
舞台芸術国際共同制作〔WA2.0〕	5,847,030
海外派遣助成〔WA2.0〕	11,030,000
文化事業一般業務〔WA2.0・美術チーム〕	212,827
企画展〔WA2.0〕	1,993,551
基金巡回展〔WA2.0〕	21,744,473
海外展助成〔WA2.0〕	1,700,000
翻訳出版助成〔WA2.0〕	2,813,609
専門家交流〔WA2.0・企画調整・文芸チーム〕	2,429,525
専門家交流〔WA2.0・舞台芸術チーム〕	15,397,280
情報発信〔WA2.0・舞台芸術チーム〕	19,284,378
海外派遣助成（企画参画型）〔WA2.0〕	3,994,000
日本映画上映〔WA2.0・ネットワーク推進チーム〕	2,580,341

映像人材交流・育成〔WA2.0・ネットワーク推進チーム〕	31,736,078
映像事業一般業務〔WA2.0・コンテンツ事業開発チーム〕	4,540,988
日本映画上映〔WA2.0・コンテンツ事業開発チーム〕	88,402,315
日本映画等オンライン配信・情報発信〔WA2.0〕	33,343,744
NP連携映像事業〔WA2.0・コンテンツ事業開発チーム〕	1,191,085
プノンペン連絡事務所〔WA2.0〕	423,799
ビエンチャン連絡事務所〔WA2.0〕	4,322,328
アジア文化交流強化事業費（WA2.0） 小計	274,288,322

文化芸術交流事業に必要な経費 合計	1,205,492,837
--------------------------	----------------------

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費	支出額
日本語企画一般業務	15,837,682
企画・調査【外国人材】	5,139,116
受託事業【日本語】	436,332
海外日本語教育企画事業	61,863,464
講座調整員確保費	37,659,229
調整員確保費【外国人材】	40,637,551
JFT-Basic実施	928,136,935
普及支援員派遣【外国人材】	13,323,949
【外国人材】日本語専門家等派遣（専門家）	36,695,559
現地経費【外国人材】	70,053,368
調整員派遣費【外国人材】	2,948,770
【外国人材】日本語専門家等派遣（指導助手）	9,952,384
日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	312,403,044

日本語専門家等派遣（日本語専門家）	288,697,614
日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	36,780,941
日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	113,652,875
海外拠点等日本語事業	323,613,488
海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	6,799,916
海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	26,523,049
継承日本語教育事業	388,556
EPA研修（研修実施）	295,227,059
EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	182,397,812
EPA研修（調整員派遣）	4,570,390
EPA調整員確保費	90,393,316
日本語能力試験一般業務	144,320,115
日本語能力試験実施	621,339,003
試験問題作成・分析評価	151,312,472
日本語事業費 小計	3,821,103,989

アジア文化交流強化事業費（WA2.0／日本語）	支出額
海外拠点等日本語事業〔WA2.0〕	146,645,976
CP研修一般業務〔WA2.0・日本語国際センター〕	10,850,188
CP訪日研修〔WA2.0・日本語国際センター〕	26,232,402
CP（キャパシティ・ビルディング）〔WA2.0〕	23,346,231
教材作成〔WA2.0・日本語国際センター〕	3,852,371
運営諸費〔WA2.0・関西国際センター〕	7,049,900
研修事業一般業務〔WA2.0・関西国際センター〕	4,076,652
NP（CP高校生研修）〔WA2.0・関西国際センター〕	11,264,920
NP（CP大学生研修）〔WA2.0・関西国際センター〕	34,814,509
eラーニング開発・運用〔WA2.0・関西国際センター〕	4,153,192
NP派遣事業〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	412,899,646

NP派遣事業（大学連携インターン）〔WA2.0〕	25,200,514
NPフォローアップ事業〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	9,104,454
日本語専門家等派遣（上級）〔WA2.0〕	103,106,944
日本語専門家等派遣（専門家）〔WA2.0〕	176,255,562
日本語専門家等派遣（指導助手）〔WA2.0〕	19,241,810
NP運営諸費〔WA2.0・関西国際センター〕	3,925,250
NP研修事業一般業務〔WA2.0・関西国際センター〕	20,211,778
NP派遣前研修〔WA2.0・関西国際センター〕	43,583,177
NP派遣前研修〔WA2.0・日本語国際センター〕	11,389,852
ジャカルタ〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	58,247,476
バンコク〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	34,867,984
マニラ〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	10,789,758
クアラルンプール〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	21,452,545
ベトナム〔WA2.0・日本語パートナーズ〕	20,523,407
アジア文化交流強化事業費（WA2.0） 小計	1,243,086,498

日本語国際センター事業費	支出額
運営諸費〔日本語国際センター〕	220,732,918
研修一般業務〔日本語国際センター〕	22,569,346
【外国人材】教師訪日研修	40,780,894
海外日本語教師基礎研修	33,238,653
海外日本語教師専門研修（国別）	11,912,077
海外日本語教師日本語研修	20,528,598
受託研修〔日本語国際センター〕	6,511,288
海外日本語教師専門研修（企画型）	11,196,283
海外日本語教師教授法総合研修	22,826,542

制作一般業務	9,089
【外国人材】教材作成〔日本語国際センター〕	11,191,371
海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要・論集）	410,692
日本語教材・教授法等開発・普及	34,468,720
図書館運営〔日本語国際センター〕	4,567,362
日本語国際センター事業費 小計	440,943,833

関西国際センター事業費	支出額
運営諸費〔関西国際センター〕	222,778,677
研修事業一般業務〔関西国際センター〕	7,225,168
調査研究〔関西国際センター〕	568,668
【外国人材】企画・調査	1,474,299
【外国人材】eラーニング	33,567,655
図書館運営〔関西国際センター〕	5,918,699
専門日本語研修（外交官・公務員）	67,748,738
専門日本語研修（文化・学術専門家）	8,977,276
日本語学習者研修（各国成績優秀者）	29,748,677
日本語学習者研修（企画型）〔関西国際センター〕	5,542,854
日本語学習者研修（高校生）〔関西国際センター〕	5,738,140
海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	220,748
受託研修〔関西国際センター〕	24,263,964
総合日本語eラーニングコース開発・運用	78,827,721
関西国際センター事業費 小計	492,601,284

日本語普及事業に必要な経費 合計	5,997,735,604
-------------------------	----------------------

日本研究・国際対話事業に必要な経費

日本研究事業費	支出額
日本研究一般業務〔企画調整チーム〕	6,206,542
日本研究資料等提供	79,200
日本研究フェローシップ（機関連携）	8,745,618
日本研究一般業務〔事業第1チーム〕	7,486,184
日本研究ネットワーク強化〔事業第1チーム〕	1,660,393
北京日本学研究センター派遣（北外）	14,829,400
北京日本学研究センター派遣（北大）	5,730,804
北京日本学研究センター招へい（北外）	22,433,140
北京日本学研究センター招へい（北大）	14,100,699
北京日本学研究センター運営（北外）	4,374,821
北京日本学研究センター運営（北大）	10,126,600
北京日本学研究センター研究支援（北外）	10,686,719
北京日本学研究センター研究支援（北大）	124,533
日本研究基盤整備〔事業第1チーム〕	26,197,008
日本研究プロジェクト助成〔事業第1チーム〕	9,420,345
日本研究ネットワーク強化助成〔事業第1チーム〕	8,643,694
日本研究フェローシップ（長期）〔事業第1チーム〕	34,848,411
日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第1チーム〕	58,600,152
日本研究フェローシップ（短期）〔事業第1チーム〕	9,512,695
日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）	1,600,000
日本研究一般業務〔事業第2チーム〕	18,000,419
日本研究ネットワーク強化〔事業第2チーム〕	23,491
日本研究ネットワーク強化助成〔事業第2チーム〕	17,095,293
日本研究基盤整備〔事業第2チーム〕	81,062,092
日本研究プロジェクト助成〔事業第2チーム〕	22,543,326

現代日本理解特別プログラム〔事業第2チーム〕	29,712,544
日本研究フェローシップ（長期）〔事業第2チーム〕	52,720,635
日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第2チーム〕	47,902,811
日本研究フェローシップ（短期）〔事業第2チーム〕	15,654,844
日本研究事業費 小計	540,122,413

国際対話事業費	支出額
日中高校生交流事業（招へい）	39,484,285
日中高校生交流事業（対話・協働プログラム）	223,828
日中次世代交流ネットワーク助成	2,285,097
ネットワーク整備事業（主催）	20,571,053
中国「ふれあいの場」事業	12,527,105
ネットワーク整備事業（ウェブサイト）	6,516,002
運営諸費	1,054,011
北京日本文化センター〔日中〕	13,391,144
カルコン運営費	17,018,419
国際対話・ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕	21,333,463
国際対話・ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕	305,600
国際対話一般業務〔企画開発チーム〕	6,974,187
国際対話一般業務〔事業第1チーム〕	309,647
国際対話一般業務〔事業第2チーム〕	24,696
日中知的交流強化	11,097,248
ニューヨーク日本文化センター各種事業	131,130,983
市民交流支援（JOI）	160,462,665
日米交流一般業務〔事業第1チーム〕	3,407,569
日米交流一般業務〔事業第2チーム〕	5,390
日米グローバル・パートナーシップ強化助成	203,080,850
日米グローバル・パートナーシップ強化〔事業第1チーム〕	15,117,439

日米相互理解促進	544, 500
国際対話事業費 小計	666, 865, 181

アジア文化交流強化事業費（WA2.0／日本研究・国際対話）	支出額
人物交流促進事業〔WA2.0〕	4, 182, 931
研究フェローシップ〔WA2.0〕	10, 985, 004
研究ネットワーク強化〔WA2.0〕	46, 076, 120
研究ネットワーク強化助成〔WA2.0〕	36, 062, 633
次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0〕	15, 370, 036
次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0〕	7, 387, 622
次世代共創知的ネットワーク強化助成〔WA2.0〕	16, 168, 279
次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0〕	20, 509, 740
中高教員交流	47, 448, 198
一般業務〔WA2.0・国際対話部企画開発チーム〕	3, 372, 630
一般業務〔WA2.0・国際対話部事業第1チーム〕	2, 331, 014
一般業務〔WA2.0・国際対話部事業第2チーム〕	69, 895
プノンペン連絡事務所〔WA2.0〕	22, 468, 752
ビエンチャン連絡事務所〔WA2.0〕	21, 146, 962
アジア文化交流強化事業費（WA2.0） 小計	253, 579, 816

日本研究・国際対話事業に必要な経費 合計	1, 460, 567, 410
-----------------------------	-------------------------

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

広報事業費	支出額
一般業務〔広報部〕	5, 925, 089
広報事業	88, 677, 183

本部ライブラリー・受付関連事業	26, 133, 010
国際交流顕彰事業	55, 460, 273
広報事業費 小計	176, 195, 555

企画事業費	支出額
企画評価一般業務（調査）	4, 152, 041
調査研究	86, 241
事業評価〔企画部〕	768, 219
文化事情調査	1, 148, 945
企画事業費 小計	6, 155, 446

アジア文化交流強化事業費（WA2.0）_広報企画	支出額
全体広報事業費〔WA2.0・広報部〕	16, 529, 251
アジア文化交流強化事業費（WA2.0） 小計	16, 529, 251

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費 合計	198, 880, 252
-------------------------------	----------------------

在外事業に必要な経費

京都支部事業費	支出額
京都支部	11, 128, 253
京都支部事業費 小計	11, 128, 253

在外事業費	支出額
海外事務所一般業務	37, 928, 539
ローマ日本文化会館	123, 309, 448
ケルン日本文化会館	146, 066, 909

パリ日本文化会館	724, 802, 976
ソウル日本文化センター	192, 704, 308
北京日本文化センター	147, 887, 409
ジャカルタ日本文化センター	125, 724, 274
バンコク日本文化センター	95, 052, 857
マニラ日本文化センター	57, 870, 879
クアラルンプール日本文化センター	69, 106, 969
ヤンゴン日本文化センター	32, 597, 104
ニューデリー日本文化センター	111, 666, 755
シドニー日本文化センター	253, 163, 292
トロント日本文化センター	152, 202, 379
ニューヨーク日本文化センター	274, 860, 645
ロサンゼルス日本文化センター	179, 886, 711
メキシコ日本文化センター	62, 823, 747
サンパウロ日本文化センター	111, 055, 638
リマ日本文化センター	34, 179, 331
ロンドン日本文化センター	143, 464, 119
マドリード日本文化センター	67, 656, 527
ブダペスト日本文化センター	54, 420, 330
モスクワ日本文化センター	30, 300, 485
カイロ日本文化センター	41, 279, 292
ベトナム日本文化交流センター	72, 531, 441
在外事業費 小計	3, 342, 542, 364

アジア文化交流強化事業費（WA2. 0／在外事業）	支出額
ジャカルタ〔WA2. 0〕	21, 637, 983
バンコク〔WA2. 0〕	18, 158, 735
マニラ〔WA2. 0〕	40, 882, 744

クアラルンプール〔WA2. 0〕	28, 025, 009
ヤンゴン〔WA2. 0〕	1, 964, 597
ベトナム〔WA2. 0〕	35, 935, 213
アジア文化交流強化事業費（WA2. 0） 小計	146, 604, 281

在外事業に必要な経費 合計	3, 500, 274, 898
----------------------	-------------------------

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費	支出額
特定寄附・特定助成一般	445, 507
人物交流特定寄附	36, 454, 713
日本研究特定寄附	4, 373, 400, 000
日本語特定寄附	2, 925, 273
催し等特定寄附	91, 149, 500
文化交流施設等協力事業費 小計	4, 504, 374, 993

文化交流施設等協力事業に必要な経費 合計	4, 504, 374, 993
-----------------------------	-------------------------

補正予算による特別事業に必要な経費

補正予算特別事業費	支出額
日本映画等オンライン配信・情報発信〔R4映像〕	127, 866, 500
教材作成・補正〔R5外国人材・日本語国際センター〕	595, 628
調整員確保費〔R6外国人材〕	12, 212, 232
日本語専門家等派遣（専門家）〔R6外国人材〕	14, 330, 794

日本語専門家等派遣（指導助手）〔R6外国人材〕	2,536,753
海外拠点等日本語事業〔R6外国人材〕	4,328,900
JFIPPフェロー（リサーチ）〔R4F01P・国際対話部事業第1チーム〕	79,134,966
JFIPPフェロー（ネットワーク）〔R4F01P・国際対話部事業第1チーム〕	10,842,694
JFIPPフェロー（関連事業）〔R4F01P・国際対話部事業第1チーム〕	23,790,439
海外拠点事業〔R4F01P・国際対話部企画開発チーム〕	5,057,928
JFIPPフェロー（助成）〔R4F01P・国際対話部事業第1チーム〕	140,912,676
現代日本理解特別プログラム〔R5知日派〕	42,498,932
日本研究基盤整備〔R5知日派〕	6,110,866
補正予算特別事業費 小計	470,219,308

補正予算による特別事業に必要な経費 合計	470,219,308
-----------------------------	--------------------

事業費総計	17,337,545,302
--------------	-----------------------

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) 舞台芸術国際共同制作
- (4) 海外派遣助成

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	大池容子×ビルケント大学『かがやく都市』現代演劇公演（トルコ）	トルコ	2024/10/23 ～ 2025/02/22	日・トルコ外交関係樹立100周年を記念し、劇団「うさぎストライプ」を主宰する劇作家・演出家の大池容子がトルコ・アンカラにあるビルケント大学に滞在し、同大学演劇学科所属の学生らと共に、大池による戯曲『かがやく都市』共同制作・上演を実施
2	山海塾『あわせ鏡のはざまでーうつし』公演	トルコ	2024/10/15 ～ 2024/10/27	日・トルコ外交関係樹立100周年を記念し、イスタンブール演劇祭にて慶應義塾大学アート・センターの石本華江による舞踏に関するレクチャー及び山海塾による『あわせ鏡のはざまでーうつし』公演とワークショップを実施

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める対象国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第20回日韓交流おまつり	韓国	2024/09/20 ～ 2024/09/24	韓国（ソウル）で開催された「第20回日韓交流おまつり」にて、女性ダンスグループ「アバンギャルディ」の公演を実施
2	全米桜祭り2025	米国	2025/03/20 ～ 2025/03/24	米国で最大規模を誇る「全米桜祭り」の開会式に公演団を派遣。熊本県重要無形文化財に指定されている清和文楽による人気漫画『ONE PIECE』とのコラボレーション作品、『トイレの神様』で大ヒットを記録した植村花菜ことKa-Naによる歌唱パフォーマンス、世界で活躍するタップダンサーの熊谷和徳によるステージを披露することにより、ワシントンD.C. の一般市民及び政府関係者等に対し日本の多様な文化を紹介。日本の多様な舞台作品を通じ、米国における対日理解の促進と共に、幅広いジャンルの日本文化に対する関心の高まりを期待して実施
3	第40回Veranos de la Villaフェスティバル（スペイン）	スペイン	2024/07/18 ～ 2024/08/20	日本祭り開催支援事業の一環として、「Veranos de la Villa（ヴェラノス・デ・ラ・ヴィジャ）」と共催で、3組のアーティストによる公演とインスタレーション等を実施。「Veranos de la Villaフェスティバル」は、マドリード市内の数多くの会場で質の高い文化芸術を提供することを目的として、マドリード市文化観光スポーツ局によって毎年夏に開催され、多くの市民や国内外の観光客に親しまれている。2024年は日本が招待国となり、梅田宏明 + 「Somatic Field Project」によるコンテンポラリーダンス公演、現代アートチーム「目 [mé]」による作品発表、フラメンコ舞踊団「ARTE Y SOLERA」と歌舞伎俳優・中村壱太郎による舞踊公演を開催

1. 催し等事業費／ (3) 舞台芸術国際共同制作

日本と海外のアーティストによるさまざまなジャンルの舞台公演の国際共同制作企画を実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
1	一般社団法人音楽詩劇研究所	韓国	2024/06/25 ～ 2025/03/31	一般社団法人音楽詩劇研究所	河崎純・音楽詩劇研究所（日本、作曲家・演出家）及びチョン・ウォンキ（韓国、作曲家・演出家）による音楽詩劇「黒潮プロジェクト 台湾-与那国-済州『そして魂と踊れ』『ユーラシアンオペラ Op.4 黒潮の子』」の国際共同制作
2	一般社団法人KYOTO EXPERIMENT	台湾	2024/06/11 ～ 2025/03/31	一般社団法人KYOTO EXPERIMENT	チーム・チープロのメンバーとして東京を拠点に活動するダンスアーティストの松本奈々子と、台湾の原住民族であるタイヤル族にルーツをもつ、現代美術家のアンチー・リン（チウス・タホス）による『ねばねばの手、ぬわれた山々』の国際共同制作
3	一般社団法人P	米国	2024/06/14 ～ 2025/03/31	一般社団法人P	金山寿甲（日本、劇作家・演出家）及びエス・リー（米国、劇作家・俳優）による演劇ワークインプログレス作品『K演劇』の国際共同制作
4	公益財団法人神奈川芸術文化財団	英国	2024/07/08 ～ 2025/03/31	公益財団法人神奈川芸術文化財団	KAAT神奈川芸術劇場とスコットランド拠点の劇団「Vanishing Point」による村上春樹の短編『品川猿』や『品川猿の告白』を原作とした国際共同制作作品
5	合同会社アルシュ	フランス	2024/06/07 ～ 2025/03/31	合同会社アルシュ	タニノクロウ（日本、劇作家）及びフランス国立演劇センタージュヌヴィリエ劇場（フランス、劇場）による演劇作品『Maitre Obscur』の国際共同制作
6	オブザーバー報告書作成	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	舞台芸術国際共同制作に係る各事業の制作過程をオブザーバーによって記録し、報告書を作成

1. 催し等事業費／（4）海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
1	アジア・ミーツ・アジア『ECHO of the Earth』（演劇）韓国公演・ワークショップ	韓国	2024/10/17 ～ 2024/10/28	アジア・ミーツ・アジア	大韓民国（釜山）で「アジア・ミーツ・アジア」による公演・ワークショップ・シンポジウムを実施
2	太鼓芸能集団 鼓童（和太鼓）中国公演	中国	2024/10/17 ～ 2024/10/25	株式会社北前船（鼓童）	中華人民共和国（蘇州、上海）において、太鼓芸能集団「鼓童」による『打男 DADAN』公演（演出：坂東玉三郎）を実施
3	くむんだー郡上（建築）オーストラリア レクチャー・デモンストレーション・ ワークショップ	オーストラリア	2025/02/03 ～ 2025/02/19	くむんだー郡上、兼定 裕嗣	オーストラリア（ホバート、シドニー）の2都市において「木製ジャングルジム“くむんだー”のワークショップ」や「大工技術の講演と木工のHands On」、また「関連する技術の資料等の展示」という手法を用いて、伝統的な木造建築を中心とした日本の技術や木の文化について交流事業を実施。また自然豊かな岐阜県や郡上市の特徴ある地域性についてもパネル展示等を実施
4	木村優一・太鼓楽団大地の会（和太鼓） 米国公演・デモンストレーション・ワー クショップ	米国	2024/05/02 ～ 2024/05/15	株式会社ワンウッド、 木村 麻由子	米国（シアトル、トーランス、セント・ポール）にて、木村優一と太鼓楽団「大地の会」によるデモンストレーション、ワークショップ、コンサートの実施
5	十川大希、アラン・シナンジャ（ダン ス）米国デモンストレーション	米国	2024/06/23 ～ 2024/07/08	NPO法人DANCE BOX	米国（ポートランド/メイン州）の「Bates Dance Festival」で十川大希とアラン・シナンジャによる滞在制作、ワーク・イン・プログレス上演及びワークショップを実施
6	田中悠美子（三味線）米国公演	米国	2024/09/06 ～ 2024/09/21	長江 由美子	米国（ニューヨーク）において義太夫三味線演奏家・田中悠美子による現代人形劇『Dogugaeshi』の演奏を実施
7	ミュージック・フロム・ジャパン推進実 行委員会（音楽）米国公演・レク チャー・デモンストレーション・ワー クショップ	米国	2025/02/13 ～ 2025/02/26	ミュージック・フロ ム・ジャパン推進実 行委員会	米国（ニューヨーク）でミュージック・フロム・ジャパン・推進実行委員会によるミュージック・フロム・ジャパン50周年記念2025年音楽祭『第10回アーティスト・レジデンス』及び遠藤真理子、大畑真、冷水乃栄流によるコンサート『最近の日本の音V』、雅楽アンサンブル「時の聲」による古典、川上統、山本哲也のコンサートを実施
8	Co. Ruri Mito（ダンス）米国公演・ ワークショップ	米国	2025/01/01 ～ 2025/01/13	一般社団法人Co. Ruri Mito	アメリカ（チャタム、ニューヨーク）でCo. Ruri Mitoによる『Matou』『Where we were born』の上演ツアーを実施
9	倭-YAMATO（和太鼓）欧州・北米公演	米国、ドイツ、カナ ダ、オーストリア、 スイス、チェコ、ス 페인	2024/11/25 ～ 2025/03/31	株式会社魂源堂	スペイン（3都市）、チェコ（プラハ等6都市）、スイス（チューリッヒ）、オーストリア（ウィーン）、ドイツ（ハンブルグ、ドルトムント、シュトゥットガルト）、カナダ（バンクーバー等6都市）、米国（ロサンゼルス等29都市）で、「倭-YAMATO」による和太鼓の公演ツアーを実施
10	吉田亜希（サーカス）パナマ公演・ワー クショップ	パナマ	2024/10/05 ～ 2024/10/16	吉田 亜希	パナマ共和国（パナマシティ）のPRISMA-International Contemporary Dance Festivalで吉田亜希らによるサーカスの公演及びワークショップを実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
11	鈴木隆太郎（音楽）ブラジル・コロンビア公演・レクチャー	コロンビア、ブラジル	2024/09/19 ～ 2024/10/11	鈴木隆太郎、鈴木 隆太郎	ブラジル（ティラデンテス、サンパウロ）、コロンビア（カリ、ボゴタ）で鈴木隆太郎によるピアノリサイタル及び公開マスタークラスを実施
12	浜野龍峰（書道）コロンビア・チリデモンストレーション・ワークショップ	チリ、コロンビア	2024/10/07 ～ 2024/10/29	浜野 敏典（浜野 龍峰）	コロンビア（カリ、ボゴタ）及びチリ（バルビディア、サンチアゴ）で書家・浜野龍峰によるデモンストレーション及び講演、指導を実施
13	あべや（邦楽）ブラジル・アルゼンチン公演・ワークショップ	ブラジル、アルゼンチン	2024/08/16 ～ 2024/09/01	株式会社三六屋、阿部 洋介	民謡バンド「あべや」が、ブラジル（タウバテ、サンパウロ、マナウス、サルヴァドル）及びアルゼンチン（ブエノスアイレス）にて津軽三味線／民謡公演・ワークショップを実施
14	鯨井謙太郎（舞踏）英国・イタリア公演・ワークショップ	イタリア、英国	2024/11/11 ～ 2024/11/26	鯨井 謙太郎	英国（ロンドン）・イタリア（ローマ、サンタ・マリネッラ）で鯨井謙太郎による新作舞踏公演『舞踏計画Vol.1 ubusuna』の上演及びワークショップを実施
15	迦陵頻伽聲明研究会（仏教音楽）英国公演・デモンストレーション	英国	2024/05/19 ～ 2024/05/27	迦陵頻伽聲明研究会	英国（ノリッジ市）で迦陵頻伽聲明研究会による聲明公演・デモンストレーションを実施
16	神里雄大『親愛なる潜在的外国人の皆様へ』（演劇）英国公演・ワークショップ	英国	2024/06/10 ～ 2024/07/01	神里 雄大、神里 雄大	英国（ランカスター、マンチェスター/サルフォード、ロンドン）で神里雄大による『親愛なる潜在的外国人の皆様へ』公演またはワークショップを実施
17	中間アヤカ（ダンス）オーストリア公演	オーストリア	2024/04/26 ～ 2024/05/07	中間 彩夏	オーストリア（ザンクト・ペルテン）の芸術祭「Tangente St. Polten」にて、ダンサー・中間アヤカによるダンス公演を実施
18	大友良英スペシャルビッグバンド（音楽）欧州公演・ワークショップ	オーストリア、ポーランド、英国、ドイツ、リトアニア、ベルギー、チェコ、イタリア、スロバキア	2024/10/15 ～ 2024/11/11	OSBC	リトアニア（ヴィリニユス）、ポーランド（カトヴィツェ、ワルシャワ）、スロバキア（ブラチスラバ）、イタリア（ボローニャ）、英国（ロンドン）、ベルギー（ブリュッセル）、ドイツ（ドルトムント、ベルリン）、チェコ（プラハ）、オーストリア（グラーツ、ヴェルス、ウィーン）で大友良英スペシャルビッグバンドによるコンサート、ワークショップを実施
19	中田佳代子・岩手民謡協会（舞踊・郷土芸能）スペイン公演	スペイン	2025/03/05 ～ 2025/03/15	カヨコフラメンコスタジオ 中田佳代子	スペイン（バルセロナ、ウエルバ、コリア・デル・リオ）で「岩手民謡協会」と中田佳代子によるフラメンコ公演『TOHOGU—東北—』を実施
20	HA・YA・TO PROJECT（和太鼓）スペイン・フランス公演	スペイン、フランス	2024/11/11 ～ 2024/11/27	金刺 啓太	スペイン（トレド、グアダラハラ、サラゴサ、ログローニョ）及びフランス（カルカソンヌ）で、「HA・YA・TO PROJECT」メンバーによる和太鼓の公演を実施
21	バッハ・コレギウム・ジャパン（音楽）西欧公演	スペイン、フランス、オランダ、ドイツ	2025/01/21 ～ 2025/02/03	有限会社バッハ・コレギウム・ジャパン	フランス（パリ、トゥールーズ）スペイン（マドリード、バルセロナ）オランダ（フローニンゲン、ハーグ）ドイツ（デュッセルドルフ）でバッハ・コレギウム・ジャパンのコンサートを実施
22	鈴木ユキオ（舞踏）ドイツ公演・ワークショップ	ドイツ	2024/05/27 ～ 2024/06/04	鈴木 幸夫	ドイツ（デュッセルドルフ）のGHOST 4 Butoh Soundart Festivalで鈴木ユキオらによる公演・ワークショップを実施
23	伊藤比呂美（文学）欧州公演・レクチャー・ワークショップ	ドイツ、イタリア、ポーランド、ノルウェー	2024/05/29 ～ 2024/06/15	伊藤 比呂美、伊藤 比呂美	イタリア（トリノ）、ドイツ（ベルリン）、ポーランド（コウオブジェグ、ワルシャワ）、ノルウェー（オスロ）にて、伊藤比呂美による詩についての研究会及び朗読会を実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
24	武本拓也（演劇・ダンス）米国・英国・ドイツ公演・レクチャー・ワークショップ	ドイツ、英国、米国	2024/11/02 ～ 2024/11/27	武本拓也	米国（ニューヨーク）、英国（マンチェスター、ランカスター）、ドイツ（デュッセルドルフ、ハンプルク）にて、武本拓也による『See a Beetle』公演、レクチャー、ワークショップを実施
25	波多野敦子（音楽）ドイツ・ベルギー公演	ドイツ、ベルギー	2024/10/02 ～ 2024/10/24	中田 敦子	ドイツ（ベルリン、ケルン）、ベルギー（ブリュッセル、アントワープ）にて波多野敦子による「ストリングソロパフォーマンス and コラボレーションズ」パフォーマンスを実施
26	梅田宏明（ダンス）フランス公演	フランス	2024/10/01 ～ 2024/10/10	梅田 宏明	フランス（ガルジュ＝レ＝ゴネス・メラン）で梅田宏明による『split flow』と『assimilating』公演の実施
27	小越友也 他（琉球舞踊・映像）フランス公演	フランス	2025/03/04 ～ 2025/03/14	小越 友也	フランス（パリ・モンペリエ・モンレジョ・トゥールーズ）にて琉球舞踊の映画上演及び舞台公演を実施
28	石橋英子（音楽・映像）欧州・韓国公演・レクチャー	フランス、イタリア、ドイツ、クロアチア、韓国、英国	2024/10/29 ～ 2024/11/18	石橋 英子	フランス（パリ）、英国（ロンドン）、クロアチア（ザグレブ）、ドイツ（ベルリン）、イタリア（サレルノ、パドヴァ）、韓国（ソウル）で石橋英子による『GIFT』公演を実施
29	能作文徳・常山未央（建築）西欧レクチャー	ドイツ、イタリア、オランダ、英国、スイス	2025/03/03 ～ 2025/03/24	能作 文徳	オランダ（アムステルダム）、英国（ロンドン）、イタリア（ミラノ）、ドイツ（ベルリン）、ベルギー（ゲント）、スイス（バーゼル、メンドリシオ）で能作文徳・常山未央によるレクチャー、トークイベントを実施
30	シアター能楽（能楽）フランス・ルクセンブルク公演・レクチャー・デモンストレーション	フランス、ルクセンブルク	2024/11/07 ～ 2024/11/22	シアター能楽	フランス（パリ、オルレアン）ルクセンブルク（ルクセンブルク）でリチャード・エマートらシアター能楽・CompagnieSangaku共演によるフランス語能『メデア』公演を実施
31	チェルフィッチュ『宇宙船イン・ビトゥイーン号の窓』（演劇）ベルギー・韓国公演	ベルギー、韓国	2024/05/15 ～ 2024/05/27	チェルフィッチュ	ベルギー（ブリュッセル）、韓国（ソウル）で「チェルフィッチュ」による『宇宙船イン・ビトゥイーン号の窓』公演を実施
32	高谷史郎（メディアパフォーマンス）エストニア公演	エストニア	2024/05/29 ～ 2024/06/07	京都市音楽芸術文化振興財団	エストニアの2024 欧州文化首都（トゥルク）の一環で高谷史郎総合ディレクションによる『タンジェント』公演を実施
33	勝村麻由子 他（音楽）カザフスタン公演・レクチャー・ワークショップ	カザフスタン	2024/11/01 ～ 2024/11/08	国際文化交流プロジェクト委員会、小倉 正広	カザフスタン（アスタナ）にて、勝村麻由子 他による「カザフ国立交響楽団」との共演、またカザフスタン（トルキスタン、シムケント、アルマトィ）でもレクチャーコンサートまたはコンサートを実施
34	オーケストラ アンサンブル神戸（音楽）ジョージア公演・レクチャー・ワークショップ	ジョージア	2025/02/24 ～ 2025/03/04	公益財団法人アンサンブル神戸	ジョージア（トビリシ）でオーケストラ「アンサンブル神戸」によるサラジシヴィリトビリシ国立音楽院大ホールでの演奏会及びパリアシヴィリ国立中央音楽高等学校でのワークショップとマスタークラスを実施
35	茂山宗彦（狂言）チェコ公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	チェコ	2024/04/02 ～ 2024/04/19	茂山 宗彦	チェコ共和国（ブルノ、ブラハ）で茂山宗彦（能楽師大蔵流狂言方）による狂言の公演、デモンストレーション、ワークショップを実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
36	人形劇団ブーク（人形劇）東欧公演	チェコ、ブルガリア、スロベニア	2024/09/06 ～ 2024/09/25	有限会社劇団ブーク	チェコ（プルゼニ）で開催されるディヴァドロ国際演劇祭にて、チェコとブーク俳優共演による『チャスラフスカ 東京 1964—伝説の選手 誕生の物語—』をプルゼニのアルファ劇場にて実施後、ブルガリア（ソフィア）、スロベニア（リュブリャナ）で公演を実施
37	SILKROAD JAPAN（雅楽）北マケドニア・ブルガリア公演・レクチャー・ワークショップ	ブルガリア、北マケドニア	2024/10/07 ～ 2024/10/16	一般社団法人ENSOPHIA	北マケドニア（オフリド、スコピエ）、ブルガリア（ソフィア）にて「SILKROAD JAPAN」による雅楽の公演、レクチャー、ワークショップを実施
38	加藤訓子（音楽）欧州公演・レクチャー・デモンストレーション	ルーマニア、オランダ、フランス、英国、イタリア	2024/10/10 ～ 2024/11/20	OFFICE OF KUNIKO KATO 合同会社	ルーマニア（ブカレスト、シビウ、ピテシュ、ブラショフ）にて加藤訓子のコンサートを実施。その他メンバーを加えてオランダ（イッテルヴォールト）、フランス（ルーアン）、英国（エディンバラ）、イタリア（ロヴェレート）で公演・マスタークラスを実施
39	横田吉昭 他（漫画）トルコレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	トルコ	2024/11/07 ～ 2024/11/20	World Cartoon Forum、横田 吉昭	トルコ（イスタンブール、アンカラ）にて「日本トルコ交流100周年漫画展」の実施に伴う横田吉昭他漫画家3名によるワークショップ、ギャラリートーク及び講演会を実施
40	大藏基誠 他（狂言）トルコ公演	トルコ	2024/06/05 ～ 2024/06/11	大藏 基誠	トルコの2都市（プルサ市、アンカラ市）にて日本トルコ外交関係樹立100周年記念事業として大藏流狂言師による公演を実施
41	TODOROKI with Kouka（邦楽・書道）アフリカ公演・ワークショップ	ガボン、モーリタニア、マダガスカル	2025/02/10 ～ 2025/02/24	戸塚 真吾	モーリタニア（ヌアクショット）、ガボン（リーブルビル）、マダガスカル（アンタナナリボ）で、「TODOROKI with Kouka」による笛・太鼓・書道のコラボ公演及びワークショップを実施
42	J-ABS（スポーツ）カメルーン・ザンビアレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	ザンビア、カメルーン	2024/04/22 ～ 2024/05/13	アフリカ野球・ソフト振興機構（J-ABS）	カメルーン（ヤウンデ）、ザンビア（ルサカ、カプウェ、キトゥエ）にてJ-ABSインストラクターによるセミナー開催、審判・スコアラークリニック、ベースボールシップに基づく競技練習のデモンストレーションの実施
43	DANCE PJ REVO（ダンス）セネガル公演	セネガル	2024/04/22 ～ 2024/04/29	DANCE PJ REVO	セネガル（ダカール）のDialaw Festivalで「DANCE PJ REVO」による振付作品『WAVE』『MTRL』公演を実施

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 催し等事業費

- (1) ミュージアム基盤整備支援
- (2) 国際展
- (3) 企画展
- (4) 国際交流基金巡回展
- (5) 海外展助成

1. 催し等事業費／ (1) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を企図

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	フリーア美術館・アーサー・M・サックラー・ギャラリー	フリーア美術館（スミソニアン）	米国	2025/03/01 ～ 2026/02/28	2024年度は3/5年次の助成で、Naoko Adachiを2025年3月～2026年2月の1年間雇用。2/5年次まではKit Brooksを雇用し、Brooksのキュレーションにより、江戸時代の木版画に描かれた能楽・歌舞伎を取り巻く幽霊の表現方法に着目した「Staging the Supernatural: Ghosts and the Theater in Japanese Prints」展が実現。2024年3月から10月にかけて開催された本展覧会は、来場者アンケートにおいて過去の同館の展覧会と比較して高評価を取得
2	ロサンゼルス・カウンティ美術館	ロサンゼルス・カウンティ美術館	米国	2025/03/01 ～ 2026/02/28	日本美術コレクションのアシスタントマネージャーのポスト1名分継続を申請。近年LACMAでは日本美術のコレクションが増えており、アシスタントマネージャーはこれらの作品を適切に管理、保管、研究、展示するための活動に従事。7,700点以上の日本美術コレクションをデータベース（TMS）及びLACMAのウェブサイトにて、日英バイリンガルで掲載。2024年度は3/5年次の助成で、アシスタントマネージャーを2025年3月～2026年2月の1年間雇用。同人は2023年より継続雇用されており、2/5年次には、日本美術コレクションのデータベースを整え、外部からの視察の対応等も実施
3	サラゴサ美術館	サラゴサ美術館、Isidro Aguilera Aragon	スペイン	2025/03/01 ～ 2026/02/28	2024年度は3/5年次の助成で、Martínez Mingarro, Estherを2025年3月～2026年2月の1年間雇用。展覧会やカタログ作成、各種調査等を実施。同人は2023年より継続雇用されており、2/5年次には、データ整理やIAACC Pablo Serranoにおいて「Public Collections for Aragon. New acquisitions」展（2024年11月～2025年3月）を開催し、6,398人が来場
4	パリ装飾美術館	パリ装飾美術館（MAD）	フランス	2025/03/01 ～ 2026/02/28	専任スタッフ拡充強化により、日本コレクションに特化した、コレクションの研究、保全、執筆、展覧会のためのキャプション作成等を担当するポストを新設。助成終了時はアシスタントのポストを創設を目指し、日本美術コレクションの調査・研究・目録発行への申請では、約18,000点の日本の古美術コレクションのデジタルアーカイブ化を5年間かけて実施。2024年度は3/5年次の助成で、2025年3月～2026年2月の1年間雇用

1. 催し等事業費／ (2) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第60回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展	全世界区分困難	2024/04/20 ～ 2024/11/24	2024年4月～11月に、ヴェネチア・ジャルディーニ公園内の日本館にて毛利悠子による展示を開催。キュレーターにイ・スッキョンを迎え『Compose』と題して現地で調達したフルーツや日用品を使ったインスタレーションを展示
2	第19回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展（準備）	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2025年5月開幕の第19回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館展示の実施準備

1. 催し等事業費／ (3) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	「丹下健三と隈研吾 東京大会の建築家たち」展	フランス	2024/05/02 ～ 2024/06/29	2024年パリオリンピック・パラリンピック開催の機会を捉え、丹下・隈の二人展をパリ日本文化会館で実施。1964年東京オリンピック・パラリンピックと2021年開催の東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシー、国立代々木競技場と国立競技場他を模型・写真で紹介。石元泰博による桂離宮の写真も展示。キュレーターは豊川斎赫（千葉大学准教授）
2	「塩田千春：Between Worlds」展	トルコ	2024/09/06 ～ 2026/01/25	2024年の日本トルコ外交関係樹立100周年記念として開催され、世界各地で展示を行っている塩田千春（2024年度「国際交流基金賞」受賞者）の個展。会場はイスタンブールの近現代専門の美術館であるイスタンブール・モダン。事前に会場とイスタンブールの街を視察した作家が会場にあわせたインスタレーションと、カンヴァスの作品を制作し、公開
3	ブラジルメディアアート展（準備）	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2025年に開催予定の「ブラジルメディアアート展」の実施準備

1. 催し等事業費／ (4) 国際交流基金巡回展

国際交流基金（JF）所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	「すしを愛でる」展A	韓国、中国、台湾	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本の食文化を代表し、世界の人々に親しまれている「すし」。1,200年以上前に日本に伝わると、独自の改変が重ねられ、江戸において握りずしが誕生した。その歴史と現在をたどりつつ、「すし」の魅力に迫る展覧会。すしが描かれた浮世絵や絵巻（複製）の他、江戸のすし屋台の再現、にぎりずしサンプルのインスタレーション、すし屋を疑似体験できるコーナー、ビデオ映像等により構成
2	「日本人形」展H	インド、ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	本展覧会では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介
3	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	パキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現在、「YOKAI」として世界で親しまれる妖怪文化のルーツを辿り、人々の心に浸透していった広がりや現代まで跡付ける展覧会。土佐派や狩野派によって描き継がれた妖怪絵巻から、妖怪を庶民により身近にした錦絵、さらに着物や根付等身の回りの道具、子どものおもちゃやゲームを展示し、「恐ろしい」ものから「可愛い」ものへと変容した過程を検証
4	版画B：「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展	トンガ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。本展は、10名のアーティストによる38点の版画作品を取り上げ、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介すると共に、現代日本版画史の再考をも試みる
5	「焼締—土の変容」展	ニュージーランド、ネパール	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介
6	版画A：「映像と物質—版画の1970年代・日本」展	カナダ、ニカラグア、米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	本展は、1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介する展覧会。映像を使用した作品に焦点をあてた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の2つの章から構成
7	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	米国、メキシコ、エルサルバドル、コスタリカ、ウルグアイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープ等約80点を取り上げ、写真や解説パネルで紹介。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し、創造してきたかを考察すると共に、本展が、従来の日本ガイドとは異なる一面を紹介する「Alternative Guide to Japan（もうひとつの日本ガイド）」となることを目指す
8	「現代・木彫・根付」展	ジャマイカ、チリ、トリニダード・トバゴ、ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現代根付師が制作した木彫の根付を中心に、加藤泉等活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や実際に触れられる木彫根付の展示を通じ、新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
9	「超絶技巧の日本」展	エクアドル、ペルー、コロンビア、パナマ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	並外れた手法や技術を意味する「超絶技巧」という名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂に展示するもの。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックや、それさえも凌駕する表現世界を紹介すると共に、職人気質を尊び、制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにしようとする試み
10	「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展	ドイツ、サウジアラビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	世界的な人気を博している日本の漫画と、その「起源」と見なされることもある葛飾北斎による『北斎漫画』。本展では、パネルや複製本、複製原画等の展示を通して、『北斎漫画』の中の漫画的表現や、現代漫画の中での浮世絵的表現を視覚的に比較することで、「北斎漫画＝現代マンガのルーツ説」を検証
11	「東京ビフォー／アフター」展	キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	東京をテーマとした写真展。監修は写真評論家の飯沢耕太郎。2021年に「東京2020オリンピック・パラリンピック」を終え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～1940年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟、森山大道、蜷川実花、佐藤信太郎、有元伸也、林ナツミ、題府基之、小林健太による作品と対比する形で写真を展示
12	「すしを愛でる」展B	ポーランド、エジプト、クロアチア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本の食文化を代表し、世界の人々に親しまれている「すし」。1,200年以上前に日本に伝わると、独自の改変が重ねられ、江戸において握りずしが生れた。その歴史と現在をたどりつつ、「すし」の魅力に迫る展覧会。すしが描かれた浮世絵や絵巻（複製）の他、江戸のすし屋台の再現、にぎりずしサンプルのインスタレーション、すし屋を疑似体験できるコーナー、ビデオ映像等により構成
13	「美しい東北の手仕事」展	ラトビア、ルーマニア、セルビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子等を展示
14	「日本人形」展G	ラトビア、ザンビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	本展では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介
15	「現代日本デザイン100選」展	イスラエル、イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	主に2010年以降に新たに生み出された日本のデザインの中から、プロダクト・デザインを中心に100点を選別。生活に身近な日用品のデザインは、人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野であり、本展の開催を通して、日本デザインの最新の傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介することを試みる。なお、展覧会冒頭は現代デザインへの導入として、柳宗理、渡辺力ら巨匠によるモダン・デザインを取り上げる

1. 催し等事業費／ (5) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	The 15th Gwangju Biennale - Japan Pavilion	Gwangju Biennale Foundation	韓国	2024/09/07 ～ 2024/12/01	2年に一度開催される芸術祭、光州ビエンナーレの日本パビリオンにて、批評家・文化研究科である山本浩貴によるキュレーションの展覧会を開催
2	Month of Art Practice 2024 - Going Places, Moving Things	Heritage Space	ベトナム	2024/11/30 ～ 2024/12/28	ハノイに拠点を置くアート団体「Heritage Space」によって開催される現代アートのプログラム、Month of Art Practice (MAP) に係る費用を助成
3	Community of Images: Japanese Moving Image Artists in the US, 1960s-1970s	Collaborative Cataloging Japan	米国	2024/06/14 ～ 2024/08/09	日本の実験的映像作品の保存と普及に取り組む「Collaborative Cataloging Japan (CCJ)」が企画する、1960年代から70年代にかけて米国で活動した日本の映像作家たちを紹介する展覧会。フィラデルフィアのさまざまな機関と連携し、日本と米国で制作された作品と活動を紹介すると共に、ディアスポラの観点から日米の芸術的コネクションを再考
4	Samurai: The Making of a Warrior	North Carolina Museum of Art	米国	2024/10/19 ～ 2025/02/02	ノースカロライナ美術館 (NCMA) にとって、1988年以来初となる東アジアの物質文化を取り上げた展覧会。戦争という物質文化と、茶碗から禅画、文箱に至る、武士の生活に不可欠な役割を果たしたさまざまな品々を並置し、歴史的、文化的、政治的に重要なコンテキストを提示する。米国東海岸の重要な日本コレクションから40点が貸し出される他、ノースカロライナ州グリーンズボロの個人コレクションから60点以上の武具を展示
5	Shinhanga: The "New Prints" Movement in Global Context	Worcester Art Museum	米国	2025/03/29 ～ 2025/06/29	新版画の伝統から生まれた注目すべき20世紀初頭の版画コレクションを初めて紹介する展覧会。著名なジョン・チャンドラー・バンクロフト・コレクションの中から、欧米で最初期に収集された日本の版画コレクションを展示。過去20年来、米国で初めて新版画運動に全面的に焦点を当てた展示であり、新版画が国際的な芸術運動に影響を与えたことも明らかにする。異なる伝統や地理的背景を持つ作品が混在し、観客はそれぞれの作品に関連性を見出し、新版画への理解を深める
6	Refashioning: CFGNY and Wataru Tominaga	Armand Hammer Museum of Art and Cultural Center Inc.	米国	2024/06/16 ～ 2024/08/11	ファッション、アート、アイデンティティが交差する活動を行っている2つの新進気鋭のファッションレーベル、「CFGNY」と「Wataru Tominaga」の作品を紹介する展覧会。ニューヨークと東京を拠点に活動するそれぞれのレーベルが、ジェンダーやアイデンティティに対する既成概念に挑戦しながら、従来の服飾の枠を超える画期的な試みについて検証
7	Focus: Possibility & Potentiality from Japan	Maui Arts and Cultural Center	米国	2024/06/08 ～ 2024/08/07	濱田祐史、北野謙、似鳥水禧、オノデラユキ、大島成己、鈴木理策、薄井一義の7名の現代写真家によるコレクティブ「photography?end?」の展覧会。写真の物質性を考察し、作品の構想、テーマ、展示の関係性を探りながら、急速に進化するデジタル時代における写真の可能性を追求する。シェーファー・インターナショナル・ギャラリーのディレクター、ジョナサン・ユキオ・クラークがキュレーションし、国際的な写真家集団とマウイのアーティスト・コミュニティとの関係を促進するためのパブリック・プログラムも同時開催

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
8	Art of the Asian Diasporas in the Americas	Americas Society / Council of the Americas	米国	2024/09/06 ～ 2024/12/15	アメリカ大陸とカリブ海地域に暮らすアジア系ディアスポラの作品を紹介するグループ展。3人の移民1世、ペルー系日本人、6人の日系2世を含む、12か国・40人以上のアーティストのパフォーマンス、写真、絵画、インスタレーション等、さまざまなメディアによる作品を紹介
9	The Memories of Others	Photo Museum Ireland	アイルランド	2024/04/11 ～ 2024/07/07	日本人戦場カメラマン岡村昭彦（1929～1985年）がアイルランドで制作した未公開作品群を展示
10	The art of Yoshitaka Amano	Lucca Crea srl	イタリア	2025/03/14 ～ 2025/05/18	天野喜孝の画業50年を祝い、130点以上の作品を、ローマ市内の博物館（プラスキ宮殿内）にて展示
11	Rinko Kawauchi: ‘At the edge of the everyday world’	Arnolfini	英国	2024/10/19 ～ 2025/02/09	写真家・川内倫子の作品を紹介。会場はブリストルの国際的な展示場及びギャラリー。同会場で行われるフォトフェスティバルの展示の一つとして、イギリスでは初めての個展となる。2019年から撮り続けている『M/E』シリーズの作品を展示
12	Yoshida: A Printmaking Dynasty	Dulwich Picture Gallery	英国	2024/06/19 ～ 2024/11/03	ロンドンの西洋絵画中心の美術館で、日本の版画家吉田博（1876～1950年）とその妻、吉田ふじを、彼らの二人の息子・遠志、穂高と遠志の息子と穂高の妻・千鶴子という吉田家の系譜から、日本の木版画の歴史を紹介。主に博のロンドン滞在時に焦点を当て、約80点の作品を展示。さらに、最後の部屋には博の孫で現代美術家の吉田亜世美のインスタレーションを展示し、吉田家の四世代の作品を紹介する展覧会
13	Yokai - Spirits of Japan	世界文化博物館（スウェーデン国立）	スウェーデン	2024/09/13 ～ 2026/11/22	スウェーデン初の妖怪に関する大規模な展覧会
14	Ravens	PHotoESPANA / La Fabrica Gestion Mas Cultura SL	スペイン	2024/05/29 ～ 2024/09/08	1975年から1986年にかけて制作された深瀬昌久の『鳥』シリーズの展示
15	Farben Japans - Holzschnitte aus der Sammlung der Bayerischen Staatsbibliothek	バイエルン州立図書館	ドイツ	2025/03/26 ～ 2025/06/29	ミュンヘン州立図書館にて開催される、ミュンヘンにある日本の木版画のコレクションの調査結果を作品とあわせて紹介。総数は200点ほどになり、140点の版画と60冊の本を展示。また、メイン会場だけでなく、図書館各所にレプリカを展示し、幅広い来館者に見せる機会を創出
16	Floating Worlds, from Japonism to Contemporary Art	Les Franciscaines - Deauville	フランス	2024/06/22 ～ 2024/09/22	本展覧会はフランスのノルマンディーで開催された「Normandie Impressionniste 2024」の一環として開催。ジャポニズムから影響を受けた印象派の時代から現代までの日本及びフランス人アーティスト作品を展示
17	ISHIMOTO YASUHIRO	LE BAL	フランス	2024/06/19 ～ 2024/11/17	写真家・石元泰博の欧州で二度目、フランスで初めての個展。同館学芸員と高知県美・石元泰博フォトセンター学芸員の共同キュレーションにより、ヴィンテージ・プリントのシカゴや東京で、あるいは桂離宮を撮影した180点の作品を展示
18	The Atomic Age	パリ市立近代美術館（MAM）	フランス	2024/10/11 ～ 2025/02/09	本展覧会は原子の存在が20世紀初頭から現代のアーティストの芸術的表現に与えた影響を探るもので、絵画、ドローイング、写真、ビデオ、インスタレーション等約250点の作品や未発表資料を展示

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
19	Engawa - A Season of Contemporary Art from Japan 2024	カルースト・グルベンキアン財団	ポルトガル	2024/09/20 ～ 2025/01/13	2024年のグルベンキアンモダンアートセンターグランドオープンにあわせて、2023年から続くジャパンシーズンの第2弾を開催。渡辺豪と山城知佳子がそれぞれ映像作品を個展のリレー形式で展示する他、今福龍太による講演会、森永康弘のサウンドインスタレーションを展示
20	Moon-Star and the Sun - Memory of a Hundred Years of Friendship	Japanese Studies Association of Turkiye	トルコ	2024/11/04 ～ 2025/01/05	故・安倍晋三首相が2013年に発表した「一日は月と星と太陽があって初めて完成する」というメッセージに着想を得たもの。トルコと日本の友好関係の構築に貢献した人々の個人的な物語を通して、トルコと日本の関係における主要な出来事やマイルストーンを要約する展覧会

文化芸術交流事業に必要な経費

出版事業費

1. 文化資料事業費
 - (1) 翻訳出版助成

1. 文化資料事業費／ (1) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
1	『献灯使』	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	读乎（北京）文化传媒有限公司	多和田葉子著『献灯使』の中国語への翻訳・出版支援
2	『昔話の語法』	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	商務印書館	小澤俊夫著『昔話の語法』の中国語への翻訳・出版支援
3	『中国医学の起源』	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	广西科学技术出版社有限公司	山田慶兒著『中国医学の起源』の中国語への翻訳・出版支援
4	『シン・ニホン：AI×データ時代における日本の再生と人材育成』	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	浙江工商大学出版社	安宅和人著『シン・ニホン：AI×データ時代における日本の再生と人材育成』の中国語への出版支援
5	『あれも嫌い これも好き 新装版』	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Shanghai Bookstore Publishing House	佐野洋子著『あれも嫌い これも好き 新装版』の中国語への翻訳・出版支援
6	『夏物語』（インド）	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ディー・シー・ブックス	川上未映子著『夏物語』のマラヤーラム語への翻訳・出版支援
7	『乞食学生』	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ニューディレクションズパブリッシング	太宰治著『乞食学生』の英語への翻訳支援
8	『福島とその他の詩』（多和田葉子詩集）	メキシコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ベラクルス大学出版局	多和田葉子著『福島とその他の詩』のスペイン語への翻訳・出版支援
9	『あきらめ』	コロンビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	タヌキ	田村俊子著『あきらめ』のスペイン語への翻訳・出版支援
10	『あっかんべー休（3）』	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Editora Veneta	坂口尚著『あっかんべー休（3）』のポルトガル語への翻訳・出版支援
11	『憂い顔の童子』	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Estação Liberdade出版社	大江健三郎著『憂い顔の童子』のポルトガル語への翻訳・出版支援
12	『契約 鈴木いづみSF全集』（ブラジル）	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	DBA出版社	鈴木いづみ著『契約 鈴木いづみSF全集』のポルトガル語への翻訳・出版支援
13	『契約 鈴木いづみSF全集』（イタリア）	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Add Editore	鈴木いづみ著『契約 鈴木いづみSF全集』のイタリア語への翻訳・出版支援
14	『軽いめまい』	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	NERI POZZA EDITORE SPA	金井美恵子著『軽いめまい』のイタリア語への翻訳支援
15	『洲崎パラダイス』	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Another Gaze Editions	芝木好子著『洲崎パラダイス』の英語への翻訳支援
16	『ツナグ』	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Penguin Random House	辻村深月著『ツナグ』の英語への翻訳支援

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
17	『猫と庄造と二人のおんな』	オランダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Meulenhoff Boekerij	谷崎潤一郎著『猫と庄造と二人のおんな』のオランダ語への出版支援
18	『思い出が消えないうちに』	オランダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Meulenhoff Boekerij	川口俊和著『思い出が消えないうちに』のオランダ語への出版支援
19	『すべて真夜中の恋人たち』 (オランダ)	オランダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Park Uitgevers、 Uitgeverij Podium	川上未映子著『すべて真夜中の恋人たち』のオランダ語への翻訳・出版支援
20	『すべて真夜中の恋人たち』 (スウェーデン)	スウェーデン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	トラーナン出版社	川上未映子著『すべて真夜中の恋人たち』のスウェーデン語への翻訳・出版支援
21	『女方・その他の短編』	スペイン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Crater Publishing House	三島由紀夫著『女方・その他の短編』のカタルーニャ語への翻訳・出版支援
22	『夢十夜』	デンマーク	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Forlaget Kokon	夏目漱石著『夢十夜』のデンマーク語への出版支援
23	『建築における「日本的なもの」』	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Editon Architektur und Kultur (Edition AK)	磯崎新著『建築における「日本的なもの」』のドイツ語への出版支援
24	『犬心』	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	MSB Matthes & Seitz Berlin Verlagsgesellschaft	伊藤比呂美著『犬心』のドイツ語への翻訳・出版支援
25	『最後の共和国』	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Mitteldeutscher Verlag GmbH	石川達三著『最後の共和国』のドイツ語への出版支援
26	『聖女の救済』	ノルウェー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Hino Publications	東野圭吾著『聖女の救済』のノルウェー語への翻訳・出版支援
27	『嫌われる勇氣』	ノルウェー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Frisk forlag	岸見一郎／古賀史健著『嫌われる勇氣』のノルウェー語への翻訳・出版支援
28	『街とその不確かな壁』	ノルウェー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	パックス出版社	村上春樹著『街とその不確かな壁』のノルウェー語への翻訳支援
29	『おらおらでひとりいぐも』	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Editions Leduc	若竹千佐子著『おらおらでひとりいぐも』のフランス語への翻訳支援
30	『わにさんどきっはいしゃさんどきっ』	ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Orfeu Negro	五味太郎著『わにさんどきっはいしゃさんどきっ』のポルトガル語への翻訳・出版支援
31	『芥川龍之介 短編集』	アゼルバイジャン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Alatoran	芥川龍之介著『芥川龍之介 短編集』のアゼルバイジャン語への翻訳・出版支援
32	『夏物語』 (アルメニア)	アルメニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	NGO "Granish literary community"	川上未映子著『夏物語』のアルメニア語への翻訳・出版支援
33	『国境の南、太陽の西』	アルメニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Antares Educational NGO、アンタレス社	村上春樹著『国境の南、太陽の西』のアルメニア語への翻訳支援

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
34	『尾崎放哉句集（一本足の雀）』	ウクライナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Dmytro Burago publishing house	尾崎放哉著『尾崎放哉句集（一本足の雀）』のウクライナ語への翻訳・出版支援
35	『太宰治作品集』	ウクライナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	サフランLTD	太宰治著『太宰治作品集』のウクライナ語への翻訳・出版支援
36	『坊っちゃん』	北マケドニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	SHKUPI Publishing House	夏目漱石著『坊っちゃん』のアルバニア語への翻訳・出版支援
37	『山の音』	ジョージア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Siesta	川端康成著『山の音』のジョージア語への翻訳・出版支援
38	『人間失格』（ジョージア）	ジョージア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ディオゲネ出版社	太宰治著『人間失格』のジョージア語への翻訳・出版支援
39	『空芯手帳』（スロベニア）	スロベニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ベレトリナ・アカデミック・プレス	八木詠美著『空芯手帳』のスロベニア語への翻訳・出版支援
40	『旅猫リポート』	スロベニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ベレトリナ・アカデミック・プレス	有川浩著『旅猫リポート』のスロベニア語への翻訳・出版支援
41	『ハンチバック』（セルビア）	セルビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Lumo Books	市川沙央著『ハンチバック』のセルビア語への翻訳・出版支援
42	『虫に関する和歌と俳句のアンソロジー』（FROM FIREFLIES TO FROGS）	チェコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ダルマガーヤ出版	松尾芭蕉著『虫に関する和歌と俳句のアンソロジー』のチェコ語への翻訳・出版支援
43	『万延元年のフットボール』	チェコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	アルバトロス メディア	大江健三郎著『万延元年のフットボール』のチェコ語への出版支援
44	『おやすみ、東京』	ポーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Kirin Publishing House、キリン パブリッシング ハウス	吉田篤弘著『おやすみ、東京』のポーランド語への出版支援
45	『美しさと哀しみと』	ポーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	CZYTELNIK PUBLISHING HOUSE	川端康成著『美しさと哀しみと』のポーランド語への出版支援
46	『禁色』	ルーマニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Humanitas Publishing House	三島由紀夫著『禁色』のルーマニア語への翻訳・出版支援
47	『浮雲』	トルコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Fihrist Book、Fihrist Kitap	林芙美子著『浮雲』のトルコ語への翻訳・出版支援
48	『蟹工船』	エジプト	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Mahrousa for publishing, information & Press Service	小林多喜二著『蟹工船』のアラビア語への翻訳・出版支援

文化芸術交流事業に必要な経費

人物交流事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕
- (2) 専門家交流〔舞台芸術チーム〕
- (3) 専門家交流〔美術チーム〕
- (4) 日本美術リサーチフェローシップ

1. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進する。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	2023年度中東欧地域編集者グループ招へい事業フォローアップ	セルビア、コソボ、モンテネグロ、ブルガリア、北マケドニア、クロアチア、ルーマニア、スロバキア、ポーランド、ハンガリー、チェコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2023年度に実施した主催事業「2023年度国際交流基金中東欧地域編集者グループ招へい事業」のフォローアップを実施
2	トルコ日本文学翻訳者招へい	トルコ	2024/11/04 ～ 2024/12/16	2024年の日・トルコ外交関係樹立100周年の機を捉え、トルコより日本文学の翻訳を志す若手～中堅の翻訳家を招へい

1. 人物交流事業費／ (2) 専門家交流〔舞台芸術チーム〕

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進する。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	専門家招へい（欧米）	カナダ、ベルギー、ハンガリー、ドイツ、ブラジル、メキシコ、米国	2024/12/07 ～ 2024/12/16	日本へ招へいされた舞台芸術分野に関与する海外のプレゼンター等専門家が、YPAM、HOTPOT等に参加し、日本の舞台芸術についてのリサーチを実施

1. 人物交流事業費／ (3) 専門家交流〔美術チーム〕

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進する。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	石橋キュレーター招へい	スイス、ブラジル、カナダ、イタリア、ドイツ	2024/10/01 ～ 2024/11/30	2018年より継続して実施している「石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交流事業」では、海外の学芸員を日本へ招へいし、日本の現代アートシーンを紹介。日本のアーティストやキュレーターとの交流を通じ、将来的に海外における現代美術の企画につながるようなネットワークを構築することを目的とする。2024年度は、10月28日（月）～11月7日（月）に欧州（ドイツ、イタリア、スイス）から、11月1日（金）～11日（月）に米州（カナダ、ブラジル）からの招へいを実施

1. 人物交流事業費／ (4) 日本美術リサーチフェローシップ

日本美術について明確なテーマと内容のある調査・研究計画をもつ海外のキュレーター等にフェローシップを供与

	事業名 (氏名)	対象国・地域	期間	事業概要 (研究テーマ)
1	Shen Ruijun	中国	2024/07/01 ～ 2024/07/24	研究テーマ「自由な心へのアプローチ：禅、禅庭、現代美術」 日本庭園を入口として、禅哲学が日本文化の中でどのように発展し視覚化されるかを理解する。日本の学者たちによって西洋にどのように禅が紹介され、禅哲学が西洋の文脈でどのように機能し、現代の芸術や建築にどのような影響を与えているのかを調査。本調査の成果は展覧会のキュレーションを通して発表
2	Sunjoto Margareth	インドネシア	2024/07/02 ～ 2024/07/29	研究テーマ「チームラボ：デジタル時代における日本の芸術的・建築的な空間照明感覚の具現化」 チームラボのインスタレーションにおける光と影の要素に着目した研究・分析。照明デザイナー、建築家、映画監督へインタビューを行い、日本の空間設計において照明の果たす役割と影響を探る。研究成果は学会論文及び展覧会として発表
3	Teh David	シンガポール	2024/10/09 ～ 2024/10/30	研究テーマ「日本における同時代性とキュレーターの役割」 「キュレーターの時代」とも称される「平成」を中心に日本の現代美術シーンにおけるキュレーターの役割を調査し、現代美術の「同時代性/Contemporarity」とは何かを研究。日本国内の資料の調査や重要な展覧会や動向を牽引したキュレーターに対する対面インタビュー等を実施。将来的にはいくつかのインタビューを短編の記事や論文として発表する他、総括的な論文もしくは本を出版
4	Aung Myat Htay	ミャンマー	2024/10/01 ～ 2024/11/25	研究テーマ「時代の変遷：日本のポストモダンから現代美術の研究 (1970～1990年代)」 日本のポストモダンから現代アートへの移行期と、それが今日の社会にどのように影響を与えているかを分析。近代芸術という新しいイデオロギーが日本でどのように受け止められ、発展していったのかを調査。2025年に本調査を基にした書籍をミャンマー国内で出版予定
5	Soenksen Virginia Meredith	米国	2024/07/02 ～ 2024/08/25	研究テーマ「未来を創る：日本のテキスタイルにおける革新 (着物)」 日本各地の織・染の工房を訪問し、制作現場を調査。個々の職人にインタビューを行い、現在の市場課題の中で文化を守るための取り組みについて収集。研究結果は学術雑誌や学会で発表される他、展覧会の開催、書籍の出版につなげる
6	Wu Chinghsin	米国	2025/01/26 ～ 2025/03/25	研究テーマ「「南」を視覚化する：日本近代美術における台湾のイメージ」 日本統治下の台湾を訪れた日本人画家や、台湾から日本への留学生によって描かれた台湾、「帝国の南」のイメージがどのように受容されたかを研究。プリミティヴィズムとモダニズム、帝国主義と近代性、自然と文化といった、日本近代美術全体の重要なテーマを解明し、数年以内に書籍として研究成果を発表予定
7	Sadjadpour Shirin Mikiko	米国	2024/09/18 ～ 2024/10/21	研究テーマ「ドイツと日本における木版画とモダニズムの形成 (1890～1930年)」 20世紀初頭における日本とドイツのアーティストたちの交流に焦点を当て、特に日本の木版画がドイツの表現主義者たちに与えた影響を探る。調査結果を基に学位論文を執筆、最終的には出版につなげる

	事業名（氏名）	対象国・地域	期間	事業概要（研究テーマ）
8	Allen Laura	米国	2024/10/25 ～ 2024/11/19	研究テーマ「村上隆の最近の絵画における浮世絵モチーフの研究」 村上隆（アーティスト）が近年発表している浮世絵スタイルの作品に見られるモチーフを、作品資料や作家へのインタビューを通じて調査。どの浮世絵モチーフがどのように作品に反映されているかを機械的に分析することで、作家の思考に迫る他、浮世絵を使用することに対する村上個人の興味や経歴の影響を探る。調査結果はアメリカ日本美術協会発行のImpressions誌で発表予定
9	Tagore-Erwin Eimi Ann	米国	2024/07/15 ～ 2024/08/26	研究テーマ「日本の周縁からの現代美術：証言、オートフィクション、アーカイブ」 歴史的に社会的/政治的「周縁」化にさらされた地域やその状況を題材に扱う日本の現代美術作家を調査し、そのような状況に対するアメリカ合衆国の影響を探る。新潟、青森、広島、沖縄等の日本の「周縁」で活動するアーティストを訪ね、インタビューを実施。調査結果は越境するアートの視点でアジアと太平洋の密接なつながりを紐解く自身の博士論文にまとめる
10	Marrero Tejeda Edisabel	メキシコ	2024/07/01 ～ 2024/07/25	研究テーマ「ジェンダー論争:フェミニスト修正主義と世紀末前後の日本美術史の方法論」 日本のフェミニズム研究者、美術評論家、キュレーターが文化と芸術における女性の地位についての議論に、どのようにアプローチしたかを分析。1990年代後半から2000年代初頭にかけて展開されたジェンダー論を検証し、日本美術界におけるフェミニズム的視点の位置づけとその批評的可能性を再考
11	Ideguchi Claudia Midori	ブラジル	2025/02/03 ～ 2025/03/13	研究テーマ「普遍的な経験：是枝裕和監督の映画のルーツ」 是枝裕和監督研究を通して、監督と現代日本映画に関するポルトガル語での学術研究の発展を目指す。是枝作品が普遍的な人間体験の中でどのように共鳴しているかを検証することにより、ブラジルにおける現代日本映画への理解促進だけでなく日伯間での文化交流化の確立を図る
12	Comis Guido	イタリア	2024/07/21 ～ 2024/08/18	研究テーマ「日本の現代写真（展覧会への出展作家の選定）」 2025年秋にトリエステで開催される展覧会で紹介するアーティスト選定のための調査。写真に限らずメディアテクノロジーによる作り手を含むアーティスト、学芸員、ギャラリー関係者へのインタビューを実施
13	Prohm Alan John	ドイツ	2024/10/01 ～ 2024/10/23	研究テーマ「『建築する身体』のトラッキングと図形化：リサーチとプロトタイピング」 荒川修作+マドリン・ギンズ（アーティスト）による建築（三鷹天命反転住宅、養老天命反転地等）を対象に、写真や映像による記録、マッピング等を通じたデータ化を行い、彼らの建築が身体に及ぼす影響を調査。実際に建築を訪れるだけでなく、関係者・研究者へのインタビューや、彼らの理論を引き継いだ実践を観察。2025年内に荒川修作とマドリン・ギンズに関する本（共著）を出版予定
14	Strozek Przemyslaw Lukasz	ポーランド	2024/10/09 ～ 2024/12/02	研究テーマ「東欧圏における日本美術とグラフィックデザイン（1950～1960年代）」 アーカイブや図書の調査及び研究者とのディスカッションを通じ、1950～60年代における日本のグラフィックアーティストやデザイナー、美術評論家らの東欧諸国との芸術的交流を調査。研究成果は学術雑誌にて論文を発表する他、本の出版、国際会議での発表を目指す

	事業名（氏名）	対象国・地域	期間	事業概要（研究テーマ）
15	Sakse Liga	ラトビア	2024/06/28 ～ 2024/07/23	研究テーマ「日本の花の写真における最近の視点」 作家にインタビューを行い、花をモチーフにした写真作品を調査。文化的背景や個人のモチベーションを分析、美術史や国民的背景がどのように表現に影響しているかを考察する。研究結果は学術雑誌で発表される他、将来的には、日本、ヨーロッパ、カナダ、米国の作家を網羅した植物写真の本の出版を目指す
16	Hetrick, Jason Matthew	アラブ首長国連邦	2024/07/01 ～ 2024/08/09	研究テーマ「日本の現代美術における生態学的主観化の形態」 フェリックス・ガタリ（哲学者）が「エコゾフィー」等の考えを発展させる中で出会ったとされる日本のアーティスト（田中泯、草間彌生、今井俊満等）を調査し、日本の美術の中にガタリの哲学の実例を見出す。田中泯をはじめとするアーティストや研究者へのインタビューや、フィールドワークを実施。2025年10月にParallax誌での論文の発表（共著）をする他、今回の研究内容を織り込んだ書籍の出版、過去の著書の日本語訳版発表等を行う

文化芸術交流事業に必要な経費

情報発信事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 情報発信〔企画調整・文芸チーム〕
- (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕
- (3) 情報発信〔美術チーム〕

1. 文化資料事業費／ (1) 情報発信〔企画調整・文芸チーム〕

文学翻訳オンライン事業、日本文学書誌データベース運営等を通じ、文芸・翻訳出版分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第17回日本国際漫画賞受賞者招へい (2024年度分)	台湾、香港、ベトナム、スペイン	2023/04/01 ～ 2024/04/30	2023年度開催の「第17回日本国際漫画賞」受賞作品の代表者4名を、授賞式にあわせて7日間招へい。その残務分(2024年度分)
2	第18回日本国際漫画賞受賞者招へい	ブラジル、タイ、台湾	2025/03/10 ～ 2025/03/16	2024年度開催の「第18回日本国際漫画賞」受賞作品の代表者3名を、授賞式にあわせて7日間招へい。第1次選考通過作品(15作品)の日本語訳も実施
3	第61回ボローニャ国際児童図書展	イタリア／全世界区分困難	2024/04/08 ～ 2024/04/11	2024年4月にイタリアのボローニャで開催された「第61回ボローニャ国際児童図書展」へ、日本の児童書に関する情報発信を目的としたブースを出展。日本国際児童図書評議会との共催
4	第62回ボローニャ国際児童図書展	イタリア／全世界区分困難	2025/03/31 ～ 2025/04/03	2025年3月末～4月にイタリアのボローニャで開催された「第62回ボローニャ国際児童図書展」へ、日本の児童書に関する情報発信を目的としたブースを出展。日本国際児童図書評議会との共催
5	第76回フランクフルト・ブックフェア	ドイツ／全世界区分困難	2024/10/16 ～ 2024/10/20	第76回フランクフルト・ブックフェアにおいて、参加出版社向けに翻訳出版助成プログラムに関する情報を発信
6	世界のバリアフリー児童図書展	全世界区分困難	2024/08/20 ～ 2024/08/29	児童図書分野における情報発信事業の一環として、世界のバリアフリー児童図書を紹介する展覧会を国際交流基金本部オフィスで開催。日本国際児童図書評議会(JBBY)企画巡回展「世界のバリアフリー児童図書展」の選定作品に加え、日本で出版されているバリアフリー図書や、国際交流基金翻訳推薦著作リストLifelong Favorites掲載作品とその外国語翻訳版を展示。会期中には国際視覚障害者援護協会(IAVI)の協力を得て、視覚障がいのある留学生と交流するサイドイベントも実施
7	日本文学翻訳作品データベース運営	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文学翻訳作品データベースの運営・拡充により、日本文学の諸外国への翻訳・出版促進に資する情報を発信
8	文芸ポータルサイト運営	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	文芸事業(文学・翻訳出版関連事業)を広報するためのポータルサイト「Bookmark_JF」(https://www.bookmark.jpf.go.jp/)の開設及び運営

1. 文化資料事業費／ (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	戯曲翻訳出版事業（ドラマリーディング・中国）	中国	2024/11/07 ～ 2024/11/10	北京で開催される声器劇読祭（Sound & Fury Play Reading Festival）との共催により、2022年度戯曲翻訳出版事業により出版した戯曲「太陽」（作：前川知大）のリーディング公演を実施。また本公演にあわせて前川を中国に派遣し、本フェスティバル芸術監督の陳思安との対談イベント、上演後のトークを開催
2	広報（オンライン配信）	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	舞台公演オンライン配信事業の広報業務
3	PANJ（舞台芸術ウェブサイト）	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ウェブサイト“PANJ（Performing Arts Network Japan）”にて、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報を日英バイリンガルで国内外に発信
4	EPAD	全世界区分困難	2024/06/01 ～ 2024/12/31	一般社団法人EPADとの共催で、日本の舞台公演映像を国際交流基金YouTubeチャンネル内「STAGE BEYOND BORDERS」において配信

1. 文化資料事業費／ (3) 情報発信〔美術チーム〕

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ウェブサイト「Doors to Arts of Japan」運営	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	美術分野の動画をまとめたポータルサイト「Doors to Arts of Japan」の運営
2	美術分野情報発信	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ポータルサイト「Doors to Arts of Japan」内の「Beyond the Lines」ページ掲出中の動画6本の掲載が2024年12月31日までの期限だったが、3年延長し、2027年12月31日まで掲載

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 催し等・映像コンテンツ海外展開事業費

- (1) 日本映画上映
- (2) 日本映画上映（日本映画祭）〔コンテンツ事業開発チーム〕

2. 文化資料・映像コンテンツ海外展開事業費

- (1) 放送コンテンツ紹介
- (2) 日本映画等オンライン配信・情報発信

1. 催し等・映像コンテンツ海外展開事業費／ (1) 日本映画上映

海外において日本映画上映事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	増村保蔵監督生誕100周年特集	韓国	2024/09/05 ～ 2024/09/22	韓国シネマテーク協議会	2024年9月5日～22日に、ソウルにおいて、(社)韓国シネマテーク協議会共催にて、一般市民を対象に「増村保蔵監督生誕100周年特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『くちづけ』(監督:増村保蔵)、『遊び』(監督:増村保蔵)、『「女の小箱」より夫が見た』(監督:増村保蔵)、独自調達作品より『青空娘』(監督:増村保蔵)、『巨人と玩具』(監督:増村保蔵)、『妻は告白する』(監督:増村保蔵)、『まんじ(卍)』(監督:増村保蔵)、『清作の妻』(監督:増村保蔵)、『赤い天使』(監督:増村保蔵)、『セックス・チェック 第二の性』(監督:増村保蔵)、『盲獣』(監督:増村保蔵)、『刺青』(監督:増村保蔵)、『華岡青洲の妻』(監督:増村保蔵)、『最高殊勲夫人』(監督:増村保蔵)の計14作品を上映
2	日本文学原作映画上映会パート2 (ソウル文)	韓国	2025/01/31 ～ 2025/02/21	韓国映像資料院	2025年1月31日～2月21日に、ソウルにおいて韓国映像資料院共催にて、一般市民を対象に「日本の映画と文学Ⅱ」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『吾輩は猫である』(監督:市川崑)、『檜山節考』(監督:木下恵介)、独自調達により『山の音』(監督:成瀬巳喜男)、『美しさと哀しみと』(監督:篠田正浩)、『流れる』(監督:成瀬巳喜男)、『飢餓海峡』(監督:内田吐夢)、『砂の女』(監督:勅使河原宏)、『他人の顔』(監督:勅使河原宏)、『犬神家の一族』(監督:市川崑)、『獄門島』(監督:市川崑)、『ゼロの焦点』(監督:野村芳太郎)、『霧の旗』(監督:山田洋二)、『砂の器』(監督:野村芳太郎)の計13作品を上映
3	日本秋祭in香港 日本映画祭2024	中国	2024/10/19 ～ 2024/12/15	在香港総領事館、電影文化センター、イートンクラブ、JF00D0、日本酒振興会、香港都会大学李嘉誠專業進修学院、香港大学專業進修学院、香港理工大学	2024年10月19日～12月15日に、香港において、在香港総領事館、電影文化センター(香港)、イートンクラブ、JF00D0、日本酒振興会、香港都会大学李嘉誠專業進修学院、香港大学專業進修学院、香港理工大學中文及雙語学科共催にて、一般市民を対象に「日本秋祭in香港 日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『家族ゲーム(4Kデジタル修復版)』(監督:森田芳光)、『キッチン』(監督:森田芳光)、『黒い家』(監督:森田芳光)、『阿修羅のごとく』(監督:森田芳光)、『恋のしずく』(監督:瀬木直貴)、『土を喰らう十二カ月』(監督:中江裕司)、『そらのレストラン』(監督:深川栄洋)、『映画 めんたいぴりり』(監督:江口カン)の計8作品を上映
4	日本巨匠—森田芳光 回顧展	台湾	2024/08/30 ～ 2024/09/12	日本台湾交流協会、台湾電影文化協会	2024年8月30日～9月12日に、台北において、日本台湾交流協会台北事務所、台湾電影文化協会共催にて、一般市民を対象に「日本巨匠—森田芳光回顧展」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より、『家族ゲーム(4Kデジタル修復版)』(監督:森田芳光)、『黒い家』(監督:森田芳光)、『キッチン』(監督:森田芳光)、『阿修羅のごとく』(監督:森田芳光)、『の・ようなもの』(監督:森田芳光)、『(ハル)』(監督:森田芳光)、『それから』(監督:森田芳光)、『メイン・テーマ』(監督:森田芳光)、『わたし出すわ』(監督:森田芳光)、『未来の想い出』(監督:森田芳光)、『ときめきに死す』(監督:森田芳光)、独自調達作品より『失樂園』(監督:森田芳光)の計12作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
5	森田芳光監督回顧展（中国語：森田芳光 導演回顧展）	台湾	2024/07/13 ～ 2024/08/18	日本台湾交流協会高雄 事務所、高雄市フィル ムアーカイブ	2024年7月13日～9月8日に、高雄において、日本台湾交流協会高雄事務 所、高雄市フィルムアーカイブ共催にて、一般市民を対象に「森田芳光監 督回顧展（中国語：森田芳光導演回顧展）」を開催し、本部フィルムライ ブラリー作品より『の・ようなもの』（監督：森田芳光）、『（本）噂の ストリッパー』（監督：森田芳光）、『ときめきに死す』（監督：森田芳 光）、『メイン・テーマ』（監督：森田芳光）、『間宮兄弟』（監督：森 田芳光）、『わたし出すわ』（監督：森田芳光）、独自調達作品より『家 族ゲーム（4Kデジタル修復版）』（監督：森田芳光）、『キッチン』（監 督：森田芳光）、『阿修羅のごとく』（監督：森田芳光）、『（ハル）』（ 監督：森田芳光）、『僕達急行A列車で行こう』（監督：森田芳光）、 『シブガキ隊 ボーイズ&ガールズ』（監督：森田芳光）、『それから』（ 監督：森田芳光）、『未来の想い出』（監督：森田芳光）、『海猫 Umineko』（監督：森田芳光）、『失樂園』（監督：森田芳光）の計16作 品を上映
6	市川崑監督、深作欣二監督回顧展（中国 語：雙重經典：市川崑、深作欣二導演回 顧展）	台湾	2025/01/02 ～ 2025/02/28	日本台湾交流協会高雄 事務所、高雄市フィル ムアーカイブ	2025年1月2日～2月28日に、高雄において高雄市フィルムアーカイブ共催 にて、一般市民を対象に「市川崑監督、深作欣二監督回顧展」を開催し、 本部フィルムライブラリー作品より『ビルマの堅琴（4Kデジタル修復 版）』（監督：市川崑）、『柳生一族の陰謀（4Kデジタル修復版）』（監 督：深作欣二）、『犬神家の一族（4Kデジタル修復版）』（監督：市川 崑）、『魔界転生（4Kデジタル修復版）』（監督：深作欣二）の計4作品 を上映
7	北東州ジャパンキャラバン	インド	2025/02/01 ～ 2025/02/28	在インド大使館、イン ド文化交流評議会 （ICCR）、ディブルガ ル大学、ミライ日本語 学校	2025年2月1日～28日に、アガルタラ、ディブルガルにおいて在インド大使 館、ICCR（アガルタラ開催）、ディブルガル大学及びミライ日本語学校 （ディブルガル開催）共催にて、一般市民を対象に「北東州ジャパンキャ ラバン」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『岬のマヨイガ』（ 監督：川面真也）、『夜明け告げるルーのうた』（監督：湯浅政明）、 『ミヨリの森』（監督：山本二三）、独自調達作品より『漁港の肉子ちゃ ん』（監督：渡辺歩）の計4作品を上映
8	アニメ・ナイツ	インド	2025/03/20 ～ 2025/03/22		2025年3月20日～22日に、デリーにおいて、一般市民を対象に「アニメ・ ナイツ」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『岬のマヨイガ』（ 監督：川面真也）、『夜明け告げるルーのうた』（監督：湯浅政明）、 『ミヨリの森』（監督：山本二三）、独自調達作品より『漁港の肉子ちゃ ん』（監督：渡辺歩）の計4作品を上映
9	日本映画祭2024	インド	2024/08/23 ～ 2024/08/25	在コルカタ総領事館	2024年8月23日～25日に、コルカタにおいて、在コルカタ総領事館共催に て、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブ ラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『さかなのこ』（監 督：沖田修一）、『大河への道』（監督：中西健二）、『ペンギン・ハイ ウェイ』（監督：石田祐康）、『きみと、波にのれたら』（監督：湯浅政 明）、『マインド・ゲーム』（監督：湯浅政明）の計6作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
10	日本映画祭	インド	2025/01/01 ～ 2025/02/02	在チェンナイ総領事館、インド映画鑑賞財団、ヒンドゥスタン大学	2025年1月1日～2月2日に、チェンナイ、コインバトールにおいて在チェンナイ総領事館、インド映画鑑賞財団、ヒンドゥスタン大学共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『さかなのこ』（監督：沖田修一）、『大河への道』（監督：中西健二）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）、『駅までの道をおしえて』（監督：橋本直樹）の計5作品を上映
11	日本映画祭	ネパール	2025/01/31 ～ 2025/02/01	在ネパール大使館、ネパール日本語教師協会	2025年1月31日～2月1日に、カトマンズにおいて、在ネパール大使館、ネパール日本語教師協会共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『さかなのこ』（監督：沖田修一）、『大河への道』（監督：中西健二）、『劇場版 ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』（監督：野口照夫、山本清史）、『夜明け告げるルーのうた』（監督：湯浅政明）の計5作品を上映
12	日本映画祭2024	パキスタン	2024/09/13 ～ 2024/10/03	在カラチ総領事館	2024年9月13日～10月3日に、カラチ、ジャムショロにおいて、在カラチ総領事館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版 ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』（監督：野口照夫、山本清史）、『アリーテ姫』（監督：片渕須直）、『ロマンス』（監督：タナダユキ）の計3作品を上映
13	ブータン ジャパンキャラバン	ブータン	2024/07/12 ～ 2024/07/13	在インド大使館	2024年7月12日～13日に、ティンプーにおいて、在インド（ブータン）大使館共催にて、一般市民を対象に「ブータン ジャパンキャラバン」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『夜明け告げるルーのうた』（監督：湯浅政明）の計1作品を上映
14	ブータン日本週間2024	ブータン	2024/10/29 ～ 2024/11/04	在インド大使館、独立行政法人国際協力機構（JICA）ブータン事務所	2024年10月29日～11月4日に、ティンプーにおいて、在インド（ブータン）大使館、独立行政法人国際協力機構（JICA）ブータン事務所共催にて、一般市民を対象に「ブータン日本週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『岬のマヨイガ』（監督：川面真也）、『ミヨリの森』（監督：山本二三）、独自調達作品より『漁港の肉子ちゃん』（監督：渡辺歩）の計3作品を上映
15	オーストラリア日本映画祭2024 スペシャルシリーズ	オーストラリア	2024/09/24 ～ 2024/11/10	国立映画音響アーカイブ、クイーンズランド近代美術館、ニューサウスウェールズ州立美術館、オーストラリア映像博物館（ACMI）	2024年9月24日～11月10日に、キャンベラ、ブリスベン、シドニー、メルボルンにおいて、国立映画音響アーカイブ、クイーンズランド近代美術館、ニューサウスウェールズ州立美術館、オーストラリア映像博物館共催にて、一般市民を対象に「オーストラリア日本映画祭2024 スペシャルシリーズ」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『につぼん昆虫記』（監督：今村昌平）、『復讐するは我にあり』（監督：今村昌平）、『豚と軍艦』（監督：今村昌平）、『果しなき欲望』（監督：今村昌平）、『黒い雨』（監督：今村昌平）、『赤い殺意』（監督：今村昌平）、『人間蒸発』（監督：今村昌平）、『盗まれた欲情』（監督：今村昌平）、『神々の深き欲望』（監督：今村昌平）、『樹山節考』（監督：今村昌平）の計10作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
16	日本映画の日2024	サモア	2024/08/05 ～ 2024/08/19	在サモア大使館（在ニューギニア大使館兼轄）	2024年8月5日～19日に、アピアにおいて、在サモア大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画の日2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『海獣の子供』（監督：渡辺歩）、『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子）、『夕日のあと』（監督：越川道夫）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）の計4作品を上映
17	日本映画祭2024	ニュージーランド	2024/09/17 ～ 2024/10/13	在ニュージーランド大使館	2024年9月17日～10月13日に、ウェリントン、アッパーハットにおいて、在ニュージーランド大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『すばらしき世界』（監督：西川美和）、『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子）、『湯道』（監督：鈴木雅之）、『土喰らう十二ヶ月』（監督：中江裕司）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）、『レディ加賀』（監督：雑賀俊郎）の計6作品を上映
18	日本映画祭2024	ニュージーランド	2024/11/05 ～ 2024/11/13	在クライストチャーチ領事事務所	2024年11月5日～13日に、クライストチャーチにおいて、在クライストチャーチ領事事務所共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『さかなのこ』（監督：沖田修一）、『大河への道』（監督：中西健二）、『嘘八百 京町ロワイヤル』（監督：武正晴）の計4作品を上映
19	日本映画祭2024	ニュージーランド	2024/11/14 ～ 2024/11/17	在オークランド総領事館	2024年11月14日～17日に、オークランドにおいて、在オークランド総領事館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『すばらしき世界』（監督：西川美和）、『土を喰らう一二月』（監督：中江裕司）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）、『サマーフィルムにのって』（監督：松本壮史）、『秋刀魚の味』（監督：小津安二郎）、『サウスパウンド』（監督：森田芳光）の計6作品を上映
20	日本映画祭2024	バヌアツ	2024/10/24 ～ 2024/10/26	在バヌアツ大使館	2024年10月24日～26日に、ポートビラにおいて、在バヌアツ大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版 ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』（監督：野口照夫、山本清史）、『夜明け告げるルーのうた』（監督：湯浅政明）、『すみっコぐらし とびだす絵本とひみつのコ』（監督：まんきゅう）、『洗骨』（監督：照屋年之）の計4作品を上映
21	日本映画週間2024	パプアニューギニア	2024/07/02 ～ 2024/07/11	ポート・モレスビー国立高校、モレスビー美術劇場、ソゲリ国立高校	2024年7月2日～11日に、ポートモレスビー及びソゲリにおいて、在パプアニューギニア大使館、ポートモレスビー国立高校、モレスビー美術劇場、ソゲリ国立高校共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『ハイキック・エンジェルズ』（監督：横山一洋）、『アリーテ姫』（監督：片渕須直）の計2作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
22	日本映画上映会（トロント文）	カナダ	2024/05/17 ～ 2025/03/15	バンクーバー・シネマテーク、アルバータ大学高円宮日本教育研究センター、在トロント総領事館、在モントリオール総領事館、マウント・アリソン大学、ケベック・日本友好協会、在カルガリー総領事館、カルガリー日本協会、在カナダ大使館	2024年5月17日～2025年3月15日に、トロント、バンクーバー、モントリオール、エドモントン、ポートムーディー、リッチモンド、サックヴィル、ケベック、オタワ、カルガリーの10都市において、ザ・シネマテーク（バンクーバー）、メトロシネマ、アルバータ大学 高円宮日本教育・研究センター及びKule高等研究所、在トロント総領事館、在バンクーバー総領事館、バンクーバー公共図書館、インレット・シアター・ガレリア、リッチモンド文化センター、JETプログラム同窓会BC&ユーコン支部、在モントリオール総領事館、マウントアリソン大学、ケベック・日本友好協会、在カナダ大使館、パイタウン・シネマ、在カルガリー総領事館、カルガリー日本文化協会共催にて、一般市民を対象に「日本映画上映会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『小早川家の秋』（小津安二郎監督）、『東海道四谷怪談』（監督：中川信夫）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）、『そばかす』（監督：玉田真也）、『いとみち』（監督：横浜聡子）、『漁港の肉子ちゃん』（監督：渡辺歩）、『大河への道』（監督：中西健二）、『僕はイエス様が嫌い』（監督：奥山大史）、『勝手にふるえてろ』（監督：大九明子）、『よだかの片想い』（監督：安川有果）、独自調達作品より『犬王』（監督：湯浅政明）等、計16作品を上映
23	国際交流基金映画祭	米国	2024/08/15 ～ 2024/09/26	在米国大使館	2024年8月15日～9月26日に、ワシントンD.C.において、在アメリカ合衆大使館共催にて、一般市民を対象に「国際交流基金映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『浜の朝日の嘘つきどもと』（監督：タナダユキ）、『梅切らぬバカ』（監督：和島香太郎）、『長いお別れ』（監督：中野量太）の計3作品を上映
24	ホノルルフェスティバル（日本映画上映会）及びマウイ島サテライト上映	米国	2025/01/04 ～ 2025/03/09	ホノルルフェスティバル財団	2025年1月4日～3月9日に、ハワイ州ホノルル市、ハワイ州マウイ島カフルイ市において在ホノルル総領事館、ホノルルフェスティバル財団、JTB Hawaii、二世ベテランメモリアルセンターの共催にて、一般市民を対象に「ホノルルフェスティバル（日本映画上映会）及びマウイ島サテライト上映」を開催し、『レディ加賀』（監督：雑賀俊朗）、『土を喰らう十二か月』（監督：中江裕司）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）、『マインド・ゲーム』（監督：湯浅政明）、『ペコロスの母に会いに行く』（監督：森崎東）、『すみっこぐらし』（監督：まんきゅう）の計6作品を上映
25	ニューヨーク日本文化センター映画シリーズ2024	米国	2024/09/01 ～ 2025/01/31		2024年9月1日～2025年1月31日に、ノースカロライナ州カロウィー、ニュージャージー州フォートリー、アリゾナ州ツーソン、テネシー州メンフィス、オクラホマ州ノーマン、イリノイ州アーバナ、ミシシッピ州クリブランド、ニューヨーク州ニューヨーク、ケンタッキー州ルイビル、モンタナ州ディロン、ウェストヴァージニア州ウェストリバティ、ミシガン州カラマズー、ネブラスカ州オマハ、オレゴン州ポートランド、オレゴン州セーラム、アイダホ州モスコ、テネシー州ジョンソンシティ、テキサス州ヒューストン、ノースカロライナ州ローリーにおいて、一般市民を対象に「ニューヨーク日本文化センター映画シリーズ2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『先生と迷いネコ』（監督：深川栄洋）、『漁港の肉子ちゃん』（監督：渡辺歩）、『猫侍』（監督：山口義高）、『今日も嫌がらせ弁当』（監督：塚本連平）、『レンタネコ』（監督：荻上直子）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）の計6作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
26	日本映画祭2024	エルサルバドル	2024/10/08 ～ 2024/11/13	在エルサルバドル大使館、モニカ・エレラ大学、エルサルバドル・カトリック大学サンタアナ校、エルサルバドル・カトリック大学イロバスコ校	2024年10月8日～11月13日に、サンサルバドル市、サンタアナ市、イロバスコ市において、在エルサルバドル大使館、モニカ・エレラ大学、エルサルバドル・カトリック大学サンタアナ校及びイロバスコ校共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『あの日のオルガン』（監督：平松恵美子）、『梅切らぬバカ』（監督：和島香太郎）、『リスタート』（監督：品川ヒロシ）の計3作品を上映
27	日本映画祭2024	キューバ	2024/09/25 ～ 2024/10/05	在キューバ大使館、キューバ芸術・映画産業協会	2024年9月25日～10月5日に、ハバナにおいて、在キューバ大使館、キューバ芸術・映画産業協会共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『素晴らしき世界』（監督：西川美和）、『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）、『アリーテ姫』（監督：片渕須直）、独自調達作品より『ドラえもん のび太の恐竜2006』（監督：渡辺歩）の計5作品を上映
28	日本映画週間	グアテマラ	2024/06/21 ～ 2024/06/24	在グアテマラ大使館、グアテマラ国立劇場	2024年6月21日～24日に、グアテマラ市において、在グアテマラ大使館、国立劇場共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『長いお別れ』（監督：中野量太）、『梅切らぬバカ』（監督：和島香太郎）、『あの日のオルガン』（監督：平松恵美子）、『リスタート』（監督：品川ヒロシ）の計4作品を上映
29	日本映画週間2025	ドミニカ共和国	2025/01/17 ～ 2025/01/19	在ドミニカ共和国大使館、シネマテカ	2025年1月17日～19日に、サント・ドミンゴにおいて、在ドミニカ共和国大使館、シネマテカ共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2025」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版 きのう何食べた？』（監督：中江和仁）、『Ribbon』（監督：のん）、『漁港の肉子ちゃん』（監督：渡辺歩）の計3作品を上映
30	日本映画上映2024	トリニダード・トバゴ	2024/09/21 ～ 2024/10/25	在トリニダード・トバゴ大使館、クイーンズホール、ディエゴ・マーティン公共図書館	2024年9月21日～10月25日に、ポートオブスペインにおいて、在トリニダード・トバゴ大使館、クイーンズホール、ディエゴ・マーティン公共図書館共催にて、一般市民を対象に「日本映画上映2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子）、『湯道』（監督：鈴木雅之）、『イヴの時間 劇場版』（監督：吉浦康裕）の計3作品を上映
31	日・ニカラグア外交関係90周年日本映画上映会	ニカラグア	2025/01/30 ～ 2025/03/15	在ニカラグア大使館、ニカラグア文化庁	2025年1月30日～3月15日に、マナグアにおいて、在ニカラグア大使館、ニカラグア文化庁共催にて、一般市民を対象に「日・ニカラグア外交関係90周年日本映画上映会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『長いお別れ』（監督：中野量太）、『梅切らぬバカ』（監督：和島香太郎）、『あの日のオルガン』（監督：平松恵美子）、『リスタート』（監督：品川ヒロシ）の計4作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
32	日・カリブ交流年2024 日本映画鑑賞会	バルバドス	2024/10/15 ～ 2024/11/10	在バルバドス大使館、バルバドス・コミュニティ・カレッジ、西インド諸島大学ケーブヒル校、バルバドス博物館・史学会	2024年10月15日～11月10日に、ブリッジタウンにおいて、在バルバドス大使館、バルバドス・コミュニティ・カレッジ、西インド諸島大学ケーブヒル校、バルバドス博物館・史学会 共催にて、一般市民を対象に「日・カリブ交流年2024 日本映画鑑賞会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『雲のむこう、約束の場所』（監督：新海誠）、『マインド・ゲーム』（監督：湯浅政明）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）、『恋人たち』（監督：橋口亮輔）、『イヴの時間 劇場版』（監督：吉浦康裕）、『東京物語』（監督：小津安二郎）、『湯道』（監督：鈴木雅之）の計7作品を上映
33	黒澤明監督作品特集	メキシコ	2024/08/13 ～ 2024/09/20	シネテカ・ナシオナル（メキシコシティ）、シネテカ・ヌエボ・レオン	2024年8月13日～9月20日に、メキシコ市、モンテレイ市において、シネテカ・ナシオナル、シネテカ・ヌエボレオン共催にて、一般市民を対象に「黒澤明監督作品特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『酔いどれ天使』『野良犬』『羅生門』『生きる』『七人の侍』『蜘蛛巣城』『隠し砦の三悪人』『用心棒』『椿三十郎』『天国と地獄』『赤ひげ』『どですかでん』（監督：黒澤明）の計12作品を上映
34	地方都市巡回上映	メキシコ	2024/10/10 ～ 2024/11/30	在メキシコ大使館、メヒカリ日墨協会	2024年10月10日～11月30日に、プエルト・バジャルタ、ベラクルス（ハラパ市）、メヒカリにおいて、在墨大使館、プエルト・バジャルタ市、ベラクルス市アカユアン町、メヒカリ日墨協会共催にて、一般市民を対象に「地方都市巡回上映」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『すばらしき世界』（監督：西川美和）、『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子監督）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）の計3作品を上映
35	成瀬巳喜男監督特集及び日本映画上映会	アルゼンチン	2024/09/03 ～ 2025/03/27	在アルゼンチン大使館、サン・マルティン劇場（ブエノスアイレス）、アルゼンチン映画財団、ブエノス・アイレス現代美術館、マル・デル・プラタ国際映画祭実行委員会（INCAA）	2024年9月3日～2025年3月27日に、ブエノスアイレス市、ブエノスアイレス州ビセンテロペス市、ブエノスアイレス州マル・デル・プラタ市、ブエノスアイレス市において、（1）ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場、アルゼンチン映画財団（2）アルゼンチン映画財団、ビセンテロペス市（3）国立映画視聴覚芸術機構（マル・デル・プラタ国際映画祭主催団体）（4）ブエノスアイレス・ラテンアメリカ美術館共催にて、一般市民を対象に「成瀬巳喜男監督特集及び日本映画上映会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『乱れ雲』『女が階段を上る時』『娘・妻・母』『あらくれ』『夫婦』『山の音』『放浪記』『晩菊』『驟雨』『浮雲』『流れる』『秋立ちぬ』『稲妻』『秀子の車掌』『めし』『二人妻-妻よ薔薇のやうに-』（監督：成瀬巳喜男）、『丹下左膳余話 百万両の壺』『河内山宗俊』『人情紙風船』（監督：山中貞雄）、『山中貞雄に捧げる漫画映画『鼠小僧次郎吉』』（監督：りんたろう）『ディア・ドクター』『すばらしき世界』（監督：西川美和）の計22作品を上映
36	日本映画週間2024	コロンビア	2024/11/04 ～ 2024/11/25	コロンビア大使館、ロスアンデス大学（コロンビア）、カリ国際図書館、ベレン図書館	2024年11月4日～25日に、ボゴタ、カリ、メデジンにおいて、在コロンビア大使館、ロスアンデス大学、カリ国際図書館、ベレン図書館共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『きのう何食べた？』（監督：中江和仁）、『Ribbon』（監督：のん）、『勝手にふるえてろ』（監督：大九明子）の計3作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
37	ブラジル日本映画祭 (Mostra de Cinema Japones) 日本映画上映	ブラジル	2024/10/21 ～ 2025/02/23	在ブラジル大使館、在レシフェ総領事館、ジョアキンナブコ財団、リオ・グランデ・ド・スール州連邦大学 (文化センター及びサラ・ヘンデソン映画館)、在クリチバ総領事館、クリチバ市文化財団、ブラジル・シネマテカ、パラ州文化局、在ベレン領事事務所	2024年10月21日～2025年2月23日に、ブラジリア、ベレン、ポルトアレグレ市RS州、リオデジャネイロ、レシフェ、クリチバの6都市、シネ・ブラジリア、パラ州立文化財団 (タンクレードネーベス文化センター) 内リベロ・ルシャルド映画館、サラ・ヘンデソン (RS州連邦大学の映画館)、ブラジル銀行文化センター、ジョアキンナブコ財団ポルト映画館、シネマテカ6か所において、「日本映画祭」と題し、『劇場版きのう何食べた?』(監督: 中江和仁)、『よだかの片想い』(監督: 安川有果)、『記憶にございません!』(監督: 三谷幸喜)、『そばかす』(監督: 玉田真也) の計4作品を上映し、2024年1月28日～2024年12月1日に、サンパウロ、ブラジル・シネマテカにおいて、「田中絹代監督特集」と題し、『恋文』『乳房よ永遠なれ』『月は上りぬ』『流転の王妃』『お吟さま』(5作品監督: 田中絹代)、『山椒大夫』(監督: 溝口健二) の計6作品を上映
38	日本映画週間2024	ペルー	2024/10/02 ～ 2024/11/21	カトリカ大学文化センター、ペルー日系人協会	2024年10月2日～11月21日に、リマにおいて、ペルー・カトリカ大学文化センター、ペルー日系人協会共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『乳房よ永遠なれ』(監督: 田中絹代)、『恋文』(監督: 田中絹代)、『お早う』(監督: 小津安二郎)、『いとみち』(監督: 横浜聡子)、『月は上りぬ』(監督: 田中絹代)、『秋刀魚の味』(監督: 小津安二郎)、『さかなのこ』(監督: 沖田修一)、『リボン』(監督: のん)、『劇場版 きのう何食べた?』(監督: 中江和仁)、『漁港の肉子ちゃん』(監督: 渡辺歩)、『バカ塗りの娘』(監督: 鶴岡慧子)、『すばらしき世界』(監督: 西川美和)、『銀河鉄道の父』(監督: 成島出) の計13作品を上映
39	日本映画週間2024	ボリビア	2024/09/06 ～ 2024/09/14	在ボリビア大使館、シネマテカ・ボリビアーナ	2024年9月6日～14日に、ラパス市において、在ボリビア大使館、シネマテカ・ボリビアーナ共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版 きのう何食べた?』(監督: 中江和仁)、『Ribbon』(監督: のん)、『漁港の肉子ちゃん』(監督: 渡辺歩)、海外フィルムライブラリー作品より『鍵泥棒のメソッド』(監督: 内田けんじ)、『劇場版タイムスクープハンター 安土城最後の1日』(監督: 中尾浩之) の計5作品を上映
40	日本古典映画上映会	アイスランド	2024/09/29 ～ 2025/02/02	在アイスランド大使館、アイスランド国立フィルムアーカイブ	2024年9月29日～2025年2月2日に、レイキャビクにおいて、在アイスランド大使館、国立フィルムアーカイブ共催にて、一般市民を対象に「日本古典映画上映会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『ビルマの竊琴』(監督: 市川崑)、『乾いた花』(監督: 篠田正浩)、『東京物語』(監督: 小津安二郎) の計3作品を上映
41	2024年アイルランド日本映画祭	アイルランド	2024/04/09 ～ 2024/10/13	在アイルランド大使館、アクセスシネマ	2024年4月9日～10月13日に、ウォーターフォード、コーク、ゴールウェイ、ダブリン、リムリック、スライゴ、ブレイ、ダンドーク、ウェックスフォードの9都市において、在アイルランド大使館、アクセスシネマ共催にて、一般市民を対象に「2024年アイルランド日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『ヲタクに恋は難しい』(監督: 福田雄一)、『一度死んでみた』(監督: 浜崎慎治) の計2作品、その他独自調達作品より計18作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
42	I-Fest Palermo 2024	イタリア	2024/12/07		2024年12月7日に、パレルモにおいて、ローマ日本文化会館共催にて、一般市民を対象に「I-Fest Palermo 2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『お茶漬けの味』（監督：小津安二郎）の計1作品を上映
43	ズグアルディ・アルトロヴェ・フェスティバル	イタリア	2025/03/19		2025年3月19日にミラノにおいて、一般市民を対象に「ズグアルディ・アルトロヴェ・フィルム・フェスティバル」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『恋文（4Kデジタル修復版）』『月は上りぬ（4Kデジタル修復版）』『女ばかりの夜』（監督：田中絹代）、独自調達作品『マイ・ブローケン・マリコ』（監督：タナダユキ）の計4作品を上映
44	英国巡回上映会 The Japan Foundation Touring Film Programme 2025	英国	2025/02/07 ～ 2025/03/31	Showroom、ウォーターシェッド、チャプター（カーディフ）、ダンディー・コンテンポラリー・アーツ、Broadway、クイーンズ・フィルム・シアター	2025年2月7日～3月31日に、ロンドン、マンチェスター、ベルファースト（北アイルランド）、ブリストル、ニューカッスル、エジンバラ（スコットランド）、ダンディー（スコットランド）、ノーリッチ、コルチェスター、リーズ、プリマス、コベントリー、ケンダル、カーディフ（ウェールズ）、シェフィールド、ノッティンガム、ダービー、エクセター、レスター、チェスター、インバネス（スコットランド）、チチェスター、ルイス、ケンブリッジ、バーミンガムにおいて英国のシネマとの共催にて、一般市民を対象に「英国巡回上映会（The Japan Foundation Touring Film Programme 2025）」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『犬神家の一族』（監督：市川崑）『嘘八百』（監督：武正晴）、その他独自調達作品より合計26作品を上映
45	日本映画週間2024	キプロス	2024/11/09 ～ 2024/11/27	在キプロス大使館、パンセオン劇場、リオシネマ	2024年11月9日～27日に、ニコシア、リマソールにおいて、在キプロス大使館、パンセオン劇場、リオシネマ共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『岬のマヨイガ』（監督：川面真也）、『居眠り磐音』（監督：本木克英）、『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）の計4作品を上映
46	日本映画週間2024	ギリシャ	2025/02/04 ～ 2025/02/23	在ギリシャ大使館、ミハリス・カコヤニス財団、テッサロニキ国際映画祭	2025年2月4日～23日に、アテネ、テッサロニキにおいて、在ギリシャ大使館、ミハリス・カコヤニス財団、テッサロニキ国際映画祭共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『裸の島』（監督：新藤兼人）、『乾いた花』（監督：篠田正浩）、『神々の深き欲望』（監督：今村昌平）、『殺しの烙印』（監督：鈴木清順）、『女ばかりの夜』（監督：田中絹代）の計5作品を上映
47	ストックホルム・ヨーテボリ日本映画上映会	スウェーデン	2025/01/29 ～ 2025/02/09	在スウェーデン大使館、スウェーデン映画公社、ヨーテボリ市立図書館	2025年1月29日～2月9日に、ストックホルム、ヨーテボリにおいて、在スウェーデン大使館、スウェーデン映画公社、ヨーテボリ市立図書館共催にて、一般市民を対象に「ストックホルム・ヨーテボリ日本映画上映会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版きのう何食べた？』（監督：中江和仁）、『よだかの片想い』（監督：安川有果）、『記憶にございません！』（監督：三谷幸喜）、『そばかす』（監督：玉田真也）の計4作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
48	「羽田澄子監督映画特集」	スペイン	2024/10/05 ～ 2025/01/31	カタロニア・フィルムセンター、ガリシア・フィルムセンター、シルクロー・ベジャス・アルテス、バレンシア・フィルムセンタ、LUMIERE映画雑誌	2024年10月5日～2025年1月31日に、バルセロナ、ア・コルーニャ、マドリード、バレンシアにおいてカタロニア・フィルムセンター、ガリシア・フィルムセンター、シルクロー・ベジャス・アルテス、バレンシア・フィルムセンタ、LUMIERE映画雑誌共催にて、一般市民を対象に「羽田澄子監督映画特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『早池峰の賦』、『山中常盤』、『元始、女性太陽であった 平塚らいてうの生涯』、『AKIKO ーあるダンサーの肖像ー』、『薄墨の桜』、『痴呆性老人の世界』（6作品監督：羽田澄子）、『教室の子供たち』（監督：羽仁進）、独自調達作品より『村の婦人学級』、『もんしろちょうー行動の実験的観察ー』、『法隆寺献納宝物』（3作品監督：羽田澄子）の計10作品を上映
49	「実写映画化漫画特集」	スペイン	2024/10/08 ～ 2025/01/31	アスクナ・セントロア・ビルバオ、マドリード・フィルムセンター、サラゴサ・フィルムセンター、Cine Ciutat、マドリード市役所、Madrid Destino	2024年10月8日～2025年1月31日に、ビルバオ、マドリード、サラゴサ、パルマ・デ・マヨルカにおいて、アスクナ・セントロア、マドリード・フィルムセンター、サラゴサ・フィルムセンター、Cine Ciutat、マドリード市役所、Madrid Destino共催にて、一般市民を対象に「実写映画化漫画特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『ペコロスの母に会いに行く』（監督：森崎東）、『町田くんの世界』（監督：石井裕也）、『ヲタクに恋は難しい』（監督：福田雄一）、『きのう何食べた？』（監督：中江和仁）、独自調達作品より『修羅雪姫』（監督：藤田敏八）、『海街diary』（監督：是枝裕和）、『劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦』（監督：満仲勲）、『パーフェクトブルー』（監督：今敏）、『千年女優』（監督：今敏）、『東京ゴッドファーザーズ』（監督：今敏）、『パプリカ』（監督：今敏）の計11作品を上映
50	「相米慎二監督映画特集」（マドリード文）	スペイン	2025/02/01 ～ 2025/03/31	カタロニア・フィルムセンター、ガリシア・フィルムセンター、バレンシア・フィルムセンタ、ガリシア・フィルムセンター	2025年2月1日～3月31日に、バルセロナ、マドリード、バレンシア、ア・コルーニャにおいてMadrid City Council、Madrid Destino、Generalitat de Catalunya、Xunta de Galicia、Generalitat Valenciana. 共催にて、一般市民を対象に「相米慎二監督映画特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『翔んだカップル』、『セーラー服と機関銃』、『シモン・ライダー』、『台風クラブ』、『ラブホテル』、『雪の断章ー情熱ー』、『風花』（監督：相米慎二）の計7作品を上映
51	フェロー諸島における日本映画祭／ヴァイレ市における日本映画祭	デンマーク	2024/11/08 ～ 2025/02/17	在デンマーク大使館	2024年11月8日～2025年2月17日に、トースハウン、ヴァイレにおいて、在デンマーク大使館共催にて、一般市民を対象に「フェロー諸島における日本映画祭／ヴァイレ市における日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『猫侍』（監督：山口義高）、『そらのレストラン』（監督：深川栄洋）、『八代健志監督ストップモーションアニメーション短編集』（監督：八代健志）、『駅までの道をおしえて』（監督：橋本直樹）、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（監督：小林聖太郎）の計5作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
52	ニッポン・ノワールと1960年代映画特集 (ケルン文)	ドイツ	2024/05/28 ～ 2024/07/29	ドイツ映画博物館、 「ニッポン・コネク ション」日本映画祭	2024年5月28日～7月29日に、ドイツ映画博物館（フランクフルト）、ケルン日本文化会館（ケルン）においてドイツ映画博物館、Nippon Connection共催にて、一般市民を対象に「ニッポン・ノワールと60年代映画特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『乾いた花』（監督：篠田正浩）、『裸の島』（監督：新藤兼人）、『山の音』（監督：成瀬巳喜男）、『美しさと哀しみと』（監督：篠田正浩）、『流れる』（監督：成瀬巳喜男）、『飢餓海峡』（監督：内田吐夢）、『砂の女』（監督：勅使河原宏）、『他人の顔』（監督：勅使河原宏）、独自調達作品より『黒の試走車』（監督：増村保造）、『悪い奴ほどよく眠る』（監督：黒澤明）の計10作品を上映
53	デジタルで甦る時代劇特集	ドイツ	2024/09/02 ～ 2025/01/31	ベルリン日独セン ター、アルセナル：映 画・ビデオ芸術研究 所、フィルムハウス・ ニュルンベルク、メト ロポリス・キノ、映画 館バビロン	2024年9月2日～2025年1月31日に、ケルン、ベルリン、ハンブルク、ニュルンベルク、ベルリンにおいて、共催にて、一般市民を対象に「デジタルで甦る時代劇特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『大菩薩峠』（監督：三隅研次）、『斬る』（監督：三隅研次監督）、『柳生一族の陰謀』（監督：深作欣二監督）、『鍵の権三』（監督：篠田正浩監督）、独自調達作品より『羅生門』（監督：黒澤明）、『彼女と彼』（監督：羽仁進）、『秋津温泉』（監督：吉田喜重）、『炎と女』（監督：吉田喜重）、『なみだ川』（監督：三隅研次）、『女のみづうみ』（監督：吉田喜重）、『初恋 地獄編』（監督：羽仁進）、『砂の女』（監督：勅使河原宏）、『薔薇の葬列』（監督：松本俊夫）、『剣』（監督：三隅研次）、『切腹』（監督：小林正樹）、『剣鬼』（監督：三隅研次）、『鬼婆』（監督：新藤兼人）、『不良少年』（監督：羽仁進）、『黒い太陽』（監督：蔵原惟繕）、『上意討ち 拝領妻始末』（監督：小林正樹）、『他人の顔』（監督：勅使河原宏）、『飢餓海峡』（監督：内田吐夢）、『恋や恋なすな恋』（監督：内田吐夢）の計23作品を上映
54	MANGA映画特集	ドイツ	2024/10/01 ～ 2024/12/23		2024年10月1日～12月23日に、ケルン日本文化会館において、一般市民を対象に「MANGA映画特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『さんかく窓の外側は夜』（監督：森ガキ侑大）、『町田くんの世界』（監督：石井裕也）、『溺れるナイフ』（監督：山戸結希）、『ヲタクに恋は難しい』（監督：福田雄一）、『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ！オトナ帝国の逆襲』（監督：原恵一）、『音楽』（監督：岩井澤健治）、独自調達作品より『百日紅』（監督：原恵一）、『空気人形』（監督：是枝裕和）の計9作品を上映
55	日本映画特集	ドイツ	2024/12/03 ～ 2024/12/19	ベルリン日独セン ター、映画館バビロン	2024年12月3日～19日に、ベルリン（バビロン）において、ベルリン日独センター、バビロン共催にて、一般市民を対象に「日本映画特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『東京物語』（監督：小津安二郎）の計1作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
56	知られざる監督シリーズ第17弾 岡本喜八特集	フランス	2025/01/22 ～ 2025/02/08		2025年1月22日～2月8日に、パリにおいて、一般市民を対象に「知られざる監督シリーズ第17弾 岡本喜八特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『結婚のすべて』、『暗黒街の顔役』、『独立愚連隊』、『暗黒街の対決』、『独立愚連隊西へ』、『地獄の饗宴』、『どぶ鼠作戦』、『江分利満氏の優雅な生活』、『戦国野郎』、『ああ爆弾』、『血と砂』、『侍』、『大菩薩峠』、『殺人狂時代』、『日本のいちばん長い日』、『斬る』、『肉弾』、『赤毛』、『激動の昭和史 沖縄決戦』（監督：岡本喜八）、の計19作品を上映
57	ゴジラ生誕70周年記念一怪獣映画特集 1954 - 2024	フランス	2024/10/04 ～ 2024/11/09	シネマテーク・フランスーズ	2024年10月4日～11月9日に、パリにおいてパリ日本文化会館、シネマテーク・フランスーズ共催にて、一般市民を対象に「ゴジラ生誕70周年記念一怪獣映画特集 1954 - 2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『大魔神 怒る』（監督：三隈研次）、独自調達作品より『ゴジラ 4Kデジタルリマスター版』（監督：本多猪四郎）、『空の大怪獣ラドン』（監督：本多猪四郎）、『キングコング対ゴジラ』（監督：本多猪四郎）、『フランケンシュタインの怪獣 サンダ対ガイラ』（監督：本多猪四郎）、『大巨獣ガッパ』（監督：野口晴康）、『怪獣島の決戦 ゴジラの息子』（監督：福田純）、『地球攻撃命令 ゴジラ対ガイガン』（監督：福田純）、『ゴジラ対メカゴジラ』（監督：福田純）、『ゴジラ vs ビオランテ』（監督：大森一樹）、『ガメラ 大怪獣空中決戦』（監督：金子修介）、『ガメラ2 レギオン襲来』（監督：金子修介）、『Godzilla』（監督：ローランド・エメリッヒ）、『ガメラ 3 邪神覚醒』（監督：金子修介）、『ゴジラ FINAL WARS』（監督：北村龍平）、『シン・ゴジラ』（監督：庵野秀明、樋口真嗣）、『ゴジラ-1.0/C』（監督：山崎貴）の計17作品を上映
58	知られざる監督シリーズ第16弾 森田芳光監督特集 第2部	フランス	2024/04/04 ～ 2024/11/24	シネマテークトゥールーズ	2024年4月4日～11月24日に、パリ、トゥールーズにおいてシネマテークトゥールーズ共催にて、一般市民を対象に「知られざる監督シリーズ第16弾 森田芳光監督特集 第2部」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『の・ようなもの』、『それから』、『（ハル）』、『未来の想い出 Last Christmas』、『間宮兄弟』、『39 刑法第三十九条』、『キッチン』、『阿修羅のごとく』、『メインテーマ』、『悲しい色やねん』、『サウスバウンド』、『シブがき隊 ボーイズ&ガールズ』、『（本）噂のストリッパー』、『ピンクカット 太く愛して深く愛して』、『家族ゲーム <4Kデジタルリマスター版>』、『武士の家計簿』、『ときめきに死す』、『僕達急行☆A列車で行こう』、『黒い家』、『失楽園』（監督：森田芳光）、独自調達作品より『そろばんずく』、『おいしい結婚』、『模倣犯』、『椿三十郎』、『愛と平成の色男』（監督：森田芳光）の計25作品を上映
59	大島渚・回顧映画祭	ベルギー	2024/09/11 ～ 2024/10/11	ベルギー王立映画アーカイブ（シネマテーク）、在ベルギー大使館	2024年9月11日～10月11日に、ブリュッセルにおいて、在ベルギー大使館、ベルギー王立映画アーカイブ・シネマテーク共催にて、一般市民を対象に「大島渚・回顧映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『少年』、『新宿泥棒日記』、『太陽の墓場』、『愛と希望の街』、『日本の夜と霧』（監督：大島渚）、独自調達作品より『御法度』、『儀式』、『愛のコリーダ』、『愛の亡霊』、『飼育』、『マックス、モン・アムール』、『戦場のメリークリスマス』、『絞死刑』、『帰ってきたヨッパライ』、『ユンボギの日記』（監督：大島渚）の計15作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
60	日本映画祭2024	アルバニア	2024/10/09 ～ 2024/10/15	在アルバニア大使館、アルバニア経済・文化・イノベーション省、ティラナ市	2024年10月9日～15日に、ティラナにおいて、在アルバニア大使館、アルバニア経済・文化・イノベーション省、ティラナ市共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『秒速5センチメートル』（監督：新海誠）、『きみと、波にのれたら』（監督：湯浅政明）、『雲のむこう、約束の場所』（監督：新海誠）、『バースデー・ワンダーランド』（監督：原恵一）、『イヴの時間 劇場版』（監督：吉浦康裕）の計5作品を上映
61	第18回日本映画祭	アルメニア	2024/10/09 ～ 2024/10/19	在アルメニア大使館、アルメニア・日本科学教育文化センター「ヒカリ」、ヴァガシャパット市役所（エチミアジン）、ヴァヨツ・ゾル州政府、エレバン国立演劇映画大学、ギュムリITセンター、TUMOセンターエレバン	2024年10月9日～19日に、エレバン、エチミアジン、ヴァイク、イエゲダナゾール、ギュムリにおいて、在アルメニア大使館、アルメニア・日本科学教育文化センター「ヒカリ」、ヴァガシャパット市役所（エチミアジン）、ヴァヨツ・ゾル州政府、エレバン国立演劇映画大学、ギュムリITセンター、TUMOセンターエレバン共催にて、一般市民を対象に「第18回日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『ある船頭の話』（監督：オダギリジョー）、『おしん』（監督：富樫森）、『ちえりとチェリー』（監督：中村誠）の計3作品を上映
62	日本映画祭2024	エストニア	2024/11/26 ～ 2024/12/06	在エストニア大使館、タリン大学	2024年11月26日～12月6日に、タリン、タルトゥにおいて、在エストニア大使館、タリン大学の共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版きのう何食べた？』（監督：中江和仁）、『よだかの片想い』（監督：安川有果）、『記憶にございません！』（監督：三谷幸喜）、『そばかす』（監督：玉田真也）の計4作品を上映
63	北マケドニア日本映画祭2024	北マケドニア	2024/11/25 ～ 2024/12/03	在北マケドニア大使館、北マケドニア シネマテーク、ビトラ文化センター	2024年11月25日～12月3日に、スコピエ、ビトラにおいて、在北マケドニア大使館、北マケドニア シネマテーク、ビトラ文化センター共催にて、一般市民を対象に「北マケドニア日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『嘘八百』（監督：武正晴）、『僕達急行A列車で行こう』（監督：森田芳光）、『一度死んでみた』（監督：浜崎慎治）、『大魔神怒る』（監督：三隅研次）、『雲のむこう、約束の場所』（監督：新海誠）『秒速5センチメートル』（監督：新海誠）の計6作品を上映
64	日本映画祭	キルギス	2024/09/25 ～ 2024/10/06	在キルギス大使館、キルギス国立大学（アラバエフ名称）（旧キルギス国立教育大学）、ビシュケク国立大学（カラサエフ名称）、キルギス国立総合大学（ジュスプバラサグン名称）、キルギス国立歴史博物館	2024年9月25日～10月6日に、ビシュケクにおいて在キルギス大使館、アラバエフ・キルギス国立大学、ビシュケク国立大学、キルギス国立総合大学、キルギス国立歴史博物館共催にて、一般市民及び学生を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『長いお別れ』（監督：中野量太）、『サマーフィルムにのって』（監督：松本壮史）、『劇場版 ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』（監督：野口照夫、山本清史）、『リスタート』（監督：品川ヒロシ）、海外フィルムライブラリー作品より『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（監督：竹林亮）、『線は、僕を描く』（監督：小泉徳宏）、『高野豆腐店の春』（監督：三原光尋）、独自調達作品より『ちっちゃいサムライ』（監督：佐野伸寿）の計8作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
65	Japanski filmski ciklus	クロアチア	2024/11/04 ～ 2024/11/22	在クロアチア大使館、ズラトナ・プラタ映画館、バリ映画館	2024年11月4日～22日に、スプリット、プーラにおいて、在クロアチア大使館、ズラトナ・プラタ映画館、バリ映画館共催にて、一般市民を対象に「Japanski filmski ciklus」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『劇場版きのう何食べた?』（監督：中江和仁）、『よだかの片想い』（監督：安川有果）、『記憶にございません!』（監督：三谷幸喜）、『そばかす』（監督：玉田真也）の計4作品を上映
66	日本映画祭2025	スロバキア	2025/01/30 ～ 2025/02/14	スロバキア大使館	2025年1月30日～2月14日に、ブラチスラバ、コシツェにおいて、在スロバキア大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2025」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『嘘八百』（監督：武正晴）、『AWAKE』（監督：山田篤宏）、『のさりの島』（監督：山本起也）、『夕陽のあと』（監督：越川道夫）の計4作品を上映
67	日本クラシック映画の夕べ	スロベニア	2024/09/02 ～ 2024/09/26	在スロベニア大使館、キノドワール映画館	2024年9月2日～26日に、リュブリャナにおいて、在スロベニア大使館、キノドワール映画館共催にて、一般市民を対象に「日本クラシック映画の夕べ」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『裸の島』（監督：新藤兼人）、『乾いた花』（監督：篠田正浩）、『殺しの烙印』（監督：鈴木清順）の計3作品を上映
68	日本映画の巨匠・溝口健二代表作品上映	スロベニア	2024/06/10 ～ 2024/07/01	在スロベニア大使館、キノドワール映画館	2024年6月10日～7月1日に、リュブリャナにおいて、在スロベニア大使館、キノドワール映画館共催にて、一般市民を対象に「日本映画の巨匠・溝口健二代表作品上映」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『西鶴一代女』『近松物語』『残菊物語』（監督：溝口健二）の計3作品を上映
69	「ベオグラード市における日本文化月間」における日本映画上映	セルビア	2024/11/27 ～ 2024/12/05	在セルビア大使館、ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ、シャバツ・富士見友好協会	2024年11月27日～12月5日に、ベオグラード、シャバツにおいて、在セルビア大使館、ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ、シャバツ・富士見友好協会共催にて、一般市民を対象に「ベオグラード市における日本文化月間」における日本映画上映」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『若おかみは小学生』（監督：高坂希太郎）、『総理の夫』（監督：河合勇人）、『琉球バトルロワイヤル』（監督：岸本司）、『ヲタクに恋は難しい』（監督：福田雄一）の計4作品を上映
70	第18回日本映画祭	チェコ	2025/02/24 ～ 2025/03/02	在チェコ大使館、チェコ日本友好協会、ルツェルナ宮殿	2025年2月24日～3月2日に、プラハにおいて、在チェコ大使館、チェコ日本友好協会、ルツェルナ宮殿共催にて、一般市民を対象に「第18回 日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『風待ち』（監督：白石和彌）、『半世界』（監督：阪本順治）、『ある船頭の話』（監督：オダギリジョー）、『きみの鳥はうたえる』（監督：三宅唱）、独自調達作品より『私はいったい、何と闘っているのか』（監督：李闘士男）、『MONDAYS/このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（監督：竹林亮）、『借りぐらしのアリエッティ』（監督：米林宏昌）の計7作品を上映
71	日本映画週間2025	ハンガリー	2025/01/13 ～ 2025/01/17		2025年1月13日～17日に、ブダペストにおいて、一般市民を対象に「日本映画週間2025」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『総理の夫』（監督：河合勇人）、『夕陽のあと』（監督：越川道夫）、『湯道』（監督：鈴木雅之）、『バカ塗りの娘』（監督：鶴岡慧子）、『すばらしき世界』（監督：西川美和）の計5作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
72	「第35回日本文化月間」における日本映画上映	ブルガリア	2024/11/14 ～ 2024/11/17	在ブルガリア大使館、国立演劇映像美術大学	2024年11月14日～17日に、ソフィアにおいて、在ブルガリア大使館、国立演劇映像美術大学共催にて、一般市民を対象に「第35回日本文化月間」における日本映画上映を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ！オトナ帝国の逆襲』（監督：原恵一）、海外フィルムライブラリー作品より『MONDAYS/このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（監督：竹林亮）、『そして、パトンは渡された』（監督：前田哲）、『アイネクライネナハトムジーク』（監督：今泉力哉）の計4作品を上映
73	日本映画祭	ポーランド	2025/02/08 ～ 2025/02/23	在ポーランド大使館、エレクトロニク映画館、日本美術技術博物館マンガ（クラクフ）	2025年2月8日～23日に、ワルシャワ、クラクフにおいて、在ポーランド大使館、エレクトロニク映画館、日本美術技術博物館（マンガ館）共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『さかなのこ』（監督：沖田修一）、『大河への道』（監督：中西健二）、『AI崩壊』（監督：入江悠）の計4作品を上映
74	日本映画週間2024	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2024/11/02 ～ 2024/12/15	在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館、サラエボミーティングポイント、ユースセンターモスタル、トレビニェカルチャーセンター	2024年11月2日～12月15日に、モスタル、トレビニェ、サラエボにおいて、在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館、サラエボミーティングポイント、ユースセンターモスタル、トレビニェカルチャーセンター共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『レディ加賀』（監督：雑賀俊朗）、『土を喰らう十二か月』（監督：中江裕司）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）、『記憶にございません！』（監督：三谷幸喜）、『きみと、波にのれたら』（監督：湯浅政明）、『嘘八百 京町ロワイヤル』（監督：武正晴）、海外フィルムライブラリー作品より『猫忍』（監督：渡辺武）の計7作品を上映
75	日本映画週間2024	モルドバ	2024/12/04 ～ 2024/12/07	在モルドバ大使館	2024年12月4日～7日に、キシナウにおいて、在モルドバ大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『AI崩壊』（監督：入江悠）、『前田建設ファンタジー営業部』（監督：英勉）、『ステップ』（監督：飯塚健）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）の計4作品を上映
76	「日本文化週間2024」における日本映画上映	モンテネグロ	2024/12/11 ～ 2024/12/13	在セルビア大使館、ポドゴリツァ市	2024年12月11日～13日に、ポドゴリツァにおいて、在セルビア大使館、ポドゴリツァ市共催にて、一般市民を対象に「日本文化週間2024」における日本映画上映を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『若おかみは小学生』（監督：高坂希太郎）、『総理の夫』（監督：河合勇人）、『ヲタクに恋は難しい』（監督：福田雄一）の計3作品を上映
77	日本映画祭	ラトビア	2024/11/14 ～ 2024/11/16	在ラトビア大使館、フォーラム・シネマズ（リガ）、キノ・クルツ	2024年11月14日～16日に、リガにおいて、在ラトビア大使館、フォーラム・シネマズ、キノ・クルツ共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『高津川』（監督：錦織良成）、『先生と迷い猫』（監督：深川栄洋）、『映画 めんたいぴりり』（監督：江口カン）、『今日も嫌がらせ弁当』（監督：塚本連平）の計4作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
78	第23回日本映画祭	リトアニア	2025/02/06 ～ 2025/02/15	在リトアニア大使館	2025年2月6日～15日に、ビリニュス、カウナス、シャウレイにおいて、マジュヴィダス国立図書館、ヴィータウタス・マグナス大学共催にて、一般市民を対象に「第23回日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（横浜聡子監督）、『さかなのこ』（沖田修一監督）、『大河への道』（中西健二監督）、『漁港の肉子ちゃん』（渡辺歩監督）、『仮面病棟』（木村ひさし監督）の計5作品を上映
79	第23回トランシルバニア国際映画祭 日本特集	ルーマニア	2024/06/14 ～ 2024/06/24	在ルーマニア大使館、トランシルバニア国際映画祭	2024年6月14日～24日に、クルジュ・ナポカにおいて、在ルーマニア大使館、トランシルバニア国際映画祭共催にて、一般市民を対象に「第23回トランシルバニア国際映画祭 日本特集」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『檜山節考』（監督：今村昌平）、『東京物語』（監督：小津安二郎）、『女ばかりの夜』（監督：田中絹代）、『山椒大夫』（監督：溝口健二）の計4作品を上映
80	日本映画祭2024	ルーマニア	2024/11/16 ～ 2024/11/24	在ルーマニア大使館、チネマテカ・エフォリエ、オヴィディウス大学	2024年11月16日～24日に、コンスタンツァ、ブカレストにおいて、在ルーマニア大使館、チネマテカ・エフォリエ、オヴィディウス大学共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『おしん』（監督：富樫森）、『溺れるナイフ』（監督：山戸結希）、『若おかみは小学生!』（監督：高坂希太郎）、『劇場版ファインアルファファンタジーXIV 光のお父さん』（監督：野口照夫、山本清史）、『総理の夫』（監督：河合勇人）、『クロユリ団地』（監督：中田秀夫）の計6作品を上映
81	日本映画祭	アラブ首長国連邦	2025/02/07 ～ 2025/02/28	在ドバイ総領事館、シェイク・サ우드・ビン・サクル・アルカーシミー財団（ラアスルハイマ）	2025年2月7日～28日に、ドバイ首長国、ラアス・ル・ハイマ首長国において、在ドバイ総領事館、シェイク・サ우드・ビン・サクル・アル・カーシミー財団共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『AWAKE』（監督：山田篤宏）、『のさりの島』（監督：山本起也）の計2作品を上映
82	日本映画上映	イラン	2024/11/01 ～ 2024/11/14	在イラン大使館	2024年11月1日～14日に、テヘランにおいて、在イラン大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画上映」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『さかなのこ』（監督：沖田修一）、『大河への道』（監督：中西健二）、『モリのいる場所』（監督：沖田修一）の計4作品を上映
83	第19回イスタンブール日本映画祭/イズミル日本映画祭2025	トルコ	2024/10/17 ～ 2025/03/02	在イスタンブール総領事館、イスタンブール市、イズミル市、イズミル文化友好協会、イスタンブール日本人会、ギュゼルバフチェ区	2024年10月17日～2025年3月2日に、イスタンブール、イズミルにおいて、在イスタンブール総領事館、イスタンブール市、イズミル市、JIKAD（日本イズミル友好文化協会）、イスタンブール日本人会、ギュゼルバフチェ区（イズミル）の共催にて、一般市民を対象に「第19回イスタンブール日本映画祭/イズミル日本映画祭2025」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『嘘八百』（監督：武正晴）、『AWAKE』（監督：山田篤宏）、『のさりの島』（監督：山本起也）、『夕陽のあと』（監督：越川道夫）、『ペンギン・ハイウェイ』（監督：石田祐康）、独自調達作品より『Perfecet Days』（監督：ヴィム・ヴェンダース）、『海難1890』（監督：田中光敏）の計7作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
84	第19回アンカラ日本映画祭	トルコ	2025/02/05 ～ 2025/02/09	在トルコ大使館、チャンカヤ区	2025年2月5日～9日に、アンカラにおいて、在トルコ大使館、チャンカヤ区共催にて、一般市民を対象に「第19回アンカラ日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『嘘八百』（監督：武正晴）、『AWAKE』（監督：山田篤宏）、『のさりの島』（監督：山本起也）、『夕陽のあと』（監督：越川道夫）、『ペンギン・ハイウェイ』（監督：石田祐康）の計5作品を上映
85	アルジェ国際マンガフェスティバル	アルジェリア	2024/10/01 ～ 2024/10/05	在アルジェリア大使館、アルジェ国際マンガフェスティバル	2024年10月1日～5日に、アルジェにおいて、在アルジェリア大使館、アルジェ国際マンガフェスティバル共催にて、一般市民を対象に「アルジェ国際マンガフェスティバル」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『海獣の子供』（監督：渡辺歩）、『岬のマヨイガ』（監督：川面真也）の計2作品を上映
86	日本映画週間2025	エジプト	2025/02/01 ～ 2025/02/08	エジプト文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンド、ジュズイット文化センター	2025年2月1日～8日に、カイロ、アレキサンドリアにおいて、エジプト文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンド、ジュズイット文化センター（アレキサンドリア）共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2025」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『レディ加賀』（監督：雑賀俊朗）、『土を喰らう十二か月』（監督：中江裕司）、『銀河鉄道の父』（監督：成島出）、『岬のマヨイガ』（監督：川面真也）、海外フィルムライブラリー作品より『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（監督：竹林亮）、独自調達作品より『すずめの戸締り』（監督：新海誠）の計6作品を上映
87	夏の日本アニメ映画上映会	モロッコ	2024/07/01 ～ 2024/09/30	在モロッコ大使館、モロッコ日本語文化協会、モロッコ青年・文化・コミュニケーション省、アート・文化協会（モハメディア市）	2024年7月16日～17日の2日間に、モロッコのラバトにおいて、在モロッコ大使館、モロッコ日本語文化協会、モロッコ青年・文化・コミュニケーション省、アート・文化協会（モハメディア市）共催にて、一般市民を対象に「2024年夏の日本アニメ映画祭」を開催し、『岬のマヨイガ』（監督：渡辺歩）、『海獣の子供』（監督：川面真也）、『雲の向こう、約束の場所』（監督：新海誠）の3作品を上映
88	日本映画週間2024	エチオピア	2024/11/23 ～ 2024/11/25	在エチオピア大使館	2024年11月23日～25日に、アディスアベバにおいて、在エチオピア大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『サマーフィルムにのって』（監督：松本壮史）、『地獄の花園』（監督：関和亮）、『おらおらでひとりいぐも』（監督：沖田修一）、『若おかみは小学生!』（監督：高坂希太郎）、『仮面病棟』（監督：木村ひさし）の計5作品を上映
89	日本映画祭2024	ケニア	2024/10/25 ～ 2024/10/27	在ケニア大使館	2024年10月25日～27日に、ナイロビにおいて、在ケニア大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『嘘八百』（監督：武正晴）、『AWAKE』（監督：山田篤宏）、『のさりの島』（監督：山本起也）、『夕陽のあと』（監督：越川道夫）、海外フィルムライブラリー作品より『メタモルフォーゼの縁側』（監督：狩山俊輔）、『高野豆腐店の春』（監督：三原光尋）の計6作品を上映

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
90	日本映画週間2024	ザンビア	2024/08/27 ～ 2024/10/12	在ザンビア大使館、青年・スポーツ・芸術省	2024年8月27日～10月12日に、ルサカにおいて、在ザンビア大使館、青年・スポーツ・芸術省の共催にて、一般市民を対象に「日本映画週間2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『いとみち』（監督：横浜聡子）、『大河への道』（監督：中西健二）、『バースデー・ワンダーランド』（監督：原恵一）、『きみと、波にのれたら』（監督：湯浅政明）の計4作品を上映
91	日本映画祭	セーシェル	2025/02/05 ～ 2025/02/07	在セーシェル大使館、セーシェル国立文化・遺産・芸術機構	2025年2月5日～7日に、ビクトリア市において在セーシェル大使館、セーシェル国立文化・遺産・芸術機構共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『居眠り磐音』（監督：本木克英）、『琉球バトルロワイヤル』（監督：岸本司）の計2作品を上映
92	日本映画祭2024	タンザニア	2024/11/05 ～ 2024/11/12	在タンザニア大使館、フランス文化センター、ドイツ文化センター	2024年11月5日～12日に、ダルエスサラーム、ダルエスサラームにおいて、フランス文化センター、ドイツ文化センター共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『居眠り磐音』（監督：本木克英）、『斬、』（監督：塚本晋也）の計2作品を上映
93	日本映画祭2024	ボツワナ	2024/09/17 ～ 2024/09/21	在ボツワナ大使館、リムコックウィン創造技術大学、ベン・テマ小学校	2024年9月17日～21日に、ハボローネにおいて在ボツワナ大使館、リムコックウィン創造技術大学、ベン・テマ小学校の共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『秒速5センチメートル』（監督：新海誠）、『すみっコぐらし とびだす絵本とひみつのコ』（監督：まんきゅう）、『海獣の子供』（監督：渡辺歩）、『音楽』（監督：岩井澤健治）、『岬のマヨイガ』（監督：川面真也）の計5作品を上映
94	第30回日本映画祭	南アフリカ共和国	2024/10/24 ～ 2024/11/10	在南アフリカ共和国大使館、ステレンボッシュ大学、プレトリア大学、スターキネカ、バイオスコープ・インディペンデント・シネマ	2024年10月24日～11月10日に、プレトリア、ステレンボッシュ、ヨハネスブルグにおいて、在南アフリカ共和国大使館、プレトリア大学、スターキネカ、ステレンボッシュ大学、バイオスコープ・インディペンデント・シネマ共催にて、一般市民を対象に「第30回日本映画祭」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（監督：小林聖太郎）、『そらのレストラン』（監督：深川栄洋）、『駅までの道をおしえて』（監督：橋本直樹）、『八代健志監督ストップモーションアニメーション短編集』（監督：八代健志）の計4作品を上映
95	アニメ文化大使	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31		ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として2008年3月に創設されたアニメ文化大使事業として、ベトナム、キューバ、バーレーンで劇場版映画『ドラえもん のび太と恐竜2006』を上映

1. 催し等・映像コンテンツ海外展開事業費／ (2) 日本映画上映（日本映画祭）〔コンテンツ事業開発チーム〕

海外において、日本映画祭（JFF：Japanese Film Festival）を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	インド日本映画祭2024（JFF）	インド	2024/09/28 ～ 2025/01/19	PVR Inox Ltd.	デリー、ベンガルール、プネ、ムンバイ、グワハティの5都市にて日本映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）等の話題の新作まで、多様な16作品を計49回上映
2	オーストラリア日本映画祭2024（JFF）	オーストラリア	2024/10/09 ～ 2024/10/29	Palace Cinemas	キャンベラ、パース、ブリスベン、メルボルン、シドニーの5都市にて日本映画祭を開催。『カラオケ行こ！』（監督：山下敦弘）や『屋根裏のラジャー』（監督：百瀬義行）等、話題の新作映画を中心に、10作品を計92回上映

2. 文化資料・映像コンテンツ海外展開事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

日本のテレビ番組を無償で海外の放送局に提供し、放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	現地ローカライズ費	スリランカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	提供番組のローカライズを実施
		キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	
2	スリランカ／インディペンデント・テレビジョン・ネットワーク	スリランカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
3	バングラデシュ／アールティーヴィー	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
4	バングラデシュ／国際テレビジョンチャンネル (NTV)	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
5	モルディブ／PUBLIC SERVICE MEDIA	モルディブ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	4番組を提供・放送
6	トンガ／トンガ放送協会	トンガ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
7	コスタリカ／国営ラジオ・テレビ (Canal 13)	コスタリカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	22番組を提供・放送
8	コスタリカ／コスタリカ大学テレビ (Canal 15)	コスタリカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	25番組を提供・放送
9	コスタリカ／CANAL 36	コスタリカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2番組を提供・放送
10	ジャマイカ／CVMテレビジョン	ジャマイカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	6番組を提供・放送
11	ジャマイカ／PBCJ	ジャマイカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
12	ジャマイカ／テレビジョン・ジャマイカ	ジャマイカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
13	トリニダード・トバゴ／TV6	トリニダード・トバゴ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	4番組を提供・放送
14	パナマ／パナマ国営ラジオ・テレビ放送局	パナマ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	3番組を提供・放送
15	メキシコ／カナルオンセ	メキシコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
16	メキシコ／グアナフアト州テレビ局	メキシコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2番組を提供・放送
17	エクアドル／Ecuador TV	エクアドル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
18	パラグアイ／パラグアイ民営 Noticias Paraguay局	パラグアイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
19	パラグアイ／パラグアイ民営・ラ・テレビ局	パラグアイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2番組を提供・放送
20	ウクライナ／パブリック・ブロードキャスティング・カンパニー・オブ・ウクライナ (PBC)	ウクライナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	4番組を提供・放送
21	キルギス／キルギス共和国国営放送協会 (NTRK)	キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	5番組を提供・放送
22	キルギス／新放送ネットワーク	キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	3番組を提供・放送
23	ボスニア・ヘルツェゴビナ／ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦ラジオ・テレビ局	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	6番組を提供・放送
24	ボスニア・ヘルツェゴビナ／サラエボ・カントンテレビ局 (JP TVSA)	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
25	ヨルダン／ROYA TV	ヨルダン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2番組を提供・放送
26	ガーナ／ガーナテレビ	ガーナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1番組を提供・放送
27	ザンビア／ムーヴィー・テレビ	ザンビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	9番組を提供・放送
28	ベナン／EDEN TV	ベナン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	5番組を提供・放送
29	マラウイ／ゾディアックテレビ	マラウイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	3番組を提供・放送

2. 文化資料・映像コンテンツ海外展開事業費／ (2) 日本映画等オンライン配信・情報発信

オンラインでの発信により、日本映画等を海外に紹介〔コンテンツ事業開発チーム〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	オンライン日本映画祭2024	アメリカ アルゼンチン イギリス イタリア エジプト スペイン 台湾 中国 ドイツ ハンガリー ブラジル フランス ペルー メキシコ	2024/06/05 ～ 2024/07/03	2024年6月5日～7月3日に「オンライン日本映画祭2024」を開催。4週間にわたり、14か国・地域において映画作品23作品、テレビドラマ2作品を無料で配信。配信作品は『花束のような恋をした』『Single8』『ハケンアニメ!』等の他、『ジャングル大帝 劇場版』4Kリマスター版の世界初公開、『二十四の瞳』等のクラシック映画や、「第1回日本ホラー大賞」4作品等。テレビドラマは日本のものづくりを題材にした『下町ロケット』『陸王』を配信
2	日本映画等配信サイト	全世界区分困難	2024/08/01 ～ 2025/03/31	配信プラットフォーム「JFF Theater」にて、日本文化への興味喚起や日本語学習の機運醸成を目的とした映像作品を全世界向け（一部地域を除く）に無料配信。2024年8月1日より運用を開始し、日本映画やアニメ全22作品と製作者インタビューといった作品関連動画を配信

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. 文化事業部事業費

- (1) 舞台芸術事業 [WA2.0]
- (2) 美術事業 [WA2.0]
- (3) 翻訳出版助成 [WA2.0]
- (4) 専門家交流事業 [WA2.0]
- (5) 情報発信事業 [WA2.0]

2. 映像事業部事業費

- (1) ネットワーク推進チーム [WA2.0]
- (2) コンテンツ事業開発チーム [WA2.0]

3. 在外事業費

- (1) プノンペン連絡事務所 [WA2.0]
- (2) ビエンチャン連絡事務所 [WA2.0]

1. 文化事業部事業費／ (1) 舞台芸術事業 [WA2.0]

次世代共創パートナーシップ事業の一環として、さまざまな舞台公演事業または助成事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
1	主催公演 [WA2.0] カンボジア（日本舞踊）	カンボジア	2024/02/11 ～ 2025/02/17	—	次世代共創パートナーシップ—文化のWA2.0—事業の一環として、日本語パートナーズ受入校の教師・生徒等のさらなる日本文化の理解促進を目的として、カンボジアに日本舞踊の公演団を派遣
2	主催公演 [WA2.0] ベトナム（邦楽）	ベトナム	2025/03/04 ～ 2025/03/10	—	次世代共創パートナーシップ—文化のWA2.0—事業の一環として、邦楽ユニット「AKATSUKI」をベトナム・フエに派遣し、主催公演及びNP派遣校を巡回する学校公演を実施
3	主催公演 [WA2.0] ラオス（音楽）	ラオス	2025/02/12 ～ 2025/02/17	—	次世代共創パートナーシップ—文化のWA2.0—事業の一環として、アーティストのkrageをラオスへ派遣し公演を実施
4	舞台芸術国際共同制作 [WA2.0] 公益財団法人現代人形劇センター	ラオス	2024/06/25 ～ 2025/03/31	—	「白神ももこ&ラタナコーン・インシシェンマイ」による、『いのちあるもの 闇の中から／ສົງທິມິດຊີວິດ ຈາກຄວາມມືນ』の国際共同制作
5	海外派遣助成 [WA2.0] 早池峰岳神楽保存会（神楽）インドネシア公演・ワークショップ	インドネシア	2024/10/11 ～ 2024/10/15	早池峰岳神楽保存会	インドネシア（バリ島）にて早池峰岳神楽保存会による公演並びにワークショップを実施
6	海外派遣助成 [WA2.0] Utervision Company Japan（人形劇）インドネシア公演・レクチャー・ワークショップ	インドネシア	2024/10/21 ～ 2024/11/03	Utervision Company Japan	インドネシア（ジョグジャカルタ）にて「Utervision Company Japan」による『Tyltyl & Mytyl』上演、「佐次えりな」による『文楽スタイルの人形操作と人形劇創作』レクチャー、ワークショップを実施
7	海外派遣助成 [WA2.0] マギカマメジカ（人形劇）インドネシア公演・レクチャー・ワークショップ	インドネシア	2024/10/16 ～ 2024/10/30	アナント ウィチャクソノ	インドネシア（ジョグジャカルタ）で、「マギカマメジカ」による音楽影絵劇『たそがれもののけハウス』公演、上演作品に関連するワークショップ・レクチャーを実施
8	海外派遣助成 [WA2.0] ワールドシップオーケストラ（音楽）カンボジア公演・ワークショップ	カンボジア	2024/08/12 ～ 2024/08/21	ワールドシップ	カンボジア（プノンペン）で、「ワールドシップオーケストラ」による『日本カンボジアフレンドシップコンサート2024 Summer』公演、及び現地の学校でワークショップを実施
9	海外派遣助成 [WA2.0] 劇団GUMBO『MELT AWAY』（演劇）タイ公演・ワークショップ	タイ	2024/11/18 ～ 2024/11/27	劇団GUMBO	タイ（チェンマイ）で劇団「GUMBO」による『MELT AWAY』公演とワークショップを実施
10	海外派遣助成 [WA2.0] 講道館（柔道）タイ・マレーシアレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	タイ、マレーシア	2024/06/27 ～ 2024/07/08	講道館	タイ（バンコク）、マレーシア（ペナン）にて講道館による柔道形の講習会、講話、柔道の歴史や哲学に関する講義、安全指導、初心者指導法等の技術指導法を加えた日本の伝統文化である柔道教育に関する総合的な講道館講習会を実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
11	海外派遣助成 [WA2.0] 和田永+Nicos Orchest-Lab (音楽) タイ・マレーシア公演・デモンストレーション・ワークショップ	タイ、マレーシア	2024/12/12 ～ 2024/12/22	合同会社ヴァイナルソユーズ	タイ (パタヤ) にて、「和田永+Nicos Orchest-Lab」による『WONDERFRUIT』フェスティバル公演、マレーシア (クアラルンプール) にて、「和田永+Nicos Orchest-Lab」によるワークショップ&デモンストレーションを実施
12	海外派遣助成 [WA2.0] BRDG『Sari-Sali portal cafe』 (演劇) フィリピン公演	フィリピン	2024/11/10 ～ 2024/12/08	BRDG (ビーアールディージー)	フィリピン (マニラ) で「BRDG」と「Philippine Educational Theater Association (PETA)」との協働制作である演劇作品『Sari-Sali portal cafe』の公演を実施
13	海外派遣助成 [WA2.0] ジャパン ベトナム フェスティバル実行委員会	ベトナム	2025/03/06 ～ 2025/03/11	ジャパン ベトナム フェスティバル実行委員会	ベトナム (ホーチミン市) で「第10回ジャパン ベトナム フェスティバル」の一環として、公益財団法人日本相撲連盟、書道パフォーマンス甲子園実行委員会、琴エスワールドミュージックスクール、サイクルサッカー競技者による日本伝統・文化・芸能プログラムを実施
14	海外派遣助成 [WA2.0] マニシア (ダンス) マレーシアワークショップ	マレーシア	2024/08/13 ～ 2024/08/19	一般社団法人パラカダンス	マレーシア (クアラルンプール) で「マニシア」による「アジアにおけるエクスペリメンタルダンスプロジェクト」等のワークショップ・リサーチを実施
15	海外派遣助成 [WA2.0] 新人Hソケリッサ! (ダンス) インド公演・ワークショップ	インド	2024/12/13 ～ 2024/12/22	アオキカク	インド (ゴア州パナジ) で「新人Hソケリッサ!」によるダンス公演『Super Stranger』、及びワークショップを実施
16	海外派遣助成 [WA2.0] sound&form (音楽) インド公演・デモンストレーション・ワークショップ	インド	2025/02/21 ～ 2025/03/06	古市 玲子	インド (ブバネシュワール、グワーハーティー、シロン、チェンナイ) で「sound&form」による公演・デモンストレーション・ワークショップを実施
17	海外派遣助成 [WA2.0] 太鼓集団響 (和太鼓) インド公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	インド	2024/04/25 ～ 2024/05/15	Moonlight Project太鼓集団響、Moonlight Project	インドの都市 (バンガロール) にて「太鼓集団響」による公演及びワークショップを実施

1. 文化事業部事業費／ (2) 美術事業〔WA2.0〕

次世代共創パートナーシップ事業の一環として、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会や国際交流基金所蔵美術品巡回展の開催または海外の国際展経費助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
1	国際交流基金巡回展〔WA2.0〕 版画B：「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展	インドネシア、ブルネイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。本展は、10名のアーティストによる38点の版画作品を取り上げ、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介すると共に、現代日本版画史の再考をも試みる。インドネシア・バンドンでは、本展にあわせ町田市立国際版画美術館監修のキッチンリトグラフィワークショップを実施。講師として作家の木村友香、山田溪樹を派遣し、日本語パートナーズ派遣校の生徒及び一般参加者に向けて実施
2	国際交流基金巡回展〔WA2.0〕 「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	タイ、ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	現在、「YOKAI」として世界で親しまれる妖怪文化のルーツを辿り、人々の心に浸透していった広がり現代まで跡付ける展覧会。土佐派や狩野派によって描き継がれた妖怪絵巻から、妖怪を庶民により身近にした錦絵、さらに着物や根付等身の回りの道具、子どものおもちゃやゲームを展示し、「恐ろしい」ものから「可愛い」ものへと変容した過程を検証する。タイ・バンコクでは、本展監修の湯本豪一が名誉館長を務める三次もののけミュージアム学芸員を講師として派遣し、計5校の学生を中心とした約190人がレクチャーに参加
3	国際交流基金巡回展〔WA2.0〕 「焼締—土の変容」展	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介
4	国際交流基金巡回展〔WA2.0〕 「すしを愛でる」展A	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	日本の食文化を代表し、世界の人々に親しまれている「すし」。1,200年以上前に日本に伝わると、独自の改変が重ねられ、江戸において握りずしが誕生しました。その歴史と現在をたどりつつ、「すし」の魅力に迫る展覧会です。すしが描かれた浮世絵や絵巻（複製）の他、江戸のすし屋台の再現、にぎりずしサンプルのインスタレーション、すし屋を疑似体験できるコーナー、ビデオ映像等により構成
5	国際交流基金巡回展〔WA2.0〕 「日本人形」展H	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	この展覧会では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介
6	国際交流基金巡回展〔WA2.0〕 「東京ビフォー／アフター」展	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	—	東京をテーマとした写真展。監修は写真評論家の飯沢耕太郎。2021年に「東京2020オリンピック・パラリンピック」を終え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～1940年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟、森山大道、蜷川実花、佐藤信太郎、有元伸也、林ナツミ、題府基之、小林健太による作品と対比する形で写真を展示

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
7	海外展助成〔WA2.0〕 Biennale Jatim	インドネシア	2024/09/15 ～ 2024/12/21	Yayasan Biennale Jatim (Biennale Jatim Foundation)	2005年からスラバヤで開催されているジャティム・ビエンナーレにあわせて開催される教育プログラム (Bengkel Sinau (Artist Academy)) に今井さつき、坂崎隆一、青柳隆之介の3名が参加し、インドネシアから公募で選ばれたアーティスト3名と共同で約1か月間共同滞在し、グループ展を実施
8	海外展助成〔WA2.0〕 Month of Art Practice 2024 - Going Places, Moving Things	ベトナム	2024/11/30 ～ 2024/12/28	Heritage Space	ハノイに拠点を置くアート団体「Heritage Space」によって開催される現代アートのプログラム、Month of Art Practice (MAP) に係る費用を助成

1. 文化事業部事業費／ (3) 翻訳出版助成〔WA2.0〕

次世代共創パートナーシップ事業の一環として、日本の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	期間	申請者／申請機関	事業概要
1	翻訳出版助成〔WA2.0〕 『痴人の愛』	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Haru Publisher	谷崎潤一郎著『痴人の愛』のインドネシア語への翻訳出版
2	翻訳出版助成〔WA2.0〕 『ハンチバック』	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Anagram Publisher	市川沙央著『ハンチバック』のインドネシア語への翻訳出版
3	翻訳出版助成〔WA2.0〕 『帰命寺横丁の夏』	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Penerbit Baca	柏葉幸子著『帰命寺横丁の夏』のインドネシア語への翻訳出版
4	翻訳出版助成〔WA2.0〕 『進化思考〔増補改訂版〕—生き残るコンセプトをつくる「変異と選択」』	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	PT Simpul Aksara Grup	太刀川英輔著『進化思考〔増補改訂版〕—生き残るコンセプトをつくる「変異と選択」』のインドネシア語への翻訳出版
5	翻訳出版助成〔WA2.0〕 『犬婿入り』	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	女性出版社、Vietnam Women's Publishing House	多和田葉子著『犬婿入り』のベトナム語への翻訳出版
6	翻訳出版助成〔WA2.0〕 『森崎書店の日々』	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	The Biblio Press Enterprise	八木沢里志著『森崎書店の日々』のマレー語への翻訳出版

1. 文化事業部事業費／ (4) 専門家交流事業〔WA2.0〕

次世代共創パートナーシップ事業の一環として、文芸・舞台芸術・美術分野における専門家等を派遣・招へいし、人的ネットワーク構築と人材育成を促進。また、諸外国の文化芸術の担い手に研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	専門家交流〔WA2.0・文企〕 柏葉幸子インドネシア派遣	インドネシア	2025/02/14 ～ 2025/02/23	—	『帰命寺横丁の夏』（発行：講談社）の著者であり、日本を代表する児童文学作家である柏葉幸子及び編集者をインドネシアに派遣。『帰命寺横丁の夏』は、2024年度翻訳出版助成にてインドネシア語版が2024年7月に刊行されたばかり。被派遣者はインドネシアの2都市を巡回し、翻訳・出版関係者や中高等教育機関の生徒、その他一般市民等、多岐の層を対象に、柏葉の著作をテーマとしたトークイベントや特別授業を実施。本事業はジャカルタ日本文化センター在外事業として行われた『帰命寺横丁の夏』をテーマにしたSNSブックレビュー・コンテストと連動して実施。コンテストには、日本語パートナーズ受入れ校を含む、インドネシア全土の中学・高校生から217件もの応募があり、柏葉が同コンテストの審査及び表彰式に参加
2	専門家交流〔WA2.0・舞〕 YPAM	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス	2024/05/29 ～ 2025/03/31	横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会	舞台芸術における日本とASEAN諸国の次世代交流を担う人材の育成を目的に、YPAMとの共催で専門家交流事業を実施
3	専門家交流〔WA2.0・舞〕 Shifting points	タイ、ベトナム、インドネシア	2025/03/10 ～ 2025/03/17	KYOTO EXPERIMENT、バンコク国際舞台芸術ミーティング	日本とASEANの舞台芸術分野におけるアーティスト・プロデューサー等舞台芸術専門家らによる人物交流事業「Shifting points」を、京都国際舞台芸術祭（KYOTO EXPERIMENT）とバンコク国際舞台芸術ミーティング（BIPAM）との共催により実施
4	専門家交流〔WA2.0・舞〕 Asian Producers' Platform Camp2024マレーシアへの舞台芸術専門家派遣	マレーシア	2024/07/13 ～ 2024/07/20	Producers Connect Japan	7月13日から20日にかけて、「Asian Producers' Platform Camp（APPキャンプ）2024マレーシア」へ日本から舞台芸術専門家6名を派遣。派遣事業終了後、海外からAPPキャンプ参加者4名を招へいし、9月15日に豊岡演劇祭にあわせて報告会を実施

1. 文化事業部事業費／ (5) 情報発信事業 [WA2.0]

次世代共創パートナーシップ事業の一環として、さまざまな媒体を通じ、文芸・舞台芸術・美術分野に関する情報を発信

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	情報発信 [WA2.0・舞] 伝統芸能・民俗芸能（オンライン配信）	東南アジア地域区分困難	2024/07/10 ～ 2025/03/31	STAGE BEYOND BORDERSの伝統芸能・民俗芸能シリーズの一環として、民俗芸能の映像3作品の制作及び配信を実施
2	情報発信 [WA2.0・舞] 広報（オンライン配信）	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	舞台公演オンライン配信事業の広報業務

2. 映像事業部事業費／ (1) ネットワーク推進チーム [WA2.0]

ASEAN諸国等において日本映画上映事業を実施。また、ASEAN諸国と日本の映像分野における人的交流を促進し、交流の担い手となる人材を育成

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	日本映画上映 [WA2.0・MI] 日本映画上映会	東ティモール	2024/11/15 ～ 2025/01/31	在東ティモール大使館	2024年11月15日～2025年1月31日に、ディリにおいて、在東ティモール大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画上映会」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『恋のしずく』（監督：瀬木直貴）、『勝手にふるえてろ』（監督：大九明子）、『今日も嫌がらせ弁当』（監督：塚本連平）の計3作品を上映
2	日本映画上映 [WA2.0・MI] 日本映画祭2024	ブルネイ	2024/09/20 ～ 2024/09/22	在ブルネイ大使館	2024年9月20日～22日に、バンダルスリプガワンにおいて、在ブルネイ大使館共催にて、一般市民を対象に「日本映画祭2024」を開催し、本部フィルムライブラリー作品より『前田建設ファンタジー営業部』（監督：英勉）、『ステップ』（監督：飯塚健）、『サマーフィルムにのって』（監督：松本壮史）、『一度死んでみた』（監督：浜崎慎治）、『仮面病棟』（監督：木村ひさし）、『嘘八百』（監督：武正晴）、『さんかく窓の外側は夜』（監督：森ガキ侑大）の計7作品を上映
3	日本映画上映 [WA2.0・MI] 定期日本映画上映会	マレーシア	2024/05/11 ～ 2025/02/15	ゴールデン・スクリーン・シネマズ	2024年5月11日～2025年2月15日に、クアラルンプールにおいて、ゴールデン・スクリーン・シネマズの共催にて、一般市民を対象に「定期日本映画上映会」を開催し、『桜色の風が吹く』（監督：松本准平）、『サマーフィルムにのって』（監督：松本壮史）、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（監督：小林聖太郎）、『駅までの道をおしえて』（監督：橋本直樹）、『猫侍』（監督：山口義高）、『めんたいぴりり』（監督：江口カン）の計6作品を上映
4	映像人材交流・育成 [WA2.0・MI] プログラマー交流事業	インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシア、カンボジア、ベトナム	2024/10/28 ～ 2025/02/24	東京国際映画祭 (TIFF)	ASEAN及び日本における若手映画プログラマー（上映作品選定・上映企画に関わる専門家）の人材育成と交流を図る事業。日本にてASEANの映画プログラマー8名が、日本からの参加者5名と共にワークショップ参加やネットワーク構築等を行う第1フェーズと、ASEANの参加者が、出身国で日本映画上映企画を実践する第2フェーズで構成

2. 映像事業部事業費／ (2) コンテンツ事業開発チーム [WA2.0]

ASEAN諸国において、日本映画祭の開催やオンラインでの発信により、日本映画等を海外に紹介。また、日本語パートナーズ及びその受入機関との連携による日本映画上映事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	インドネシア日本映画祭2024 (JFF)	インドネシア	2024/11/07 ～ 2024/12/22	CGV Cinemas	ジャカルタ、マカッサル、パレンバン、ジョグジャカルタ、バンドン、スラバヤの6都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『カラオケ行こ！』（監督：山下敦弘）等の最新作まで、多様な14作品の映画を計81回上映
2	カンボジア日本映画祭2024 (JFF)	カンボジア	2024/09/06 ～ 2025/01/26	在カンボジア大使館、カンボジア日本人材開発センター (CJCC)、カンボジア文化芸術省	プノンペン、シェムリアップ、バットアンバン、カンポットの4都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）等の話題の新作まで、多様な27作品を計61回上映
3	シンガポール日本映画祭2024 (JFF)	シンガポール	2024/09/07 ～ 2025/02/23	シンガポール・フィルム・ソサエティ、ジャパン・クリエイティブ・センター（在シンガポール大使館）	シンガポール・フィルム・ソサエティ及び、ジャパン・クリエイティブ・センター（在シンガポール大使館）との共催で、9月～11月にかけて、シンガポールにて映画祭を開催。『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）や『夜明けのすべて』（監督：三宅唱）等の新作映画を中心に31作品を計54回上映。『夜明けのすべて』の編集・大川景子を派遣し、上映後のトークイベントを開催。また、2月にはジャパン・クリエイティブ・センター（在シンガポール大使館）、Natioal Library Board、Woodlands Regional Libraryと協働の上、『金の国 水の国』（監督：渡邊こと乃）の上映を実施すると共に、日本語や日本文化の関連書籍を紹介
4	タイ日本映画祭2024 (JFF)	タイ	2025/02/04 ～ 2025/03/02	House Samyan、Dude Movie、Berg Nang Club	バンコク、チェンマイ、コンケン、ソンクラの4都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『カラオケ行こ！』（監督：山下敦弘）等の話題の新作まで、多様な15作品の映画を計60回上映
5	フィリピン日本映画祭2024 (JFF)	フィリピン	2025/01/30 ～ 2025/03/02	Shangri-la Plaza、SM Cinema、コーディリエラ大学	マニラ、バギオ、セブ、イロイロ、ダバオの5都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）等の話題の新作まで、多様な15作品を計175回上映。マニラでは文化庁との事業と連携して、『Dit0』（監督：結城貴史）、『ぼくのお日さま』（監督：奥山大史）、『駒田蒸留所へようこそ』（監督：吉原正行）、『レディ加賀』（監督：雑賀俊朗）を上映し、監督のトークイベントを実施
6	ベトナム日本映画祭2024 (JFF)	ベトナム	2024/11/01 ～ 2024/12/28		ホーチミン、ダナン、ハイフォン、ハノイの4都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）等の話題の新作まで、多様な11作品を計75回上映。映画『カラオケ行こ！』の監督・山下敦弘を派遣し、上映後のQ&Aイベントや、ハノイ映画演劇大学でのトークセッションを開催

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
7	マレーシア日本映画祭2024 (JFF)	マレーシア	2024/09/10 ～ 2024/10/20	Goldern Screen Cinemas	クアラルンプール、ペナン、ジョホールバル、クチン、コタキナバルの5都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）等の話題の新作まで、多様な13作品を計98回上映。関連企画として短編映画制作ワークショップを実施
8	ラオス日本映画祭2024 (JFF)	ラオス	2025/02/21 ～ 2025/03/02	Laos Vientiane International Business Tourism Center、Major Platinum Cineplex, Laos	ビエンチャン1都市にて映画祭を開催。『AKIRA』（監督：大友克洋）等の名作アニメから、『ゴジラ-1.0』（監督：山崎貴）等の話題の新作まで、多様な8作品を計31回上映
9	日本映画等オンライン配信・情報発信 [WA2.0・MP] 日本映画等配信サイト	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス	2024/08/01 ～ 2025/03/31		配信プラットフォーム「JFF Theater」にて、日本文化への興味喚起や日本語学習の機運醸成を目的とした映像作品をASEAN地域に無料配信。2024年8月1日より運用を開始し、日本映画やアニメ全22作品と製作者インタビューといった作品関連動画を配信
10	NP連携映像事業 [WA2.0・MP] NP連携映像事業	インドネシア	2024/08/01 ～ 2025/03/31		インドネシアの日本語パートナーズ受入校にて、日本映画等映像コンテンツ配信サイト「JFF Theater」内の「日本語パートナーズ専用ページ」で配信される映像作品『劇場版 おいしい給食 卒業』（監督：綾部真弥）、『ジャングル大帝 劇場版』（監督：山本暎一）を投影上映

3. 在外事業費／ (1) プノンペン連絡事務所〔WA2.0〕

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種事業及び運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	七夕／絆フェスティバル	カンボジア	2024/07/12 ～ 2024/07/15	プノンペン連絡事務所、在カンボジア大使館、カンボジア日本人材開発センターの3者共催で、日本文化祭（7月：七夕フェスティバル、2月：絆フェスティバル）を開催。プノンペン連絡事務所の担当事業として、日本やカンボジア国内で活躍する日本人の公演団を招へいし、公演及びワークショップ等の関連イベントを実施
2	若手映画制作人材育成	カンボジア	2024/09/16 ～ 2024/09/21	カンボジアの若手映画制作人材を対象に、第一線で活躍する日本の映画人材を講師に迎えワークショップ等を行い、人材育成及び相互交流を図る。また、その過程で参加者が制作した作品（短編映画）は2024年度の「日本映画祭」にて特別上映
3	地方におけるアート人材交流	カンボジア	2024/11/22 ～ 2024/11/28	カンボジアの地方部で活動する芸術分野の人材を対象に、国内、周辺国や日本のアーティストとの交流の機会を提供し、ネットワーク形成を支援
4	スポーツ人材セミナー交流	カンボジア	2024/08/24 ～ 2024/12/20	カンボジアのスポーツ界において競技・競技者を支える周辺分野の関係者を対象に、同分野で日本が積み上げてきた知識や経験を共有するセミナーを実施し、人材育成への貢献及び関係者間のネットワークを構築
5	イラストレーター・アニメーター人材交流	カンボジア	2024/08/30	カンボジアで活躍するイラストレーター、アニメーターを対象に、日本の第一線で活躍する講師を迎えワークショップを実施。日本のイラスト・アニメ制作者が蓄積してきた基礎教育やノウハウを共有し、カンボジアの若手人材育成に貢献すると共に日本の関係者とのネットワークを構築
6	海外事務所小規模助成	カンボジア	2024/09/26 ～ 2025/03/31	次世代共創パートナーシップ—文化のWA2.0—の趣旨に合致する事業を実施するカンボジアの団体に対し、事業実施費用の一部を助成
7	Institut français du Cambodge「カンヌ・イン・プノンペン」における日本映画上映	カンボジア	2024/05/20 ～ 2024/05/22	プノンペンに所在するフランスの文化機関「Institut français du Cambodge」が開催する、2023年の「カンヌ国際映画祭」で上映された作品をカンボジア国内で上映するイベント「カンヌ・イン・プノンペン」において、国際交流基金が所蔵する、小津安二郎（映画監督）作品に係るDCPの貸し出し及び上映に関する協力を実施
8	巡回展関連レセプション&ワークショップ	カンボジア	2025/03/21	カンボジアにて2025年3月21日～4月13日に実施した美術巡回展「東京ビフォー／アフター」展に関連し、写真・美術分野等における関係者とのネットワーク形成を目的としたレセプション、次世代人材の育成を目的とした学生対象のワークショップを実施
9	事務所広報・調査事業	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事務所の広報及び在外事業に関する各種調査を実施

3. 在外事業費／ (2) ビエンチャン連絡事務所〔WA2.0〕

ビエンチャン連絡事務所が主催・助成する各種事業及び運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	美術ワークショップ ラオス国立美術学校 (NIFA)	ラオス	2024/11/01 ～ 2024/11/30	美術教育が低いレベルにとどまっているラオスで、カンボジア在住の日本人アーティスト・山田隆量（愛知芸大日本画科卒業／カンボジア王立芸術大学客員教授／プノンペン及びシエムリャップでYamada School of Artを運営）をビエンチャンに招へいし、日本画の技術も応用した山田メソッドによる1週間程度の美術ワークショップを実施。ラオスで唯一の美術・芸術に特化した高等教育機関である国立芸術大学において実施し、美術人材の育成に貢献
2	海外拠点小規模助成	ラオス	2024/06/01 ～ 2025/02/28	ラオス舞台芸術の人材育成や日本ラオス間の舞台芸術連携の強化のために助成を実施。東京で開催された「The International High School Art Festival 2024」のラオス国内予選に対し、IFAC（INTERNATIONAL FOUNDATION FOR ARTS ANDCULTURE）に助成。また、2025年2月に秋田市で開催される国際ダンスフェスティバル「踊る。秋田」にラオス人ダンサー4名が招へいされており、数少ない日本での公演・交流の機会として経費を助成。同グループは、過去2年間ビエンチャン連絡事務所との共同制作であるコンサートに参加し、対象の4人は中心メンバーとしてコンサートの成功に貢献
3	「ジャパンフェスティバル」参加公演団招へい及び音楽ワークショップ（ラオス国立音楽学校）	ラオス	2025/02/03 ～ 2025/03/29	日本からアーティスト（Krage）を招へいし演奏する他、現地アーティストとのコラボや学校で交流会を実施。ラオスでは本格的な日本紹介の事業が実施されることは稀であるため、日本大使館を中心に、独立行政法人国際協力機構（JICA／Japan International Cooperation Agency）や独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO／Japan External Trade Organization）等をはじめとする日本政府機関や日本人商工会議所等オールジャパン体制により、大規模な日本紹介イベントの開催にあわせて事業を実施
4	事務所広報・調査事業	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事務所の広報及び在外事業に関する各種調査を実施

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業
- (2) 受託事業〔日本語〕

2. 海外事業費

- (1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (4) 日本語専門家等派遣（米国若手日本語教員）
- (5) 海外事務所等日本語事業
- (6) 海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕
- (7) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕
- (8) 継承日本語教育事業

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

6. 外国人材日本語事業費

- (1) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (2) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (3) 普及支援員派遣
- (4) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施
- (5) 現地経費

1. 日本語企画調整費／ (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	外国人による日本語弁論大会	日本	2024/10/19	国際教育振興会、小田原市との3者で主催する日本語弁論大会の、第63回大会
2	スリランカ外国人材受入環境整備のための教師研修	スリランカ	2024/11/20 ～ 2025/03/31	スリランカ外国人材受入環境整備のため、送り出し機関等のスリランカ人日本語教師の育成強化を実施
3	日・パラオ30周年事業：教材購送	パラオ	2024/12/01 ～ 2024/12/31	日・パラオ外交関係樹立30周年の周年記念事業として、在パラオ大使館や同国の日本語教師より聴取したニーズを踏まえ、同国で日本語教育を行う全3機関のうち、希望のあった2機関に教材等購送等の支援を実施
4	2024年度海外日本語教育機関調査	全世界区分困難	2023/04/01 ～ 2026/03/31	2024年度海外日本語教育機関調査に係る業務
5	日本語教育 国・地域別情報	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各国・地域別の日本語教育情報をウェブサイト公開
6	世界の日本語教育の現場から（国際交流基金日本語専門家レポート）	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金が世界各地の拠点及び中核的な日本語教育機関に派遣している「日本語上級専門家」「日本語専門家」による一般広報向けの現地活動レポートを毎年度ウェブサイトに掲載
7	日本語指導助手レポート	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金が拠点及び中核的な日本語教育機関に派遣している「日本語指導助手」による報告を毎年度ウェブサイトに掲載

1. 日本語企画調整費／ (2) 受託事業〔日本語〕

外部から受託し実施する事業

	事業名	対象国・地域	申請者／申請機関	期間	事業概要
1	R6年度博報堂教育財団受託事業	個別区分困難	博報堂教育財団	2024/04/01 ～ 2025/03/31	博報堂教育財団「日本語教育プログラム」第3回日本研修の実施及び第4回の募集、告知、選考、事前研修の実施等

2. 海外事業費／ (1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援の他、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等

（注）新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名（氏名）	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	小川 靖子（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2023/05/11 ～ 2025/08/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	小林 学（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2023/08/16 ～ 2026/08/15	
3	武井 康次郎（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター（AAJ）	2022/07/01 ～ 2025/06/15	
4	藤崎 泰典（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター（AAJ）	2023/05/23 ～ 2026/05/22	
5	吉川 景子（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2023/07/06 ～ 2026/07/05	
6	黒田 朋斎（ニューデリー日本文化センター〔西インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター	2021/05/26 ～ 2025/09/28	
7	村上 吉文（ニューデリー日本文化センター〔南インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター	2020/06/04 ～ 2024/09/01	
8	池津 丈司（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2023/11/22 ～ 2026/11/21	
9	中込 達哉（アルバータ州教育省）	カナダ	アルバータ州教育省	2024/03/11 ～ 2027/03/10	
10	栗原 幸子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2022/12/01 ～ 2026/11/30	
11	齋藤 誠（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/07/21 ～ 2025/08/03	
12	大船 ちさと（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2021/09/27 ～ 2024/11/18	
13	千馬 智子（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2024/11/02 ～ 2026/11/01	
14	東 健太郎（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2021/08/20 ～ 2024/07/31	
15	菊岡 由夏（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2024/07/22 ～ 2026/07/21	

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
16	三浦 多佳史 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2021/08/17 ～ 2024/10/19	
17	蟻末 淳 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2024/10/10 ～ 2026/10/09	
18	伊藤 寛 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学 [研究所])	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学 (トルクメニスタン)、トルクメニスタン国民教育大学	2021/08/01 ～ 2024/12/17	
19	八嶋 康裕 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2023/08/13 ～ 2026/08/12	
20	大谷 英樹 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2022/02/01 ～ 2026/01/31	
21	下郡 健志 (モスクワ国立大学)	ロシア	モスクワ国立大学	2021/08/23 ～ 2024/08/31	
22	下郡 健志 (モスクワ国立大学)	アルメニア (ロシアも継続して担当)	ブリュースフ国立大学 (エレバン国立言語大学)	2024/09/01 ～ 2026/02/07	
23	飯尾 幸司 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2024/01/21 ～ 2027/01/20	

2. 海外事業費／ (2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 担当地域内の日本語教師研修会の実施や教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等

(注) 新型コロナウイルス感染症や現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	大田 祥江 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2022/07/01 ～ 2025/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修教材の作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	古閑 紘子 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2022/04/12 ～ 2026/04/11	
3	神谷 英里 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2023/08/01 ～ 2026/07/31	
4	佐久間 司郎 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2022/07/24 ～ 2026/07/23	
5	田邊 知成 (香港日本語教育研究会)	中国	香港日本語教育研究会	2023/09/06 ～ 2026/09/05	
6	高尾 まり子 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2022/03/20 ～ 2025/03/31	
7	久保 亜樹 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2023/07/31 ～ 2026/05/31	
8	牧 彩花 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2024/03/26 ～ 2026/03/25	
9	崖 高延 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2022/03/20 ～ 2024/05/31	
10	坂下 太一 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2024/06/18 ～ 2026/06/17	
11	朽方 修一 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2022/03/21 ～ 2026/05/31	
12	田村 彩乃 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター (AAJ)	2025/03/20 ～ 2027/03/19	
13	鈴木 千晶 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2021/05/01 ～ 2025/09/02	
14	奥村 朋恵 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2022/06/03 ～ 2025/05/08	
15	青木 さやか (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2024/08/20 ～ 2026/08/19	
16	安達 祥子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2022/09/11 ～ 2025/09/10	

	事業名（氏名）	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
17	ラングドン 紘子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2022/05/09 ～ 2025/05/08	
18	吉岡 千里（ニュージーランド教育省）	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2023/11/30 ～ 2026/11/29	
19	佐藤 志穂（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2021/04/15 ～ 2024/04/14	
20	國頭 あさひ（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2024/08/01 ～ 2026/07/31	
21	権藤 早千葉（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/07/29 ～ 2025/07/28	
22	山崎 紀子（リマ日本文化センター）	ペルー	リマ日本文化センター	2024/04/24 ～ 2026/04/23	
23	鶴飼 香奈子（アイルランド教育省）	アイルランド	アイルランド教育省	2021/11/07 ～ 2024/09/30	
24	高塚 直子（アイルランド教育省）	アイルランド	アイルランド教育省	2024/09/25 ～ 2026/09/24	
25	中島 永倫子（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2021/12/01 ～ 2025/11/30	
26	平川 俊助（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2022/08/16 ～ 2026/08/15	
27	兼行 めぐみ（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2023/03/24 ～ 2026/03/23	
28	川島 眞紀子（バクー国立大学）	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2023/09/11 ～ 2026/09/10	
29	高田 祥子（ウズベキスタン日本センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2024/02/28 ～ 2026/02/27	
30	福井 朋之（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2022/07/19 ～ 2025/07/18	
31	井手 剛平（カザフスタン日本人材開発センター）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2022/07/01 ～ 2025/06/30	
32	坂下 太一（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2020/09/01 ～ 2024/04/05	
33	角 ゆりか（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2024/06/17 ～ 2026/06/16	
34	岩井 ゆふ（アザディ名称世界言語大学/トルクメニスタン国民教育研究所）	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学（トルクメニスタン）、トルクメニスタン国民教育大学	2024/11/26 ～ 2026/11/25	
35	片山 恵（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2021/07/01 ～ 2024/08/29	
36	足立 健治（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2024/08/07 ～ 2026/08/06	
37	坂本 美知（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2022/09/01 ～ 2026/08/31	

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
38	本橋 啓子 (ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2021/10/03 ～ 2024/10/02	
39	相原 幹子 (極東連邦大学)	ロシア	極東連邦大学 (ウラジオストク)	2021/09/13 ～ 2024/09/12	
40	横澤 友乃 (極東連邦大学)	ロシア	極東連邦大学 (ウラジオストク)	2024/09/08 ～ 2026/09/07	
41	森林 謙 (土日基金文化センター)	トルコ	土日基金・土日基金文化センター	2021/08/20 ～ 2025/03/15	
42	村上 奈未 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2023/06/11 ～ 2025/07/10	
43	山岡 洋輔 (アインシャムス大学)	エジプト	アインシャムス大学 (2023/08/13 ～2025/08/12) カイロ日本文化センター (2025/08/13～2026/08/12)	2023/08/13 ～ 2026/08/12	
44	佐藤 修 (キングサウド大学)	サウジアラビア	キングサウド大学	2021/12/01 ～ 2025/06/02	
45	井手 玲奈 (ケニヤッタ大学)	ケニア	ケニヤッタ大学	2022/08/30 ～ 2025/10/15	

2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、高等・中等教育機関の日本語講座や国際交流基金海外事務所の日本語講座（JF講座）、日本語普及事業の補佐を担当

（注）現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	太田 いずみ（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育センター（AAJ）	2022/08/22 ～ 2024/08/21	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	澤木 翔（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2023/09/07 ～ 2025/09/06	
3	飯塚 真央（シドニー日本文化センター［ホバート］）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2024/01/11 ～ 2026/01/10	
4	作間 温子（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2022/07/26 ～ 2024/07/25	
5	矢部 紬（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2024/07/16 ～ 2026/07/15	
6	関根 千紘（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2023/01/15 ～ 2025/01/14	
7	栗田 瞳（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2025/01/06 ～ 2027/01/05	
8	関 尚恵（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2023/08/29 ～ 2025/08/28	
9	谷口 萌子（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2022/08/25 ～ 2024/08/24	
10	石川 芽生（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2024/08/15 ～ 2026/08/14	
11	勝 成仁（アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学）	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学（トルクメニスタン）、トルクメニスタン国民教育大学	2021/08/01 ～ 2024/12/17	
12	岸野 彩花（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2024/05/08 ～ 2026/05/07	

2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (米国若手日本語教員)

アシスタントティーチャーとして、米国の初中等教育機関でチームティーチング、教材作成等の補助業務の他、その地域の日本語教育や日本文化の促進活動を実施

	事業名 (氏名)	対象国・地域	都市	派遣先機関	期間	事業概要
1	共催分担金	米国	米国内各地	—	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、米国の非営利団体ローラシアン協会と共催で、若手日本語教員をアシスタントティーチャーとして米国の日本語教育機関に派遣
2	黒田 麻井	米国	プカラニ	Kamehameha High School Maui Campus	2022/07/20 ～ 2024/06/14	
3	尾形 希	米国	サンタ・モニカ	Santa Monica High School	2022/07/20 ～ 2024/06/25	
4	藪内 志帆	米国	シーダー・ラピッツ	John F. Kennedy High School	2022/07/20 ～ 2024/06/26	
5	小野田 英明	米国	ロックポート	Lockport Township High School	2022/07/20 ～ 2024/06/16	
6	音石 達朗	米国	ルイビル	Eastern High School	2022/07/20 ～ 2024/06/14	
7	庭山 恵太	米国	ホノルル	Mid-Pacific Institute	2023/07/19 ～ 2025/06/05	
8	木本 莉央	米国	パーマー	Palmer High School	2023/07/19 ～ 2025/06/11	
9	高羽 洋平	米国	ロス・ガトス	Los Gatos High School	2023/07/19 ～ 2025/06/10	
10	小林 詩織	米国	シーダー・ラピッツ	John F. Kennedy High School	2023/07/19 ～ 2025/06/23	
11	林 賢之介	米国	アップル・バレー	Eastview High School	2023/07/19 ～ 2025/06/20	
12	前川 穂香	米国	ザ・ウッドランズ	The Woodlands College Park High School	2023/07/19 ～ 2025/06/11	
13	後藤 千紘	米国	ワイパフ	Waipahu High School	2024/07/10 ～ 2026/06/11	
14	三瓶 真穂	米国	コー・ダリー	Coeur d'Alene High School	2024/07/10 ～ 2026/06/23	
15	渡邊 沙和子	米国	トーランス	Torrance High School	2024/07/10 ～ 2026/06/23	
16	山田 寛菜	米国	オー・クレア	Memorial High School	2024/07/10 ～ 2025/06/20	
17	持田 佳奈穂	米国	カーニー	Kearny High School	2024/07/10 ～ 2026/07/07	
18	宮本 菜摘	米国	克蘭フォード	Cranford High School	2024/07/10 ～ 2026/07/07	

2. 海外事業費／ (5) 海外事務所等日本語事業

国際交流基金海外事務所の他日本人材開発センター（日本センター）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施

ローマ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語アドバイザー業務	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語専門家や指導助手によるイタリア国内等における日本語教育事情に係るヒアリングや調査他
2	セミナー巡回（イタリア国内）	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語専門家や指導助手によるイタリア国内における日本語教師向け研修会の実施
3	セミナー巡回（イタリア国外）	ギリシャ、マルタ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語専門家や指導助手によるイタリア国外における日本語教師向け研修会の実施
4	日本語会話会	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者支援の一環として、日本語会話会をオンライン開催
5	日本語読書会	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者支援の一環として、日本語読書会をオンライン開催
6	みなと掲載コース「アニメ・マンガの日本語」	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「みなと」教師サポートコースとして、アニメ・漫画の日本語講座をイタリア語話者向けに実施
7	海外事務所助成（さくら）：AIDLGイタリア日本語教育協会	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	海外事務所助成（さくらネットワーク対象機関）として、イタリア日本語教育協会による年次研修会の実施を支援
8	海外事務所助成（さくら以外）：小規模助成	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	海外事務所助成（さくらネットワーク対象機関外）として、イタリア国内の日本語教育機関の活動を支援
9	日本語講座運営	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ローマ日本文化会館日本語講座の実施運営
10	イタリア中等教育機関支援	イタリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教育を実施するイタリア国内中等教育機関への視察訪問・支援を実施

ケルン日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
11	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	担当国（ドイツ、オーストリア、スイス）及び北欧（デンマーク等）の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
12	ケルン日本文化会館日本語教師研修	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ケルン、ベルリン、オンライン等にてケルン日本文化会館が主催・共催する日本語教師向けの研修会
13	日本語スピーチコンテスト	ドイツ	2024/05/12	在ドイツ大使館で実施予定の日本語スピーチコンテストに審査員として参加
14	日本語小規模助成（さくら）	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
15	日本語講座運営	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JFスタンダード準拠講座（本コース：3か月半／年度に2回／春夏及び秋冬）及び夏季コース（7月中下旬の2週間）及び日本語学習1日体験コース（「入門体験コース」「テーマ別コース」「文化体験コース」及び「日本語しゃべりーれん」）を実施
16	継承日本語教育支援 わたし語ポートフォリオ普及事業	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ケルン日本文化会館が「チームもっとつなぐ」と共同で運営しているポータルサイト「つなぐ」内で公開している「わたし語ポートフォリオ」（チームもっとつなぐが企画・制作・運営）の運営管理及び普及
17	継承日本語教育支援 日本文化体験講座	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語使用及び日本文化体験の機会が限定的である補修校、継承日本語教育実施団体、その他日本語教育機関の生徒等を対象に、ケルン日本文化会館リソースを利用した文化体験講座を実施
18	継承日本語教育支援 研修会	ドイツ	2024/11/16	各校教師や運営責任者は、さまざまな課題を手探りで対応している状況である。共通の課題について意見交換、情報共有する場を提供し、継承日本語教育に関わる団体や補修校間のネットワークを作るため、教師研修会、講演会、交流会等を開催
19	継承語教育支援 教材支援	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	継承語教育の教材が十分ではない補修校、継承日本語教育実施団体、その他日本語教育機関を対象に、ニーズの高い教材等を提供

パリ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
20	日本語アドバイザー業務	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語上級専門家や指導助手によるフランス国内や近隣諸国での日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業の実施
21	中等教育日本語教師研修会	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フランスの中等教育機関に所属する日本語教師向け研修会で、仏国民教育省のもとに行われる全国規模の唯一のもの。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を促進
22	日本語教師研修会	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	単発及び複数回シリーズの教師研修会や、日本語教師を目指す大学生・大学院生を対象にしたセミナーを当館所属専門家及び外部講師とで開催。また、現場の教師が毎回さまざまなテーマで気軽に意見交換する場を提供するオンライン事業「かたろん」を実施
23	日本語教材制作	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	『まるごと』、『いろどり』、「みなと」等について広報を実施。また、日本語多読活動用にフランス独自の多読教材を開発
24	中高生学習奨励事業Festipon	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	主にフランスの中高生の日本語学習奨励を目的に、オンライン日本語コンクール「Festipon」を実施。5つの応募カテゴリーを設け、全参加者の作品の画像・映像をウェブサイトで公開。優れた作品には優秀賞・特別賞を授与した他、一般投票により選ばれた作品に「いいね賞」を授与
25	日本語学習奨励・教師支援事業（多読サロン等）	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	学習者の日本語能力と学習意欲の向上に効果的と考えられている多読活動を広めるため、多読活動のデモンストレーションを教師と学習者に対して行う「出前日本語多読サロン」を展開。また、パリ日本文化会館が実施する各種催し物とのタイアップイベントも実施
26	海外事務所助成（さくら）	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワークの日本語教育機関を対象とする助成
27	海外事務所助成（さくら以外）	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関を対象とする助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
28	日本語講座運営	フランス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JFスタンダードに基づく日本語講座を開講

ソウル日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
29	日本語アドバイザー業務	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	韓国全土を対象に日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やディベート大会等に日本語専門家が訪れて現場日本語教師への講義やアドバイス、審査を行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、韓国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
30	日本語教育サロン（旧・日本語教師サロン：JF主催セミナー）	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教育関係者に向けて日本語や日本語教育に関するセミナーを実施。コロナ禍前の対面形式に2023年度から戻し、広く現職教師以外も対象として知見の共有や交流を図る事業
31	継承日本語教育関連事業	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	韓国継承日本語教育研究会実施の事業助成を通して韓国の継承日本語教育機関のネットワーキング、勉強会、スピーチ大会等を実施
32	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催、国際交流基金ソウル日本文化センター・在韓国大使館が共催、三井グループが協賛する、日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語の演劇発表大会
33	関西国際センター「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」フォローアップ事業	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	関西国際センター事業として行っている「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」のフォローアップとして、李秀賢氏のお墓参りを実施
34	日本語講座運営	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	前期後期に分け、オンラインでのJF日本語講座の運営を実施
35	中等日本語教師巡回ワークショップ（旧・中等日本語教師集中研修）	韓国	2024/06/28 ～ 2024/11/16	韓国の現職の中等教育の日本語教師を対象に日本語教授法向上を図り、また、現在の日本に関する情報を吸収し、学生の興味を喚起する授業設計の一助とすることを目的にした研修。2024年度は、6月28日：蔚山、7月13日：ソウル、10月19日：釜山、11月16日：全北の4か所で実施
36	韓国大学生日本語ディベート大会	韓国	2024/11/16 ～ 2024/11/23	日本語4技能に加え、調査・発表といったアカデミックスキルのさらなる向上を図ると同時に、社会人基礎力・21世型スキルを兼ね備えた「日本語ができる社会人リーダー」を育成することを目的に開催。予選はオンラインで実施、本選はソウル開催
37	日本語教育支援一紙芝居公演	韓国	2024/11/27 ～ 2024/11/30	韓国の大学における日本文化伝播の一環で、普段日本の文化に直接触れる機会がない韓国の日本語学習者に日本の伝統文化である紙芝居公演を実施
38	韓国日本学会次世代日本研究者企画発表会	韓国	2024/12/21	韓国日本学会が、若手日本研究者を発掘・育成する企画。2024年度は2回目として、日本語学を専攻とする3名の研究者が発表
39	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2025/01/20 ～ 2025/01/24	韓国内6大学の師範大学の日本語教育課程に所属する学生を対象に、4日間の日本語教育研修プログラムをオンラインと対面で実施
40	韓国高校生日本語ビデオコンテスト	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語能力だけでなく、チームでの協力やIT運用能力、創造性等をはぐくむことを目的に実施する日本語を使った高校生の動画コンテスト。受賞作品は特設ウェブサイト、YouTube等で公開

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
41	日本語教育助成（さくら） 日本語文学会総合日本文化講座	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	学会の主な活動基盤である大邱慶北地方を始め、新たに活動領域を広め、釜山や慶南地域の日本語教育関係者、日本語学習者、日本語と日本文化に関心を持っている一般人を対象に日本語教育及び日本文化について月1回の講座を実施
42	日本語教育助成（さくら） 2024年度第45回韓国語教育学会国際学術大会及びワークショップ	韓国	2024/04/27	「日本語教育」と「社会人教育やキャリア教育」との融合という観点から、「グローバル人材育成と社会人基礎力の向上にむけた日本語教育」というテーマで開催
43	日本語教育助成（さくら） 日本学コンテスト	韓国	2024/09/10 ～ 2024/11/30	在学生が日頃オンラインで習得した日本・日本社会・日本文化・日本語等日本に関連した幅広い知見を披露し、共有し合う場である日本学コンテストをオフラインで実施
44	日本語教育助成（さくら） 韓国日本文化学会第66回国際学術大会	韓国	2024/09/28	韓国・日本・中国・台湾における日本研究者たちの参加を得て、それぞれの国・地域における日本研究の現状と実態を把握し、日本研究の新たな方向性を模索する学術大会を開催
45	日本語教育助成（さくら） 韓国日本語学会第62回国際学術大会	韓国	2024/10/12	地方と日本研究に焦点をあわせ、「地域密着型日本学の可能性」というタイトルで、持続可能な日本研究を模索し、さらに同大会の結果を踏まえ日本関連地域学会の方向性やビジョンを明確にすることを目指し開催
46	日本語教育助成（さくら） 第72回秋季国際学術大会	韓国	2024/11/22 ～ 2024/11/23	釜山や慶尚地域を基盤とする学会で、「開かれた日本研究会を目指して」というテーマのもとに、日本語学、日本語教育学、日本文学、日本学等、4つの分科に分けて、オフライン及びオフラインで論文を発表する学術大会を開催
47	日本語教育助成（さくら） 韓日における大衆文化受容の回顧と展望	韓国	2024/12/21	「韓日における大衆文化受容の回顧と展望」というテーマで、オンラインとオフライン両方で実施。高校生による日本語学習の取り組み発表も実施
48	日本語教育助成（さくら） 全国日本語授業研究発表大会	韓国	2025/01/04 ～ 2025/01/05	韓国内の中等日本語教員の自発的な研究環境づくりや専門性を持たせることを目的とし、優秀な日本語授業について研究発表を実施
49	日本語教育小規模助成（さくら以外） AIとクリエイティブ・ラーニング研究会 （AI-CL）第5回研究会（国際学術講演会及び学術会議）	韓国	2024/06/15	AIとクリエイティブ・ラーニング実践研究のため、基調講演、主題講演、学術発表等を通じて、韓国・日本・香港・台湾の研究者らによる学術会議を企画
50	日本語教育小規模助成（さくら以外） JTA_下半期研修会	韓国	2024/08/24	中等教師のオンライン上での集まりであるJTA（オンライン日本語教師会）が、普段オンライン上で共有している日本語教育活動等を紹介し、授業法やIT機材の使い方等をオフラインで紹介
51	日本語教育小規模助成（さくら以外） 韓国日本語学会第50回国際学術大会	韓国	2024/09/28	「日本語文法研究の新しいパラダイム」というタイトルで、日本や台湾から講演者を招へいし、講演をすると共に、日本語学及び日本語教育の各分野を6つの分科に分けて発表
52	日本語教育小規模助成（さくら以外） 第20回日韓交流スピーチ大会	韓国	2024/10/05	韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者を対象に、両国の社会や文化について、自身の経験等を踏まえ相手国の言葉で率直に話し、交流することによって、相互理解の増進と互いの友情を深めることを目的として開催
53	日本語教育小規模助成（さくら以外） 2024年秋季国際学術大会	韓国	2024/11/02 ～ 2024/11/03	韓国日本言語文化学会（韓国）・文教大学（日本）・北京外国語大学（中国）の共同主催で、3か国の研究者が各国の日本学研究における問題と解決策を語り合う場と、一般発表の二つのセッションで開催

北京日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
54	日本語アドバイザー業務	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張旅費、人件費、広報費、諸謝金、会議費、市内交通費、書籍購入費、学会参加費。現地出版社主催の地方研修への出張や、昨今急速に学習者数が伸びている地方への調査出張、新規企画立案のための調査、さくらネットワーク機関や過去の研修参加者フォローアップ等も実施
55	中等日本語教師初任者研修	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2021年に実施したアンケート調査により判明した、教授法の基礎を学んだ経験がなく、近隣に教育機関も少ない孤立教師等に対し、オンラインでのシリーズ講義を実施。これらにより、中等教育における教師間ネットワークの構築を企図。4期に分けて開講（うち1回はフォローアップを兼ねたPBL（Project Based Learning）研修として実施）
56	中等日本語教師集中研修会	中国	2024/07/16 ～ 2025/07/18	オンラインでは難しい教師間のネットワーキング強化と未来の中核教師育成につなげるため、北京日本文化センターで開催。ワークショップ中心で、24名に修了証を発行
57	地域巡回日本語教師研修会	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張ないしオンラインの形式で、現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（原則30名以上の参加が開催条件）。武漢、杭州（オンライン）、寧波（オンライン）、衡州、大連、上海で開催
58	第8回大学日本語専攻核心課程教学理念及び実践研修会	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中国の大学日本語教師を対象に、新しい国家スタンダードに基づき、教師の教育理念の更新や教授能力の向上を促す集中研修会を3日間にわたりハルビンで開催。初日は教案コンテスト、2日目は講座とワークショップ、3日目講座という構成で実施。2020年以降に『まるごと』中国語版を順次出版しているため、国際交流基金はその普及促進も視野に、『まるごと』の内容やJFスタンダードの紹介を含めた研修を実施。約150名が参加。教育部大学外国語教学指導委員会日本語分会、中国日語教学研究会、外語教学与研究出版社と共催
59	2024年大学日本語教師講演会	中国	2025/02/12	中国の研修会では、現役を引退した名誉教授クラスの決まったメンバーによる基調講演が多い中、北京日本文化センターの広報を兼ね、当センター専門家による講演会をオンラインで実施。249名が事前登録、最後まで受講した修了証発行対象者は158名
60	大学非専攻日本語教育改革と発展会議	中国	2024/05/24 ～ 2024/05/26	主催は、非専攻の日本語教育を担当する教育部高等学校大学外語教学指導委員会日語組、及び高等学校大学外語教学研究会日語分会。共催は、高等教育出版社（以下、高教社）、西安交通大学外国語学院、及び北京日本文化センター。今後ニーズが拡大していく「非専攻」の日本語教育支援として実施
61	さくらネットワーク助成	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2023年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」として実施。5件を採用

ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
62	日本語アドバイザー業務	インド、バングラデシュ、ブータン、ネパール	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートの実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
63	日本語教師研修	インド、バン ラデシュ、スリ ランカ、ネパー ル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の研修を実施
64	日本語教育ネットワーク強化事業	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドの日本語教育に関する論集の発行
65	日本語学習者奨励活動	インド、プー タン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習を奨励する事業（SWAGATAM JFND、CHALO JAPAN等）を実施
66	海外事務所助成（さくら）	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インド国内のさくら中核ネットワーク機関に対する助成事業
67	海外事務所助成（さくら以外）	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各地域の日本語教師会、大学、NPO法人等日本語教育機関に対する助成
68	日本語講座運営	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営オンライン日本語講座を運営。2学期を開講する他、外部講師への見学等を実施
69	教師育成センター事業	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教師育成センターの運営、主に高等教育機関を対象とした日本語導入プロモーションの実施

シドニー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
70	アドバイザー業務	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供を実施
71	日本語教師短期集中研修（インテンシブセミナー）	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	オーストラリア及びNZの初中等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教授技能及び日本語運用能力の向上、教材紹介、情報交換、ネットワーキング強化を目的とする短期集中セミナーを実施
72	教師研修	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	シドニー日本文化センターの日本語専門家らが主として現地に出向き、日本語教師研修を実施すると共に、コンサルティングや情報収集・ネットワーキングの強化を図る。また積極的に関係学会に参加し、国際交流基金の取り組みや実践を発信する。オンラインで日本語教育セミナーを実施
73	Advisory Committee Meeting	オーストラリア	2024/08/29	教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行うAdvisory Committee Meeting（ACM）のオンライン開催
74	全豪日本語教育シンポジウム（NSJLE）	オーストラリア	2024/11/15 ～ 2024/11/16	各分野・テーマにおける日頃の研究や実践の発表・共有の場を提供すると共に、州や教育段階を越えた情報交換及びネットワークの構築・強化を目的に、隔年でメルボルンとシドニーで交互に実施するオーストラリア唯一の全豪規模の日本語教育シンポジウム。シドニーで実施するのは6年ぶりとなった。基調講演として教育分野でのITを専門とするコンサルタントのJoe Daleを迎えた他、4名のパネリストを招いたパネルディスカッションを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
75	日本語教材制作	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	全豪統一カリキュラムに沿った教材・教具の作成及び提供・発信。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実の実施
76	プレゼンテーション大会	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	全豪弁論大会を2023年度で終了し、新たにプレゼンテーション大会を新設。IT技術や視覚情報も取り入れて、日本語学習者が自分のメッセージをより多くの人にメッセージを伝えるためのプレゼンテーション大会を実施
77	ビデオまつり	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びニュージーランド各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰する。優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開。2024年度よりショート部門を新設
78	センタービジット	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者のシドニー日本文化センター訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せると共に、資料を提供することを通じ、引率の日本語教師らの教室活動を支援。また、オンラインでの風呂敷ワークショップを実施
79	さくらネットワーク助成	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	豪州のJFにほんごネットワークメンバーが実施する周辺波及効果の高い日本語事業に対する助成を実施
80	ミニグラント（教材購入）	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語を新規に立ち上げる学校に対しては700豪ドルを上限に、既に実施している学校に対しては申請額の50%かつ700豪ドルを上限に、不足している教材を購入する際の経費を一部助成
81	ミニグラント（弁論大会）	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	全豪日本語弁論大会は2023年度をもって終了したものの、対象大会のうち各州弁論大会を継続している州があるため、これら大会への助成を引き続き実施
82	日本語講座運営	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	初級～中上級レベルの各10週間×4タームのJFS準拠コース講座を実施
83	継承語教育支援ネットワーク構築	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	オンラインセミナー（年3～4回程度を予定）や出張対面セミナー、読み聞かせの実施、コミュニティや保護者等に情報発信、その他継承語教育関係者のネットワーク構築事業を実施

トロント日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
84	オンライン日本語ブラッシュアップ研修	カナダ	2024/07/02 ～ 2024/07/05	カナダ在住の日本語非母語話者日本語協教師に対するオンラインによる日本語ブラッシュアップ研修
85	小規模助成（さくら） 第36回カナダ全国日本語弁論大会	カナダ	2024/12/13 ～ 2025/04/22	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会が開催する、カナダ全国日本語弁論大会の費用の一部を助成
86	JFTオンライン日本語教師のための漢字勉強会	カナダ	2024/08/10	漢字指導におけるピリーフやこれまでの経験についての意見交換と実践例の共有を行い、漢字指導のあり方について再考を促すための勉強会を実施
87	JFT日本語教師オンライン茶話会	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カナダの日本語教師を対象としたオンラインでの情報交換会。カナダ各地における日本語教育についての情報交換や、教師からの実践共有等をトピックとし、年間を通じて4回実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
88	ブリティッシュコロンビア州日本語教師情報交換会	カナダ	2024/08/28	さくらネットワークメンバーであるブリティッシュコロンビア大学（UBC）との共催で行うバンクーバーとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会
89	小規模助成（さくら） 2024年日本語教育国際研究大会	カナダ	2024/04/15 ～ 2024/09/18	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会が全米日本語教育学会と共催する日本語教育国際研究大会のカナダ参加者に関わる費用の一部を助成
90	オンラインまるごと日本語モデル講座	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと』を利用したオンライン通年日本語クラスをモデル講座として実施。入門から上級まで7レベルを3タームに分けて運営。クラス外のアクティビティとして、初級クラスの親睦会や中級クラスの合同学習発表会を実施
91	小規模助成（さくら） 第35回ケベック州日本語弁論大会	カナダ	2024/11/01 ～ 2025/03/14	さくらネットワークメンバーであるマギル大学が開催するケベック州日本語弁論大会の費用の一部を助成
92	アドボカシー活動	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で、日本文化についての情報及び日本語教育に関する情報を掲載したスクールカレンダーを作成し、2012年から2021年の海外日本語教育機関調査で日本語講座の実施が確認されている中等教育機関を中心に、各機関1～3部ずつ配布
93	バーチャル日本語学習フェア	カナダ	2024/08/01	日本語学習に興味を持つ一般カナダ人に対し、オンタリオ州内及びカナダ全土を対象としたオンライン日本語学習の機会について受講情報等を提供するフェア。カナダ各地の7機関が参加
94	まるごと日本語モデル講座見学事業	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	『まるごと』及びJFスタンダードの普及を目的とし、トロント日本文化センターのオンラインまるごと日本語モデル講座に見学者の受け入れを実施
95	アドボカシーのための日本文化紹介イベント 参加、支援	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、教育関係者や学習者等に対する、日本語教育・日本文化及びトロント日本文化センターの支援プログラムに関する情報の提供と、外部機関による日本関連イベントへの参加と支援。2024年度はオンタリオ州のイベントのうち、Anime North、One Sky Festival、霜月祭、Japan Dayに参加
96	小規模助成（さくら以外） 第37回BC州日本語弁論大会	カナダ	2025/02/24 ～ 2025/03/08	BC州日本語弁論大会実行委員会が開催するBC州日本語弁論大会の費用の一部を助成
97	小規模助成（さくら以外） ビショップス大学給与助成	カナダ	2024/09/01 ～ 2025/04/30	ビショップス大学における日本語講座の費用の一部を助成
98	小規模助成（さくら以外） JETプログラム同窓会オタワ給与助成	カナダ	2024/05/10 ～ 2025/02/28	JETプログラム同窓会オタワが運営する日本語講座の費用の一部を助成
99	子どもを対象とした日本語教育ウェブサイトの 更新及びオンラインセミナー	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カナダの継承日本語教育関係者向けに活動をしている団体「日本語で育てよう！」との共催で、同名称のウェブサイトコンテンツの充実及び関係者向けのオンラインセミナーを実施
100	小規模助成（さくら以外） 第43回オンタリオ州日本語弁論大会	カナダ	2024/11/01 ～ 2025/03/31	第43回オンタリオ州日本語弁論大会実行委員会が開催するオンタリオ州日本語弁論大会の費用の一部を助成
101	JFTバーチャル学習スペース	カナダ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	オンラインで日本語学習者が授業外で日本語学習・会話練習ができ、他の学習者と繋がれるメタバース空間の運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
102	フリーランス日本語教師情報交換会	カナダ	2024/06/07 ～ 2024/10/25	カナダのフリーランス日本語教師のためのネットワーク構築、維持のための情報交換会
103	絵本作家 村中李衣、石川えりこによるイベント	カナダ	2024/09/18 ～ 2024/09/21	日本の絵本作家2名（村中李衣、石川えりこ）のトロント訪問の機会をとらえ、トロント公共図書館との共催による成人向け講演会、並びに年少者及び保護者向け読み聞かせイベントを開催
104	日本語教師研修 『学習者の「できる（Can-Do）」を実現する副教材の作成と評価』	カナダ	2024/06/22 ～ 2024/07/13	近年の言語教育においては、学習のパフォーマンス・ゴールをCan-Do Statementsを用いて明確に示し、そのゴールに向かってコースや授業を設計すること、そして各単元やコース終了時には教師だけでなく学習者自身がゴールの到達度を評価することの必要性が強調されている。当該教育法の実践理論と具体的な方法について理解を深めるため、ワークショップや実践報告を含めた研修会を2回にわたり実施
105	(Re) Making Sense of Kanji Part II 漢字ワークショップ	カナダ	2024/07/13	カナダのJFSA2-2以上の日本語学習者を対象にした、独習で漢字語彙を習得するための活動を体験するワークショップ。非漢字圏の学習者向けと漢字圏の学習者向けでそれぞれ1回ずつ実施
106	対面おしゃべり会	カナダ	2024/08/08 ～ 2024/08/22	毎週JFTバーチャル学習スペースで行っているおしゃべり会を、トロント日本文化センターにて対面で実施
107	「通訳者」というお仕事についての講演会	カナダ	2025/03/07	日本語学習者等を対象とし、カナダ政府公認の会議・同時通訳者として活躍中のボンダ智江子による日英通訳業についての講演会を実施
108	文法短期集中セルフマスターコース	カナダ	2024/12/19 ～ 2025/02/09	オンラインプラットフォームにて、JFのまるごとサイトやトロント日本文化センター作成のさまざまな練習問題・ゲームを通して日本語の文法を自習・練習する短期集中コース。2レベルに分けて実施
109	さくら日本語学校特別授業	カナダ	2024/11/23	ウォータールーで活動する継承日本語学校のさくら日本語学校にて、セラピーロボット「パロ」について日本語で説明する特別授業を提供
110	JFTオンライン日本語教師研修：日本語を外国語として観てみよう！	カナダ	2025/02/22 ～ 2025/03/21	カナダの人たちに日本語を教えてみたい方、日本語教育のボランティアを行っている方、継承語教育に関わっている方を主な対象として、日本語学習者と分かりやすく楽しく話すためにどのような点に気を付けるべきかについて考察する研修会を実施
111	小規模助成（さくら以外） 第36回オタワ日本語弁論大会	カナダ	2024/12/01 ～ 2025/03/01	オタワ日本語弁論大会準備委員会が開催するオタワ日本語弁論大会の費用の一部を助成
112	小規模助成（さくら以外） 第27回沿岸州日本語弁論大会	カナダ	2024/10/09 ～ 2025/03/08	セントメリーズ大学が開催する沿岸州日本語弁論大会の費用の一部を助成
113	小規模助成（子ども向け） どんぐりプレスクール給与助成	カナダ	2025/01/06 ～ 2025/06/27	どんぐりプレスクールが運営する日本語講座の費用の一部を助成
114	小規模助成（子ども向け） さくら日本語学校教材購入	カナダ	2024/05/10 ～ 2025/03/31	さくら日本語学校で利用する教材の購入助成
115	小規模助成（子ども向け） モントリオール日本語センター教材購入	カナダ	2024/05/10 ～ 2025/03/31	モントリオール日本語センターで利用する継承日本語教育クラスで用いる教材の購入助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
116	小規模助成（子ども向け） カナダ・こどもスピーチコンテスト	カナダ	2024/05/18 ～ 2025/03/10	モントリオール日本語センターが開催するカナダ・こどもスピーチコンテストの費用の一部を助成
117	小規模助成（継承日本語担い手支援） オンラインセミナー	カナダ	2025/02/11 ～ 2025/03/29	JALTA日本語教育振興会が開催する継承日本語教育者向けオンラインセミナーの費用を助成
118	小規模助成（継承日本語担い手支援） 新年、節分イベント	カナダ	2025/01/06 ～ 2025/02/15	ケロウナ日本語学校が開催する新年、節分イベントの費用の一部を助成
119	小規模助成（継承日本語担い手支援） トロント日本語学校教材購入	カナダ	2025/03/06 ～ 2025/06/14	トロント日本語学校で利用する継承日本語教育クラスで用いる教材の購入助成
120	小規模助成（継承日本語担い手支援） モンクトン日本語センター新年イベント、 クラス活動	カナダ	2025/01/14 ～ 2025/06/08	モンクトン日本語センターが開催する新年イベント及びクラス活動の費用の一部を助成
121	小規模助成（継承日本語担い手支援） モントリオール日本語センター教材購入	カナダ	2025/03/06 ～ 2025/06/15	モントリオール日本語センターで利用する継承日本語教育クラスで用いる教材の購入助成

ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
122	日本語アドバイザー業務	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	全米及び地方レベルの日本語教育団体及び外国語教育団体への加入を通じたネットワーク構築。外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等への参加による各地の現状やニーズの把握
123	日本語教師研修	米国	2024/10/25 ～ 2024/10/27	地域・州・全米レベルの日本語教育において次世代のリーダーとなり得る教師を育成。2024年度は、カリフォルニア州内にある3つの教師会に所属する教師を対象とし、各教師会の連携を強化すると共にワークショップ及びレクチャーを通じて、教師会ごとにアドボカシーに活用する資料を作成
124	アドボカシー活動	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教育に対する理解促進のため教師会、総領事館、姉妹都市協会等の外部団体と共に、行政・教育関係者や保護者らに働きかけ、日本語教育の普及、課題解決に取り組む
125	米国グラントプログラム（さくら）	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト（学会/教材開発/アーティキュレーション/アドボカシー/調査・研究等）に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米または各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトを対象に助成
126	米国グラントプログラム（さくら以外）	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体に対し、給与助成／教材購入助成／学習者イベント助成／プロジェクト助成の4つを通じて支援
127	JF講座運営	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事務所の教室施設において開講するJFスタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
128	日本文化・日本語講座	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本に関するレクチャー・ワークショップに日本語の要素を加えて実施することにより、日本文化・日本語に対する興味を喚起し、将来の日本語学習者の獲得へつなげる。日本語講座のレギュラーコース開講前やタームの間に実施
129	日本語Tea Time	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF講座広報の一環として日本語学習者が日本語ネイティブと会話・交流できるイベントを開催
130	日本語教育関連図書購入	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2021年度にオープンした電子図書館を充実させるため、日本語教育に関連する書籍を購入
131	継承日本語教育支援	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2022年度にオープンした継承日本語教育プラットフォームの維持管理・コンテンツ拡充及び米国内における継承語教育のキーパーソン・中核団体へのヒアリング及び実態調査を実施。また継承日本語教育に関するイベントの共催や図書寄贈等の支援を実施

メキシコ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
132	日本語アドバイザー業務	メキシコ、中米カリブ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	メキシコ、中米カリブ諸国への日本語教育全般におけるアドバイザー業務
133	日本語教師研修	メキシコ、中米カリブ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	メキシコ国内・中米カリブ諸国の日本語教師を対象とした教師研修の実施
134	日本語講座運営	メキシコ、中南米・カリブ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	メキシコ、中南米、カリブ諸国を対象としたオンライン日本語学習コースの運用
135	メキシコ日本語教師会主催事業 第17回夏季短期集中講座（会議助成）	メキシコ	2024/04/15 ～ 2024/10/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業である夏季短期集中講座実施のための助成事業
136	さくら日本文化センター（教材購入助成）	メキシコ	2024/04/15 ～ 2025/03/31	日本語教育機関のさくら日本文化センターに対する教材購入助成
137	メキシコ国立自治大学付属高校日本語クラブ（共催）	メキシコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	メキシコ国立自治大学付属高校（第2高校、第6高校）にて日本語クラブを共催
138	日本語能力試験（JLPT）実施支援	メキシコ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	メキシコにおける日本語能力試験（JLPT）の実施支援
139	継承日本語教育支援	メキシコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本につながるこどもの日本語教育に関するオンラインセミナー・ワークショップの実施、日本につながるこどもの日本語教育に関わる教育機関訪問・情報収集・ネットワーク形成支援、こどもキャンプや社会見学ツアー等日本につながるこども・保護者をつなぐイベントの実施、こども図書館の拡充
140	メキシコ国立自治大学国立言語・言語学・翻訳学校（教材購入助成）	メキシコ	2024/05/01 ～ 2024/12/31	メキシコ国立自治大学国立言語・言語学・翻訳学校に対する教材購入助成
141	メキシコ日本語教師会主催事業 メキシコ日本語ディスカッション大会（学習者奨励活動助成）	メキシコ	2024/05/01 ～ 2024/12/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業である日本語ディスカッション大会のための助成事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
142	メキシコ日本語教師会主催事業 第30回日本語教育シンポジウム（会議助成）	メキシコ	2024/07/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業であるシンポジウムのための助成事業

サンパウロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
143	日本語アドバイザー業務	ブラジル、メキシコ、アルゼンチン、ペルー、ボリビア、ベネズエラ、パラグアイ、ウルグアイ、コロンビア、ベトナム、米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語上級専門家やサンパウロ日本文化センター日本語講師によるブラジル国内や近隣の中南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業を対面及びオンラインの両形態を使い分けながら実施
144	「国境なき言語」日本語教育促進事業	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブラジル教育省と行っていた「国境なき言語」の実施団体がANDIFESに変更、2021年10月より日本語専攻科のある5連邦大学にてANDIFES体制下でのコースが始動、教授法指導や謝金支援を継続的に実施しつつ日本語専攻学生に対する実習機会の創出と一般学生への日本語普及、そして本プログラムが高等教育日本語学習者に対する情報発信の場（プラットフォーム化）となることを目指す
145	中等教育教師及び生徒向け研修	ブラジル	2024/04/01 ～ 2024/08/31	ブラジル各地の公教育機関の日本語教育の発展を目指し、公教育機関日本語教師を対象とした教師研修と公教育機関の日本語学習者同士の交流イベントを実施
146	日本語教師向け日本語ブラッシュアップ講座	ブラジル	2024/04/01 ～ 2024/08/31	日本語運用能力及び教授法の向上を目指す公教育日本語教師を主な対象とした3か月間の集中日本語オンライン講座、日本語教材『まるごと』を用いて会話能力のスキルアップを図りつつ、自身の学習体験を基に生徒への教授法について見直すことで日本語教師としての総合的な能力向上を目指し、公教育機関における日本語教育の質向上に繋げていくもの
147	南米子ども日本語教育ネットワークの集い	ブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイ、ペルー、ボリビア、ベネズエラ、メキシコ、日本、米国	2024/11/01 ～ 2025/02/28	南米で注目を集めている子どもへの日本語教育を中心とした集いを開催（オンライン）し、子どもの成長と育成に関わる日本語教育（継承語を含む）について考える場を提供すると同時に、南米日本語教師間のネットワーク拡大を図る
148	日本語教材『ことばな』改定に関する調査	ブラジル	2024/04/01 ～ 2024/06/30	2010年にサンパウロ州教育局等と共同開発した中等教育向け日本語教材『ことばな』に関し、制作から10年以上が経過し、同指導内容が現在の指導方法等に対して時代遅れとなりつつあることから、今後3年～5年をかけてJFスタンダードに基づいた内容に改定する方針であり、2024年度は同教材の関係者を集めて改定内容に関するヒアリング調査を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
149	初中等イラストコンクール	ブラジル	2024/05/01 ～ 2025/03/31	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、日本語の学習意欲向上を目的としたイラストコンクールを実施。あわせてコンクール優秀作品を掲載した2025年のカレンダーを作成し、コンクール参加校に配布
150	さくらネットワーク機関向け助成事業	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブラジルにおけるさくらネットワーク機関（11機関）に対する日本語教師・スタッフ謝金助成、教材制作助成、教師研修会・セミナー支援等各種助成事業
151	海外事務所助成（さくら以外）	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブラジル国内のさくら中核機関ではない日本語教育機関（日系社会の日本語教育機関を含む）に対する助成事業、従来の学習者向け研修会支援、日本語教材購入支援、日本語機関立上支援、教材制作支援に加え、教師研修支援を行い、ブラジル国内の日本語教育機関の再興や活性化を支援
152	「みなと」搭載学習者向けコース	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「みなと」を活用した、まるごとオンラインコース（教師サポート付き）を実施すると共に、本コース受講者の日本語学習意欲の向上及び学習内容の定着化を目的に「ポートフォリオコンテスト」を開催
153	ブラジル日本語教育110周年セミナー	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1915年にサンパウロ市にブラジルで初めての日本語学校「大正学校」が創立されてブラジル日本語教育の歴史が始まったことから、2025年はブラジル日本語教育110周年目に該当、同周年を記念してブラジル国内の日本語教師を招へいし、ブラジルの継承日本語教育の歴史を振り返ると共に今後の継承日本語教育についても考えていくセミナーを実施する、同時にブラジルにおける日本語教育の価値を見つめ直し、対外的に発信していくことでブラジル日本語教育のプレゼンス強化につなげていく
154	ブラジル継承語教育シンポジウム	ブラジル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブラジルは世界各地からの移民者を受け入れてきた多民族国家であり、各言語において独自に継承語教育が行われていることから、今後の継承日本語教育支援に向けた企画立案に向けた情報収集を目的として、ブラジル国内における各言語の継承語教育の歴史、現状及び活動に関する発表と今後の継承語教育に関するパネルディスカッションを中心としたシンポジウムを開催

リマ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
155	日本語アドバイザー業務	ペルー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2024年度から配属された日本語専門家のペルー及び南米スペイン語圏の日本語教育機関／教師に対するアドバイザー業務として、ペルー国内巡回訪問2件、授業や教師会に関する相談2件、オンライン勉強会2件、訪日研修等の選考協力2件、大使館での講演1件を実施
156	日本語教師研修	ペルー、コロンビア、アルゼンチン、ボリビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ペルー及び南米西語圏各国の現地教師会等による研修会に専門家がオンラインまたは現地出講し研修会を実施。コロンビア3回、アルゼンチン3回、ペルー3回、ボリビア1回、計10回実施
157	日本語教育ネットワーク強化事業	ペルー	2024/10/25 ～ 2024/10/26	チリ・サンチャゴで開催される南米スペイン語圏日本語教師の研修会・連絡会議である「南米スペイン語圏日本語教育会議」にペルー代表者3名を派遣（他の国からの参加者については国際交流基金本部からの助成により旅費を補助）
158	海外事務所助成（さくら）	ペルー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらメンバーに対して助成を実施。ペルー日系人協会が主催する第42回ペルー全国日本語弁論大会に対する助成1件を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
159	南米西語圏日本語教育セミナー・ワークショップ「南米スペイン語圏の日本語教育に必要な学習リソースについて考察する」	ペルー、コロンビア、エクアドル、ボリビア、チリ、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイ	2024/11/06 ～ 2024/11/09	筑波大学、ペルー日系人協会と連携してベネズエラを除く南米8か国の教師28名をリマに集め、「私たちの教科書を作ろう」をテーマにセミナー、ワークショップを実施。参加者は教育現場の特性に応じて6つのグループに分かれ、それぞれの現場にあった教科書の第1課を作成、発表

ロンドン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
160	日本語アドバイザー業務	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	英国の日本語教育振興のために行う (1) 基盤整備事業 (教育機関等への支援)、(2) 情報収集活動、(3) 情報発信
161	日本語教師研修	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF/BATJ共催セミナー (年1回)、中等教育段階教師向け研修の開催
162	日本語教育ネットワーク強化事業	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教育関係者間を対象としたワークショップ・ネットワーキングイベントを開催
163	小中高生対象のスピーチ・ビデオコンテスト	英国	2024/05/11	小中高生対象のスピーチ及びビデオコンテスト
164	大学生のための日本語スピーチコンテスト	英国	2025/03/01	大学生対象のスピーチコンテスト
165	アドボカシー活動	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	英国における日本語学習振興のために行う、学習者や関係諸機関に対するアドボカシー活動
166	海外事務所助成 (さくら)	英国、欧州地域 区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関及びヨーロッパ日本語教師会に対する助成
167	海外事務所助成 (さくら以外)	英国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	英国内の機関が実施する日本語教育事業に対する助成

マドリード日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
168	日本語アドバイザー業務	スペイン、ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語能力試験 (JLPT) 実施本部への運営補佐、スペインとポルトガルの日本語教師を対象としたアドバイジング、日本語専門家の第27回ヨーロッパ日本語教育シンポジウムへの参加
169	巡回・機関内研修	スペイン、ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	スペインのサラマンカ大学で巡回セミナーを実施
170	日本語教育及び継承日本語オンライン研修	スペイン、ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	第14～16回日本語教育オンライン講演会を欧州5拠点 (ロンドン、パリ、ケルン、ローマ、ブダペスト) と共催
171	第1回ミニプレゼン交流会	スペイン	2024/06/01 ～ 2024/06/30	第1回ミニプレゼン交流会をスペイン日本語教師会 (APJE) と共催
172	APJE総会・研修会	スペイン、ポルトガル	2025/02/01 ～ 2025/02/28	第16回スペイン日本語教師会 (APJE) 総会・研修会をマドリードで実施。研修会には東伴子を講師として招へい

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
173	日本語教材及び資料制作	スペイン、ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	SNSを有効に使い、マドリッド日本文化センターのまろごと講座を広報
174	ポップカルチャー等イベント	スペイン、ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	スペイン、ポルトガルのポップカルチャーイベント等で学習者奨励活動を実施。欧州3拠点（ケルン、ローマ、ブダペスト）と共催でオンライン合同読書会を実施。その他、スペインの公立語学学校（E01）で日本語ワークショップを実施
175	継承日本語関連ワークショップ	スペイン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	バルセロナ日本語補習授業校等で多読ワークショップを実施。当地の図書館等で読み聞かせイベントを実施
176	カタルーニャ地方での文化イベント	スペイン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カタルーニャ地方の中等教育機関で学習者奨励活動を実施。Manga Barcelonaで日本語ワークショップを実施
177	さくら	スペイン、ポルトガル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	スペイン日本語教師会（APJE）、ポルトガル日本語教師会（APJP）、マドリッド自治大学（UAM）に助成支援
178	さくら以外	スペイン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	バルセロナ日本語弁論大会等、スペインにおける日本語教育の発展に寄与する活動を助成支援
179	日本語講座運営	スペイン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カサ・アジアと連携し、JFスタンダード準拠講座（まろごとレギュラーコース）、旅行の日本語等の目的別講座、おためし文化日本語講座等を運営

ブダペスト日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
180	日本語アドバイザー業務	ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、セルビア、コソボ、北マケドニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため上級日本語専門家等が地域担当国に出張し（2024年度は、チェコ、ブルガリア、スロバキア、コソボ、北マケドニア、セルビア、ルーマニア、ポーランド）、教師研修会その他、日本語学習者への講義、弁論大会等の企画運営補助、日本語教育機関等への機関訪問、日本語教育状況調査、シンポジウム・ネットワーク会議への参加等を実施
181	中東欧日本語教育研修会	ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、セルビア、クロアチア、スロベニア、コソボ、北マケドニア	2025/03/08 ～ 2025/03/09	中東欧11か国から20名の日本語教師を招へいして研修会を実施。中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、国外から招へいた講師・池田玲子（昭和女子大学）による基調講演及びワークショップ、中東欧で日本語教育に携わる日本語教師による発表等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
182	日本語教師研修	チェコ、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、セルビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	上級専門家による担当国出張時の日本語教師研修の他、上級専門家・専門家によるハンガリー国内の対面・オンライン研修を実施。またJF欧州拠点共催でオンライン研修を実施。ハンガリーのさくらネットワークメンバーと共催で、ハンガリー日本語教育シンポジウムを開催
183	日本語学習者奨励活動	ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、コソボ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー及び中東欧の地域担当国における多様で幅広い世代の日本語学習者を対象として、日本語動画コンテストを実施し、コンテストに応募のあった動画を、ブダペスト日本文化センターYouTubeチャンネルにて公開。担当各国で開催される日本語弁論大会やプレゼンテーションコンテストの運営に協力。日本語教育が芽吹いたコソボの学習者を対象としたオンライン特別講座を開講
184	拠点助成（さくら）	ハンガリー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー国内のさくらネットワークメンバーに対する助成事業や、共催による日本語教育事業を3件実施
185	拠点助成業（さくら以外）	ハンガリー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関（さくらネットワークメンバー以外）に対する謝金、教材購入、学習者奨励活動他自由企画事業等の助成を計3件実施
186	日本語講座運営	ハンガリー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	一般の方を対象として、JFスタンダード準拠の教材を使用した日本語講座、JFのEラーニングプラットフォーム「みなと」を利用したオンライン教師サポート付きコースの他、文化日本語講座等を実施

モスクワ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
187	日本語アドバイザー業務	ロシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語アドバイザー業務の枠組みの中でのフォローアップ事業。日本語教師との意見交換を通じてスキルアップや課題解決を図るために、日本語教師を対象としたオンラインセミナー「日本語教師の日」をさまざまなテーマで月1回実施
188	日本語教師研修：まるごと教授法セミナー	ロシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教師を対象に、日本語専門家による「まるごと教授法セミナー」をオンラインで実施
189	日本語教師研修：教授法セミナー「日本語の授業におけるYouTube動画とインターネット生教材の取入れ」（ノボシビルスク）	ロシア	2024/11/17	日本語教師を対象に、日本語専門家による教授法セミナー「日本語の授業におけるYouTube動画とインターネット生教材の取入れ」（ノボシビルスク）をオンラインで実施
190	日本語教師研修：教授法セミナー「さくらネットワーク加盟機関向けのオンラインセミナー：グループレッスンで異なる分野の受講生の興味を生かす授業設計」（エカテリンブルク・ウラル連邦大学）	ロシア	2025/01/29	さくらネットワーク加盟機関の日本語教師を対象に、日本語専門家による教授法セミナー「さくらネットワーク加盟機関向けのオンラインセミナー：グループレッスンで異なる分野の受講生の興味を生かす授業設計」（エカテリンブルク・ウラル連邦大学）をオンラインで実施
191	日本語教師研修：教師向け日本語講座「日本語教師を対象とした日本語能力向上のためのJF日本語講座」	ロシア	2024/11/05 ～ 2025/03/31	日本語教師を対象に、日本語教師の日本語力向上を目指して、日本語専門家による「日本語教師を対象とした日本語能力向上のためのJF日本語講座」をオンラインで実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
192	日本語学習者奨励活動：ノボシビルスク日本語弁論大会協力事業（茶道ワークショップ）	ロシア	2024/11/16	ノボシビルスクで実施された第2回国際日本語弁論大会に対する協力の一環として、裏千家モスクワ支部による茶道ワークショップを実施
193	日本語講座運営：JF日本語講座「まるごと」	ロシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「まるごと」を使用し、国際交流基金が開発したJF日本語教育スタンダードに準拠したモデル講座をオンラインで実施
194	日本語講座運営：JF日本語講座「いろどり」	ロシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「いろどり」を使用し、国際交流基金が開発したJF日本語教育スタンダードに準拠したモデル講座をオンラインで実施
195	日本語講座運営：JF日本語講座「みなと」	ロシア	2024/04/01 ～ 2024/10/09	国際交流基金の日本語学習プラットフォーム「みなと」コースの実施
196	日本語講座運営：留学生向け日本語講座	ロシア	2024/08/23 ～ 2024/08/28	国費留学生を対象に、日本語専門家による留学準備のための日本語講座をオンラインで実施
197	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座「三浦基トークショー」	ロシア	2024/05/18	JF日本語講座受講生を対象に、JF日本語講座文化講座として、楯岡求美（東京大学教授）をモデレーターに迎え、「ロシアでの演出経験～日本の戯曲、ロシアの戯曲」をテーマに、三浦基（地点代表／演出家）のトークショーを実施
198	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座「風呂敷講座」	ロシア	2024/06/01	JF日本語講座受講生を対象に、JF日本語講座文化講座として、風呂敷講座を実施
199	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座「競技かるた講座」	ロシア	2024/06/22	JF日本語講座受講生を対象に、JF日本語講座文化講座として、「かばんの中の日本」の備品・かるたも利用して、競技かるた講座を実施
200	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座「松井 至（映画監督）ドキュメンタリー映画特集」	ロシア	2024/10/19	JF日本語講座受講生を対象に、JF日本語講座文化講座として、「日本の原風景－継承」をテーマに、松井至（映画監督）の日本文化及び伝統に関するドキュメンタリー映画「いのちの被膜」、「田んぼに還る」、「近くて遠い海へ」、「藍」、「漆」、「能登和紙」、「黒酢」を上映し、上映後にオンラインで松井至（映画監督）のQ&Aを実施
201	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座「着物講座」	ロシア	2024/11/23 ～ 2024/11/30	JF日本語講座受講生を対象に、折田智水（舞台俳優／日本舞踊家）による着物講座を実施
202	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座「金継ぎドキュメンタリー映画上映会」	ロシア	2024/12/14	JF日本語講座受講生を対象に、2021年度にモスクワ日本文化センターで制作した「金継ぎ」ドキュメンタリー映画を日本語字幕付きで上映
203	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座レクチャー「日本の漫画におけるアメリカ化と極東の伝統」	ロシア	2025/01/25	JF日本語講座受講生を対象に、元日本研究フェローのMAGERA Iuliia（国立高等経済学院大学上級講師）によるレクチャー「日本の漫画におけるアメリカ化と極東の伝統」をハイブリッドで実施
204	日本語講座運営：JF日本語講座文化講座レクチャー「変革の時代の日常生活：明治時代の人の物質的世界がどのように変化したのか」	ロシア	2025/02/15	JF日本語講座受講生を対象に、RODIN Stepan（国立高等経済学院大学准教授）によるレクチャー「変革の時代の日常生活：明治時代の人の物質的世界がどのように変化したのか」をハイブリッドで実施
205	かばんの中の日本	ロシア	2024/06/01 ～ 2024/12/01	初中等教育の日本語学習者の日本語・日本文化に対する関心を維持するため、初中等教育機関に日本文化や日本語学習の備品を詰めたスーツケース「かばんの中の日本」を日本語日本文化センター「夢」（エカテリンブルク）、露日協会サマール支部（トリヤッチ）、高等経済大学リツェイ（モスクワ）、モスクワ日本人学校（モスクワ）に貸与

カイロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
206	日本語アドバイザー業務	エジプト	2024/04/01 ～ 2025/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教育に関し、カイロ日本文化センター付日本語専門家によるアドバイスの実施
207	教師研修（出張指導）：UAE	エジプト	2024/10/12 ～ 2024/10/17	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教師向けに、カイロ日本文化センター付日本語専門家が講師となって開催するセミナー
208	教師研修（出張指導）：トルコ	エジプト	2024/12/10 ～ 2024/12/14	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教師向けに、カイロ日本文化センター付日本語専門家が講師となって開催するセミナー
209	教師研修（出張指導）：カタール・チュニジア	エジプト	2025/02/14 ～ 2025/03/04	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教師向けに、カイロ日本文化センター付日本語専門家が講師となって開催するセミナー
210	教師研修（調査出張）：アフラムカナディアン大学	エジプト	2024/04/01 ～ 2025/03/31	エジプトのアフラムカナディアン大学日本語教師向けに、カイロ日本文化センター付日本語専門家が講師となって実施する日本語教育セミナー
211	教師研修：各種セミナー（カイロ日本文化センター）	エジプト	2024/09/14	『まるごと』制作者である日本語国際センターの磯村専門員が出講し、広域を対象に『まるごと』中級の紹介と活用についてのオンラインセミナーを実施
212	教師研修：日本語教師養成講座	エジプト	2024/07/04 ～ 2025/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教師志望者を対象に、カイロ日本文化センター付日本語専門家が講師となって実施する日本語教師養成講座
213	中東・北アフリカ日本語教育シンポジウム	エジプト	2025/01/05 ～ 2025/01/26	<p>(1) 概要 カイロ日本文化センターの広域担当地域である中東・北アフリカ地域の日本語教育関係者等を対象に、一般発表、知見共有、情報交換、日本語教育能力の向上、交流深化等の機会を提供。今回のテーマは「学習者中心の日本語教育」</p> <p>(2) 形式 ア．プレセッション（1月5日～24日）、メインセッション（1月25日～26日）の2部に分け、対面のワークショップとZoom等を用いたオンラインセッションとで構成 イ．一般発表及び国／地域別発表は、ネット事情等も考慮し、事前収録した動画をPadlet上で見る非同期セッション（プレセッション）とし、さらにZoomを使った同期のメインセッションでディスカッション及び質疑応答を実施 ウ．発表等はアーカイブ化し、中東・北アフリカ地域の日本語教育実践の資料として公開予定 エ．参加者同士の懇親会や中東・北アフリカ地域の学習者との交流会をオンラインで実施し、交流やネットワーキングの機会を提供</p> <p>(3) 講師招へい プレセッションでのワークショップとオンラインでの基調講演の講師として、西野藍（国際基督教大学レクチャラー）を招へい。ワークショップは「日本文化に触れながら、学習者の個性も引き出す授業—『タスクベースで学ぶ日本語 中級1』第3課を体験してみよう—」、基調講演は「タスクベースの日本語教育 学習者の主体性を引き出すアプローチ」をテーマとして実施</p>
214	JF×MENAオンライン日本語	エジプト	2024/09/24 ～ 2025/03/08	在イラク、シリア、スーダン、リビアの各日本大使館や対パレスチナ日本政府代表事務所との共催でイラク、シリア、パレスチナ、スーダン、リビアの日本語学習者を対象に、カイロ日本文化センターよりアラビア語を用いてオンラインで初級日本語授業を実施
215	日本語学習者奨励イベント	エジプト	2024/04/26	中東・北アフリカ地域の日本語学習者の学習奨励を目的としたイベントを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
216	アドボカシー活動	エジプト	2024/04/01 ～ 2025/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語学習者新規開拓に資する広報や活動の実施
217	JF日本語講座運営	エジプト	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カイロとアレキサンドリアでの一般学習者対象の初級及び中級レベルのJF日本語講座及びエジプト在住者を対象としたオンラインでの初級レベルのJF日本語講座の開講
218	年少者夏期短期講座	エジプト	2024/07/01 ～ 2024/09/30	小学生・中学生を対象とした日本語・日本文化講座の開催
219	教師研修：エジプト日本学校（EJS）教師日本語基礎研修	エジプト	2024/08/12 ～ 2024/08/24	エジプト日本学校（EJS）での課外活動等での基礎的な日本語や日本文化の紹介を想定した教師研修
220	アシュート大学日本語コース	エジプト	2024/06/02 ～ 2025/03/31	アシュート大学で開講される公開日本語講座への協力

ウクライナ日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
221	日本語講座運営	ウクライナ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本センターが行う日本語教育事業

モンゴル日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
222	初中等日本語教員教授法研修会2025	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	モンゴルの初中等教育機関の日本語教師を対象とした短期研修
223	第16回日本語教育シンポジウム	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	モンゴル日本語教育の課題や最新の日本語教授法をテーマとした講演会
224	第30回学校対抗日本語スピーチコンテスト	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語を学習している高校生・大学生がそれぞれの機関を代表して日本語によるスピーチを披露
225	第84回市民講座	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語・日本文化に関する一般向け無料公開講座
226	読者会	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文学作品の翻訳家と読者との交流
227	日本語講座運営	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	『まるごと』に基づくJFS準拠講座を年3期実施文化日本語講座「年中行事で学ぶ日本語」を年5回実施日本語自立学習と日本文化紹介の拠点であるMOJC図書室の運営サポート人件費
228	JF日本語講座	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語講座は夏期コース、秋期コース、春期コースの計3期実施コースのスケジュール・内容は「別添4 日本語講座基本データ票」参照『まるごと』に基づいたコースを主体とし、Can-doによる目標設定と振り返り、ポートフォリオ、日本文化体験等JFスタンダードの考え方を徹底また、仕事、読解、日本語教材作成等の中上級者向けテーマ別講座も拡充中
229	文化日本語講座	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF講座では十分に紹介できない四季折々の行事や衣食住について紹介する単発イベント（各3時間計5回）対象はJF講座受講者・修了者等の日本語学習者やこれから日本語を学習しようとする者であり、テーマによって対象年齢が異なる非常に人気の高い「ひな祭り」は2023年度より2回実施 【スケジュール】 5月 子どもの日 9月 月見 1月 お正月 3月 ひな祭り（1）、ひな祭り（2）

ウズベキスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
230	日本語講座運営	ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本センターが行う日本語教育事業

カザフスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
231	日本語講座運営	カザフスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本センターが行う日本語教育事業

キルギス日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
232	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語を使う機会の少ないキルギスの日本語学習者のため、学習成果発表や学習者間交流を通して学習意欲を高めることを目的に、日本人ゲストを迎えて自由参加型の日本語プレゼンテーション会と交流会を実施
233	五月祭り（日本語ブース）	キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	キルギス日本人材開発センターが実施する五月祭りに、日本語学習機関、日本語学習者を奨励するための日本語学習者参加型のブースを出店
234	日本語講座運営	キルギス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	キルギス共和国日本人材開発センターにおいて、一般学習者を対象にしたJFスタンダード準拠講座「まるごと」コースを中心に、ジュニアコース、JLPT体験講座、集中日本語講座を実施

2. 海外事業費／ (6) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	教材購入助成	科学技術大学エルデネット校	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
2	教材購入助成	モンゴル国立大学	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
3	第16回日本語教育シンポジウム	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第16回日本語教育シンポジウムについて、経費の一部を助成
4	給与助成	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
5	第30回学校対抗日本語スピーチコンテスト	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第30回学校対抗日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
6	第8回漢字ナーダム	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第8回漢字ナーダムについて、経費の一部を助成
7	2024年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウムー日本語教育の60年ー台湾の日本語学科が達成したものと今後の課題ー	台湾日本語教育学会	台湾	2024/04/01 ～ 2025/01/31	標記機関が実施する2024年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウムー日本語教育の60年ー台湾の日本語学科が達成したものと今後の課題ーについて、経費の一部を助成
8	2024年度台湾日本語文学研究国際学術シンポジウムー「台湾における日本語文研究の持続可能性」ー	台湾日本語文学会	台湾	2024/04/01 ～ 2025/02/28	標記機関が実施する2024年度台湾日本語文学研究国際学術シンポジウムー「台湾における日本語文研究の持続可能性」ーについて、経費の一部を助成
9	教材購入助成	国際日本文化学園	カンボジア、ラオス、ロシア等	2024/05/01 ～ 2025/03/01	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
10	第6回アンコールワット国際日本語教育セミナー	アンコールワット日本語教師会	カンボジア	2024/06/03 ～ 2024/10/31	標記機関が実施する第6回アンコールワット国際日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
11	2024年度さくら日本語・日本文化普及キャラバン	王立プノンペン大学	カンボジア	2024/06/01 ～ 2024/10/31	標記機関が実施する2024年度さくら日本語・日本文化普及キャラバンについて、経費の一部を助成
12	地方の公立高等教育機関での日本語普及活動	非営利活動法人メコンカンボジアジャパン	カンボジア	2024/05/06 ～ 2025/03/30	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
13	シンガポール日本語教育12月セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2024/11/20 ～ 2024/12/10	標記機関が実施するシンガポール日本語教育12月セミナーについて、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
14	日本の歌とひらがな・カタカナの音読コンテスト（9歳以下～12歳の生徒対象）	日本語学学校協会みらいさとサレレ・チロマル	東ティモール	2024/04/01 ～ 2024/10/01	標記機関が実施する日本の歌とひらがな・カタカナの音読コンテスト（9歳以下～12歳の生徒対象）について、経費の一部を助成
15	ブルネイ日本語弁論大会	教育省ライフロングラーニングセンター	ブルネイ	2024/11/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施するブルネイ日本語弁論大会について、経費の一部を助成
16	第22回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス日本語スピーチ大会実行委員会	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第22回ラオス日本語スピーチ大会について、経費の一部を助成
17	給与助成	ラオス国立大学	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
18	教材購入助成	スリジャヤワルダナプラ大学	スリランカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
19	第2回教師のための日本語能力ブラッシュアップ講座	ケラニア大学	スリランカ	2024/09/10 ～ 2025/02/15	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
20	第17回Aレベルセミナー	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2024/08/01 ～ 2024/10/26	標記機関が実施する第17回Aレベルセミナーについて、経費の一部を助成
21	0レベル日本語セミナー	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2024/11/01 ～ 2024/12/22	標記機関が実施する0レベル日本語セミナーについて、経費の一部を助成
22	第44回ネパール全国日本語弁論大会2024年度	ネパール日本語教師協会	ネパール	2024/11/23 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第44回ネパール全国日本語弁論大会2024年度について、経費の一部を助成
23	第39回カラチ日本語弁論大会	パキスタン・日本文化協会、シンド	パキスタン	2025/01/15 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第39回カラチ日本語弁論大会について、経費の一部を助成
24	第16回日本語スピーチコンテスト	バングラデシュ帰国留学生会（JUAAB）	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第16回日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
25	第14回ウェリントン地区スピーチコンテスト	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2024/10/30	標記機関が実施する第14回ウェリントン地区スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
26	日本語トリビアクイズ大会	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2024/07/31	標記機関が実施する日本語トリビアクイズ大会について、経費の一部を助成
27	2024年全国統一試験の模擬試験作成	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2024/10/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
28	サウスランドインタースクール日本語スピーチコンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2024/09/30	標記機関が実施するサウスランドインタースクール日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
29	教材購入助成	アシュバートンカレッジ	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
30	ニュージーランド日本研究学会主催・第11回全ニュージーランド大学日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究学会	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施するニュージーランド日本研究学会主催・第11回全ニュージーランド大学日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
31	教材購入助成	ウェリントン東女子高校	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
32	教材購入助成	ホーンビー高校	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
33	給与助成	タカプナグラマースクール	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
34	教材購入助成	アボンデールカレッジ	ニュージーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
35	教材購入助成	仙台育英&ソグリー日本語センター	パプアニューギニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

2. 海外事業費／ (7) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	第22回エルサルバドルスピーチコンテスト	エルサルバドル日本文化センター	エルサルバドル	2024/04/01 ～ 2025/01/31	標記機関が実施する第22回エルサルバドルスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
2	第4回中米カリブ日本語弁論大会	エルサルバドル日本文化センター	エルサルバドル	2024/04/01 ～ 2025/01/31	標記機関が第4回中米カリブ日本語弁論大会に参加するための経費の一部を助成
3	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	エルサルバドル日本文化センター	エルサルバドル	2024/04/01 ～ 2025/01/31	標記機関が第15回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
4	第27回ハバナの日本語弁論大会	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2024/04/01 ～ 2024/08/30	標記機関が実施する第27回ハバナの日本語弁論大会について、経費の一部を助成
5	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	グアテマラ日本文化の家	グアテマラ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が第15回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
6	第20回日本語弁論大会	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する第20回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
7	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2024/04/01 ～ 2024/12/01	標記機関が実施する第15回中米カリブ日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
8	第4回中米カリブ日本語弁論大会	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2024/04/01 ～ 2025/02/28	標記機関が第4回中米カリブ日本語弁論大会に参加するための経費の一部を助成
9	ジャマイカ日本語スピーチコンテスト	ジャマイカ日本語教師会	ジャマイカ	2024/04/01 ～ 2024/09/30	標記機関が実施するジャマイカ日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
10	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	ジャマイカ日本語教師会	ジャマイカ	2024/04/01 ～ 2025/01/31	標記機関が実施する第15回中米カリブ日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
11	第4回中米カリブ日本語弁論大会	ジャマイカ日本語教師会	ジャマイカ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が第4回中米カリブ日本語弁論大会に参加するための経費の一部を助成
12	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する第15回中米カリブ日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
13	第4回中米カリブ日本語弁論大会	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第4回中米カリブ日本語弁論大会について、経費の一部を助成
14	第27回スピーチコンテスト	ニカラグア日本語教師会	ニカラグア	2024/11/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第27回スピーチコンテストについて、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
15	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	ニカラグア日本語教師会	ニカラグア	2024/04/01 ～ 2024/11/30	標記機関が第15回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
16	第4回中米カリブ日本語弁論大会	ニカラグア日本語教師会	ニカラグア	2024/04/01 ～ 2025/02/28	標記機関が第4回中米カリブ日本語弁論大会に参加するための経費の一部を助成
17	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	パナマ工科大学	パナマ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する第15回中米カリブ日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
18	第4回中米カリブ日本語弁論大会	パナマ工科大学	パナマ	2024/09/01 ～ 2025/02/28	標記機関が第4回中米カリブ日本語弁論大会に参加するための経費の一部を助成
19	第15回中米カリブ日本語教育セミナー	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が第15回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
20	第3回中米カリブ日本語教育ネットワーク俳句コンテスト	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2024/04/01 ～ 2025/02/28	標記機関が実施する第3回中米カリブ日本語教育ネットワーク俳句コンテストについて、経費の一部を助成
21	第4回中米カリブ日本語弁論大会	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2024/10/01 ～ 2025/02/28	標記機関が第4回中米カリブ日本語弁論大会に参加するための経費の一部を助成
22	日本語弁論大会	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2024/09/01 ～ 2024/11/09	標記機関が実施する日本語弁論大会について、経費の一部を助成
23	第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024)	エクアドルJLPT日本語教師会	エクアドル	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024) に参加するための経費の一部を助成
24	コロンビアカリ日本語スピーチコンテスト	コロンビア日系人協会日本語センター光園	コロンビア	2024/07/01 ～ 2024/11/30	標記機関が実施するコロンビアカリ日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
25	第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024)	ロス・アンデス大学	コロンビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024) に参加するための経費の一部を助成
26	第10回コロンビア全国日本語弁論大会	ロス・アンデス大学	コロンビア	2024/08/01 ～ 2025/03/30	標記機関が実施する第10回コロンビア全国日本語弁論大会について、経費の一部を助成
27	第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024)	サンティアゴ大学	チリ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024) について、経費の一部を助成
28	給与助成	日智文化協会	チリ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
29	第35回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日系・日本人会連合会	パラグアイ	2024/04/01 ～ 2024/11/30	標記機関が実施する第35回日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
30	第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024)	パラグアイ日系・日本人会連合会	パラグアイ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024) に参加するための経費の一部を助成
31	教材購入助成	全学	ベネズエラ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
32	第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024)	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024) に参加するための経費の一部を助成
33	第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024)	ボリビア日本語教育研究委員会	ボリビア	2024/04/01 ～ 2024/12/31	標記機関が第10回南米スペイン語圏日本語教育会議 (2024) に参加するための経費の一部を助成
34	2024年度ボ日研日本語教師養成講座	ボリビア日本語教育研究委員会	ボリビア	2024/04/01 ～ 2024/10/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
35	教材購入助成	みどりの森文庫	アイルランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
36	ケース学習ファシリテーション研修	欧州ケース学習研究会	オランダ	2024/07/01 ～ 2024/10/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
37	教材購入助成	スイス日本語教師の会	スイス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
38	第32回日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第32回日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
39	没入型VR (仮想現実/Virtual Reality) 環境で日本語	ポリ市教育部	フィンランド	2024/04/01 ～ 2025/02/28	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
40	日本語の発表会	オウルフィンランド日本協会 (オウルフィン日協会)	フィンランド	2025/01/01 ～ 2025/03/30	標記機関が実施する日本語の発表会について、経費の一部を助成
41	中級日本語オンライン教材	ユヴァスキュラ大学多言語学術 コミュニケーションセンター	フィンランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
42	第7回ポルトガル日本語弁論大会	APJP-ポルトガル日本語教師会	ポルトガル	2024/05/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する第7回ポルトガル日本語弁論大会について、経費の一部を助成
43	給与助成	ミーニョ大学	ポルトガル	2024/09/01 ～ 2025/08/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
44	教材購入助成	ルクセンブルク市ギヤルソン公立 中高等学校	ルクセンブルク	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
45	第23回バクー日本語弁論大会	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2024/07/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第23回バクー日本語弁論大会について、経費の一部を助成
46	教材購入助成	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
47	日本語学習によるコミュニケーション 能力の向上	ティラナ工科大学外国語セン ター	アルバニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
48	教材購入助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
49	ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2024/09/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施するウズベキスタン日本語弁論大会について、経費の一部を助成
50	第27回中央アジア日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2024/06/30	標記機関が実施する第27回中央アジア日本語弁論大会について、経費の一部を助成
51	教材購入助成	世界経済外交大学	ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
52	教材購入助成	ウズベキスタン国立世界言語大学	ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
53	第14回エストニア国内日本語弁論大会	日本・エストニア文化交流協会	エストニア	2024/04/01 ～ 2025/03/20	標記機関が実施する第14回エストニア国内日本語弁論大会について、経費の一部を助成
54	『カザフスタンの日本語学習者のための観光日本語』の出版	アル・ファラビカザフ国立大学 極東学科日本語講座	カザフスタン	2024/05/01 ～ 2025/02/28	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
55	第28回カザフスタン日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2024/10/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第28回カザフスタン日本語弁論大会について、経費の一部を助成
56	給与助成	ザグレブ大学哲学部	クロアチア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
57	日本語スピーチコンテスト	ザグレブ大学哲学部	クロアチア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
58	教材購入助成	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
59	第8回ジャパンボウルセルビア大会 (バルカン・ジャパンボウル)	アクアファーム 南東ヨーロッパ	セルビア	2024/04/01 ～ 2024/06/30	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
60	給与助成	カレル大学哲学部	チェコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
61	中等教育と高等教育の接触	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2024/06/10 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する中等教育と高等教育の接触について、経費の一部を助成
62	給与助成	コンピューター・プログラミング・イノベーション職業訓練学校	ブルガリア	2024/05/31 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
63	教材購入助成	アダム・ミツキェヴィチ大学	ポーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
64	教材購入助成	コルチャック全日制普通高校カトビツェ	ポーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
65	国際日本学学生ワークショップ2024	ニコラウス・コペルニクス大学 東洋学科	ポーランド	2024/04/01 ～ 2024/06/30	標記機関が実施する国際日本学学生ワークショップ2024について、経費の一部を助成
66	教材購入助成	グダンスク大学文学部ロシア東 洋学研究院	ポーランド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
67	ポーランド日本語教師会勉強会	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2024/05/06 ～ 2025/03/31	標記機関が実施するポーランド日本語教師会勉強会について、経費の一部を助成
68	給与助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェ ゴビナ	2024/10/01 ～ 2025/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
69	第23回日本語弁論大会	ラトビア日本語弁論大会実行委 員会	ラトビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第23回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
70	教材購入助成	ラトビア大学人文科学部アジア 学科	ラトビア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
71	リトアニア母語話者向けオンライン日 本語教材の改訂・拡充	ヴィータウタス・マグナス大学	リトアニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
72	給与助成	バベシュ・ボヤイ大学	ルーマニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
73	令和6年度日本語スピーチ・コンテス ト	クウェイト日本人会	クウェート	2024/09/01 ～ 2024/12/31	標記機関が実施する2024年度日本語スピーチ・コンテストについて、経費の一部を助成
74	アンカラ日本語プレゼンテーション大 会2024	土日基金文化センター	トルコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施するアンカラ日本語プレゼンテーション大会2024について、経費の一部を助成
75	「私の目から見た日本」：日本の紹介 と日本語弁論コンテスト	日本イズミル文化友好協会	トルコ	2024/11/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する「私の目から見た日本」：日本の紹介と日本語弁論コンテストについて、経費の一部を助成
76	教材購入助成	ネヴシェヒル・ハジュ・ベクタ シュ・ヴェリ大学	トルコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
77	教材購入助成	アンカラ社会科学大学	トルコ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
78	給与助成	メケレ大学	エチオピア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
79	第5回アフリカ日本語教育会議	アクアバ日本ファンデーション	ガーナ	2024/04/01 ～ 2024/12/01	標記機関が実施する第5回アフリカ日本語教育会議について、経費の一部を助成
80	2024 Japanese Speech Contest and Culture Days	ジョモケニヤッタ農工大学	ケニア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する2024 Japanese Speech Contest and Culture Daysについて、経費の一部を助成
81	Japanese Culture Activity at Ruiru	Oasis of Hope Junior	ケニア	2024/08/01 ～ 2024/10/31	標記機関が実施するJapanese Culture Activity at Ruiruについて、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
82	第17回ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2024/08/01 ～ 2025/03/31	標記機関が実施する第17回ケニア日本語弁論大会について、経費の一部を助成
83	UOB第1回スピーチコンテスト	UOB日本語クラブ	コンゴ民主共和国	2024/04/01 ～ 2024/09/30	標記機関が実施するUOB第1回スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
84	教材購入助成	ジャパニーズ・クラブ・マヌリンツア	マダガスカル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

2. 海外事業費／ (8) 継承日本語教育事業

継承日本語教育関連事業の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	海外事務所事業	全世界区分困難	2025/01/09 ～ 2025/03/17	継承日本語教育に関する海外事務所日本語事業経費。継承日本語教育担い手支援特別助成（インビテーション型）の試行（カナダ）を本部事業費により支援

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア及びフィリピンにおいて、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	R5インドネシア研修 (継続)	インドネシア	2023/11/21 ～ 2024/06/04	EPA日本語予備教育事業：インドネシア17期研修 (2023年11月～2024年5月)
2	R6インドネシア研修 (新規)	インドネシア	2024/11/19 ～ 2025/05/30	EPA日本語予備教育事業：インドネシア18期研修 (2024年11月～2025年5月)
3	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドネシアEPA研修用の教材等
4	R5フィリピン研修 (継続)	フィリピン	2023/11/08 ～ 2024/05/24	EPA日本語予備教育事業：フィリピン16期研修 (2023年11月～2024年5月)
5	R6フィリピン研修 (新規)	フィリピン	2024/11/05 ～ 2025/05/22	EPA日本語予備教育事業：フィリピン17期研修 (2024年11月～2025年5月)
6	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フィリピンEPA研修用の教材等
7	教授法強化プログラム	インドネシア、 フィリピン	2024/07/19 ～ 2024/07/26	EPA日本語予備教育事業において、日本人講師を対象とした研修
8	事前研修	インドネシア、 フィリピン	2024/08/30 ～ 2024/09/13	EPA日本語予備教育事業において、日本人講師を対象とした研修
9	EPA現地講師NC海外日本語教師教授法研修参加経費	インドネシア、 フィリピン	2024/07/17 ～ 2024/08/30	EPA現地講師 (インドネシア2名、フィリピン2名) の日本語国際センター (NC) 海外日本語教師教授法研修への参加経費

3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア及びフィリピンにおいて、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため、日本語専門家及び日本語講師を派遣

(注) 日本国内からのリモート対応あり

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	江森 悦子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/09/29 ～ 2026/07/31	2021年度派遣EPA上級専門家
2	大脇 元 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/08/23 ～ 2027/01/09	2022年度派遣EPA上級専門家
3	竹田 恒太 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/12/01 ～ 2025/07/31	2020年度派遣EPA専門家
4	吉田 恭子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2022/08/01 ～ 2026/07/31	2022年度派遣EPA専門家
5	小林 剛史 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
6	西岡 伸紘 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
7	松尾 斉子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
8	山野 洋子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
9	池田 しのぶ (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
10	鎌田 あかり (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
11	田中 亜依 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
12	内藤 みゆき (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
13	長井 美樹 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
14	藤田 奈緒子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
15	前田 有紀子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/01 ～ 2024/06/07	
16	南谷 由紀 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2024/06/07	
17	今岡 夏月 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
18	浦谷 賢子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
19	河合 彩子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
20	小竹 茜 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
21	自見 佳珠子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
22	高山 千歳 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
23	谷畑 佳織 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
24	千葉 佳寿子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
25	寺口 芳子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
26	友松 亜希 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
27	西亀 あゆみ (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
28	日坂 朋子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
29	村上 充 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
30	石井 雅子 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
31	神田 彩乃 (R5インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/11/07 ～ 2024/06/05	
32	池田 しのぶ (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
33	石井 雅子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
34	今岡 夏月 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
35	鎌田 あかり (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
36	神田 彩乃 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
37	自見 佳珠子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
38	高山 千歳 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/30 ～ 2025/06/03	
39	田中 亜依 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
40	千葉 佳寿子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
41	寺口 芳子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/30 ～ 2025/06/03	
42	内藤 みゆき (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
43	長井 美樹 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/10/29 ～ 2025/06/03	
44	小林 剛史 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
45	西岡 伸紘 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
46	松尾 斉子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
47	阿部 陽子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
48	池田 早織 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
49	大佐古 知佳子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
50	白井 丈喬 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
51	千石 淳子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
52	田澤 美和 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
53	田部 郁代子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
54	豊田 雅 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
55	中野 有美子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
56	花見 さやか (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
57	馬場 望実 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
58	廣瀬 祐子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
59	村上 淳子 (R6インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/11/05 ～ 2025/05/30	
60	早川 直子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/01/15 ～ 2024/07/31	2020年度派遣EPA上級専門家
61	久野 元 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/07/29 ～ 2026/07/28	2022年度派遣EPA上級専門家
62	林 都矢子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/10/31 ～ 2026/07/31	2022年度派遣EPA専門家
63	本間 理恵 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/10/31 ～ 2025/07/31	2021年度派遣EPA専門家
64	飯塚 友里恵 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	EPA日本語予備教育フィリピン担当日本語講師
65	請川 典子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
66	黒田 弓子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
67	濱田 孝子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
68	宗像 瑞歩 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
69	山本 綾香 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
70	アニケ 美香 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/18 ～ 2024/05/28	
71	伊藤 瑠美 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/17 ～ 2024/05/28	
72	笠井 稚子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/18 ～ 2024/05/28	
73	橋本 有貴 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/18 ～ 2024/05/28	
74	藤巻 みちる (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/17 ～ 2024/05/28	
75	南 久美 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/17 ～ 2024/05/28	
76	村越 友里 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/17 ～ 2024/05/28	
77	横井 浩子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/17 ～ 2024/05/28	
78	高橋 理恵 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
79	袴田 智津子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
80	林 順子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
81	原 恵里加 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
82	松島 陽子 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
83	綿貫 真理 (R5フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/25 ～ 2024/05/25	
84	濱田 孝子 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/14 ～ 2025/05/26	
85	南 久美 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/14 ～ 2025/05/26	
86	南谷 由紀 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/14 ～ 2025/05/26	
87	野中 智未 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/15 ～ 2025/05/26	
88	松島 滋 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/15 ～ 2025/05/26	
89	山崎 杏奈 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/15 ～ 2025/05/26	
90	黒田 弓子 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
91	日坂 朋子 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
92	袴田 智津子 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
93	林 順子 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
94	宗像 瑞歩 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
95	村上 充 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
96	横井 浩子 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
97	綿貫 真理 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	
98	日高 真澄 (R6フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/10/22 ～ 2025/05/23	

4. 試験運営費／ (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験（JLPT）を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行った。2024年7月7日（日）実施の第1回試験では、海外60の国・地域の175都市で414,605名が受験、2024年12月1日（日）実施の第2回試験では、海外81の国・地域の246都市で456,553名が受験した

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
1	韓国	ソウル	24,314	29,242
2		釜山	3,938	4,424
3		全州	720	762
4		済州	546	581
5		仁川	1,949	1,617
6		水原	1,296	1,458
7		城南	1,205	1,382
8		安養	1,327	821
9		天安	696	669
10		清州	697	579
11		大田	1,884	2,076
12		光州	1,069	1,043
13		春川	382	427
14		高陽	817	758
15		富川	780	604
16		原州	391	388
17		金海	437	481
18		大邱	2,535	2,813
19		龜尾	283	323
20		昌原	828	876
21		晋州	425	533
22		蔚山	787	893
23		浦項	317	358
24	中国	北京	6,246	7,457
25		上海	14,798	14,890
26		長春	1,124	1,201
27		大連	7,751	6,980
28		広州	14,939	13,473
29		瀋陽	2,974	2,802
30		天津	3,398	3,823
31		ハルビン	1,891	2,104
32		西安	6,059	5,213
33		重慶	2,056	2,028
34		済南	2,328	3,171
35		武漢	5,293	5,363
36		厦門	2,138	1,903
37		杭州	6,309	5,748
38		蘇州	3,556	3,686
39		青島	845	1,266
40		長沙	3,298	3,334
41		成都	2,013	2,989
42		南京	2,653	3,479
43		合肥	1,873	1,649
44		深セン	2,733	3,340
45		南昌	4,369	4,505
46		石家荘	2,328	1,768
47		太原	993	1,441
48		寧波	3,435	2,614
49		無錫	2,617	2,974
50		貴陽	1,201	1,187
51		ウルムチ	476	468
52		南寧	2,446	2,197
53		イ坊	600	1,026
54		揚州	3,481	2,718
55		昆明	1,140	1,283
56		海口	903	817
57		延吉	697	782
58		蘭州	617	746
59		保定	2,727	889
60		南通	3,157	2,247
61		福州	2,762	2,162
62		威海	1,219	1,108
63		紹興	2,166	892
64		鄭州	527	1,011
65		信陽	446	418
66		香港	6,571	6,695
67		マカオ	266	296
68	モンゴル	ウランバートル	1,719	2,101
69		アルバイヘル	-	68
70		ダルハン	-	127

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
71	台湾	台北	15,121	16,012
72		高雄	6,626	6,482
73		台中	6,453	6,448
74		桃園	4,700	4,572
75	インドネシア	ジャカルタ	5,016	6,062
76		バンドン	2,385	4,111
77		スラバヤ	1,628	2,463
78		メダン	975	1,668
79		ジョグジャカルタ	1,229	1,440
80		パタン	971	1,342
81		デンパサール	-	779
82		マナド	438	553
83		マラン	1,692	2,437
84		スマラン	1,718	2,178
85		マカッサル	391	685
86		バレンバン	552	850
87		チレボン	385	469
88	カンボジア	プノンペン	724	889
89		ジェムリアップ	174	-
90	シンガポール	シンガポール	1,447	1,533
91		バンコク	11,083	12,116
92		チェンマイ	1,239	1,497
93		ソクラ	-	283
94	タイ	コケン	-	1,027
95		サボンラチャタニ	562	502
96	フィリピン	セブ	3,836	4,157
97		マニラ	706	872
98		ダバオ	1,761	1,703
99		カガヤン・デ・オロ	146	193
100	ブルネイ	バンダスリプガワン	-	43
101		ハノイ	12,829	13,070
102	ベトナム	ホーチミン	12,106	12,919
103		ダナン	2,256	2,277
104	マレーシア	プエ	743	823
105		クアラルンプール	1,919	1,896
106		ペナン	266	320
107		イボ	-	95
108		コタキナバル	-	125
109		ジョホールバル	-	288
110	ミャンマー	ヤンゴン	58,107	74,935
111		マンダレー	14,671	7,535
112	ラオス	ビエンチャン	-	284
113		ニューデリー	5,447	5,292
114	インド	グネ	3,519	3,120
115		コルカタ	814	1,101
116		チェンナイ	3,037	-
117		ベンガルール	1,737	1,625
118	スリランカ	キャンティニクタン	426	-
119		カルル	1,030	1,280
120	ネパール	コロンボ	8,253	8,161
121		カトマンズ	3,728	4,873
122	バキスタン	イスラマバード	651	1,234
123		カラチ	-	137
124	バングラデシュ	ダッカ	8,845	10,044
125		ティンブー	-	17
126	モルディブ	マレ	-	3
127		バース	-	166
128	オーストラリア	シドニー	-	437
129		メルボルン	-	353
130		アデレード	-	132
131		ゴールドコースト	-	216
132	ニュージーランド	キャンベラ	192	-
133		ブリスベン	188	-
134		オークランド	115	115
135		ウェリントン	35	49
136	パプアニューギニア	クライストチャーチ	-	72
137		ポートモレスビー	45	-
138	カナダ	バンクーバー	269	284
139		トロント	-	711
140		エドモントン	250	105

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
141	アメリカ	オタワ	-	267
142		セント・オーガスティン	14	-
143		ロサンゼルス	-	781
144		シカゴ	-	398
145		ニューヨーク	-	371
146		ボノフル	-	176
147		サンフランシスコ	-	473
148		ワシントンD.C.	-	388
149		シアトル	-	494
150		フェイエットビル	-	301
151		フィラデルフィア	-	342
152		ボストン	-	297
153		ヒューストン	-	201
154		アン・アーバー	-	338
155		ボルダー	-	236
156		マイアミ	-	334
157	エルサルバドル	ポートランド	-	217
158		ニューアーク	-	243
159		モントレーベイ	-	232
160		ミドルベリー	-	123
161		サンサルバドル	-	107
162		サンホセ	-	190
163		ドミニカ共和国	-	72
164		メキシコシティ	-	992
165		モンテレイ	-	264
166		メリダ	102	-
167	アルゼンチン	アグアスカリエンテス	243	195
168		ブエノスアイレス	226	435
169		サンタフェ	-	46
170		モンテビデオ	-	103
171		エカアドル	-	75
172		コロンビア	-	36
173		ボゴタ	133	-
174		サンティアゴ	144	189
175		アスンシオン	-	138
176		アマンバイ	-	61
177	チリ	イグアス	-	124
178		エンカルナシオン	-	79
179		ビゴ	-	93
180		サンパウロ	799	1,308
181		ロドリーナ	-	141
182		ベレーン	-	63
183		リオデジャネイロ	128	202
184		ポルトアレグレ	58	94
185		ブラジリア	117	136
186		マナウス	-	101
187	パラグアイ	フロリアノポリス	-	67
188		サルバドル	56	-
189		クリチバ	172	-
190		カラカス	97	-
191		リマ	169	211
192		ラパス	50	-
193		ダブリン	-	193
194		ローマ	-	431
195		ミラノ	-	438
196		ヴェネツィア	-	523
197	ブラジル	ロンドン	519	507
198		エディンバラ	-	150
199		レスター	355	389
200		ウィーン	186	200
201		ライデン	265	-
202		ストックホルム	160	-
203		アテネ	-	446
204		チューリッヒ	-	419
205		バルセロナ	251	247
206		マドリッド	376	361
207	英国	サンティアゴ・デ・コンポステーラ	-	78
208		ラスパルマス	-	47
209		グラナダ	174	-
210		バレンシア	117	77

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
211	デンマーク	コペンハーゲン	-	175
212	ドイツ	デュッセルドルフ	526	454
213		シュトゥットガルト	-	304
214		ベルリン	-	214
215		ハンブルク	92	-
216	ノルウェー	コングスヴィンゲル	-	91
217	フィンランド	ヘルシンキ	-	250
218	フランス	パリ	437	1,388
219		リヨン	-	350
220		ストラスブール	263	-
221		ボルドー	-	169
222		ナント	136	86
223	ベルギー	ルーヴェン	209	-
224	ポルトガル	ポルト	150	-
225	アゼルバイジャン	バクー	118	128
226	アルメニア	エレバン	-	92
227	ウクライナ	キーウ	-	180
228	ウズベキスタン	タシケント	888	547
229	カザフスタン	アルマティ	201	126
230		アスタナ	-	94
231	キルギス	ビシュケク	163	181
232	セルビア	ベオグラード	-	154
233	タジキスタン	ドゥシャンベ	-	95
234	チェコ	ブルノ	-	384
235	ジョージア	トビリシ	178	-
236	スロベニア	リュブリャナ	66	-
237	トルクメニスタン	アシュガバット	98	53
238	ハンガリー	ブダペスト	379	350
239	ブルガリア	ソフィア	188	213
240	ベラルーシ	ミンスク	170	-
241	ポーランド	ワルシャワ	689	489
242	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	23	-
243	モルドバ	キシナウ	-	54
244	ルーマニア	ブカレスト	-	532
245	ロシア	モスクワ	592	594
246		ウラジオストク	138	89
247		ノボシビルスク	-	203
248		ハバロフスク	-	88
249		ユジノサハリンスク	-	37
250		イルクーツク	-	115
251		サンクトペテルブルク	676	386
252		ベルミ	-	113
253		カザン	-	110
254		ベトロボロフスク・カムチャツキー	-	17
255		エカテリンブルク	147	-
256	イスラエル	エルサレム	-	143
257	イラン	テヘラン	-	369
258	カタール	ドーハ	-	32
259	サウジアラビア	リヤド	-	122
260	サウジアラビア	ジッダ	58	-
261	トルコ	アンカラ	453	476
262	ヨルダン	アンマン	60	-
263	アルジェリア	アルジェ	39	46
264	エジプト	カイロ	-	552
265	エジプト	ニュー・ボルグ・エル・アラブ	95	-
266	チュニジア	チュニス	-	32
267	モロッコ	ラバト	-	109
268	ガーナ	アクラ	63	16
269	ケニア	ナイロビ	-	88
270	コートジボワール	アビジャン	-	69
271	セネガル	ダカール	-	71
272	ベナン	コトヌ	-	22
273	コンゴ民主共和国	キンシャサ	12	-
274	マダガスカル	アンタナナリボ	190	195
275	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	-	59
		人数計	414,605	456,553

5. 試験制作費／ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うと共に、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催

	事業名	期間	事業概要
1	試験問題作成・分析評価	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出、及び試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を実施。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営すると共に、今後の試験開発・向上のため模擬試験（6月・11月）、リサーチテスト（6月）を実施

6. 外国人材日本語事業費／ (1) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援の他、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語授業や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等

3. 特定技能制度開始に伴う日本語教育拡充

(注) 現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	鶴田 靖行 (モンゴル日本人材開発センター)	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2022/03/02 ～ 2025/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
2	富岡 史子 (モンゴル日本人材開発センター)	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2025/03/18 ～ 2027/03/17	
3	岡部 聡美 (プノンペン連絡事務所)	カンボジア	プノンペン連絡事務所	2024/03/11 ～ 2026/03/10	
4	安宅 純子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/03/10 ～ 2026/03/09	
5	松田 涼子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2024/05/08 ～ 2026/05/07	
6	竹本 恭子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2023/08/22 ～ 2026/08/21	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域において、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の導入及び広報等を実施
7	宗像 みなみ (ケラニア大学)	スリランカ	ケラニア大学	2020/11/01 ～ 2025/04/21	
8	大黒 恵美 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/13 ～ 2026/03/12	

6. 外国人材日本語事業費／ (2) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

各国の国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、以下を実施

1. 高等・中等教育機関の日本語講座や国際交流基金海外事務所の日本語講座（JF講座）、日本語普及事業の補佐を担当

2. 特定技能制度開始に伴う日本語教育拡充

（注）現地情勢等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	三戸 貴史（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2023/04/17 ～ 2025/04/16	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、日本語専門家の指導のもと、主に日本での生活や就労を目的とする学習者向けの日本語教育支援事業について補助的な業務を実施
2	谷畑 佳織（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/09/17 ～ 2026/09/16	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	横堀 ひかる（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/07/11 ～ 2026/07/10	

6. 外国人材日本語事業費／ (3) 普及支援員派遣

普及支援員（生活日本語コーディネーター）の派遣に係る事業

	事業名（氏名）	対象国・地域	期間	事業概要
1	大内 梨央	インドネシア	2024/04/01 ～ 2024/09/28	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
2	中尾 由樹子	カンボジア	2024/04/01 ～ 2024/10/16	
3	乳井 香織	フィリピン	2024/04/01 ～ 2024/07/20	
4	横山 清夏	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	

6. 外国人材日本語事業費／ (4) 国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) 実施

主として就労のために来日する外国人を対象とした国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) をCBT (コンピューター・ベースト・テスト) 方式で実施。2024年度の国別の受験者数は以下の表の通り。年間受験者数は166,953名

	実施国・地域	2024年5-6月 テスト受験者数	2024年7-8月 テスト受験者数	2024年8-9月 テスト受験者数	2024年10-11月 テスト受験者数	2024年12月-2025年1月 テスト受験者数	2025年2-3月 テスト受験者数	合計
1	モンゴル	91	32	52	26	58	26	285
2	インドネシア	8,135	11,536	13,898	16,417	15,754	17,771	83,511
3	カンボジア	504	322	318	376	366	310	2,196
4	タイ	522	242	303	356	350	295	2,068
5	フィリピン	1,443	1,830	1,026	1,579	1,537	1,759	9,174
6	ミャンマー	6,128	4,402	3,225	4,784	3,927	3,535	26,001
7	インド	494	439	505	526	358	365	2,687
8	スリランカ	1,556	936	813	940	851	1,220	6,316
9	ネパール	2,870	3,076	3,807	4,093	4,337	5,044	23,227
10	バングラデシュ	258	-	301	257	249	311	1,376
11	ウズベキスタン	17	12	8	14	9	15	75
12	日本	2,397	1,469	1,666	1,825	689	1,991	10,037
	合計	24,415	24,296	25,922	31,193	28,485	32,642	166,953

6. 外国人材日本語事業費／ (5) 現地経費

国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報や日本語教育活動の支援に係る事業を実施するための現地経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	北京日本文化センター	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
2	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
3	バンコク日本文化センター	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
4	マニラ日本文化センター	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
5	クアラルンプール日本文化センター	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
6	ヤンゴン日本文化センター	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
7	ニューデリー日本文化センター	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
8	ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
9	プノンペン連絡事務所	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
10	ビエンチャン連絡事務所	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報の他、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
11	モンゴル日本人材開発センター	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	モンゴル・日本人材開発センターへの日本語事業及び調査活動の業務委託（事業計画書の作成、JFT-Basicの広報・翻訳、ガイダンスセミナーの実施、特定技能制度利用候補者へ日本語授業を行う教師への現地教師研修、特定技能制度利用候補者へ日本語授業を行う機関の情報収集とコンサルティング活動、実施報告書及び精算報告書の作成）
12	モンゴル機関支援（助成）	モンゴル	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、特定技能制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
13	バングラデシュ機関支援（助成）	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、特定技能制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
14	ウズベキスタン機関支援（助成）	ウズベキスタン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、特定技能制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成

日本語普及事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. 日本語グループ事業費

- (1) 海外事務所等日本語事業 [WA2.0]
- (2) カウンターパート訪日研修 [WA2.0] (日本語国際センター)
- (3) キャパシティ・ビルディング [WA2.0] (日本語国際センター)
- (4) 教材作成 [WA2.0] (日本語国際センター)
- (5) 日本語パートナーズ研修(カウンターパート高校生) [WA2.0] (関西国際センター)
- (6) 日本語パートナーズ研修(カウンターパート大学生) [WA2.0] (関西国際センター)
- (7) eラーニング開発・運用 [WA2.0] (関西国際センター)

2. 日本語パートナーズ事業部事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣事業 [WA2.0]
- (2) 日本語パートナーズ派遣事業(大学連携インターン) [WA2.0]
- (3) 日本語パートナーズフォローアップ事業 [WA2.0]
- (4) 日本語専門家等派遣(上級) [WA2.0]
- (5) 日本語専門家等派遣(専門家) [WA2.0]
- (6) 日本語専門家等派遣(指導助手) [WA2.0]
- (7) 日本語パートナーズ派遣事業(派遣前研修) [WA2.0] [日本語国際センター]
- (8) 日本語パートナーズ派遣事業(派遣前研修) [WA2.0] [関西国際センター]

1. 日本語グループ事業費／ (1) 海外事務所等日本語事業 [WA2.0]

海外事務所等における「文化のWA2.0」日本語事業費

ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
2	日本語教師研修（教育省との共催）	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	教育省で実施する研修について、日本語専門家とインドネシア人講師が出講
3	高校新教科書研修	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教員養成プログラムのある大学の学生に対して、「日本語の教え方」ワークショップをジャカルタ首都圏で実施
4	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2025/02/19	高等教育や民間日本語学校の教師向けのJF日本語教育スタンダードの内容や『まるごと』の使い方等に関する研修
5	日本語事業年次会議	インドネシア	2025/03/12 ～ 2025/03/14	国際交流基金（JF）派遣の日本語専門家等、インドネシアの日本語事業関係者が集まり、JFの日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
6	日本語学科連合会	インドネシア	2024/08/23	日本語学科、日本学科における課題を共有・協議するために、日本語学科を有する大学で形成されているインドネシア日本学科連合会（KPSJI）の役員とのミーティング・情報交換会
7	高校日本語教師会支援	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	州高校日本語教師会に対して勉強会やセミナー等の活動経費や、高校日本語教師会年次総会の一部を助成
8	日本語教育学会支援	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドネシア日本語教育学会の9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援すると共に、日本語専門家による出講等を実施
9	『まるごと』現地出版	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コースガイドの『まるごと』の現地出版。増刷時に加筆修正をする場合のデータ変更料等
10	日本語プレゼンテーション大会（大学生）ジャカルタ首都圏地区大会	インドネシア	2024/10/19	大学生を対象とした日本語プレゼンテーション大会のジャカルタ首都圏地区大会を実施
11	日本語プレゼンテーション大会（大学生）全国大会	インドネシア	2024/11/09	大学生及び一般社会人の日本語学習者を対象とした日本語プレゼンテーション大会の全国大会を実施（オンライン開催）
12	高校生日本語プレゼンテーション大会	インドネシア	2025/02/15	高校生を対象とした日本語プレゼンテーション大会の全国大会を実施（対面開催）
13	漢字カップ	インドネシア	2024/10/19	インドネシア人日本語学習者の漢字への興味・関心の喚起と学習意欲の向上を目的に実施する漢字をテーマとしたクイズ形式の対抗戦
14	海外事務所助成（さくら）	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
15	海外事務所助成（さくら以外）	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関（主に日本語の主専攻を有する大学）に対する助成事業

バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
16	日本語アドバイザー業務	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	専門家/現地講師の各種活動のための費用
17	にほんご人フォーラム事業	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2024年度JSF（日本）参加者2名へのフォローアップのための授授業見学実施、タイ国内キャンプの準備支援をオンライン及び対面で実施、2025年JSF（タイ）実施に向け、2024年度（2025年3月実施）タイ国内教師キャンプを実施
18	日本語教育セミナーシリーズ	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	所属機関の属性を問わず在タイ日本語教師を対象として、教授法や最新の日本語教育の情報・動向等を紹介するセミナーを、年間を通じてセミナーシリーズとして実施する事業
19	現地教科書『あきこ』活用促進事業	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現地教科書『あきことともだち』シリーズのより良い教授法の普及及び定着を目的として、公開セミナーや教授法紹介動画を実施・作成する事業
20	博報堂教育財団第3回訪日研修 事後フォローアップ	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	博報堂教育財団第3回訪日研修参加者向けのタイ国内での事後フォローアップを実施（オンラインフォローアップ3回、中間発表会1回）
21	博報堂教育財団第4回訪日研修 事前研修	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	博報堂教育財団第4回訪日研修参加者向けのタイ国内での事前研修を実施
22	教授法ブラッシュアップ研修（KBU）	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	タイ各地域で教授法ブラッシュアップ研修（KBU）対面研修と事後支援（オンラインPLC）を実施
23	日本語ブラッシュアップ研修（NBU）	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	第1回目はこれまで同様に『まるごと』での日本語研修を実施した。第2回目となる2024年10月には「多読」の読み物を作成することで参加教師の日本語の幅を広げる機会とし、9冊のオリジナル本が完成した。
24	初等教育・継承日本語関係事業	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現地継承日本語教育関連の活動団体であるJMHERATと共催し、保護者向けセミナー（対面）を実施。初等教育機関の機関訪問を実施。
25	高等教育機関向けコンサルティング強化事業	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	タイ国内の中堅大学の日本語力/教授力向上を目的として、大学所属教師を対象として定期的コンサルティング・指導を実施し、実力を向上させ地域の中心校として機能することを促進する事業
26	『あきこと友だち』副教材制作	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	博報堂教育財団と連携し、『あきこと友だち』のとびら動画を制作
27	日本語弁論大会	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	在タイ大使館や日本人会、バンコク商工会議所等の日系公的団体との連盟共催で日本学習者を対象とした日本語弁論大会を実施する事業
28	国費留学生向け日本語講座	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本政府の国費留学事業の合格者を対象に渡日前の日本語研修を実施する事業
29	多読ラウンジ	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	図書館とのコラボレーションイベントとして、多読ラウンジを実施。（年4回）一般学習者向けに日本語と触れ合う機会を提供。

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
30	タイ外務省/教育省職員向け日本語講座	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	タイ国公務員（外務省/教育省職員）を対象とし、当該職員の日本語及び日本語教育への興味惹起、リレーション強化を目的とした日本語講座を実施する事業
31	小規模助成事業（さくら）	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワーク加盟機関向けの小規模助成プログラム
32	小規模助成（さくら以外）	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワーク非加盟機関向けの小規模助成プログラム
33	小規模助成（さくら以外；尚友倶楽部）	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	尚友倶楽部奨学金事業にて訪日研修を行った奨学生が所属し日本語教師として教鞭を取る大学に対し日本語教材購入助成を実施
34	JF日本語講座	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JFスタンダードに準じた日本語講座を実施する事業
35	文化講座（2回実施）	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	文化体験を通して日本についての理解を深めると共に、簡単な日本語表現の学習を実施

マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
36	日本語アドバイザー（マニラ）	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マニラ事務所に在籍する専門家による当地日本語教育に関する情報収集、各種相談、アドバイス業務、また教育省とのコーディネーション会議、日本語教育専門家会議の実施等
37	日本語アドバイザー（セブ）	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	セブ派遣専門家による当地日本語教育に関する情報収集、各種相談、アドバイス業務、また教育省とのコーディネーション会議等
38	サマーインテンシブ研修	フィリピン	2024/07/01 ～ 2024/09/01	新規CJH日本語教師に対する夏季集中研修
39	CJHインストラクター研修	フィリピン	2024/03/31 ～ 2025/03/31	CJH日本語教師向けの実践的な内容の単発型講演会
40	イマージョン研修	フィリピン	2024/03/31 ～ 2025/03/31	第6期生向けの国内イマージョン研修
41	日本語教師フォーラム（11月）	フィリピン	2024/11/01 ～ 2024/11/30	フィリピン全土に居住する日本語教師を対象にしたフォーラム。年に2回実施。11月は現地教師会（AFINITE）が主導で共催実施。
42	日本語教師フォーラム（3月）	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フィリピン全土に居住する日本語教師を対象にしたフォーラム。年に2回実施。3月はマニラ日本文化センターが主催しオンライン開催
43	日本語セクション広報媒体（Nihongojin Connect!等）	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	年に1回発行する日本語教師向けニューズレターNihongojin Connect!の製作費
44	日本語教材制作	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	既存の中等教育向け教科書enTreeの改編
45	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2025/01/01 ～ 2025/02/28	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、スピーチコンテストを継続実施
46	JSフォーラム（フィリピン国内）	フィリピン	2025/01/06 ～ 2025/02/28	フィリピン国内において、日本語学習者及び日本語教師による日本語を使用した実践研修を実施
47	先生の輪	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	教師のネットワーク構築と研鑽を目的に定期的に行うオンライン勉強会

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
48	おしゃべりサロン	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	学習者に対する日本語を話す機会の提供を目的に定期的に行うオンラインサロン
49	まるごと道場	フィリピン	2024/03/31 ～ 2025/03/31	学習者、教師のCan-Do理解促進、その活用を目的としてオンライン研修

クアラルンプール日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
50	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教育機関及び個人からの、日本語教育に関する各種相談、アドバイス要請に対応する他、マレーシア政府からの中等教育用教科書・試験作成等への協力依頼に対応。教育省とのコーディネーション会議、日本語教育機関や関係者からの聞き取りを通じた情報収集・ネットワーク形成業務・『まるごと』マレーシア版の紹介・導入支援も含む。また、AAJへの派遣専門家の現地業務費等経費や地域担当国のシンガポール、ブルネイに対する同種事業実施費用を含む
51	教師研修会	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現地ニーズにあわせさまざまなテーマで実施する一般向け教師研修は、年に16回実施（うち2回は対面、残りはオンライン）。中等教師向けには、教授法+日本語力向上+学習体験を主な内容とする3泊4日の合宿研修J-CAMPをクアラルンプール日本文化センターで実施した他、オンラインにて教科書勉強会を6回実施し、中等教師の日本語力・教授能力の維持・向上を支援。また、2021年度より開始したマレーシア全土の教師を対象とした「教授法講座」（オンライン）では、2024年度は2021年度・2022年度と同様、最もニーズの高い「初級」を教えるための教授法を扱い、26名が参加し、17名が修了。形態は、引き続きマレーシア日本語教師会との共催
52	日本語教員養成支援	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2013年から6年間の中断を経て2019年7月より再開した、教員養成大学校国際語キャンパス（IPGKBA）での中等教育機関日本語教師養成プログラム（PDPP）修了生への支援の他、日本語教員資格を取得できる学位・コースの設立を検討している複数の高等教育機関、具体的には、スルタン・イドリス教育大学（UPSI）、マラヤ大学、マレーシア・イスラム科学大学への支援。2024年度は、2023年度に引き続きPDPP修了生支援事業として、2月19～20日に1泊2日の合宿型ワークショップをクアラルンプール日本文化センターにて実施
53	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2024/04/01 ～ 2024/11/30	2023年度まで、マラヤ大学予備教育課程（AAJ）及びマレーシア日本語教師会（MAJLIS）との共催で実施してきたが、2024年度より、MAJLIS及び持ち回り会場となる大学の2機関との共催事業となった。2024年度会場は、マレーシア日本国際工科院（MJIIIT）。當作靖彦（カリフォルニア大学サンディエゴ校名誉教授）による基調講演、公募による口頭発表、アイデア広場から構成される研究発表会を2024年10月12日に実施し、国内外から74名が参加。発表件数は、口頭発表が11件、アイデア広場が14件
54	日本語教育セミナー	マレーシア	2024/09/01 ～ 2025/03/31	マレーシアの日本語教育関係者にとってニーズの高いテーマを設定し、マレーシア国外からその分野で活躍する講師を招へいして1日のセミナーを実施し、もってマレーシアの日本語教育の発展に寄与することを目的とする。2024年度は、2023年度に引き続き、広く東南アジア各国からの参加者を得るためオンラインにて開催。講師として、太田陽子（一橋大学国際教育交流センター／大学院言語社会研究科教授）を迎え、「その表現はいつ使う？—運用力につながる文法の捉え方—」というテーマで2025年3月8日に実施し、国内外から89名が参加

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
55	にほんご人フォーラム（マレーシア）	マレーシア	2024/05/01 ～ 2024/11/30	2024年度は、5年ぶりに日本国内（日本語国際センター）にて集合研修が8月に実施されたが、当該研修後の10月9～11日に、集合型研修J-CAMPをクアラルンプール日本文化センターで実施。にほんご人フォーラム参加者が集合研修での学びを他の教師に還元する機会を作ると共に、各教師が、研修を通じた学びをそれぞれの現場で実践していくための基礎的な教授能力を身に着ける機会とし、もって2025年度以降のにほんご人フォーラム事業がより効果的な事業となることを目指した。2024年度は特に、10月12日に実施した「マレーシア日本語教育国際研究発表会」と連動させ、同会の基調講演者として来馬した當作靖彦（カリフォルニア大学サンディエゴ校名誉教授）による、中等教師向けの特別ワークショップを、J-CAMPの特別セッションとして実施。計54名の中等日本語教師が参加
56	日本語プロモーション	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語未習者、既修者を問わず、日本に関心のある層が多く集まる日本関連イベントや留学フェア等で、日本語学習の裾野を広げることを目的として、クアラルンプール日本文化センターの講座やオンライン教材の紹介を通じた日本語のプロモーション活動を実施。2024年度は、JASSO留学フェア等2件の留学関係事業へブース出展し、主に「みなと」や「いろどり」等のオンラインコース等のプロモーションを積極的に実施
57	高校生日本語弁論大会	マレーシア	2024/04/01 ～ 2024/07/31	学習者のさらなる日本語学習意欲の向上に資するものとして、中等学校で日本語を学習する学生を対象に日本語弁論大会を実施（大使館との共催）。73名の応募者のうち、マレーシア教育省・国際交流基金の実施する予選を勝ち抜いたファイナリスト12名が参加し、2019年以来5年ぶりに対面開催。当日は大会会場隣接スペースにて大使館、独立行政法人国際観光振興機構（Japan National Tourism Organization/JNTO）、独立行政法人日本学生支援機構（Japan Student Services Organization/JASSO）等の政府関係機関の他、協賛・協力企業・団体によるブースを設置し、日本留学・観光情報等を提供。180名が来場
58	日本語スキットコンテスト	マレーシア	2024/06/01 ～ 2024/12/31	マレーシアの大学（日本留学予備教育課程を含む）や語学学校で日本語を学習している学生や社会人で構成されたグループを対象に、2024年11月23日（土）にオンラインにて日本語スキットコンテストを実施。日本語学習意欲のさらなる向上を図ると共に、スキット作成を通して、日本語を用いて協働や独創性を養う機会を提供し、もって、マレーシアにおける日本語学習の促進を図ることを目的とする。2024年のテーマは「ひみつ」で計10チーム（5機関、計68名）より応募があり、JFKLが実施した事前審査を通過した5チームが参加し、決勝大会を実施
59	多読サロン	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	辞書に頼らずに、日本語の本を楽しんで読む体験を重ね、本の世界を味わうことによって日本語力を高め、日本のことばや文化、社会に対する理解を深める手法である「多読」の実践の場として実施。また、クアラルンプール日本文化センター図書館が所有するレベル別の「多読本」を有効活用し、他の蔵書も含めた図書館の利用促進につなげることも目的として実施。2024年度は計3回実施し、のべ127名が参加
60	小規模助成事業（さくら）	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マレーシアさくらネットワークメンバーからの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを支援。より幅広い要請に応えられるよう、助成上限を「さくら以外」よりも多いRM6,000として公募し、2024年度は1件を支援
61	小規模助成事業（さくら以外）	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	さくらネットワークメンバー以外の団体からの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを支援。元留学生協会や日本語協会、その他大学等が企画するスピーチコンテストや日本語コンテスト、日本祭り等、日本語教育の発展に資する事業の実施を支援。助成上限額はRM5,000で、2024年度は2件を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
62	日本語講座運営	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	『まるごと』を使った入門から上級までのJF日本語教育スタンダードモデル講座を総合講座として6講座運営。当地で最もニーズの高い初級レベルの他、中上級レベルも含む総合コースを全てオンラインにて開講することで、居住地域や日本語レベルにかかわらずマレーシア全土の学習者に幅広く学習機会を提供。2024年度は述べ90名が受講

ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
63	日本語アドバイザー業務	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語専門家の任国内及び地域担当国内におけるアドバイザー業務
64	日本語教師育成事業	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当地で急増している日本語学習者に対応すべく、新規の日本語教師養成と、既存の日本語教師の教授能力や知識を向上させるための日本語教師養成講座の実施。2024年度はオンライン及び対面での講座をそれぞれ実施
65	日本語教師定期勉強会・日本語教育セミナー	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当地の日本語教師のレベルアップを図るための定期的な勉強会や日本語教師セミナー。2024年度は定期勉強会を6回実施した他、「使ってみよう！みんなの教材サイト」というテーマで対面での日本語教師セミナーを実施
66	日本語教育ネットワーク強化事業	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ミャンマー日本語教師会の活動の活性化とミャンマー国内の日本語教師間のネットワーク形成に資するイベントや会合等。2024年度は主催者であるミャンマー日本語教師会を支援する形で、ミャンマー日本語教師のレベルアップとネットワーク強化を目的とした日本語教師間の勉強会を複数回オンラインで実施
67	日本語スピーチコンテスト	ミャンマー	2024/11/09	大使館、ミャンマー元日本留学生協会（MAJA）との共催で、若年層日本語学習者を対象としたスピーチコンテストを実施
68	日本文学翻訳コンテスト	ミャンマー	2025/02/15 ～ 2025/02/16	大使館、ミャンマー元日本留学生協会（MAJA）との共催で、日本語学習奨励と翻訳能力養成、日本文学への関心向上等を目的とした日本文学翻訳コンテストを実施
69	日本語学習奨励各種イベント	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	在留邦人と日本語学習者が特定のテーマで日本語で話し合う「日本語お話会」、N4N5レベルの日本語学習者に生きた日本語を楽しく学ぶ機会を提供する「ワクワク日本語」をそれぞれ隔月で実施、また簡単な日本語で書かれた本を読んで感想を共有する「すらすら多読会」を毎月実施

ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
70	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各事業の検討に関する調査費や出張費、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家、スタッフ等の基盤的活動を実施（職員、専門家の調査・視察、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議等）
71	日本語教師研修	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各教育段階の日本語教師を対象に、ニーズにあわせたさまざまな教師研修を実施し、日本語教授能力や日本語能力の向上を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
72	日本語教材制作（初等、中等国定日本語教科書作成・改定作業）	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2021年7月に、2022年9月から小学3年生～高校12年生まで一貫して日本語を学ぶ「第1外国語の日本語カリキュラム」の導入が発表されたことを受け、教科書作成（既存の教科書改訂）・出版作業を進める。具体的には、（1）ベトナム日本文化交流センター派遣専門家による協力、（2）日本語専門家への謝金・出版経費を部分的に負担
73	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2024/03/01 ～ 2025/03/31	当地の行政機関、教育機関と協働し、学習者奨励事業を実施
74	海外事務所助成（さくら）	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ベトナムの中核的日本語教育機関（さくらネットワーク中核メンバー）が、地域あるいはベトナム全体の日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を実施
75	海外事務所助成（さくら以外）	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/04/01	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を実施
76	日本語講座運営	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及・定着を目指し、『まるごと』導入校への教授法支援やさらなる導入拡大に向けた対外的普及活動を重点的に実施
77	尚友倶楽部日本語教材購送	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	尚友倶楽部からの助成を受け、ベトナムにおける5大学に対して日本語教育・日本語学習に資する教材を本邦で調達し各大学に直送・寄贈する。1大学あたりの申請の上限は10万円とする。対象となる大学及び購入図書リストは各大学の申請を受けて尚友倶楽部が決定
78	尚友倶楽部教師研修特別講座	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	尚友倶楽部からの助成を受け、「教師育成特別強化事業」の一環として、2024年度はダナン市（2023年度はホーチミン市）において、同市内大学に所属する日本語教師に対し、ベトナム日本文化交流センター派遣日本語専門家を中心とする講師により対面研修を実施

ラオス日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
79	ブラッシュアップ教師研修	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語力及び日本語教授力のブラッシュアップを目的とした勉強会の実施
80	多読活動	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF講座受講者及び外部の日本語学習者向けの多読活動の実施
81	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（中・高等教育機関）	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ビエンチャンの中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
82	地域の日本語教育の促進支援事業	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	地方中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
83	日本語講座運営	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ラオス日本センターにおける一般学習向けの日本語講座運営、JF講座の広報活動、図書館支援等の実施
84	JFスタンダード準拠日本語講座	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JFスタンダード準拠日本語講座の実施
85	テーマ別日本語、日本文化体験講座	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本の文化をテーマ別に紹介する短期体験型講座
86	第9回「まるごと」ラオス・カンボジア会議	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF講座を実施しているカンボジア日本人材開発センター、ラオス日本センターの現地講師と日本語専門家による講座運営に関する実践報告及び情報・意見交換

カンボジア日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
87	日本語スピーチコンテスト	カンボジア	2024/06/09	カンボジアにおける日本語教育の普及・促進をめざし、日本語学習者に学習成果の発表の場として、全国規模の日本語スピーチコンテストを開催
88	CJCC文化フェスティバル及び活動支援	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2024年度はカンボジア日本人材開発センター（CJCC）の創立20周年記念であり、20周年をアピールしながら各フェスティバルにおいてアクティブティを充実させ、より多くの人を誘因し、日本文化に関心を持つ人を増やし、新たな日本語学習者を拡大
89	日本語国際教育セミナー参加	カンボジア	2024/09/07 ～ 2024/09/08	アンコールワットのある都市シェムリアップにて、アンコールワット日本語教師会の主催で2012年から隔年で実施している、アンコールワット国際日本語教育セミナーに、CJCCの日本語教師が参加することで、効果的な教授方法やクラス運営を学ぶと同時に、国際的な人的ネットワークを構築して、日本語教師同士がサポートし合える体制を構築
90	日本語教師の海外JF拠点への研修	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際セミナー等が開催されるタイミングにあわせて、国際交流基金の他国拠点をCJCCの教師が訪問し、セミナーで知見を高めると同時に、JF拠点のスタッフと情報交換を行い、またその後も質問をしあえるような関係性を構築
91	日本語教師研修	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語教師向けのセミナー・研修会を実施し、カンボジアの日本語教師のスキルアップを促すと共に日本語教育機関や日本語教師間のネットワークを維持・向上
92	アンコールワット日本語コンクール支援	カンボジア	2025/01/19 ～	アンコールワット日本語コンクールのサポート（運営・講評・総評等）としてのレイン専門家の派遣
93	教師教授法コンテスト	カンボジア	2025/02/26 ～	日本語学習者にはスピーチコンテストという大きな発表の場があるが、日本語教師がコンテストに参加し、模擬授業を行い、表彰を受けるという新たなイベントを実施し教師のモチベーションを向上
94	日本語講座運営	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）において一般学習者向けの日本語講座（JF講座）を運営。通常のクラス運営に加え、JF講座の広報活動、『まるごと』に掲載されている日本文化紹介、図書館運営、OJTや他拠点との合同研修を通じたJF講座担当教師の育成も実施

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	カウンターパート訪日研修 インドネシア	インドネシア	ニコ プラバクティ	2024/10/08 ～ 2024/11/12	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と、日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修を実施
		インドネシア	スワスティカ メガナンダ		
		インドネシア	アンニサ アンヌル		
		インドネシア	アングィ ヌゲラハニ アリピヤンティ		
		インドネシア	ナナ ムタハリ		
		インドネシア	スリ ムルヤニ		
		インドネシア	プラミタ ディナル アリ プトリ		
		インドネシア	フォニー メイティ タンボト		
		インドネシア	レンブラン テジャ マウリド ワルガウィナタ		
		インドネシア	ディンディン ムルディアナー		
		インドネシア	リスナ セティアワティ		
		インドネシア	アナ マリアナ		
		インドネシア	ナニ ムルヤニ		
		インドネシア	イルナ ディアン ラーマワティ		
		インドネシア	デリー		
		インドネシア	メリサ プスピタ		
		インドネシア	ユリアンティ ウィディアスティティ		
		インドネシア	リズキ アマアッリア エシ		
		インドネシア	キキ リズキ アメリア		
		インドネシア	シティ ヌルラエラ サリ		
		インドネシア	シスケ ノニヤ		
		インドネシア	ヤンティ アヴィアソティ		

事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
	インドネシア	アリジャ フィトリヤー		
	インドネシア	エリカ フランシスカ ナババン		
	インドネシア	ララス パンゴニン サミャティタ		
	インドネシア	ニニン ラハユ アルス		
	インドネシア	リニ パガストゥティ		
	インドネシア	ヌルー スジャルワティ		
	インドネシア	ヘスティ マイヤンティ		
	インドネシア	フェニ ユシカ		
	インドネシア	ファニラ サリ		
	インドネシア	マデ エニ プトゥリカワティ		
	インドネシア	トリ ユランタリ		
	インドネシア	ウェラ アスマラダナ		
	インドネシア	ネニ トリ ウィディヤラトナ		
	インドネシア	ナカ スプリアディ		
	インドネシア	チウシラテウン スンドゥシヤー		
	インドネシア	カルティカ チャハヤワティ		
	インドネシア	ニ カデ スプラデウィ		
	インドネシア	ニ ルー リリス スギアルティニ		
	インドネシア	パンデ マデ ユニカ ヴェラユニ フトリ		
	インドネシア	ハフサー エンダー プラティウィ		
	インドネシア	ユリア プラティティス ユスフ		
	インドネシア	メイダ シルヴィア サリ		
	インドネシア	ラニ ミア		
	インドネシア	スリ レスタリ		

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		インドネシア	スアステウ インタン チャトヤニングルム		
		インドネシア	ニ ワヤン スリ ワーユニ		
		インドネシア	メリー シルウィアナ		
2	カウンターパート訪日研修 タイ	タイ	セーンサーム ニコム	2025/03/11 ～ 2025/03/25	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と、日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修を実施
		タイ	ゲーオマー カモンティップ		
		タイ	エッカチョン コーリッド		
		タイ	インタラック チャディン		
		タイ	ソンラオン ウィサルット		
		タイ	ウィラットワッタナ パトゥ		
		タイ	ラールン ラムン		
		タイ	ボリーブン ペッラダー		
		タイ	トーンパー オーンウマー		
		タイ	ハーナムチャイ ナンタワット		
		タイ	プラプラコン タニソン		
		タイ	プラサート チョンラダー		
		タイ	ウィモンラック アティタヤー		
		タイ	プーナーヌア チャナンチダー		
		タイ	スパラック ナラット		
		タイ	ゴーンブーンアピラディー		
		タイ	ペーアムナット アーリーワン		

1. 日本語グループ事業費／ (3) キャパシティ・ビルディング〔WA2.0〕 (日本語国際センター)

カウンターパート対象国のキャパシティ・ビルディングに係る訪日研修

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度基礎研修	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア フィリピン ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム マレーシア ミャンマー ミャンマー ラオス インド インド インド	セフリニ インダ プラティウィ ナディア ムフリハティ アリファー マウラナ ザーラワン ミア リリ フェブリヤニ ナイラ ディオドス グレイ チャン グエン スアン ラン リー ニュー クイン フン ハ ミー ホアン ティ ゴック ビック リュウ ビン レイ ニン エイツ ウエイ フー ピィ ヘィ テッ サイサワン センチャンティサイ ケルカル シャラユ アウドウト マニシ グプタ カプール ゴクレ ルトウジャ ナレンドラ	2024/08/27 ～ 2025/02/20	日本語教授経験の短い若手教師を対象に、日本語教師に必要な日本語運用力、基礎的日本語教授法の向上、日本理解の深化を図ることを目的とした約6か月の研修を実施
2	2024年度教授法総合研修 (夏期)	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	グデ ボイ シスタ ナンダ ディプラジャ モハマド ヨガ ノール ファラビアンシャ ドウウィ プスピトサリ アルマンアディサプツロ アルディラー アリファニ ダリンダ	2024/07/17 ～ 2024/08/30	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授能力の向上を図ることを目的とした約6週間の研修 (夏期と秋期の年2回) を実施

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		シンガポール	シャ ビン		
		タイ	ウィテイアンティアブ ワッタナ		
		ベトナム	トラン ティ タン チャン		
		ベトナム	ホアン ティ クイン チャン		
		ベトナム	カップ ティ ゴック フェン		
		ベトナム	グエン ティ フィー		
		ベトナム	ズオン ティ トオン		
		ベトナム	グエン ドウック ヒエウ		
		マレーシア	チュ ヨン タイ		
		ミャンマー	アウン チョー リン		
		ミャンマー	ハンニソー		
		インド	クマリ ラキー		
		インド	サビタ アニルド		
3	2024年度教授法総合研修 (秋期)	インドネシア	シッタ スル アジザー リズコー	2024/10/01 ～ 2024/11/14	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授能力の向上を図ることを目的とした約6週間の研修 (夏期と秋期の年2回) を実施
		インドネシア	ヌルル セプティアナ ラーマワティ		
		インドネシア	ナズミ イルダリアディニ プトリ		
		インドネシア	ヌルレラ		
		タイ	チャリアオ プラッパーラー		
		フィリピン	クルーズ パウロ ミゲル		
		ベトナム	ゴ ティ タン ダオ		
		ベトナム	ズオン トゥー フオン		
		ベトナム	ディン ティ ゴック クイン		
		ミャンマー	ティダライン		
		ミャンマー	エイ エイ ウィン		

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		ミャンマー	ゼイヤーリン		
		インド	ゴルケ ラシュミ ニティン		
		インド	ワイデヒ マンゲシュ パルナイク		

1. 日本語グループ事業費／ (4) 教材作成〔WA2.0〕 (日本語国際センター)

日本語パートナーズの活動を支援するための日本語・日本文化紹介教材の開発・提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本文化理解教材一般	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	東南アジアの初中等教育向け日本語・日本文化理解教材の開発
2	東南アジア初学者向けアプリ	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中等教育段階の日本語初学者向けに、日本語テストアプリ「エリンと挑戦！にほんごテスト」を運営。アプリ公式ウェブサイトにて日本語教師のためのアプリ活用のヒントやリソースを発信
3	エリンコンテンツライブラリー	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中等教育向け日本語・日本文化学習教材「エリンが挑戦！にほんごできます。」コンテンツライブラリーをウェブサイトで運営

1. 日本語グループ事業費／ (5) 日本語パートナーズ研修 (カウンターパート高校生) [WA2.0] (関西国際センター)

日本語パートナーズのカウンターパート高校生を招へいして実施する日本語・日本文化研修

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度日本語パートナーズ派遣事業 カウンターパート学習者訪日研修 (高校生)	台湾 台湾 台湾 インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア タイ タイ タイ タイ タイ タイ フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム ベトナム マレーシア	LI Xin-ru LIN Yu-yuan SHANXI Ohai Ardelia Faustin Rahmani Baihaqi Putra Munggaran Farel Maulana Firdaus Malvin Avery Culver Muhammad Haikal Najla Shafaa Athaayaa Putri Naila Arkanu JAIRAK Tanawat JOOLSARANPONG Thikhathat PANTEAN Janthima SEE-A Theeranan TUMPRI Jirawan WONGKHAM Jirapinya CARDOZO Maxine Alyana Janelle Ringor PEREZ Kyl Patrick Simon Ho Dang Quoc Bao LE Phuc An Nhlen TRAN Nhat Anh Nurafifah Najwa	2024/10/15 ～ 2024/10/30	日本語パートナーズが派遣されている国・地域の高校生を招へいし、講義や研修旅行等を通して日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		マレーシア	Nik Mifdzal Bin Nik Nubhan		
		マレーシア	Thang Xin Ying		
		ラオス	NALA Khamvongsa		
		ラオス	PHOMMAHAXAY Phouphet		

1. 日本語グループ事業費／ (6) 日本語パートナーズ研修 (カウンターパート大学生) [WA2.0] (関西国際センター)

日本語パートナーズのカウンターパート大学生を招へいして実施する日本語・日本文化研修

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度日本語パートナーズ派遣事業 カウンターパート学習者訪日研修 (大学生・夏)	台湾 台湾 台湾 台湾 カンボジア カンボジア シンガポール シンガポール フィリピン フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム マレーシア マレーシア インド インド インド	LIN Huan-Chun LAI Yen-Ming WANG Wei-Hsun SHIH Yi-Zuo KIM Maren TAING Phich You SEK Siang Jiun LEE Xin Le KO Kyla Kim Luna DELA CRUZ Angela Denise Fragile DE GRACIA Ave Maria Aguirre Trieu Thi Hien Luong Nguyen Khanh Linh Ngo Nguyen Tue Minh Bui Viet Linh Doan Thi Van Ton Thien Hai Minh Chng Zi Long Samuel Low Yu Hang KANDALLU GOVARDHAN Sharanya GELLA Bhanuja Swapnil Honey	2024/07/09 ～ 2024/08/21	日本語パートナーズ (大学連携インターンを含む。以下同じ) が派遣されている国・地域及び派遣拡大を目指す国・地域において、原則として日本語パートナーズが派遣されている大学に正規の学部生として在籍し、日本語科目を履修している者 (専攻、専門は問わない) を招へいし、講義や研修旅行等を通して日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		インド	THOMBRE Shreya Navin		
		インド	TADPHALE Aarya Atul		
2	2024年度日本語パートナーズ派遣事業 カウンターパート大学生招へい (大学生・秋)	台湾	CHANG Jung-Jung	2024/10/01 ～ 2024/11/13	日本語パートナーズまたは大学連携インターンが派遣されている国・地域及び派遣拡大を目指す国・地域において、原則として日本語パートナーズまたは大学連携インターンが派遣されている大学に正規の学部生として在籍し、日本語科目を履修している者 (専攻、専門は問わない) を招へいし、講義や研修旅行等を通して日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供
		台湾	CHIOU Guan-Shiuan		
		台湾	FANG Yi		
		台湾	FENG Chun-Sheng		
		台湾	HE Jia-Ni		
		台湾	HUANG Wei-Ting		
		インドネシア	Aulia Khoerunnisa		
		インドネシア	Bagas Dwi Nugroho		
		インドネシア	Muhammad Reyhans Qairhu Orinanda		
		インドネシア	Muhammad Sultan Aufa		
		インドネシア	Opi Sukardi Putri		
		インドネシア	Restu Amrigo Telaumbanua		
		インドネシア	Syifa Ellisa Wibowo		
		カンボジア	SENG Monybarmey		
		カンボジア	TY Danich		
		ベトナム	DAO Ngoc Thanh		
		ベトナム	HOANG Ngoc Bao Tam		
		ベトナム	LE Thai Cao Son		
		ベトナム	NGUYEN Thi Minh Uyen		
		ベトナム	TRAN Vu Hoang Ngoc		
		マレーシア	Aina Darwisyah Binti Khairulanuwar		
		マレーシア	Ong Yu Xuan		

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		ラオス	MEUANGVILAY Vanmisouk		
		ラオス	SOUMPHONPHAKDY Phonemany		
		ラオス	THONGTHIMAHAXAY Ningkham		
		インド	HALDER Dipa		
		インド	PRAKASH Ayush		
3	2024年度日本語パートナーズ派遣事業 カウンターパート大学生招へい (大学生・冬)	台湾	CHANG Yung-Hsiang	2025/02/11 ～ 2025/03/26	日本語パートナーズが派遣されている国・地域及び派遣拡大を目指す国・地域において、原則として日本語パートナーズまたは大学連携インターンが派遣されている大学に正規の学部生として在籍し、日本語科目を履修している者 (専攻、専門は問わない) を招へいし、講義や研修旅行等を通して日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供
		台湾	CHEN Tzu-Yen		
		台湾	CHIEN Hung-Yu		
		台湾	HSUEH Fu Win		
		台湾	TSUI Yu-Shan		
		台湾	CHAI Yi-Shiun		
		インドネシア	Akrama Arkani Dar Alfianisufi		
		インドネシア	Az Zukhrufi Nurjamil		
		インドネシア	Farel Pandu Aprilio		
		インドネシア	Putu Arya Mahayana		
		インドネシア	Zidan Akbar Hendrawan Putra		
		カンボジア	ENG Seyla		
		カンボジア	LIM Chhengleang		
		カンボジア	SARN Kintaro		
		タイ	IMARAM Sanupong		
		タイ	KETSUWAN Kittaphat		
		タイ	SAE-HENG Nuenghathai		
		タイ	SAITO Dhanavadh		
		タイ	SUWANPONG Pantira		

事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
	ベトナム	Duong Minh Khanh		
	ベトナム	LE Hoang Viet Anh		
	ベトナム	Nguyen Thi Phuong Thao		
	ベトナム	TRAN Hoai Ghi		
	ベトナム	Vu Ngoc Anh		
	マレーシア	Syarifah Natasya Binti Said Zaidi		
	インド	MAVALWALA Parmida		
	インド	SUYAL Saksham		

1. 日本語グループ事業費／ (7) eラーニング開発・運用〔WA2.0〕（関西国際センター）

ASEAN諸国等の潜在的学習者、入門初中級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開発・運用

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	コンテンツ開発	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」のメインコースである「まるごと日本語オンラインコース」の「A2-3 インドネシア語版」の制作を実施
2	サイト多言語化	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「まるごと日本語オンラインコース」や「Memory Hint」アプリの多言語化に係る翻訳等を実施

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣事業〔WA2.0〕

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	交流協会業務委託費	台湾	2024/04/01 ～ 2025/03/31	交流協会業務委託費
2	台湾9期	台湾	2024/09/10 ～ 2025/06/27	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。台湾9期は10名を派遣
3	インドネシア21期	インドネシア	2024/08/20 ～ 2025/03/14	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。インドネシア21期は40名を派遣
4	カンボジア8期	カンボジア	2025/01/15 ～ 2025/09/30	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。カンボジア8期は1名を派遣
5	カンボジア短期（2024年度）	カンボジア	2025/02/11 ～ 2025/03/09	アジアの日本語教育機関等に日本語ネイティブスピーカーを派遣し、日本文化紹介や日本語を用いた活動を通じて、現地の日本語学習者の日本に対する関心や学習のモチベーションを高めると共に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、帰国後に日本国内の多文化共生や異文化理解に係る活動に活かす等、日本とアジアの架け橋となることを目指す事業。カンボジア短期（2024年度）では、日本国内の国際交流協会等の団体で在留外国人への支援に携わっている者等計2グループ11名を各8日間ずつ派遣し、現地の中等教育機関・高等教育機関・送り出し機関で活動。グループ（1）では日本文化行事（絆フェスティバル）にも参加。グループ毎の活動先の内訳：【グループ（1）】中等教育機関1校、高等教育機関2校、送り出し機関1機関、フリースクール1校及び日本文化行事（絆フェスティバル）。【グループ（2）】中等教育機関1校、高等教育機関2校、送り出し機関1機関、フリースクール1校
6	タイ12期	タイ	2024/05/14 ～ 2025/02/21	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。タイ12期は30名を派遣
7	東ティモール短期（2024年度）	東ティモール	2024/12/01 ～ 2024/12/09	アジアの日本語教育機関等に日本語ネイティブスピーカーを派遣し、日本文化紹介や日本語を用いた活動を通じて、現地の日本語学習者の日本に対する関心や学習のモチベーションを高めると共に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、帰国後に日本国内の多文化共生や異文化理解に係る活動に活かす等、日本とアジアの架け橋となることを目指す事業。東ティモール短期では、過去に日本語パートナーズとして派遣された経験を持つ者6名を1グループとして9日間派遣し、現地の中等教育機関2校・高等教育機関1校・日本語学校3校で活動

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
8	フィリピン11期	フィリピン	2024/09/04 ～ 2025/03/13	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。フィリピン11期は10名を派遣
9	ブルネイ短期（2024年度）	ブルネイ	2025/01/27 ～ 2025/02/02	アジアの日本語教育機関等に日本語ネイティブスピーカーを派遣し、日本文化紹介や日本語を用いた活動を通じて、現地の日本語学習者の日本に対する関心や学習のモチベーションを高めると共に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、帰国後に日本国内の多文化共生や異文化理解に係る活動に活かす等、日本とアジアの架け橋となることを目指す事業。ブルネイ短期では、過去に日本語パートナーズとして派遣された経験を持つ者5名を1グループとして7日間派遣し、現地の中教育機関6校及び日本語教室1機関で活動
10	ベトナム短期（2024年度）	ベトナム	2024/12/14 ～ 2024/12/21	アジアの日本語教育機関等に日本語ネイティブスピーカーを派遣し、日本文化紹介や日本語を用いた活動を通じて、現地の日本語学習者の日本に対する関心や学習のモチベーションを高めると共に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、帰国後に日本国内の多文化共生や異文化理解に係る活動に活かす等、日本とアジアの架け橋となることを目指す事業。ベトナム短期（2024年度）では、福岡県内の国際交流協会等の団体が在留外国人への支援に携わっている者等6名を1グループとして8日間派遣し、現地の中教育機関4校・送り出し機関1機関で活動
11	マレーシア10期	マレーシア	2024/03/12 ～ 2024/11/08	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。マレーシア10期は10名を派遣
12	マレーシア11期	マレーシア	2025/02/18 ～ 2025/10/10	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。マレーシア11期は20名を派遣
13	ラオス9期	ラオス	2024/08/21 ～ 2025/05/22	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。ラオス9期は4名を派遣
14	インド短期（2024年度）	インド	2024/11/06 ～ 2024/11/14	アジアの日本語教育機関等に日本語ネイティブスピーカーを派遣し、日本文化紹介や日本語を用いた活動を通じて、現地の日本語学習者の日本に対する関心や学習のモチベーションを高めると共に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、帰国後に日本国内の多文化共生や異文化理解に係る活動に活かす等、日本とアジアの架け橋となることを目指す事業。インド短期（2024年度）では、過去に日本語パートナーズとして派遣された経験を持つ者6名を1グループとして9日間派遣し、現地の中教育機関4校等で活動

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
15	ベトナム11期	ベトナム	2024/08/22 ～ 2025/06/06	ASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に幅広い世代の人材を派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナー自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。ベトナム11期は10名を派遣
16	日本語パートナーズ経験者と話す会	マレーシア ベトナム インドネシア タイ ラオス 台湾 フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語パートナーズ募集期間にあわせ、応募希望者が日本語パートナーズ経験者の体験や活動状況について聞き、質問と対話をすることができるイベント。応募希望者が十分に日本語パートナーズ経験者と話す時間を確保できるよう人数を25～40名程度に限定し、年間合計11回実施
17	日本語パートナーズ募集説明会	マレーシア ベトナム インドネシア タイ ラオス 台湾 フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語パートナーズ募集期間に応募希望者を対象として実施した募集に関する説明会。JFより日本語パートナーズ派遣事業の概要や応募方法の説明等を行い、日本語パートナーズ経験者が派遣当時の活動内容を報告。年間合計6回実施
18	派遣前研修	タイ	2024/03/24 ～ 2024/04/20	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：タイ12期30名
19	派遣前研修	ラオス	2024/05/19 ～ 2024/06/15	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：ラオス9期4名
20	派遣前研修	フィリピン	2024/05/19 ～ 2024/06/15	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：フィリピン11期10名
21	派遣前研修	ベトナム	2024/05/19 ～ 2024/06/15	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：ベトナム11期10名
22	派遣前研修	台湾	2024/05/19 ～ 2024/06/15	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：台湾9期10名
23	派遣前研修	マレーシア	2024/11/17 ～ 2024/12/14	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：マレーシア11期20名
24	派遣前研修	カンボジア	2024/11/17 ～ 2024/12/14	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：カンボジア8期1名
25	派遣前研修	インドネシア	2025/02/09 ～ 2025/03/08	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：インドネシア22期60名

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
26	派遣前研修	タイ	2025/03/23 ～ 2025/04/19	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修を実施。研修参加者数：タイ13期75名

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (2) 日本語パートナーズ派遣事業（大学連携インターン） [WA2. 0]

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、日本語教育実習生（インターン）を日本語パートナーズ（大学連携インターン）として海外へ派遣

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	京都産業大学	中国	北京科技大学	2025/03/08 ～ 2025/03/22	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は1名）
2	札幌国際大学	中国	吉林師範大学	2025/02/27 ～ 2025/03/16	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
3	東京外国語大学	中国	上海外国語大学	2025/03/02 ～ 2025/03/15	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
4	城西国際大学	中国	大連東軟信息学院	2025/02/19 ～ 2025/03/25	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は1名）
5	城西国際大学	中国	浙江越秀外国語学院	2025/02/24 ～ 2025/03/28	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は1名）
6	広島大学	中国	北京科技大学	2025/03/03 ～ 2025/03/27	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
7	立命館大学	中国	大連外国語大学	2025/03/08 ～ 2025/03/29	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
8	沖縄国際大学	台湾	東海大学（台湾）	2025/03/09 ～ 2025/03/29	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は4名）
9	熊本学園大学	台湾	國立陽明交通大學	2024/12/01 ～ 2024/12/08	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は4名）
10	国際教養大学	台湾	元智大学	2025/03/02 ～ 2025/03/15	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
11	国際教養大学	台湾	天主教輔仁大学	2025/03/02 ～ 2025/03/15	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
12	国際教養大学	台湾	淡江大学	2025/03/02 ～ 2025/03/15	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は1名）
13	国際教養大学	台湾	開南大学	2025/03/02 ～ 2025/03/15	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
14	山陽学園大学	台湾	屏東大学	2025/03/02 ～ 2025/03/10	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
15	城西国際大学	台湾	台北城市科技大学	2025/03/03 ～ 2025/03/12	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は17名）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
16	城西国際大学	台湾	台北城市科技大学	2025/02/24 ～ 2025/03/30	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
17	東京女子大学	台湾	國立高雄餐旅大學	2025/03/19 ～ 2025/03/27	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は8名）
18	同志社女子大学	台湾	靜宜大学	2025/03/05 ～ 2025/03/14	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は9名）
19	日本女子大学	台湾	靜宜大学	2025/03/07 ～ 2025/03/16	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
20	藤女子大学	台湾	天主教輔仁大学	2025/03/02 ～ 2025/03/09	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は5名）
21	北海道教育大学函館校	台湾	世新大學	2025/03/02 ～ 2025/03/15	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
22	武蔵野大学	台湾	大葉大学	2025/02/23 ～ 2025/03/08	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
23	神戸松蔭女子学院大学	インドネシア	ダルマ・プルサダ大学	2025/02/21 ～ 2025/03/07	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は10名）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
24	東北大学	インドネシア	アル・アザール・インドネシア大学（アル・アズハル）	2025/02/16 ～ 2025/03/03	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は6名）
25	広島大学	インドネシア	プラウィジャヤ大学	2025/02/16 ～ 2025/03/09	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
26	桜美林大学	タイ	サイアム大学	2025/02/03 ～ 2025/02/25	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
27	大阪大学	タイ	チェンマイ大学	2025/02/09 ～ 2025/03/10	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
28	神田外語大学	タイ	ブラパー大学	2025/02/14 ～ 2025/03/03	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
29	鳴門教育大学	タイ	チャンドラカセーム・ラチャパット大学	2025/02/16 ～ 2025/03/01	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
30	東北学院大学	タイ	チェンマイ大学	2025/02/17 ～ 2025/03/03	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は5名）
31	広島大学	タイ	タマサート大学	2025/02/15 ～ 2025/03/09	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
32	武蔵野大学	タイ	タマサート大学	2025/02/09 ～ 2025/03/01	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は3名）
33	安田女子大学	タイ	スィーパトゥム大学	2025/02/12 ～ 2025/03/13	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
34	高知大学	ベトナム	日本語学校オレック・ホーチミン	2025/02/17 ～ 2025/03/01	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は4名）
35	神戸親和大学	ベトナム	ホーチミン市師範大学	2025/03/04 ～ 2025/03/13	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は9名）
36	日本女子大学	ベトナム	フエ大学外国語大学	2025/02/26 ～ 2025/03/09	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は6名）
37	一橋大学	ベトナム	ダナン外国語大学	2025/02/22 ～ 2025/03/08	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は4名）
38	武蔵野大学	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学	2025/02/23 ～ 2025/03/08	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
39	武蔵野大学	ベトナム	ホーチミン市師範大学	2025/02/23 ～ 2025/03/08	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
40	立命館大学	ベトナム	ホーチミン市師範大学	2025/03/08 ～ 2025/03/29	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は2名）
41	筑紫女学園大学	マレーシア	マレーシア科学大学（USM） （ペナン）	2025/01/04 ～ 2025/01/18	日本とアジアとの文化交流の促進・強化を目指し、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等に日本語パートナーズ（大学連携インターン）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム（本事業での派遣者は4名）

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (3) 日本語パートナーズフォローアップ事業 [WA2.0]

日本語パートナーズ派遣経験者のフォローアップ事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	感謝状贈呈式	東南アジア地域 区分困難	2024/11/22 ～ 2024/11/22	派遣先国・地域から帰国して1年以内（2023年11月～2024年11月）の日本語パートナーズ（NP）経験者に対して感謝状を贈呈。活動を終えて帰国したNP経験者に感謝の意を表すると共に、NP経験者と事業関係者が一堂に会し交流する機会を提供することで、ネットワークの維持・強化を図ること等も目的とする。感謝状贈呈対象以外のNP経験者や来賓を含めて170名が参加
2	フォローアップ研修	東南アジア地域 区分困難	2024/12/20 ～ 2025/03/02	多文化共生の分野に関心を持つ日本語パートナーズ（NP）経験者を対象に、NP経験者がNPで得た経験を活かし国内の多文化共生に向けた活動の担い手となることを目指して、多文化共生に関する2泊3日の宿泊型ワークショップを関西（関西国際センター・12月20～22日）及び関東（日本語国際センター・2月28日～3月1日）で1回ずつ実施（本ワークショップの参加者は19名（関西）、25名（関東））

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (上級) [WA2.0]

日本語パートナーズが派遣されている中等教育機関を中心に、中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導等を実施

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	篠原 亜紀 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/07/27 ～ 2026/07/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
2	森田 衛 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2023/09/27 ～ 2026/09/26	
3	藤光 由子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/02/25 ～ 2026/02/24	
4	藤長 かおる (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/04/21 ～ 2025/04/20	
5	長田 佳奈子 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2021/04/14 ～ 2025/04/13	
6	小松原奈保 (ヤンゴン日本文化センター)	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2024/08/01 ～ 2026/07/31	
7	平岩 桂子 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2023/10/02 ～ 2025/10/01	
8	ラオス中等教育日本語導入支援	ラオス	—	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ラオス中等教育段階レベルにおける教科書作成及び教師研修に関する業務

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (5) 日本語専門家等派遣（専門家）〔WA2.0〕

日本語パートナーズが派遣されている中等教育機関を中心に、中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導等を実施

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	牟田 綾（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/03/14 ～ 2026/03/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	重村 美代子（ジャカルタ日本文化センター〔西スマトラ／北スマトラ中等〕）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/04/26 ～ 2025/05/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	藤原 恵美（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2024/03/12 ～ 2026/03/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	門井 美奈子（ジャカルタ日本文化センター〔中部ジャワ中等〕）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2023/03/13 ～ 2026/03/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	對尾 幸華（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/04/05 ～ 2025/05/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	レイン 幸代（カンボジア日本人材開発センター）	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）	2022/03/20 ～ 2026/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	近藤 麻衣子（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/14 ～ 2026/03/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	木元 祐輔（バンコク日本文化センター〔北部中等〕）	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/14 ～ 2024/06/24	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域において、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
9	橋本 愛子（バンコク日本文化センター〔東北部中等〕）	タイ	バンコク日本文化センター	2021/04/02 ～ 2025/04/30	任国の国際交流基金海外事務所へ派遣され、任国あるいはその地域において、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施
10	松本 みなみ（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/13 ～ 2026/03/12	任国の国際交流基金海外事務所へ派遣され、任国に派遣されている日本語パートナーズに対する教務面の指導・助言の他、日本語パートナーズの受入に関わる現地日本語教師に対する研修等の日本語教育支援等を実施
11	西村 尚（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/06/30 ～ 2025/06/29	任国の国際交流基金海外事務所へ派遣され、任国あるいはその地域において、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施
12	伊藤 亜紀（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/10/31 ～ 2025/10/29	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施
13	関山 聡之（マニラ日本文化センター〔セブ〕）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2023/12/12 ～ 2025/12/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施
14	赤木 友架理（ベトナム日本文化交流センター〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/10/28 ～ 2024/10/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施
15	蜂須賀 真希子（ベトナム日本文化交流センター〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2024/10/18 ～ 2026/10/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施
16	栗田 恵美子（ベトナム日本文化交流センター〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/10/28 ～ 2025/10/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施
17	柿内 良太（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/02/17 ～ 2026/02/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
18	土屋 仁美（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2023/05/10 ～ 2025/05/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
19	三本 智哉（ベトナム日本文化交流センター〔中部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2023/09/13 ～ 2025/09/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
20	藤井 舞（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/11/04 ～ 2025/10/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
21	平田 佑和（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2023/03/23 ～ 2026/03/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
22	植田 一栄（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2023/09/28 ～ 2025/03/31	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域の日本語教師養成講座、教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
23	雄谷 マユミ（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2023/10/31 ～ 2025/03/31	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域において、特定技能制度開始に伴う日本語教育拡充支援の他、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成支援等を実施
24	中井 千晴（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2025/03/28 ～ 2027/03/27	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域の日本語教師養成講座、教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
25	川久保 華世（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2025/03/28 ～ 2027/03/27	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域において、特定技能制度開始に伴う日本語教育拡充支援の他、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成支援等を実施
26	村上 吉文（ビエンチャン連絡事務所）	ラオス	ビエンチャン連絡事務所	2024/11/25 ～ 2026/11/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
27	中井 千晴（ラオス教育スポーツ省教育科学研究所）	ラオス	ラオス教育スポーツ省教育科学研究所	2020/10/17 ～ 2024/10/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
28	甲藤 瞳（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター（LJI）	2022/07/04 ～ 2024/07/03	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域において、特定技能制度開始に伴う日本語教育拡充支援の他、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成支援等を実施
29	太田 いずみ（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター（LJI）	2024/10/21 ～ 2026/10/20	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域において、特定技能制度開始に伴う日本語教育拡充支援の他、日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成支援等を実施

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (6) 日本語専門家等派遣 (指導助手) [WA2.0]

日本語パートナーズが派遣されている中等教育機関を中心に、中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導等を実施

	事業名 (氏名)	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業概要
1	一丸 夕花 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2022/06/29 ～ 2024/06/28	日本語専門家の指導のもと、派遣先機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	深田 芽生 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2024/06/20 ～ 2026/06/19	
3	蛭田 恭代 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2022/06/15 ～ 2024/09/26	
4	音石 達朗 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2024/09/17 ～ 2026/09/16	
5	藤村 春菜 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2023/05/10 ～ 2025/05/09	
6	生駒 美帆 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/09/05 ～ 2025/03/31	

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (7) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔WA2.0〕〔日本語国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第52回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ	2024/03/24 ～ 2024/04/20	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
2	第56回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ	2025/03/23 ～ 2025/04/19	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施

2. 日本語パートナーズ事業部事業費／ (8) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔WA2.0〕〔関西国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第53回日本語パートナーズ派遣前研修	台湾、フィリピン、ベトナム、ラオス	2024/05/19 ～ 2024/06/15	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
2	第54回日本語パートナーズ派遣前研修	カンボジア、マレーシア	2024/11/17 ～ 2024/12/14	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
3	第55回日本語パートナーズ派遣前研修	インドネシア	2025/02/09 ～ 2025/03/08	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施

日本語普及事業に必要な経費

日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 【外国人材】教師訪日研修
- (2) 海外日本語教師基礎研修
- (3) 海外日本語教師専門研修（国別）
- (4) 海外日本語教師専門研修（企画型）
- (5) 海外日本語教師日本語研修
- (6) 海外日本語教師教授法総合研修
- (7) 受託研修（日本語国際センター）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要・論集）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 【外国人材】教材作成〔日本語国際センター〕
- (4) 図書館運営（日本語国際センター）

1. 研修事業費 / (1) 【外国人材】教師訪日研修

特定技能制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関・団体の日本語教師を日本へ招へいし、国際交流基金作成の「いろいろ 生活の日本語」を使って課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深める。また、生活や就労のために必要な日本語の教育能力を向上させることも目的に実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	訪日研修（第1回）	モンゴル	ニヤム ツェデンソドノム	2024/09/03 ～ 2024/10/08	特定技能制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関・団体の日本語教師を日本へ招へい。国際交流基金作成の「いろいろ生活の日本語」を使って課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深め、生活や就労のために必要な日本語の教育能力を向上させることを目的に研修（年3回）を実施
		モンゴル	オユンバダム ブルガン		
		モンゴル	サインニヤムプー ドルゴルスン		
		インドネシア	ヴィタリア ラエラツッロフマー		
		インドネシア	ラティファ		
		インドネシア	イスティコマ デウィ アグスティナ		
		インドネシア	アンバル ワーユニンシー		
		インドネシア	ベニンアルヤニ		
		インドネシア	ウィンダ エリサベス コンド		
		インドネシア	ダルジャット		
		インドネシア	ジェラルディ マウリト ディアノ		
		インドネシア	ムハマッド ファティー アルムバロック		
		インドネシア	ファドリ ラシド ラマダン		
		インドネシア	エディ プラタマ プトラ		
		インドネシア	ダンディ ヨギエ ウィチャクソノ		
		インドネシア	カデク ペンディ プラナタ		
		インドネシア	ムハマッド ファジュリ フスニッラフマン アンダミ ジュハラ		
		カンボジア	セン ピセイ		
		タイ	チョーブルクサー サーティン		
		タイ	ウィッタヤー トウララック		
		タイ	ワリサラー ジャーリット		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		ベトナム	グエン ティ マイ		
		ベトナム	ファン ビック クイン		
		ベトナム	ファム ティ ホアン オアン		
		ベトナム	タン チョン タイン		
		ベトナム	チャン レ スアン		
		ベトナム	ファム ティ ヒエン		
		ミャンマー	チョッチョッイン		
		ミャンマー	ザーチチョウイン		
		インド	ヴァサンタ ニヤナシーラン		
		スリランカ	スパーニ プラティバー ヴェーラシンハ		
		ネパール	スマン プロサード シュレッダー		
2	訪日研修 (第2回)	モンゴル	ムンフバト チャンツアルドゥラム	2024/11/13 ～ 2024/12/17	特定技能制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関団体の日本語教師を日本へ招へい。国際交流基金が作成した「いづり生活の日本語」を使って課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深め、生活や就労のために必要な日本語の教育能力を向上させることを目的に研修（年3回）を実施
		モンゴル	チミダンバ オドンチメグ		
		インドネシア	フダムスタキム		
		インドネシア	アクバル マウルディン ムハンマド		
		インドネシア	ウラン ジャガ パラムディタ		
		インドネシア	マリスカ アディサシタ		
		インドネシア	イ グスティ ングラ ドウイジャ パルナタ		
		インドネシア	エルナ スルマリナ		
		インドネシア	エルガ ハリヤディ		
		インドネシア	ユダ マデ プトラ		
		インドネシア	ウランドリ		
		インドネシア	アフリア ワヒュ シヤハダティナ		
		インドネシア	サラス アディンダ		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		インドネシア	エルヴィナ クスマ デェウィ		
		インドネシア	テテン テンディ ペルマナ		
		インドネシア	ディナ ノヴィアナ ドゥウィ スルヤナ		
		インドネシア	ラトナ ラフィダー ヌルサバン		
		インドネシア	エディ スティアワン		
		タイ	インペトラー パタラポン		
		タイ	ロードラマーイ ショムプーヌット		
		タイ	ピムヨーター ガンコラナット		
		タイ	アチマー ピムケーオ		
		タイ	ポンサノン ナラーティップ		
		ベトナム	ホアン ヴー ドウック		
		ベトナム	グエン ティ タオ ミー		
		ベトナム	ゴー ティ タム		
		ミャンマー	チュー カッ カイン		
		ミャンマー	ウエ ウェ ピョー		
		インド	ビディヤ マダヴァン		
		スリランカ	プラサーディ カスニカ チャテュマーリ		
		スリランカ	ドン シモン ラーララーゲー タマーリ チャ トランガニ プレーマラトナ		
		ネパール	アナミカ タパ		
3	訪日研修 (第3回)	インドネシア	フィキー フィルマンシャー	2025/01/15 ～ 2025/02/18	特定技能制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関・団体の日本語教師を日本へ招へい。国際交流基金作成の「いろいろ生活の日本語」を使って課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深め、生活や就労のために必要な日本語の教育能力を向上させることを目的に研修 (年3回) を実施
		インドネシア	メリ ザーロテウー ムフィダ		
		インドネシア	アフマッドシャーヒドウルクルナイン		
		インドネシア	ベタリ チャヒャ ウィディヤンティ		
		インドネシア	ハビブ ロマドン		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	インドネシア	アンディ クルニア		
	インドネシア	テベ アフィフディン ウィジャヤ		
	インドネシア	サンジャニ ディヤー ピタロカ		
	インドネシア	ロセリアナ ダヌリ		
	インドネシア	ニ ルー プトゥ ライ ワーユニ		
	インドネシア	フィトリ スル マイダー		
	インドネシア	ヴェラ ウェディヤニンシー		
	インドネシア	インドリ ディアン プラミタ		
	インドネシア	プリザ アミ プトラ		
	インドネシア	ケビン アグスタ ジュアンダ		
	タイ	マサヤコン チャヤーニー		
	タイ	プーシーディン サートラー		
	タイ	サリサー ウッタラ		
	フィリピン	バヨナ ジェネベル デファンテ		
	フィリピン	ヘイゼル ジョイ ヘノベア パランダンガーン		
	ベトナム	チャン ティー ガー		
	ベトナム	ファン ティ フェン アイン		
	ベトナム	レ ティ ゴック ロアン		
	ベトナム	ボー ミン ドゥ		
	ベトナム	ブイ タイン イエン		
	ベトナム	グエン ティ フオン クイ		
	ミャンマー	シュエティンウィン		
	インド	アヌラダ クリシュナン		
	スリランカ	ワラワッテータダラ ラシミカ ピリヤマーリ		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		ネパール	イスオル プダサイニ		
4	オンライン研修	モンゴル	ナムナン トゥグスジャルガル	2025/01/15 ～ 2025/02/19	特定技能制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関・団体の日本語教師を対象に国際交流基金作成の「いろどり生活の日本語」を使って課題遂行をを目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深め、生活や就労の日本語教育能力を向上させることを目的に日本語教授法のオンライン研修を実施
		インドネシア	トリスナ マーティン		
		インドネシア	シャフリル ラーマド ヒダヤット		
		インドネシア	マクラ エンダルティ ジャニ ウタミ		
		インドネシア	エディ スハリヤワン		
		フィリピン	アルバート カリリョ		
		フィリピン	小池 祐一		
		ミャンマー	ピィザウ		
		バングラデシュ	モハマド サイフ ウディン		

1. 研修事業費／(2) 海外日本語教師基礎研修

海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上を目指して基礎的な日本語教授法の研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度海外日本語教師基礎研修	中国	劉 進卿	2024/08/27 ～ 2025/02/20	教授経験の短い若手教師を対象に、日本語教師に必要な日本語運用力、基礎的な日本語教授法の向上、日本理解の深化を図ることを目的とした約6か月の研修を実施
		中国	楊 文芮		
		モンゴル	バートルゾリグ ブマンツェツェグ		
		モンゴル	ウーリーントヤ バトバヤル		
		スリランカ	アヨーダヤー サダマーリ ナワラタナ		
		ブータン	ケンチョ ツェリン		
		ニュージーランド	ジョシュア ジェフリー		
		キューバ	ラウル オテロ バゲル		
		コスタリカ	エリック ダニエル オバンド ベネガス		
		ニカラグア	タニア ヴァネッサ ソサ シルバ		
		ホンジュラス	サルバトーレ アレハンドロ チンチージャ アルバラド		
		メキシコ	アンドレア サマンタ ビセンシオ シルバ		
		メキシコ	アルバラド ミヤシロ マックス		
		チリ	ロハス エリザベス		
		ブラジル	ジョゼ ヘルデー ダ シルバ ブリト		
		ブラジル	ラコンベ トマス プジョル デ オリベイラ		
		ベネズエラ	ホセ グレゴリオ ドゥアルテ リバス		
		ペルー	ナルダ イトゥルベ		
		カザフスタン	ロズィエヴァ ヴェネラ		
		タジキスタン	ロズィコヴァ サブリナ		
		トルクメニスタン	ベコワ ヤズグル		
		リトアニア	イエヴァ クニジャイテ ブルラコバ		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	イスラエル	ミルル イド		
	マダガスカル	ラハリミリンジャ ヴォニラヴォ ヨランド		

1. 研修事業費／ (3) 海外日本語教師専門研修 (国別)

国・地域別の日本語教師研修。当該国政府（教育省等）、国際交流基金海外事務所等からの推薦により参加者を決定

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	キム ゴアン ビン	2024/07/23 ～ 2024/08/15	韓国政府（国立国際教育院）が推薦する同国中等教育日本語教師を対象に、日本文化理解の深化と日本語教育現場での課題解決の方法と改善を図ることを目的とした約4週間の研修を実施
		韓国	ムン ジョン		
		韓国	ジョン ソヨン		
		韓国	パク ドンギル		
		韓国	ジョン ジウン		
		韓国	ソン ヒジン		
		韓国	シム スヒョン		
		韓国	イ ヒョジョン		
		韓国	イ ジンヒ		
		韓国	ミン ジョンウン		
		韓国	キム ヘンヨン		
		韓国	ジン ソンミ		
		韓国	コ ヒョンビン		
		韓国	キム ジユン		
		韓国	ペク アヨン		
		韓国	オ ユンソン		
		韓国	ソン ジュヒ		
		韓国	ペク ジュヨン		
		韓国	キム ジョンヒョン		
		韓国	ペン スジン		
		韓国	キム ミギョン		
		韓国	チョン ソユン		

事業名		所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		韓国	キム ナユ		
		韓国	ソン ジヒョン		
		韓国	ムン ヘヤン		
		韓国	ク チョロク		
		韓国	キム ウンソン		
		韓国	ヤン グンモ		
		韓国	イ ジュテク		
		韓国	ホ スジン		
		韓国	イ ジソン		
		韓国	イ ソンウク		
		韓国	パク チャンスク		
		韓国	チェ ジヒョン		
		韓国	ユン ウンヨン		
		韓国	ソ ヒャンミ		
2	中国中等教育日本語教師研修	中国	シン ヨウ	2025/01/15 ～ 2025/02/28	中国中等教育機関日本語教師を対象に、日本語教授法、現地事情にあわせた教授活動、日本事情等の集中研修を実施
		中国	リ キンヨウ		
		中国	ジョ ショウカ		
		中国	オウ コウ		
		中国	ギ キ		
		中国	オウ バイカ		
		中国	ショウ キュウキュウ		
		中国	チョウ コン		
		中国	ショウ ケン		
		中国	シン シュゲン		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	中国	リュウ ウライ		
	中国	リン レイ		
	中国	シ キンエン		
	中国	ム ウンヒ		
	中国	ソン テンライ		
	中国	ギユウ セツ		
	中国	チョウ セツケツ		
	中国	チョウ コッケイ		
	中国	チン ガイレイ		
	中国	オウ エイエイ		
	中国	コウ イ		
	中国	シュ ギョクコウ		

1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師専門研修（企画型）

日本語国際センターの主催・共催で、日本語教育の研修事業を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	日本につながる子どものための教材収集・共有プロジェクト	中国 タイ ニュージーランド メキシコ ブラジル スイス	明石 智子 深澤 伸子 中村 シヤンド 清夏 平野 梓 横溝 みえ フックス 清水 美千代	2024/12/04 ～ 2024/12/17	日本につながる子どもの日本語教育（いわゆる継承日本語教育）に関し、各国・地域の継承日本語教育関係者を招へい。教材の内容と背景を整理し、2025年度の「みんなの教材サイト」への「日本につながる子どものための教材例」掲載に向けた作業ミーティングを実施
2	全国JET日本語教授法研修	中国 中国 中国 中国 中国 インドネシア シンガポール シンガポール ベトナム ミャンマー オーストラリア カナダ カナダ カナダ カナダ 米国	ライ ペイルウ リ カケイ ワン ケリ ヨウ イクキ テイ ケツ ジュリアン ブリタンティア チェン ミンユエ テオ シャーメイン ダム ゴック クァン ナン モモジン ヒクマツラー カミルエリス ドン グ シャロン フランシス リン チン ジョウ シャオ シュエ ロン フー シンデイー デドリック ヘイリー	2024/05/13 ～ 2024/06/04	日本に滞在中のJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）参加者で、将来日本語教師になりたいと考えている対象者に、コミュニケーションを重視した日本語の授業の方法や日本で入手できる情報を使って日本語を教える日本語教授法の研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	米国	ホンゴウ テツヤ アーノルド		
	米国	レヴェック レベッカ		
	米国	マッカーティ ミッシェル		
	米国	ロビソン レイアン		
	米国	サンティアゴ ジョセフ		
	米国	ストリゲル カサンドラ		
	米国	トール ブリジット		
	米国	アンザイ ケイ		
	米国	フリン ジェームズ		
	米国	ハニック リリー		
	米国	ロスボグ ティモシ		
	米国	ケーラー ケサダ ソフィア		
	米国	メイナード タイラ		
	米国	モッサ カメロン		
	米国	オコンネル ジャクリン		
	米国	ピアソン ウィリアム		
	米国	シャイドラー ケイ		
	米国	スнгаヒド クリステル レイン		
	ブラジル	サトウ アンドレイア ユリコ		
	アイルランド	リーミー ジェーン		
	アイルランド	アンガー イーライ		
	ドイツ	ソハツキ シルビア		
	ロシア	ブラセンコ アンナ		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
3	にほんご人フォーラム2024	インドネシア	バルバラ リパ サランガ	2024/08/18 ～ 2024/08/26	これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成のため、東南アジア5か国から、中等教育機関の日本語教師を2名ずつ、日本語を学ぶ高校生を4名ずつ招へいし、日本からは高校生4名の参加を得て、集合フォーラムを実施
		インドネシア	ニスワトゥル ライラ		
		インドネシア	サフィナ ケイトリン ヘンドリエッテ ラパル		
		インドネシア	セナ ドッタ アリヤント		
		インドネシア	イルハム カリッド プラムンシー ハミッド		
		インドネシア	クオニタ ホイルンニサ		
		タイ	アムホン ポーンラパット		
		タイ	ティラワーニット ピラヤー		
		タイ	ゼーテン デンプーム		
		タイ	ケーオコー コッシャコーン		
		タイ	スックプラタン アラヤー		
		タイ	ウォラウン ナワパット		
		フィリピン	ルマパク アルマルナ カルンサグ		
		フィリピン	アティエンザ アレクシス		
		フィリピン	クラボ リヤン ガブリエッル アリナ		
		フィリピン	コプス ハナ クラリス P.		
		フィリピン	ロンガキト ダニエラ		
		フィリピン	タモンドング シェーカイナー アイリエ 0.		
		ベトナム	チャン ティ チュン アイン		
		ベトナム	ファン ティ フェン		
		ベトナム	ホ ダク ミン コイ		
		ベトナム	ファム ティ トゥオン ズエン		
		ベトナム	ダム マイ カイン		
		ベトナム	グエン ファム トゥイ リン		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	マレーシア	陳 秀秀		
	マレーシア	ムハマド シャミ ビン アハマド カミル		
	マレーシア	アハマド ラエイド ユスフ ビン ロスダン		
	マレーシア	ハフィ ワフィック ビン ザリミン		
	マレーシア	ムハマド シャフィ ナジュワン		
	マレーシア	モハマド フィトリ ダニエル ビン モハマド ファジル		
	日本	石 子奕		
	日本	金瀬 遥音		
	日本	姜 智仁		
	日本	西海 泉樹		

1. 研修事業費／ (5) 海外日本語教師日本語研修

日本語運用力の一層の向上を必要とする海外の日本語教師を対象に、日本語、日本文化に特化した研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度海外日本語教師日本語研修	インドネシア	ヴィンダ プスピタサリ	2024/06/05 ～ 2024/07/23	日本語運用力の一層の向上を必要とする海外の日本語教師を対象に、日本語や日本文化に特化した約7週間の研修を実施
		インドネシア	インドリア セプチアナ		
		インドネシア	ディアー ワーユニ インドリアナワティ		
		インドネシア	ヌルマラヤニ		
		インドネシア	ラーミタ ワーユニ		
		インドネシア	イメルダ ファトマデウィ		
		タイ	ジラーポーン イントウン		
		フィリピン	カルピョ、ジャンジェスターランテイング		
		フィリピン	マリッサ ラゾン		
		フィリピン	テラナ カシリン カプル		
		マレーシア	ナジュワ ハナニ ビンチ コブリ		
		インド	シュリスティ サチャッル		
		スリランカ	ガジャナヤカ ムダリゲー アマーリ ルワンティカー		
		スリランカ	エーカナヤーカ アトゥコーララーゲー サミティリ エーカナヤーカ		
		ネパール	ニルマラ カトリ		
		ネパール	チラン シャヒ		
		オーストラリア	ロ克蘭 マニュエル		
		トンガ	ラタイ イ モツハ トルタウ		
		ホンジュラス	ノエミ ヒセル ヴェラスケズ		
		メキシコ	マリベル リベロス シルバ		
		メキシコ	アンドレア グアダルペ ガルシア コルテス		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	メキシコ	ディエゴ イバン ゴディネス ラミーレス		
	メキシコ	マルティネス ムングイア パトリチア バネッサ		
	メキシコ	ルズ サライ サンチェス クレメンテ		
	ベネズエラ	ディアナ カロリナ ロア ケベド		
	ベネズエラ	ベロニカ レベラント アゴスト		
	アイルランド	ムーニー レイチェル		
	ウズベキスタン	マムルジョノワ グルバホル		
	ブルガリア	ヴァシレナ マリノヴァ		
	アルジェリア	ラジブノール エルフダ		
	モロッコ	モアドゥ ジラブ		
	コートジボワール	バ アレン パック		

1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教師教授法総合研修

海外の日本語教授経験の豊富な現職日本語教師を3～5週間招へいし、さらなる日本語教授能力の向上のための研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度海外日本語教師教授法総合研修（夏期）	中国 中国 スリランカ グアテマラ ドミニカ共和国 メキシコ メキシコ メキシコ チリ ベネズエラ アイルランド ギリシャ ハンガリー ポーランド マダガスカル	崔 言 楊 璐 イマーシャー サドニ アヨーダヤー シルワ アストリッド ブランカ エステル エルナンデス カルドナ エリザベス ガルシア エスピナル マヌエル モラ オスカル フロレンティノ ウルティア ダニエル アレハンドロ ネバレス モラレス セバスチャン アンドレス ロドリゲス エスカロナ フォン ビューレン オチョア エンリケ アルトゥロ ポール フィン デスピナ オルファニドゥ ヴァルガ ジェルジ スタンコ カタジナ ダヌタ ラリソン ルィメミー	2024/07/17 ～ 2024/08/30	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授能力の向上を図ることを目的とした約6週間の研修（夏期と秋期の年2回）を実施
2	2024年度海外日本語教師教授法総合研修（秋期）	中国 モンゴル モンゴル ネパール オーストラリア オーストラリア	鄭 梅園 ウンダラマー トリア ドルジスレン マイスルド ラビ シュレスタ デビッド ノール ワルター クランビー ロザリン クラーク	2024/10/01 ～ 2024/11/14	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授能力の向上を図ることを目的とした約6週間の研修（夏期と秋期の年2回）を実施

事業名		所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		エルサルバドル	アントニア ルイーザ リバス サエンズ		
		ニカラグア	アジェンディス ロドリゲス ソフィア ノエミ		
		メキシコ	クルス シスネロス マウリシオ		
		アルゼンチン	エミリオ アンドレス オリヴィエリ		
		アルゼンチン	与那嶺 愛子		
		ブラジル	カロリーナ マリ ナガオ		
		ブラジル	浅沼 島田 ファビアーノ		
		キルギス	ジョロバエフ スルタンムラット		
		キルギス	ヌルザット クバトワ		
		エジプト	ヤスミーナ アハマド エルアブハル		
		マダガスカル	アンジアナンビニンツア ヘリマララ エメ		
		モンゴル	ルハグワジャワ ゴルガルジャル		
		バングラデシュ	フェルドシー メヘラブル		
		ウクライナ	ボジグーン アリナ		
3	2024年度（EPA枠）海外日本語教師教授法総合研修（夏期）	インドネシア	アウリア イルミ マルドティラー	2024/07/17 ～ 2024/08/30	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授能力の向上を図ることを目的とした約6週間の研修を実施
		インドネシア	ミッシェル ルンバン ドビン		
		インドネシア	ノヴィ ハルディアンティ		
		フィリピン	ヘイゼル イェーン ロヨ		

1. 研修事業費／ (7) 受託研修（日本語国際センター）

国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	博報堂教育財団「第15回日本語交流プログラム」	モンゴル インドネシア インドネシア タイ ベトナム マレーシア インド ペルー 英国 ハンガリー	ワンダンドルジ トゥブ シンジャルガル パウリナ ビルギアンティ ヤフラ アンディ キスティ パッサラー ヨートスワン ファム ティ ズエン ジャニカ ビン ジェッピ ディウエシヤ ビルラ ドラ サユリ ニシザワ ウォン デ カンナ ヘレン メアリー ターナー ミコー フローラ ユディット	2024/11/11 ～ 2024/11/29	博報堂教育財団からの委託を受け、9か国10名の現地日本語教育機関で日本語を教えている教師を招へいし、日本語でのコミュニケーション能力、日本文化理解、日本語教授法的能力向上を図る研修を実施
2	笹川平和財団中国大学日本語教員上級研修（第2期）	中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国	チョウ ギョク ジョ ギコウ チン チセイ ダン トウカイ ゴ タン リン エン ボウ エイ コ ヨウマイ コウ ヘイ チョウ カン チョウ キンショウ チョウ ショウクン	2024/07/08 ～ 2024/08/02	笹川平和財団の「中国辺境地域の日本語教師研修」の訪日研修を受託。中国大学日本語教師に対し、日本語教授法、日本文化理解の向上を図る研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		中国	ゲイ カ		
		中国	ロ ライネイ		
		中国	ソリンコウワ		
		中国	ゴ イクカ		
		中国	ヨウ キン		
		中国	レン コウゴウ		
		中国	ソウ ゴウケツ		
		中国	ジョ ギョウケン		
		中国	ヨウ カ		
		中国	オウ テイ		
		中国	ヤ ブンレイ		
3	日露青年交流センターロシア大学 日本語教師研修	ロシア	ドロビコヴァ アンナ	2025/03/24 ～ 2025/04/07	日露青年交流センターからの委託を受け、ロシアの大学 に所属する日本語教師に対して日本語教授法と日本文化 体験プログラムを実施
		ロシア	クリモフ アルチョーム		
		ロシア	コルパシチコヴァ リュボーフィ		
		ロシア	エルミシナ エカテリーナ		
		ロシア	ククリナ ダリヤ		
		ロシア	マカロヴァ マリヤ		
		ロシア	マルティノヴァ マリヤ		
		ロシア	モイセーエヴァ アンナ		
		ロシア	ヴォドピヤノヴァ ヴィクトリヤ		
4	韓国忠清南道教育庁受託研修	韓国	キム ミンギョン	2025/01/07 ～ 2025/01/18	韓国忠清南道教育庁からの依頼を受け、韓国忠清南道の 中等教育機関に所属する日本語教師に対し、日本語教授 法、日本文化理解の向上を図る研修を実施
		韓国	リュウ チャン ホ		
		韓国	イ テウ		
		韓国	チェ ドクヒ		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	韓国	イム ウンヨン		
	韓国	ヤン チヘ		
	韓国	ジョン ユンヒ		
	韓国	イ グィリム		
	韓国	キム ヘウオン		
	韓国	パク ジェヨン		
	韓国	チョ ボク スン		
	韓国	イム スンヒ		

2. 制作事業費／ (1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要・論集）

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育論集』（2022年度までは『国際交流基金日本語教育紀要』）を年1回発行

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本語教育論集	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、海外派遣日本語専門家及び職員等による論文・報告を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育の情報を発信

2. 制作事業費／ (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	JFスタンダード一般	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語教育スタンダードの紹介・普及
2	まるごと一般	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の紹介セミナー等普及活動及び現地出版等の実施
3	まるごとサイト	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の音声ファイルや教材を提供する「まるごとサイト」の保守・運用
4	JFS・Can-do・教材サイト	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	3つのウェブサイトを運営 ・「JF日本語教育スタンダード」サイト（JF日本語教育スタンダードを紹介） ・「みんなのCan-doサイト」（日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース等） ・「みんなの教材サイト」（主に海外の日本語教師の教材作成を支援するため、写真・イラスト・読解素材等を提供）
5	日本語教育通信	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	主に海外の日本語教師を対象に、国際交流基金の日本語教育事業に関する最新ニュース、日本語教育情報や授業のアイデア等を発信
6	エリンコンテンツライブラリー	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中等教育向け日本語・日本文化学習教材「エリンが挑戦！にほんごできます。」コンテンツライブラリーをウェブサイトで運営

2. 制作事業費／ (3) 【外国人材】教材作成〔日本語国際センター〕

教材『いろどり 生活の日本語』をウェブサイト上で提供。日本での生活に必要な基本的な日本語のコミュニケーション能力、また、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の基準点到達に必要な日本語能力の習得を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	いろどり一般（既存分）	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本で生活や仕事をする外国人を対象とした日本語教材『いろどり 生活の日本語』の各国語版及び関連教材を制作
2	いろどりサイト	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活や就労を目指す外国人を対象とした日本語教材『いろどり 生活の日本語』のウェブサイト運営
3	ひきだすにほんご一般	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活や就労を目指す外国人や、日本の社会生活について学びたい日本語学習者向けウェブサイト「ひきだすにほんご Activate Your Japanese! コンテンツライブラリー」の普及・多言語化
4	ひきだすにほんごサイト	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活や就労を目指す外国人や、日本の社会生活について学びたい日本語学習者向けウェブサイト「ひきだすにほんご Activate Your Japanese! コンテンツライブラリー」を運営

2. 制作事業費／ (4) 図書館運営 (日本語国際センター)

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施

	事業名	蔵書数ほか	期間	事業概要	利用者数
1	図書館運営	図書47,654点、雑誌類838種、新聞4種、視聴覚資料7,859点、電子資料1,498点、レファレンス件数9,615件、貸出し件数6,743件	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師をはじめ、内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援する日本語教育専門図書館の運営	9,615

日本語普及事業に必要な経費

関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営（関西国際センター）
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者研修（大学生・大学院生）（関西国際センター）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
- (7) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕
- (8) 受託研修（関西国際センター）
- (9) 総合日本語eラーニングコース開発・運用
- (10) 【外国人材】eラーニング

1. 研修事業費／ (1) 図書館運営（関西国際センター）

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供

	事業名	蔵書数ほか	期間	事業概要	利用者数
1	図書館運営	図書57,823点、雑誌類318種、新聞6種、視聴覚資料1,934点、電子資料156点	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「日本語パートナーズ派遣前研修」参加の研修生等を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の国際交流基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	14,960

1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2023年度専門日本語研修 (外交官)	モンゴル	BAASANSUKH Duinkherjav	2023/09/27 ～ 2024/05/24	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		カンボジア	SAMNANG Daraphakdey		
		ベトナム	NGUYEN Tuan Linh		
		マレーシア	Siti Aishah Kamarul Binti Abdul Wahid		
		パキスタン	KENNEDY Rabail		
		バングラデシュ	RAHMAN Siam		
		モルディブ	Fathimath Zeyna Abdulla Saeed		
		グアテマラ	MENESES ZAMORA Diego		
		ドミニカ共和国	VALDEZ PRATS Franklin Roberto		
		ニカラグア	JIRON BARAHONA Urielma Salome		
		ホンジュラス	COELLO VASQUEZ Manuel Alejandro		
		メキシコ	URIBE HERNANDEZ Miguel Angel		
		コロンビア	SUAREZ SANCHEZ Fernando		
		タジキスタン	YOROV Shahrom		
		モルドバ	PLATON-LUNGU Dorina		
		イラン	MOLLAYADOLLAH FARAKI Sam		
		パレスチナ	Dina Issa Hanna Rishmawi		
		エジプト	Abanoub Boutros Ghali Shaker		
		リビア	ABDEL WAHID Amer KH A		
		ガーナ	NYAMIKEH Ndah Kpanyi		
		ガボン	ZENALEMA Samy Lucide		
		ケニア	OUMA Philip Ochieng		

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
		サントメ・プリンシペ	CEITA FONSECA DA CRUZ Enio Douglas		
		ソマリア	Liban Hassan Aidid		
		タンザニア	NGONGOLO Nassor Ally		
		トーゴ	TEDIHOU Banissam Bakley		
		ブルキナファソ	DIALLO Amadou		
		レソト	LESITA Pulane Suzan		
2	2023年度専門日本語研修 (公務員)	インドネシア	Puan Nabilah Tenriolle	2023/09/27 ～ 2024/05/24	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		東ティモール	DE FATIMA MARCOS Edegar		
		アゼルバイジャン	ALIZADA Araz		
		ウズベキスタン	SIDIKOV Farrukh		
		キルギス	KENESHBKOVA Begimai		
		トルコ	CALISKAN Hasan		
3	2024年度専門日本語研修 (外交官・公務員)	モンゴル	AZBAYAR Tsetsegdari Khairkhan	2024/09/25 ～ 2025/05/23	諸外国の若手外交官・公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		インドネシア	Mohamad Iqbal Jamilurir Rachman		
		東ティモール	DA CONCEICAO DE DEUS Felizarda		
		マレーシア	Mustaffa Khair Bin Johari		
		ラオス	PANKEO Phoukieng		
		バングラデシュ	RAZ Md Noor E Shahan		
		ブータン	ZANGMO Dorji		
		バヌアツ	STANLEY Stephanie Haruel		
		コスタリカ	MORA CORRALES Angie Maria		
		バハマ	JOSEY Romica Jasmine		
		メキシコ	NAVARRO NAVARRO Jose Alberto		
		エクアドル	HARO MENDOZA Johan Andres		

事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
	ガイアナ	WILSON Stacy Shameza		
	コロンビア	BELTRAN ORTIZ Paola Andrea		
	チリ	FLORES ESPANA Camila Ester		
	パラグアイ	OVANDO LOPEZ Gerardo Daniel		
	アルメニア	KHALAFYAN Levon		
	ウズベキスタン	MUKHAMMADJONOV Afzaljon		
	カザフスタン	RASHIT Alisher		
	キルギス	TOKTOMAMAT KYZY Roza		
	タジキスタン	NAZARIYON Azizi Nurali		
	トルクメニスタン	AKMURADOV Rahym		
	イエメン	MOHAMMED Muataz Faisal Fadh1		
	イラン	HOSSEINI Seyyedeh Raheleh		
	オマーン	AL RAEESI Asaad Abd Alrahman Ali		
	バーレーン	Shooq Yaqoob Yusuf Mohamed Bumetaia		
	リビア	ALAZEEBI Mohammed Abraheem Mohammed		
	ウガンダ	KAZIBWE Joseph		
	ギニア	SANO Ibrahima Sory		
	コートジボワール	OUANGUI Jean Xavier		
	コンゴ民主共和国	MIRINDI Marc Mongane Hodari		
	ザンビア	BANDA Nellie		
	シエラレオネ	EDY-TEH Samuel		
	赤道ギニア	ELO MANGUE Sara Pelagia Obono		
	マダガスカル	RANDRIANANTOANINA Maminiaina Raphaella		
	南スーダン	LOBENG Lina Joseph Korina		

事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
	モーリタニア	AHMEDI Mohamed		

1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

諸外国の研究者（社会科学または人文科学専攻）及び海外の大学院で社会科学または人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	専門日本語研修（文化・学術専門家）6か月コース	韓国	CHANG Youngwon	2024/10/02 ～ 2025/03/27	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施
		韓国	LEE Jinsol		
		台湾	HO Hsin-yu		
		台湾	YANG Ya-Ting		
		ベトナム	NGUYEN Kim Ngan		
		米国	POWELL Savannah Dawn		
		ブラジル	REIS SCHMIDT SIMOES Bianca		
		イタリア	BORGI Marta		
		スペイン	HERNANDEZ VALIENTE Guillermo		
		ドイツ	BICHLER Regina Mechtild		

1. 研修事業費 / (4) 日本語学習者研修 (各国成績優秀者)

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	カンボジア 東ティモール ラオス スリランカ ネパール パキスタン バングラデシュ トンガ ミクロネシア エルサルバドル キューバ グアテマラ コスタリカ ジャマイカ ドミニカ共和国 ホンジュラス アルゼンチン エクアドル コロンビア パラグアイ ベネズエラ ペルー	THORNG Thoeurm MARQUITA DA SILVA Joana XAIYASINH Seng Athid GAMAGE Urala Gamage Ama Pabasarie DANGOL Kabin KARIM Fatima AFROZ Tanzina TUKUTUKUNGA Ilisapesi E Kelesi Amelia PERMAN JR. Ferny Daman David MARTINEZ PEREZ Gustavo Fernando HERNANDEZ MARTINEZ Leydis Laura ESTRADA MORALES Christian Eduardo MORA TREJOS Maria Victoria DEANS Ashley Gabriel FERMIN PEREZ Scarlet Michelle HALL SEVILLA Javier Francisco CISNEROS Martin MENDIETA GOMEZ Rolando Joel PINTO PINILLA Sara Sophia AMARILLA TORRES Roberto David BERMUDEZ CONTRERAS David Samuel HUAMAN FLORES Nicole Ivanna	2024/09/04 ~ 2024/09/18	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、さらなる日本語学習を奨励

事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
	ボリビア	TARQUINO TELLEZ Anghelo Bryan		
	アゼルバイジャン	NOVRUZOVA Madina		
	アルメニア	KHOJAYAN Gohar		
	ウズベキスタン	GILMUTDINOV Ildan Ravilevich		
	カザフスタン	KUKETAYEV Arman		
	キルギス	NIIAZBEKOV Kairat		
	ジョージア	TSKHVIRASHVILI Etuna		
	セルビア	HADNAD Anastasia		
	タジキスタン	KHUDOIBERDIEVA Gulnoz		
	トルクメニスタン	BERDINIYAZOVA Govher		
	イラク	AL MOZANI Ruqaya Dawood Hasan		
	トルコ	TURKYILMAZ Ravza Zeynep		
	ヨルダン	Ammar Ishaq Atallah Almashaiekh		
	アルジェリア	HAMDI Abderrahmene		
	エジプト	Ahmed Safwat Ahmed Mahmoud Morsy		
	モロッコ	RIBANI Salma		
	ケニア	KINYANJUI Sharon Nyambura		
	コートジボワール	LAUBHOUET Pierre-Adam		
	ナイジェリア	MUHAMMED Khadijat Ismail		
	マダガスカル	RAZANAKOTONIRINA Ludmila Maria		

1. 研修事業費／ (5) 日本語学習者研修（大学生・大学院生）（関西国際センター）

日本語教育関係諸機関との連携等による研修を企画・実施

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	日本語学習者訪日研修（大学生・大学院生）	スリランカ ネパール バングラデシュ アルゼンチン ペルー ウクライナ ハンガリー ルーマニア トルコ エジプト	PARANAMANAGE Pasindu Nimsara Gunasekara KHATRI Pratap AHAMED Munshe Rabby CORTEZ Luis Alfredo Exequiel UEKI AMADO Hitomi Del Milagro BATALOVA Alina NAGY Andrea ROBB Ioan-Cătălin AKGÜN Ömer Kamil Haya Omar Mansour Abdelsalam	2024/07/09 ～ 2024/08/21	海外の指定地域の大学・大学院修士課程で日本語を学んでいる優秀な学生を招へいし、日本語及び日本文化・社会へのさらなる理解を深める機会を提供

1. 研修事業費／ (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）

海外の高等学校で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供

	事業名	対象国・地域	氏名	期間	事業概要
1	2024年度李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修	韓国	JANG Juhui	2025/01/22 ～ 2025/02/05	2001年に東京JR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生・李秀賢の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための2週間の訪日研修を実施
		韓国	PARK Seyeon		
		韓国	MIN Boe		
		韓国	IM Sehyun		
		韓国	BYEON Ayul		
		韓国	LEE Seoyoung		
		韓国	JUNG Chaerim		
		韓国	CHOO Seyeon		
		韓国	KIM Taejun		
		韓国	RHO Haeun		
		韓国	JEONG Yuha		
		韓国	KIM Yena		
		韓国	JUNG Eekyung		
		韓国	LEE Lang		
		韓国	YUN Suhyeon		
		韓国	HWANG Changseo		
		韓国	SHIN Seungyun		
		韓国	CHOI Youngjae		
		韓国	KWON Jiseung		
		韓国	PARK Hyunji		

1. 研修事業費 / (7) 海外日本語教育企画事業 [関西国際センター]

海外日本語教育関係機関との連携事業を企画・実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	大阪府クイーンズランド州 日本語教師研修	オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア	GRIFFIN Shannon HILLS Elizabeth SCHILLING Cheyenne SMITH Nicholas WATERMAN Karla	2025/01/07 ~ 2025/01/21	大阪府とオーストラリア・クイーンズランド州との提携により、クイーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施
2	大阪府JET来日時日本語研修	フィリピン フィリピン オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	NODOZ Z PANDINO Robby KEEN Lauren LEE Joey Jun Yi HUNTLEY Daniel BIGGS Jarrod HAGENUS Whitney THOMPSON Abbey HEATHER Stephanie SURMAN Samuel TOOTELL Aaron FOLEY Denzel JOHNSON Sylvia ROSE Thomas HORN Flinn TATLONGHARI Kysen REYESKirk Danielle	2024/08/16 ~ 2024/08/29	大阪府内の自治体がJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）により招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための集中研修。8月16日もしくは29日のいずれか1日間で研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	カナダ	WONG Andrea		
	カナダ	AGUILAR Mary		
	カナダ	CHAN Justin		
	カナダ	FAYEMI Karen		
	カナダ	PLAUSTEINER Alyssa		
	カナダ	YAMANE-LEBEL Kaylee		
	カナダ	MACMULL Shira		
	カナダ	SWAIN Hayley		
	米国	HERNANDEZ, Diego		
	米国	ASHLEY Remington		
	米国	JOHNSON Kaylan		
	米国	HAMLIN William		
	米国	CALLES Taylor		
	米国	TROUT Luke		
	米国	MCWHORTER Collin		
	米国	ATTEBERY Nikolas		
	米国	LIM Emma		
	米国	ESPANA Cesar		
	米国	WOLONS Brennan		
	米国	LANG Craig		
	米国	CHANG Keony		
	米国	SMITH Madeline		
	米国	ANSELMO Miguel		
	米国	DEHAMER Stacia		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	米国	BOTELER Abigail		
	米国	STONEMAN Hubert		
	米国	TIMMONS Katherine		
	米国	CUMIGAD Myron Christian		
	米国	HENDERSON Jaila		
	米国	JAJOUTE Kayla		
	米国	YAKOVLEV Nikolay		
	米国	HERNANDEZ-AGUILAR Brenda		
	米国	BROWN Sophie		
	米国	SINGELMAN-MAXWELL Tyler		
	米国	WERNER Mitchell		
	米国	KONIG Jake		
	米国	WILLIAMS Lendell		
	米国	BOURGEOIS Monique		
	米国	OCAMPO Maicey-Chrystel		
	米国	PEREZ Kyra		
	米国	ELDON Anthony		
	米国	PACHECO-ZAMORA Andrea		
	米国	RIVAS Natasha		
	米国	PVEL Noelle		
	アイルランド	FETHERSTON Glenn		
	アイルランド	MCGRATH Jennifer		
	アイルランド	MAGEE Sophia		
	英国	MCDUGALL Vaughn		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		英国	MCEWAN Callum		
		英国	ROBERTSON Samantha		
		英国	JOHN Naomi		
		英国	RAPHAEL Samuel		
		英国	CURTIS Max		
		英国	GREEN Chloe		
		南アフリカ共和国	MAMETJA Candy		
3	移動ゼミ合宿	日本	—	2024/04/01 ～ 2025/03/31	これからのポストコロナ時代におけるグローバル社会を生きていく学生に、国際交流基金の事業紹介を通じて幅広い知識を得てもらう場として、また学生間でリアルな交流を深めてもらう場として、大学・専門学校等の教員が主宰・担当する研究室やゼミ等を対象に、宿泊型研修施設であるセンターの利用機会を提供
4	移動ゼミ合宿（南山大学）	日本	南山大学人文学部日本文化学科人間文化研究科	2024/09/11 ～ 2024/09/13	日本語の習得、学習支援、第二言語としての日本語の使用、接触場面、多文化共生等について学生と考えるゼミを実施
5	移動ゼミ合宿（西南学院大学）	日本	西南学院大学外国語学部外国語学科日本語教員養成課程	2024/09/18 ～ 2024/09/21	2022年より設置された特別プログラムの日本語教員養成課程で国内外での教員志望の学生を対象とし3泊4日で移動ゼミを実施

1. 研修事業費／ (8) 受託研修（関西国際センター）

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
1	博報堂教育財団「日本語教育プログラム」第3回日本研修	タイ タイ	DARAKAN Charoenchitt WARITTA Srisaowakonthon PANTIWA Nettip PHATOO Wiratwattana RUANGCHURA Makhoonton NAPAPORN Li WANITCHA Rattanasuwan THANYALUK Tankaew ONUMA Thongpha RANCHIDA Permpoonkitwattana PICHAYA Pitayavatanachai RATTIYA Srijan MANEESODSANG Kritsana APIRAK Maneekhat TANAPORN Iewmongkolsin SETTHALAK Sugsanguan NUCHJAREE Phonchan NONGLAK Changphueak THANANCHANOK Plavuth SADANAN Promkhun BUDSABAN Rodrangsee CHANIDA Chaion	2024/04/04 ～ 2024/04/24	博報堂教育財団からの業務委託による受託研修として、タイの初等及び中等教育機関で日本語を教えている教師36名が、日本の社会や文化に直接触れ、体験を通して「生きた日本語」を学び、日本語教授法に関する知識の導入、整理、拡充を行い、日本語教師としての専門性を高めることを目指す集中日本語研修を実施

事業名		所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		タイ	SUPALUCK Na Rach		
		タイ	WILAWAN Jantarima		
		タイ	APHINUT Nalao		
		タイ	WARATTHAYA Sailungka		
		タイ	SUJITTRA Soosuek		
		タイ	TANASIT Kaseamsuk		
		タイ	NIKHOM Kongna		
		タイ	KRONGKARN Inta		
		タイ	NATTAVEEPORN Mala		
		タイ	SUTASINEE Singnoy		
		タイ	FARIDA Sapaehing		
		タイ	WATSAMON Sriathanan		
		タイ	JENWIT Torpattananun		
		タイ	ON-UMA Choosri		
2	リンジーサーバー高等学校 訪日研修	カナダ	ALLIN Liam Joshua Benjamin	2024/03/28 ～ 2024/04/06	カナダのリンジーサーバー高等学校から委託を受けて生徒27名に対し訪日研修を実施
		カナダ	BIRDSALL Marie-Ann Clara Lee		
		カナダ	BLOMME Farrah McCartney		
		カナダ	BOURKE Sage Judith		
		カナダ	CUNNINGHAM Rhianna Renee		
		カナダ	GRAHAM Ayslin Marie		
		カナダ	HAGERMAN Trent Joseph		
		カナダ	HANSEN Cathryn Cerise Mandy		
		カナダ	HERRON Brandt Davis		
		カナダ	JOVANOVIC Melania		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	カナダ	KNELSEN Andrea Michelle		
	カナダ	LANDSMANN-CHICK Sydney Piper		
	カナダ	LANGVIN Sarah Nancy Margaret		
	カナダ	LIU Jordan Junyi		
	カナダ	MARQUART Jillian Kathleen		
	カナダ	MCEWEN Makayla Janet		
	カナダ	MIRASOL David Errose Alinar		
	カナダ	MITCHELMORE Maddyx Vaughn		
	カナダ	MORRISON Mathieu Hayden Michael		
	カナダ	ORCHYK Michaela Rosaline		
	カナダ	PELLETIER Rachel Lynn Bailey		
	カナダ	REMPEL Hayden Satomi Diana		
	カナダ	RENNIE Neiko Scott Beasley		
	カナダ	SEBRYK Gage Bennet		
	カナダ	SMITH Maya Hayden		
	カナダ	TUMAMPIL Felix Hendrick Pampolino		
	カナダ	VAN HYFTE Emma Claire		
3 日露青年交流センター 日本語履修高校生グループ招へい研修	ロシア	—	2024/05/08 ～ 2024/05/13	日本語の履修並びに日本文化の学び
4 大阪大学国際教育交流センター「夏J-ShIP」	中国	LAM Pak Chung	2024/06/17 ～ 2024/08/10	大阪大学からの委託による受託研修として、同大学が招へいする夏J-ShIPプログラム参加学生に対し、関西国際センターで集中日本語研修を実施
	中国	LI Jiayu		
	中国	ZHANG Xiaomeng		
	中国	ZHU Wendi		
	米国	ACOFF Victoria Alicia		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	米国	ALGHONAYM Yvette Mohamad		
	米国	ATMOKO Patricia Lynn		
	米国	BECK Jordan Aliyah		
	米国	CHAN Jun		
	米国	CHAVEZ-PINA Marcos		
	米国	CHIH Matteus		
	米国	CHOW Jayden Shin Hon		
	米国	COLON Raymond Angel		
	米国	ELLINGTON Tatiana Celeste		
	米国	ENG Angelina Claire		
	米国	GOWE Luca Kai		
	米国	HEDTKE Araceli Tyne		
	米国	HUTCHERSON Leina Sadie		
	米国	HUYNH Cory		
	米国	JIANG Aerny		
	米国	LI Andrew		
	米国	LU Emily		
	米国	LU Ronald Geoffrey		
	米国	LU Wilson Wei		
	米国	MUNAKATA Rina Mei		
	米国	NIELSEN Natalie Ann		
	米国	PHAN Jasmine		
	米国	ROSALES Juliana Sol		
	米国	SUN Helena Yuhan		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
		米国	TAN Alexis Huiwen		
		米国	TORRES Tatiana Bianca		
		米国	TRAN Dominic Lance		
		米国	TRAPNELL Christiaan James		
		米国	WU John Junyou		
		米国	YOSHINO Ethan Harry		
		フランス	PEDROS-GODEFROY Oscar		
		フランス	ROUL Adrien Michel Noel		
		チェコ	JAROSOVA Timea		
5	大阪大学国際教育交流センター「冬J-ShIP」	韓国	AHN Seungok	2025/01/08 ～ 2025/02/02	大阪大学からの業務委託による受託研修として、同大学が招へいする冬J-ShIPプログラム参加学生に対し、関西国際センターで集中日本語研修を実施
		韓国	BAEK Minseo		
		韓国	CHO Gyeongbin		
		韓国	CHOI Jaewoong		
		韓国	GU Seojin		
		韓国	HAN Yewon		
		韓国	JEONG Hanbyeol		
		韓国	KANG Minjeong		
		韓国	KIM Chaeui		
		韓国	KIM Hyeongeon		
		韓国	LEE Eunju		
		韓国	LEE Gyumin		
		韓国	LEE Jeongmin		
		韓国	NA Hyoungju		
		韓国	NOH Hyunseung		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	韓国	PARK Jeongwoong		
	韓国	SHIM Wooyeon		
	韓国	JEON Hyungjun		
	韓国	LEE Seunggyeong		
	中国	OU Shengwen		
	中国	XU Jie		
	中国	ZHANG Yiteng		
	中国	TSE Haven		
	マレーシア	LIM Yu Jie		
	オーストラリア	SHAKURI Meysam		
	オーストラリア	YOO Joon Hyun		
	オーストラリア	BOGDAN Olivia Lucien Rose		
	オーストラリア	DARLING Sienna Patricia		
	オーストラリア	O' FLYNN Nolan Orlando Thurling		
	オーストラリア	SANOON Aqil Talib		
	オーストラリア	BARNETT Lachlan Rodney		
	オーストラリア	HUNT Ethan		
	オーストラリア	LY Jacquelyn		
	オーストラリア	MITCHELL Lachlan David		
	オーストラリア	PATTERSON Tyler Lang		
	オーストラリア	SATHIYANARAYANA Meenaakshi		
	オーストラリア	SMITH Jake Edward		
	オーストラリア	DAVIES Mikayla Grace		
	ニュージーランド	WINCHESTER Josh Reuben		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
6	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア インドネシア	PUTRI Kurnia SALOMBE Fikarisma Daeng	2024/07/09 ～ 2024/08/21	公益財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシア大学日本地域研究科の学生2名に対し、6週間間の研修を実施
7	メキシコ州日本語協会日本語研修	メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	BARRANCO GONZÁLEZ Carlos Emilio CAMACHO MAYA Luis Enrique GARCÍA GAYTÁN Dalia Sophia GARCIA SANCHEZ Martha Cirse HERNANDEZ PEÑA Camila HERRERA GONZÁLEZ Fátima Montserrat ZÁRATE HERNÁNDEZ Giann Giomar	2024/07/15 ～ 2024/08/10	メキシコ州日本語協会からの委託による、同協会学習者7名を対象とした日本語研修（他随行者1名）を実施
8	関西日本ラトビア協会日本語学習者訪日研修	ラトビア	CELEBIJA Jekaterina	2024/09/04 ～ 2024/09/18	関西日本ラトビア協会からの委託を受け、在ラトビア日本大使館が選考した「日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）」の被推薦者のための訪日研修を実施
9	ニュージーランド日本語教師訪日研修	インドネシア ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド 南アフリカ共和国	JALIL Dia Fitriani Aria WILS Corine PRICE Kathie SCHWARZ Suzannah MCGECHAN Tamara Ruth PETERSEN Grant	2024/09/30 ～ 2024/10/11	ニュージーランド教育省が実施するニュージーランドの中等教育機関の日本語教師訪日研修を受託して実施
10	アサンプション・トンブリ校（タイ）訪日研修	タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ	AIAMSAARD Jittima ARUNROTCHANANAN Petchompu BAMRUNGTRAKUL Kachapol EAKTANAKARAWAT Kantinan HONGHIN Jirasin JITTRONG Pornthip KAMPANARTKOSOL Nanthawat	2025/03/17 ～ 2025/03/27	アサンプション・トンブリ校（タイ）の学生向け訪日日本語研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業概要
	タイ	KITTIWORAKUL Petcharat		
	タイ	KLOMCHITCHAROEN Nonthakorn		
	タイ	KUNAVETCHAKIT Onpreeya		
	タイ	LAKKANALOEDWANIT Nitipum		
	タイ	SIRISUBTRAKARN Tarada		
	タイ	THIANKAEW Siriwimon		
	タイ	WONGPRAPAI Busabongkoch		

1. 研修事業費／ (9) 総合日本語eラーニングコース開発・運用

諸外国の潜在的学習者、入門初中級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開発・運用

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	調査	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2014年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」に関する最新動向調査や広報等のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会・学会等に参加・出講
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2016年7月に一般公開した、「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」(学習管理システム)の保守運用及びセキュリティ強化に伴う改修を実施。同プラットフォームの年間受講者数は約17万7,000人
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	手塚プロダクションとの連携のもと、ブラックジャックを題材とする「アニメ・マンガの日本語B1B2コース」を「JFにほんごeラーニング みなと」上で開講
4	現行サイト保守	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「ひろがる もっといろんな日本と日本語」の保守運用。年間アクセス数は約42万PV。「日本語でケアナビ」の保守運用。年間アクセス数は約43万PV。「アニメ・マンガの日本語」の保守運用。年間アクセス数は約97万PV。「NIHONGO eな」の保守運用。年間アクセス数は約74万PV。「まるごと+」の保守運用。年間アクセス数は約809万PV。アプリ「HIRAGANA Memory Hint」「KATAKANA Memory Hint」、「KANJI Memory Hint 1,2,3」の保守運用。年間ダウンロード数はあわせて約47万件
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	既存サイト・アプリ及び「JFにほんごeラーニング みなと」の内容更新に係る翻訳等を実施

1. 研修事業費／ (10) 【外国人材】eラーニング

外国人材受入れ拡大のための日本語事業の一環として、eラーニングコースを開発・運用

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	調査	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	外国人材受入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶためのeラーニングコースに関する最新動向調査や広報を実施
2	コンテンツ開発	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	外国人材受入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いろいろ日本語オンラインコース」初級1・初級2 (A2) コース及び入門 (A1) コースの新規2言語版 (ベンガル語、ラオス語) を公開
3	サイト多言語化	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「いろいろ日本語オンラインコース」の内容更新に係る翻訳等を実施

日本研究・国際対話事業に必要な経費

企画調整事業費

1. 日本研究事業費

(1) 日本研究資料等提供

2. 人物交流事業費

(1) 日本研究フェローシップ（機関連携）

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究資料等提供

海外日本研究に資する資料等を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	国際シンポジウム『世界とつながる日本文学～after murakami～』フォローアップ事業	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2023年10月28日に開催した国際シンポジウム『世界とつながる日本文学～after murakami～』フォローアップ事業の一環として、早稲田大学の大学出版部と協力して制作した新書『世界とつながる日本文学 after murakami』（2024年10月18日初版）を関係する海外日本研究者・機関宛に購送

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (機関連携)

国内他機関との連携により次世代を担う海外の若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名 (招へい中の肩書)	国・地域	受入機関	期間	事業概要 (研究テーマ等)
1	KWON Yeon I (JF-GJSフェロー)	韓国	東京大学東洋文化研究所	2024/09/01 ～ 2026/08/31	市民社会の制度化に関する政治経済学的分析
2	TANA Maria Thaemar (JF-GJSフェロー)	フィリピン	東京大学東洋文化研究所	2024/09/23 ～ 2025/03/22	援助、平和構築そして人間の安全保障：東南アジアにおける日本のエンゲージメント
3	SCOTT Anthony Robert (JF-GJSフェロー)	カナダ	東京大学東洋文化研究所	2024/12/30 ～ 2026/08/29	ポストコロニアルの未来：国境を越えた仏教の連帯とアジア冷戦の脱帝国化
4	AUDOLY Samantha (JF-日文研フェロー)	イタリア	国際日本文化研究センター	2024/10/15 ～ 2025/10/14	斎宮文学及び斎院文学がもたらした歴史的・宗教的・文学的影響
5	SHAN Hejun (JF-日文研フェロー)	中国	国際日本文化研究センター	2025/01/13 ～ 2025/09/06	日本の画像資料からみる中国の山東地方 (1914～1945年)
6	TIAN Yunchen (JF-日文研フェロー)	米国	国際日本文化研究センター	2024/09/09 ～ 2026/09/08	日本の移民ガバナンスー地方自治体ごとに分かれる対応ー

日本研究・国際対話事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究基盤整備〔事業第1チーム〕
- (10) 日本研究プロジェクト助成〔事業第1チーム〕
- (11) 日本研究ネットワーク強化〔事業第1チーム〕
- (12) 日本研究ネットワーク強化助成〔事業第1チーム〕

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（長期）〔事業第1チーム〕
- (2) 日本研究フェローシップ（短期）〔事業第1チーム〕
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第1チーム〕
- (4) 日本研究フェローシップ（運用益）

1. 日本研究事業費／ (1) 北京日本学研究中心センター派遣（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される日本研究講座に対し、専門家を派遣

	事業名	被派遣者	派遣先機関	期間	事業概要
1	日本側主任教授	園田 茂人	北京日本学研究中心センター	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心センターの教育・研究活動及び運営方針策定及び実施に係る助言、運営に関わる会議への参加、またその会議内容の国際交流基金への報告。必要に応じて講義の実施
2	日本側事務主任	和泉 日実子	北京日本学研究中心センター	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐すると共に、北京日本学研究中心センター内の日本側事務局の運営事務
3	2024秋学期派遣（日本語学）	本林 響子	北京日本学研究中心センター	2024/09/08 ～ 2024/09/19	日本語学特殊研究の集中講義
4	2024秋学期派遣（日本文化）	織田 健志	北京日本学研究中心センター	2024/09/08 ～ 2024/09/16	日本文化特殊研究の集中講義
5	2024秋学期派遣（日本経済）	濱口 伸明	北京日本学研究中心センター	2024/09/22 ～ 2024/09/27	日本経済特殊研究の集中講義
6	2024春学期派遣（日本文化）	安里 和晃	北京日本学研究中心センター	2024/03/13 ～ 2024/04/02	日本社会特殊研究の集中講義
7	2025春学期派遣（日本語教育）	宮崎 里司	北京日本学研究中心センター	2025/03/03 ～ 2025/03/09	日本語教育学特殊研究の集中講義
8	2025春学期派遣（日本文学）	木田 隆文	北京日本学研究中心センター	2025/03/09 ～ 2025/03/18	日本文学特殊研究の集中講義
9	2025春学期派遣（日本社会）	浅川 達人	北京日本学研究中心センター	2025/03/09 ～ 2025/03/20	日本社会特殊研究の集中講義

1. 日本研究事業費／ (2) 北京現代日本学研究中心センター派遣 (北京大学)

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家を派遣

	事業名	被派遣者	派遣先機関	期間	事業概要
1	日本側主任教授	角南 篤	北京大学現代日本研究センター	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	日本のメディア (博士19期)	薬師寺 克行	北京大学現代日本研究センター	2024/04/01 ～ 2024/04/03	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第19期) において「日本のメディア」に関するオンライン講義を実施
3	日本の外交・安全保障政策 (博士19期)	佐橋 亮	北京大学現代日本研究センター	2024/04/08 ～ 2024/04/22	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第19期) において「日本の外交・安全保障政策」に関するオンライン講義を実施
4	持続可能な開発目標 (博士19期)	北村 友人	北京大学現代日本研究センター	2024/04/12 ～ 2024/05/10	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第19期) において「SDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals)」に関するオンライン講義を実施
5	日本文化・思想 (博士20期)	劉 建輝、 太田 奈名子、 エドワード・ボイル	北京大学現代日本研究センター	2024/10/28 ～ 2024/12/10	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第20期) において「日本文化・思想」に関する講義を実施
6	日本の経済 (博士20期)	清水 剛	北京大学現代日本研究センター	2024/11/19 ～ 2024/11/21	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第20期) において「日本の経済」に関する講義を実施
7	日本の政治・行政 (博士20期)	高田 寛文	北京大学現代日本研究センター	2024/11/19 ～ 2024/11/21	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第20期) において「日本の政治・行政」に関する講義を実施
8	日本の外交・日中関係 (博士20期)	高原 明生	北京大学現代日本研究センター	2024/12/25 ～ 2024/12/27	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第20期) において「日本の外交・日中関係」に関する講義を実施
9	日本の教育 (博士20期)	黒田 一雄	北京大学現代日本研究センター	2025/03/05 ～ 2025/03/06	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第20期) において「日本の教育」に関する派遣型講義を実施
10	日本の法制度 (博士20期)	岡田 正則	北京大学現代日本研究センター	2025/03/11 ～ 2025/03/13	北京大学現代日本研究センター (博士第20期) において「日本の法制度」に関する派遣型講義を実施
11	日本のメディア (博士20期)	山口 いつ子、 薬師寺 克行、 落合 陽一	北京大学現代日本研究センター	2025/03/21 ～ 2025/05/19	北京大学現代日本研究センター事業 (博士第20期) において「日本のメディア」に関するオンライン講義を実施

1. 日本研究事業費／ (3) 北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で行われる北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを実施

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業概要
1	訪日研究_39期生	修士39期計12名	日本各地の大学・研究機関等	2025/03/27 ～ 2025/07/29	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供、日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
2	2024年博士フェロー1 (MA Yunlei)	馬 雲雷	国際日本文化研究センター	2024/06/03 ～ 2025/06/02	病に関わる俗信の中日比較研究
3	2024年博士フェロー2 (LIU Xiaoting)	劉 曉婷	国際日本文化研究センター	2024/06/03 ～ 2025/06/02	懷徳堂の歴史思想研究
4	2024年博士フェロー3 (WANG Gege)	王 格格	国文学研究資料館（人間文化研究機構）	2024/06/01 ～ 2025/05/31	日本勅撰和歌集『序』の研究
5	2024年博士フェロー4 (AI Yubo)	艾 宇博	法政大学	2024/07/01 ～ 2025/06/30	『太平記』における中国故事の引用と語り方
6	2024年博士フェロー5 (ZHU Dandan)	朱 丹丹	沖縄国際大学	2024/07/09 ～ 2025/07/08	雑誌『琉大文学』にみる沖縄文学

1. 日本研究事業費／ (4) 北京日本学研究中心招へい (北京大学)

北京大学で行われる現代日本研究センター事業に関し、日本研究者の招へいを実施

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業概要
1	2024訪日研修 (博士第19期)	王天兵 ほかに計3名 (随行者) 蒋屹 ほかに計19名 (学生)	日本各地の大学・ 研究機関等	2024/06/16 ～ 2024/06/30	北京大学現代日本研究センターの講義受講生 (博士第19期) に対し、 講義で得た理解を深めるために15日間の訪日研修を実施

1. 日本研究事業費／ (5) 北京日本学研究中心センター運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で行われる北京日本学研究中心センター事業に関し、事業運営に対する支援等を実施

	事業名	期間	事業概要
1	現地経費 (運営)	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心センター現地運営に係る経費を支援
2	現地業務費	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心センターの日本側派遣専門家の現地活動費
3	国際シンポジウム	2024/09/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心センターにて実施する国際シンポジウムの経費を支援
4	協力会議	2023/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心センターの運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

1. 日本研究事業費／ (6) 北京日本学研究中心運営（北京大学）

北京大学で行われる現代日本研究センター事業に関し、事業運営に対する支援等を実施

	プログラム名	事業名	期間	事業概要
1	北京日本学研究中心運営（北大）	現地経費（運営）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費
2	北京日本学研究中心運営（北大）	連携会議等出張費	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京大学現代日本研究センター主任教授等運営に関わる教員、日本側主任教授、国際交流基金職員により、開講式出席等のために係る出張費

1. 日本研究事業費／ (7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援

	事業名	期間	事業概要
1	教材等購送	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心で利用する講義用図書、図書館資料等の購送費
2	現地経費 (教育・研究)	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演に係る経費等の支援
3	文献複写	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
4	客員教授	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当

1. 日本研究事業費／ (8) 北京日本学研究中心研究支援（北京大学）

北京大学現代日本研究センターの日本研究者育成を支援

	事業名	期間	事業概要
1	図書等購送	2024/04/01 ～ 2025/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し図書館資料等を購送

1. 日本研究事業費 / (9) 日本研究基盤整備 [事業第1チーム]

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本専門家招請セミナー	ソウル大学日本研究所	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国内外の日本専門家を招き、学内外の研究者・学生を対象としてセミナーや講演会を開催するための経費の一部を支援
2	英文ジャーナル『Seoul Journal of Japanese Studies』発刊	ソウル大学日本研究所	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	韓国語で発信された優秀な日本研究論文を英文に翻訳し、海外に向けて発信する『Seoul Journal of Japanese Studies』刊行のための費用の一部を支援
3	ジュニア・フェロー	ソウル大学日本研究所	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ソウル大学の学部生を対象に、日本研究講座やグループ研究発表会、ワークショップ等を開催する経費の一部、また一部優秀学生に訪日研修の機会を提供するための経費の一部を支援
4	大学院生現地資料調査	ソウル大学日本研究所	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本関連研究をしているソウル大学大学院生が日本での資料調査と収集活動を行うための費用の一部を支援
5	大学院生のための海外学術訓練プログラム	ソウル大学アジア言語文明学部日本言語文明専攻	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	東アジア研究の国際会議に日本専攻の大学院生が参加するための経費を支援
6	『跨境／日本語文学研究』第18号、第19号刊行事業	高麗大学グローバル日本研究院	韓国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際的な研究者が投稿者・編集者・査読者として参加し、日本語学術誌として初めてSCOPUSに登録された『跨境／日本語文学研究』第18号、第19号の出版に係る経費の一部を支援
7	中国大学教師日本歴史文化（民俗研究）上級講習班	浙江工商大学東方言語哲学学院・東亜研究院	中国	2024/08/04 ～ 2024/08/11	2024年8月に日本にて、日中両国の専門家を招へいし、民俗学を主題とするワークショップを開催するための経費を一部支援
8	南開大学大学院生訪日研修	南開大学	中国	2024/07/22 ～ 2024/08/05	大学院生向け訪日研修の経費を一部支援
9	南開大学図書拡充	南開大学	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本に関する歴史文化、文化交流、仏教、経済、政治分野の研究用図書を拡充
10	人口マイナス成長時代の東アジア：中日が直面する課題と機会	復旦大学	中国	2024/11/23 ～ 2024/11/24	2024年11月に復旦大学にて開催される、少子高齢化問題をテーマとするシンポジウムの事業経費の一部を支援
11	復旦大学 加茂具樹（慶應義塾大学総合政策学部教授）	復旦大学	中国	2024/09/07 ～ 2024/09/17	政治学を専門とする加茂具樹（慶應義塾大学総合政策学部教授）を中国・復旦大学に約10日間招へいし、「日本の中国政治研究と日中関係」を主題とした講義を実施するための経費を一部支援
12	政治大学 仲川秀樹（日本大学文理学部教授）	政治大学	台湾	2025/02/13 ～ 2025/03/31	社会学を専門とする仲川秀樹（日本大学文理学部教授）を2025年2月から約2か月間派遣し、「メディア文化論」を主題とした講義を実施するための経費を一部支援
13	政治大学 笠井賢紀（慶應義塾大学法学部准教授）	政治大学	台湾	2024/09/08 ～ 2024/11/07	民俗学を専門とする笠井賢紀（慶應義塾大学法学部准教授）を2024年9月から約2か月間派遣し、「地域社会学」を主題とした講義を実施

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
14	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係研究科 (JNU-SIS) 佐藤隆広 (神戸大学教授)	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学科東アジア研究センター (JNU-SIS)	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日印関係を専門とする佐藤隆広 (神戸大学教授) を客員教授として派遣
15	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係研究科 (JNU-SIS) 日本と多国間主義：インド太平洋における思想・構想・制度	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学科東アジア研究センター (JNU-SIS)	インド	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2023年8月に『日本と多国間主義：インド太平洋における思想・構想・制度』と題した会議を実施し、その成果を出版する事業経費の一部を支援
16	ダッカ大学日本研究学科 志賀裕朗 (横浜国立大学教授)	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	政治学を専門とする志賀裕朗 (横浜国立大学教授) を客員教授として派遣
17	ダッカ大学日本研究学科 小川啓一 (神戸大学教授)	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	教育経済、比較国際教育を専門とする小川啓一 (神戸大学教授) を客員教授として派遣
18	ダッカ大学日本研究学科出版助成	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	『The Journal of Japanese Studies: Exploring Multidisciplinarity』という南アジア唯一の査読付き国際学術誌の第4号を発行するための費用の一部を支援
19	ダッカ大学日本研究学科国際学会参加旅費支援	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	申請機関の教員が自身の研究成果を国際学会で発表するための費用の一部を支援
20	Japan Update 2024	オーストラリア国立大学 (ANU)	オーストラリア	2024/09/04	2024年9月にオーストラリア・キャンベラにおいて、日豪研究者が参加する会議を実施するための経費の一部を支援
21	教員拡充助成	オーストラリア国立大学 (ANU)	オーストラリア	2024/07/01 ～ 2025/06/30	日本理解を目的とする専門コース運営のため、専任教授の給与の一部を支援

1. 日本研究事業費／（10）日本研究プロジェクト助成〔事業第1チーム〕

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	日韓次世代学術フォーラム 第21回 国際学術大会	東西大学	韓国	2024/06/28 ～ 2024/06/30	2024年6月に福岡で開催される、日韓両国及び東アジア地域の人文・社会科学系の大学院に籍を置く大学院生のための国際学術大会「日韓次世代学術フォーラム」開催経費の一部を支援
2	東アジアシニアウェルエイジングと デジタル技術	高麗大学高齢社会研究院	韓国	2025/03/06	日中韓高齢化社会をめぐる学術交流と協力を促進することを目指し、「東アジアシニアウェルエイジング」と題する共同書籍を発刊する記念に、2025年3月にソウルで開催されるシンポジウムの経費一部を支援
3	大学院生訪日研修	曲阜師範大学、曲阜師範大学	中国	2024/07/08 ～ 2024/07/14	九州産業大学や熊本大学等を訪問し、研究発表交流をする修士課程生向け訪日研修（教員3名・学生9名、7日間）の実施に係る経費の一部を支援
4	中日日本古代史若手研究者シンポジウム	清華大学（中国）、清華大学歴史系	中国	2024/07/12 ～ 2024/07/15	2024年7月に清華大学にて若手研究者や大学院生を対象とした、日本古代史を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
5	2024年度第13回村上春樹国際学術シンポジウム	淡江大学村上春樹研究センター、淡江大学村上春樹研究センター	台湾	2024/07/13 ～ 2024/07/14	2024年7月に台湾・淡江大学にて実施する、村上春樹文学を主題とする国際シンポジウム開催のための経費の一部を支援
6	第19回国際芥川龍之介学会国際大会	輔仁大學、輔仁大学日本語文学科	台湾	2024/11/16 ～ 2024/11/18	2024年11月に台湾・輔仁大学にて日本文学の有識者を招へいし、芥川龍之介文学を主題とする国際シンポジウム開催のための経費の一部を支援
7	第31回日本語・韓国語言語学会議	モナシュ大学	オーストラリア	2024/10/30 ～ 2024/11/02	2024年10月、11月に豪・モナシュ大学にて言語学の有識者を招へいし、日本語・韓国語言語学を主題とする国際シンポジウム開催のための経費の一部を支援
8	東アジアにおける持続可能な発展と 包括的成長の実現	オークランド大学ニュージーランド アジア研究所日本研究センター	ニュージーランド	2024/11/25 ～ 2024/11/27	2024年11月にニュージーランド・オークランド大学にて、東アジアにおける持続可能な発展と包括的成長をテーマに、アジアやオセアニアの研究者による研究成果の発表・討議を行う国際会議の開催経費の一部を支援

1. 日本研究事業費／（11）日本研究ネットワーク強化〔事業第1チーム〕

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	東アジア日本研究者協議会	韓国、中国、台湾	2024/04/01 ～ 2025/02/28	東アジア日本研究者協議会は、国際交流基金が2010年度以来6回にわたり主催してきた「東アジア日本研究者フォーラム」の成果として、東アジアにおける国境を越えた日本研究者のネットワーキング及び学術交流を目的に、日本・韓国・中国・台湾の日本研究者により創設された、東アジアの日本研究者の包括的なネットワーク。同4か国・地域で持ち回りにより国際学術大会を開催しており、第8回国際学術大会は、台湾で2024年11月に開催。2023年度の第7回国際学術大会では、同協議会の今後のあり方について、定期の大会とは別に特別に運営委員会を開催し議論することが決まっていた。2024年度は、当該特別運営委員会への支援と第8回台湾大会への視察を実施

1. 日本研究事業費／ (12) 日本研究ネットワーク強化助成〔事業第1チーム〕

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	東アジア日本研究者協議会第8回国際学術大会	淡江大学	台湾	2024/11/08 ～ 2024/11/10	東アジアの日本研究者によって構成される国際コンソーシアム「東アジア日本研究者協議会」が開催する第8回国際学術大会に対し、開催経費の一部を支援
2	南アジア日本研究学会	南アジア日本研究学会	インド	2024/06/15 ～ 2025/02/25	2024年9月にシャンティニケトンにおいて、インド・バングラデシュを初めとした南アジア地域の日本関連研究を行っている研究者及び大学院生が集まり、ネットワーク形成のための国際会議を実施する経費の一部を支援

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (長期) [事業第1チーム]

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要 (研究テーマ等)
1	J0 Youngjoon	韓国	名古屋大学	2023/07/13 ～ 2024/07/12	東アジアにおけるマジックリアリズムの様相と意味—津島祐子作品を中心に
2	RYU Yongwook	韓国	早稲田大学	2024/06/17 ～ 2025/03/16	サプライ・チェーンの信頼性及び強靱性の保障：半導体並びに重要鉱物を事例に
3	CHEN Tongjun	中国	東京大学	2025/03/14 ～ 2026/03/13	戦後初期における日中文学関係史
4	HAN Dan	中国	大阪大学	2024/01/17 ～ 2024/07/16	伝承と活用：能を架け橋とした芸術審美における現代世界への啓示
5	JIN Linbo	中国	東京大学	2024/09/03 ～ 2025/09/02	日米中関係と台湾問題
6	POCH Daniel Taro	中国	早稲田大学	2023/09/01 ～ 2024/05/02	近代日本文学における美学哲学及び心理学の再検討：森鷗外、谷崎潤一郎、三島由紀夫の事例を通して
7	TAO Siyu	中国	早稲田大学	2024/02/01 ～ 2025/01/31	1946～1972年『中央公論』における＜中国＞言説への考察
8	CHANG Chihyun	台湾	東京大学	2024/06/01 ～ 2025/02/28	日中関係史における税関の役割
9	HUANG Mei Hui	台湾	国際日本文化研究センター	2024/02/01 ～ 2025/01/31	近代の東アジアにおける地方自治制度の比較研究
10	LI Chih-Hung	台湾	京都大学	2024/06/15 ～ 2024/12/14	7～9世紀における東アジアの王権、宗教及び世界観の考察
11	WANG Chin-yen	台湾	神戸大学	2024/01/16 ～ 2024/07/15	日本の倒産法及び国際倒産法制に関する比較法的見地からの研究調査
12	VILLA Anderson	フィリピン	静岡県立大学	2023/06/25 ～ 2024/06/24	定住外国人に対する支援政策
13	Mohd Ikbal Bin Mohd Huda	マレーシア	創価大学	2023/07/01 ～ 2024/04/30	ルックイースト政策2.0におけるマレーシアと日本の戦略的経済協力に関する再考察
14	Pullattu Abraham George	インド	岩手大学	2024/11/27 ～ 2025/03/26	宮沢賢治の心象スケッチ：『春と修羅』における人道主義的な視点から
15	OTSUJI Emi	オーストラリア	東京都立大学	2024/08/23 ～ 2025/01/22	日本における多文化共生の考察：「ことばのエスノグラフィー」の観点から
16	WILKINS Thomas Stow	オーストラリア	政策研究大学院大学 (GRIPS)	2023/08/04 ～ 2024/07/27	日豪関係の変遷—戦後から「特別な戦略的パートナーシップ」に至るまで—
17	PAPOUTSAKI Evangelia	ニュージーランド	北海道大学	2025/01/29 ～ 2025/07/28	沖縄・北海道等の観光におけるコミュニケーション生態学

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ（短期）〔事業第1チーム〕

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要（研究テーマ等）
1	GIM Tae Hyoung	韓国	東京大学	2024/12/31 ～ 2025/03/29	縮小都市問題をスマートシティアプローチから考察する
2	DONG Congli	中国	早稲田大学	2024/07/31 ～ 2024/10/27	東南アジアをめぐる戦後日本の学知
3	JIANG Mingyu	中国	神戸大学	2024/07/15 ～ 2024/10/11	日本における若年労働者と高齢労働者の代替性と補完性
4	YANG Xiangfeng	中国	東京大学	2024/11/26 ～ 2025/02/05	日中米韓の関係性の中で捉える東アジアの安全保障と日中関係
5	BATTSOGT Bolormaa	モンゴル	専修大学	2024/06/03 ～ 2024/08/30	情報社会におけるメディア：法規制と自主規制への着目
6	PRASANAM Natthanai	タイ	大分大学	2024/03/13 ～ 2024/05/13	メディア作品のパラテキスト性が消費者行動に与える影響
7	Jasmine Yeap Ai Leen	マレーシア	一橋大学	2024/08/01 ～ 2024/10/28	マレーシアと日本の若者における日本のポップカルチャーの癒し効果に関する異文化研究
8	HAMMAN Evan Vaughan	オーストラリア	早稲田大学	2024/11/11 ～ 2025/01/19	湿地保全における法律・政策の役割

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第1チーム〕

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要（研究テーマ等）
1	LEE Dongkeun	韓国	慶應義塾大学	2024/09/01 ～ 2024/12/31	インド太平洋地域における海上パワー：日・韓・豪の協力関係を中心に
2	KIM Bong Kyoung	韓国	東京藝術大学	2023/09/02 ～ 2024/05/01	日本と韓国における伝統的絵画の発展についての比較研究
3	LEE Hwayoung	韓国	東京大学	2023/09/01 ～ 2024/08/31	日韓関係とドメスティック・アクターの関係
4	PARK Jihyuk	韓国	大阪公立大学	2025/02/10 ～ 2026/02/09	地政学から見た九州観光
5	YOON Jeongwon	韓国	上智学院	2023/09/01 ～ 2024/05/31	抽象絵画の日韓交流史：自由美術家協会を事例に
6	CHEN Yu	中国	東京大学	2024/06/01 ～ 2025/05/10	平泉史学の思想的研究
7	FENG Yingzi	中国	早稲田大学	2023/09/18 ～ 2024/09/17	日本知識人の1950年代における中国観
8	JING Lun	中国	東京藝術大学	2024/10/01 ～ 2025/09/30	昭和期のNHK紅白歌合戦と日本の大衆社会及び文化環境の形成
9	JIANG Lingjun	中国	早稲田大学	2024/08/10 ～ 2025/08/09	かるたを通じたヒトとモノの関係
10	LAM On I	中国	東京大学	2024/08/31 ～ 2025/08/30	1921～1966年の日中共産党関係史
11	LI Yueying	中国	早稲田大学	2023/09/01 ～ 2024/08/31	『源氏物語』再考—コミュニケーションの観点から
12	REN Shan	中国	青山学院大学	2023/08/16 ～ 2024/08/15	江戸通俗文学における朱子学の応用：曲亭馬琴の作品をめぐって
13	SU Xiumin	中国	大阪公立大学	2024/09/01 ～ 2025/08/31	19世紀後半から20世紀にかけての港湾都市神戸におけるマッチ産業とゴム産業からみる日本の産業資本主義のトランスナショナルな歴史
14	SONG Zhenhua	中国	東京大学	2024/08/01 ～ 2024/11/30	早期中日無声映画に関する聴覚文化論的研究
15	TANG Yisheng	中国	国文学研究資料館	2023/06/04 ～ 2024/04/03	交友関係の解釈：日本における文学的社交性（1780～1920年）
16	WEI Zheng	中国	大阪大学	2023/10/02 ～ 2024/05/01	ポピュラー音楽における日本人アイデンティティ研究（1950～1990年）
17	WONG Yeuk Angelo	中国	早稲田大学	2023/08/01 ～ 2024/07/31	怪談文学の社会史—江戸～明治期にかけての「百物語」を対象として
18	YANG Yijia	中国	二松學舎大学	2024/08/31 ～ 2025/08/30	「大河内文書」から見る日中の交流史—翻刻と読解を進めながら
19	ZHANG Jinjin	中国	早稲田大学	2023/08/06 ～ 2024/08/05	日本社会におけるブロックチェーンの影響：過疎地域・デジタル労働者を事例に
20	ZHOU Yichen	中国	東京大学	2024/09/01 ～ 2025/02/28	SNS老年学：高齢者福祉におけるSNS活用の都市・地方間比較研究

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要（研究テーマ等）
21	HSU Hu	台湾	早稲田大学	2024/09/30 ～ 2025/02/27	伝統の再発明：現代東アジアにおける王陽明の新儒教の復活
22	ESTININGSIH Meita	インドネシア	京都大学	2023/06/08 ～ 2024/06/07	インドネシア映画における日本・インドネシア関係の描写
23	ZHOU Jiajia	シンガポール	東京大学	2024/01/01 ～ 2024/04/30	東アジアにおけるポピュリズムの形成と浸透に関する比較政治学―日韓台を事例に
24	THAI Nguyen Hong Suong	ベトナム	早稲田大学	2023/08/30 ～ 2024/08/29	日本とベトナムの女流文学における比較研究
25	AHUJA Nishtha	インド	青山学院大学	2024/08/01 ～ 2025/06/30	20世紀におけるインドと日本社会の状況研究：ホリプロバの日記を事例として
26	BHARTI Pooja	インド	大阪大学	2024/06/10 ～ 2024/11/16	身体表現に見られる社会文化的ニュアンスの比較研究：日本語とヒンディー語を中心に
27	DAS Debapriyo	インド	青山学院大学	2024/06/03 ～ 2025/04/02	日本における児童文学の発展：新美南吉を題材に
28	MALL Shatrunjay	インド	早稲田大学	2023/08/25 ～ 2024/07/24	インドの国家アイデンティティ形成と日本との関わり：1900～1960年
29	Nabam Tunia	インド	同志社大学	2023/09/10 ～ 2024/09/09	日本の海洋戦略をめぐる言説：日豪戦略的海洋協力のケーススタディ 2007～2018年
30	RAINA Vidhita	インド	日本女子大学	2023/08/01 ～ 2024/05/31	更紗を通して探る近代社会における美術・大衆文化・文化交流
31	RANJEETA Smriti	インド	大阪大学	2024/06/30 ～ 2024/11/29	林芙美子とクリシュナ・ソブティの作品における女性の意識の反映
32	SHIVHARE Ramdas	インド	立命館大学	2024/02/17 ～ 2024/12/17	インドと日本における障がい者運動の軌跡（1947～2022年）
33	ZHANG Sonia Yuhui	ニュージーランド	大阪大学	2024/06/01 ～ 2024/11/30	日本のソーシャルロボットは孤独とどう向き合うか

2. 人物交流事業費／ (4) 日本研究フェローシップ (運用益)

寄附金の趣旨に基づき、日本で研究・調査活動を行う機会を海外の学者・研究者、博士論文執筆者に提供

	事業名 (氏名)	国・地域	受入機関	期間	事業概要
1	高砂熱学工業フェロー (Jasmine Yeap Ai Leen)	マレーシア	一橋大学	2024/08/01 ～ 2024/10/28	高砂熱学工業寄附金の運用益によるフェローシップ事業
2	渡辺健基金フェロー (CHEN Yu)	中国	東京大学	2024/06/01 ～ 2025/05/10	渡辺健基金の運用益によるフェローシップ事業

日本研究・国際対話事業に必要な経費

米州・欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化〔事業第2チーム〕
- (2) 日本研究ネットワーク強化助成〔事業第2チーム〕
- (3) 日本研究基盤整備〔事業第2チーム〕
- (4) 日本研究プロジェクト助成〔事業第2チーム〕
- (5) 現代日本理解特別プログラム〔事業第2チーム〕

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（長期）〔事業第2チーム〕
- (2) 日本研究フェローシップ（短期）〔事業第2チーム〕
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第2チーム〕

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究ネットワーク強化〔事業第2チーム〕

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	フェロー交流会（青山学院大学）	個別区分困難	2025/01/28	青山学院大学 ジェンダー研究センター	招へい中の日本研究論文執筆フェロー及び国内教育機関のネットワーク強化を目的に、元国際交流基金フェローであるChelsea Schieder（青山学院大学教授）のもと、同大学ジェンダー研究センターにて、大学院生の研究発表及び交流会を共催

1. 日本研究事業費／（2）日本研究ネットワーク強化助成〔事業第2チーム〕

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	カナダ日本研究学会（JSAC）	カナダ日本研究学会（JSAC）	カナダ	2024/10/24 ～ 2024/10/27	カナダ日本研究学会（JSAC）の第36回年次大会の開催を支援
2	イタリア日本研究学会	イタリア日本研究学会	イタリア	2024/09/12 ～ 2024/09/14	イタリア内外から日本研究者が集い発表を行う年次大会の第48回の開催（於：ベルガモ大学）を支援
3	ヨーロッパ日本研究協会	ヨーロッパ日本研究学会（EAJS）	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事務局経費、博士課程ワークショップ実施経費、出版ワークショップ実施経費の支援
4	トルコ日本研究学会	トルコ日本研究学会	トルコ	2024/09/06 ～ 2024/09/08	第5回トルコ日本研究会議「トルコと日本の外交関係の一世紀」の開催を支援

1. 日本研究事業費／ (3) 日本研究基盤整備〔事業第2チーム〕

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	インパクト・ジャパン（4年目）	ペンシルベニア大学	米国	2024/07/01 ～ 2025/06/30	社会科学分野の日本研究強化のための教員の新規採用、日本人客員講師の招へい、講座の開講の他、日米協会との共催公開講座や日本語カリキュラムの補強等を実施
2	バード大学での国際日本研究の設立（2年目）	バードカレッジ	米国	2024/07/01 ～ 2025/06/30	新規テニユアトラック助教授の給与等を助成
3	新たな主専攻のための基盤構築（2年目）	ハンターカレッジ	米国	2024/08/01 ～ 2025/07/31	2023年秋学期より新規開始予定の日本語・日本研究専攻のためフルタイム教員の給与を支援
4	レイビル大学外国語主専攻における日本専攻の設置（2年目）	レイビル大学	米国	2024/08/01 ～ 2025/07/31	副専攻科目である日本語・日本研究関連の科目を強化し、日本研究を中心とした主専攻の開設を目指す教員拡充を支援
5	柳井イニシアティブ“Japan Past & Present”	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	米国	2024/07/01 ～ 2025/06/30	UCLA所蔵日本文化資料のデジタル化及びデジタル人文学の人材育成・普及に係る事業を実施すると共に、同プロジェクト運営全般に係る人件費の一部支援を実施

1. 日本研究事業費／（4）日本研究プロジェクト助成〔事業第2チーム〕

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本地図：現実と想像	カールトン大学	米国	2024/07/01 ～ 2025/06/30	日本地図に関する新たなコース・教材開発及び日本地図学を専門とする客員教授を招いた講座の実施のための助成
2	第2回日本・ラテンアメリカ・スペイン芸術文化研究国際コロキウム	第2回日本・ラテンアメリカ・スペイン芸術文化研究国際コロキウム（日墨芸術文化常設研究セミナー）	メキシコ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	2024年8月26日～30日に、国立美術文学研究所（INBAL）付属の国立造形芸術研究・文書化・情報センター（CENIDIAP）の一部であるメキシコ・日本芸術文化常設研究セミナーが開催するコロキウム事業。日本の芸術・文化のみならず、日本におけるラ米・スペイン文化も発表対象。論文のテーマ別で発表。専門家を招いた基調講演やパネルディスカッションも実施
3	2024年サンパウロ大学大学院日本言語・文学・文化研究科客員教授招へい事業	サンパウロ大学日本文化研究所	ブラジル	2024/04/01 ～ 2024/12/31	南米唯一の日本研究修士コースを有するサンパウロ大学において、若者にニーズの高い日本ポップカルチャー（アニメ漫画）の根底にある古典文学や説話に着目し、当該分野の専門家（桃山学院大学国際教養学部）を2024年8月3日～9月20日まで招へいして大学院生を対象とする授業及び他大学における講義を実施
4	客員講師招へい：現代日本文化集中講座	ペルーカトリカ大学東洋学センター、ペルー・カトリカ大学	ペルー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ペルーカトリカ大学と協定のあるエルコレヒオデメヒコより客員講師を招いて2024年5月28日～6月27日に実施する日本文化の集中講座。受講希望者（大学生、卒業生）を募集して開催。日本の現代芸術（演劇、映画、写真、現代アート等）をテーマとし、10回連続講演を実施
5	日本映画における境界、限界、縁、周辺	シェフィールド大学	英国	2024/04/01 ～ 2024/12/31	日欧北米等のさまざまなキャリア段階の研究者約37名が集まり日本映画を多様な視点から考察し、日本映画研究の裾野や境界を広げ国際化を推進する目的の研究会議イベントを2024年6月12日～14日に開催
6	日本の戦略的思考：1945年の分断を埋める	ロンドン大学 キングスカレッジ	英国	2024/04/01 ～ 2024/12/31	2024年7月5日に、ロンドン大学キングスカレッジにおいて、日本、米国、オーストラリア等から専門家が集まり、戦前・戦後の日本の戦略知的構造の変化・進化・連続性の検証を学際的視点からアプローチする研究会議を開催
7	グイド・カルリ社会科学国際自由大学における日本研究プログラム	グイド・カルリ社会科学国際自由大学（LUISS）	イタリア	2024/09/15 ～ 2025/03/31	「国際問題における日本の役割」をテーマにした修士向けコースの実施及び「日本―EU関係」をテーマにした国際会議の開催
8	東アジアにおけるアイデンティティ構築	ウィーン大学東アジア研究学科、ウィーン大学	オーストリア	2024/07/08 ～ 2024/07/10	台湾、琉球／沖縄、朝鮮半島に焦点を当てて東アジアにおけるアイデンティティ構築を分析する国際シンポジウムの開催
9	日本美術史を語るシンポジウム：過去・現在・未来	ハイデルベルク大学、ハイデルベルク大学東アジア美術史研究所	ドイツ	2024/04/01 ～ 2024/12/31	米国、欧州、香港、日本から計24名の参加を得て開催する3日間のシンポジウム

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
10	日本研究のための補助学としてのレコード学の確立に向けて	ボン大学	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本及びドイツとその近隣諸国から研究者を招き、近年日本で活発になりつつある「レコード学」と日本学及び関連諸学分野との学際的な連帯の可能性を明確に示すことを目的とする3日間の国際ワークショップを開催
11	第8回欧州日本哲学ネットワーク会議	タリン大学	エストニア	2024/04/01 ～ 2024/12/31	ENOJPが「過去と現在」というテーマにて行う、日本哲学に関する3日間の国際会議
12	日本現代社会研究特講	コメニウス大学、コメニウス大学文学部東アジア研究所	スロバキア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本の現代社会について、6つのテーマを6回のオンライン・ハイブリッド式で行う特別講義シリーズ
13	デジタルな繋がりと人工知能の時代における日本のリソース	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」、ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2024/04/01 ～ 2024/12/31	ソフィア大学を幹事校として、4日間にわたり「第34回EAJRS総会」を開催。デジタル・ヒューマニティーズ、デジタルアーカイブを活用した人文学研究の推進、AI技術によるデータベースの高度利用等について議論
14	『日本研究』主催シンポジウム	カイロ大学 文学部 日本研究所	エジプト	2024/11/16 ～ 2024/11/17	カイロ大学の日本研究所設立以来、3回目のシンポジウム。テーマは「非西欧社会における近代化の再考」。継続した開催によりアラブ世界での日本研究振興に寄与

1. 日本研究事業費／ (5) 現代日本理解特別プログラム〔事業第2チーム〕

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	カリフォルニア大学サンディエゴ校国際政策戦略学部	カリフォルニア大学サンディエゴ校国際政策戦略学部	米国	2024/09/01 ～ 2025/08/31	カリフォルニア大学サンディエゴ校（UCSD）国際政策戦略学部が行う「日本とインド太平洋の地政学」事業（3か年事業）の2年目
2	インディアナ大学	インディアナ大学	米国	2025/03/01 ～ 2026/02/28	インディアナ大学が行う「21世紀の日本の政治と社会イニシアティブ：再生と拡大」事業（第2期：3か年事業）の1年目

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (長期) [事業第2チーム]

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要 (研究テーマ等)
1	ROWE Mark Michael	カナダ	佛教大学	2024/02/16 ～ 2024/08/15	女性僧侶の視点からの仏教：民俗学・文献学・社会学的アプローチ
2	YI Christina S	カナダ	早稲田大学	2024/09/11 ～ 2025/06/26	戦後に移動した人々による文学
3	CORBETT Rebecca Jane	米国	早稲田大学	2024/07/15 ～ 2024/11/14	駐在外国人が茶の湯に与えた影響：1880～1890年代
4	HAYASHI Kaoru	米国	慶應義塾大学	2023/07/04 ～ 2024/06/30	霊を仲介する：近現代日本文学の死者と系譜学
5	HSIUNG Hansun	米国	早稲田大学	2023/09/02 ～ 2024/07/28	現代疑似科学の形成における日本の念写の役割
6	ISHIDA Mari	米国	一橋大学	2023/12/20 ～ 2024/07/19	1920～1940年代の日本語による文学作品の比較研究
7	KAPUR Nikhil Paul	米国	早稲田大学	2025/01/02 ～ 2025/09/01	戦後・現代日本における非政治の政治
8	MROSS Michaela	米国	駒澤大学	2025/03/15 ～ 2026/03/14	禅の歌：戦後の曹洞宗における仏教合唱団
9	SANVIDO Marta	イタリア	駒澤大学	2024/02/01 ～ 2024/09/30	日常的秘密主義：1400～1600年の日本における地域性と仏教コミュニティ
10	FU Huiyan	英国	法政大学	2025/03/14 ～ 2026/1/13	ストレスの常態化：日本における労働、ジェンダー、メンタルヘルスに関する文化人類学的考察
11	KONISHI Shoji	英国	北海道大学	2023/07/17 ～ 2024/04/16	徳の思想劇：内戦の敗者と犯罪者をめぐるトランスナショナル・ヒストリー
12	KUSHNER Barak Daniel	英国	早稲田大学	2024/10/25 ～ 2025/08/24	東アジア各地における日本軍引き上げ後のパワーシフト：1945～1975年
13	ESCANDE Marin Jean Ivan	フランス	京都大学	2025/01/21 ～ 2025/07/20	1960年代の前衛音楽の「グループ音楽」の歴史的再評価
14	MITHOUT Anne-Lise, Renee	フランス	早稲田大学	2025/01/25 ～ 2025/08/24	自立援助ホームで提供される「支援」の実践の検討
15	GREDZUK Szymon	ポーランド	琉球大学	2023/11/01 ～ 2024/10/31	琉球弧の海文化史：ウミンチュの伝統知識における海洋環境に関する研究
16	WASNIEWSKI Grzegorz Piotr	ポーランド	国立国語研究所	2023/06/15 ～ 2024/06/14	日本語の表意文字辞書学における言語的方法論と記述法
17	REDZIC Mirza	ボスニア・ヘルツェゴビナ	早稲田大学	2023/10/01 ～ 2024/08/31	現代日本における移民と極右思想
18	KOVRIGIN Nikita	ロシア	早稲田大学	2024/09/05 ～ 2025/07/04	日本のムスリムコミュニティに関する研究
19	TOROPYGINA Mariia	ロシア	東京大学	2024/10/01 ～ 2025/01/31	徳川期の木版印刷本の研究

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要 (研究テーマ等)
20	SICIM KAPLAN Emine	トルコ	早稲田大学	2024/09/01 ～ 2025/04/29	1923年から今日までの100年間の日土外交関係
21	ELHADEDY Abdelrahim Ibrahim Mohamed Ibrahim	エジプト	大阪大学	2024/09/01 ～ 2025/06/30	在日ムスリムと日本社会はいかなる関係を構築していくか：茨木モスクと地域の関わり
22	ELHADIDY Abdelrahman Ebrahim Mohammed Ebrahim	エジプト	大阪大学	2024/09/01 ～ 2025/07/3	日本語学習者と母語話者の「ている」の使用
23	ESHIBA Mohammad Abdelrahman Kamal Abdelrahman	エジプト	東海大学	2024/08/11 ～ 2025/08/10	日本語とアラビア語における呼称表現とその待遇性

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (短期) [事業第2チーム]

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要 (研究テーマ等)
1	KOIKARI Mire	米国	上智大学	2025/03/01 ～ 2025/04/25	明治から昭和初期の日本の遠洋フロンティアにおける海洋戦略
2	MATSUMOTO Yumi	米国	大谷大学	2024/06/01 ～ 2024/08/27	サイネージから読み解くコロナ禍・ポストコロナの国際観光都市京都
3	NORASAKKUNKIT Vinai	米国	京都大学	2024/06/08 ～ 2024/08/10	文化的側面が自閉症診断に与える影響
4	IRLANDINI Luigi Antonio Monteiro Lobato	ブラジル	一般社団法人伶楽舎	2024/06/02 ～ 2024/07/21	伶楽舎を対象とした調査研究
5	FOLLACO Gala Maria	イタリア	早稲田大学	2024/12/15 ～ 2025/01/24	近代文学に見る「住い」 居住空間から見た近代日本
6	GONZALEZ-LOPEZ Irene	英国	明治大学	2025/02/01 ～ 2025/03/12	終戦後の日本像の変遷：『ゼロの焦点』『飢餓海峡』『肉体の門』
7	PENDLETON Mark Aaron	英国	青山学院大学	2024/07/24 ～ 2024/08/20	HIV／エイズのグローバル史・日本から見た場合
8	CWIERTKA Katarzyna Joanna	オランダ	神戸大学	2024/12/28 ～ 2025/02/15	プラスチック資源循環法の影響
9	ALMODOVAR MELENDO Jose Manuel	スペイン	滋賀県立大学	2025/01/16 ～ 2025/04/13	伝統的京町家の環境的価値の再評価
10	BALMES Sebastian	ドイツ	早稲田大学	2024/07/15 ～ 2024/09/08	「神道集」における神話及びその派生形の成立
11	SRDANOVIC Irena	クロアチア	専修大学	2024/06/01 ～ 2024/08/28	日本語書き言葉・話し言葉コーパスにおける遠隔共起一副詞とモダリティ形式を例として一
12	KOZACHINA Anna	ロシア	広島大学	2024/10/01 ～ 2024/12/15	日本の道徳教育研究

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第2チーム〕

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要（研究テーマ等）
1	BUTTERS Jason Gordon	カナダ	早稲田大学	2023/10/01 ～ 2024/09/30	20世紀日本の文化国際主義に基づく文化政策の起源と発展—JTBの歴史を通して—
2	CHEN Yu Shan	カナダ	東京大学	2024/09/30 ～ 2025/06/29	江戸時代から戦後にわたる日本の計算史
3	DAUDJEE Zahid Kenneth Shabbir Daudjee	カナダ	東京大学	2024/10/01 ～ 2025/09/30	国語学と国文学のヘゲモニー抗争
4	NAN Mingxue	カナダ	早稲田大学	2023/08/01 ～ 2024/07/31	メディエイテッド・テンポラリティーズ：現代アジア・アジア系アメリカ小説における過去と未来の表象
5	CARLAND ECHAVARRIA Patrick	米国	早稲田大学	2023/09/02 ～ 2024/04/30	虹の世界を探して：冷戦時代の日本における翻訳、アフェクト、クィア文学・芸術の交流
6	DECKER Joseph Lyndon	米国	埼玉県立大学	2024/08/01 ～ 2025/07/18	デュアル・ピルグリム・プログラム：日本とスペインの巡礼地における宗教的実践の分析
7	FISCHER Andrew Dong Hwi	米国	熊本大学	2024/10/01 ～ 2025/09/30	細川家に見る戦国から江戸期の武家の忠誠観念
8	GIGANTE Michael John	米国	九州大学	2024/10/20 ～ 2025/04/19	人口減少と移民・在留外国人への認識の関係性
9	IOANNIDES Michael John	米国	北海道大学	2023/06/25 ～ 2024/06/24	北海道における開発と環境保護活動の民俗学的研究
10	MORGILLO Antonella	米国	東京外国語大学	2024/09/20 ～ 2025/06/14	1890～1930年代のアイヌ民族映画
11	SILVERMAN KANARI Ken	米国	東京大学	2024/07/01 ～ 2025/01/31	少子高齢化社会と移住労働者の子世代の自意識
12	STARK Aaron Joseph	米国	国際基督教大学	2023/09/05 ～ 2024/06/04	日本における国立公園の概念、設立、そして遺産
13	TAMURA Kaoru	米国	早稲田大学	2023/09/02 ～ 2024/09/01	戦前の絵入り児童文学における科学技術
14	YU Cheuk Ling	米国	新潟大学	2024/12/10 ～ 2025/04/09	アニメ声優と日本らしさの構築
15	DEL DIN Marco	イタリア	京都大学	2023/09/15 ～ 2024/08/14	ドラッグ・クイーンの自己認識と現代社会の重層文化
16	GUGLIELMINI Emanuele	イタリア	北海道大学	2024/08/20 ～ 2024/12/05	紀元600年から1600年の北海道・本州の関係の変化とその影響
17	CHANEZ Elsa Claire Camille	フランス	慶應義塾大学	2023/09/01 ～ 2024/07/31	フランスのビジョン：高橋たか子、荻野アンナ、金原ひとみにおける「フランスらしさ」の残存を通じて越境文学を再解釈する
18	MOHAMED Oumrati	フランス	早稲田大学	2023/09/02 ～ 2024/07/01	1990年代以降の日本の移民政策の推移
19	BAELE Aurel	ベルギー	青山学院大学	2024/08/01 ～ 2025/04/30	1910～1950年代初頭における日本のレコード会社と音声メディアの動向
20	CHUNG Teng Io	ポルトガル	一橋大学	2025/01/08 ～ 2026/01/06	戦後沖縄の都市開発

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要（研究テーマ等）
21	ROZWADOWSKI Przemyslaw Damian	ポーランド	東京外国語大学	2024/08/15 ～ 2025/03/14	日本語文法の体系的な記述の不足に関する諸問題
22	AFRIAT Liron	イスラエル	東京大学	2024/06/16 ～ 2025/04/15	日本社会における女性オタクの消費パターンとアイデンティティ形成
23	ZADOFF Itamar	イスラエル	同志社大学	2023/08/29 ～ 2024/08/28	1960年代から現代まで：日本におけるヒッピー運動の文化的・人類学的実証研究
24	SILINGAR ASLAN Reyhan	トルコ	中央大学	2023/09/01 ～ 2024/08/31	皇室外交と戦後国際政治の中の日本
25	YILDIZ COLAKER Seyda Nur	トルコ	筑波大学	2023/06/17 ～ 2024/06/16	昔話の変身モチーフにみる日本人の伝統的精神構造
26	ELWELELY Abeer Essameldin Abdelkawy	エジプト	広島大学	2024/09/09 ～ 2025/04/08	日本とエジプトのドラマにおけるほめ表現—文化的観点から探る対象研究—

日本研究・国際対話事業に必要な経費

国際対話事業費

1. 催し等事業費

- (1) 国際対話ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕
- (2) 国際対話ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕
- (3) 日中知的交流強化

2. 運営諸費

- (1) ニューヨーク日本文化センター各種事業

1. 催し等事業費／ (1) 国際対話ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	2024年度日・トルコ外交関係樹立100周年記念事業及びハンガリー巡回事業	トルコ、ハンガリー	2024/10/30 ～ 2024/11/07	ユヌス・エムレ・インスティテュート（トルコ文化センター）、コメディ・クラブ、ハンガリー国立歌劇場	日・トルコ外交関係樹立100周年を記念し、「笑い」や「ユーモア」をテーマにした国際対話事業をアンカラとイスタンブールで実施。日本の伝統芸能である落語の噺家・立川志の春と、英語落語の公演をしつつユーモア学・コミュニケーション学の専門家である大島希巳江、そして、トルコ生まれでありながら日本語で落語を実演し、日トルコ両国の伝統芸能や話芸を研究するムズラックル・ハリトを派遣。落語の実演に加え、トルコの伝統話芸である「メッダーフルック」の演者や現地の著名なコメディアンとの対話を通じ、「笑い」や「ユーモア」が持つ社会的な効能等について広く議論を展開した。また、本件機会をとらえ、ハンガリー・ブダペストにも巡回し、著名なストーリーテラーを登壇者として招き同様の対話事業を行った。その他、付帯事業として、現地の大学機関と連携し日本語を学ぶ学生を対象に、落語に関するワークショップをアンカラとブダペストで実施
2	インターカルチュラル・シティ シンポジウム2024浜松	韓国、ポーランド、カナダ	2024/10/10 ～ 2024/10/11	浜松市	浜松市との共催で、多様性を生かした町づくりをテーマとした国際会議を開催。JFは外国にルーツを持つ若い世代の当事者と地域の支援団体がそれぞれの立場から知見を持ち寄り、若い世代が希望を持ち自己実現できる地域社会のあり方を探るセッションを企画
3	朝日地球会議2024国際交流基金特別共催セッション	イギリス	2024/10/31	朝日新聞社	朝日新聞社の実施する「朝日地球会議2024」に特別共催者として国際対話セッションを企画。英フィナンシャルタイムズ元米国版編集長のジリアン・テットと小説家の平野啓一郎が「AIで世界は読み解けない？ 人類学×文学で見る社会」と題し対談
4	カリブ諸国における「柔道×ソーシャルインクルージョン」対話巡回事業	ジャマイカ、バルバドス	2024/11/11 ～ 2024/11/18		「日・カリブ交流年」を契機に、ジャマイカ及びバルバドスに元オリンピック・パラリンピック代表として活躍した柔道指導者・競技者を派遣。現地の柔道・スポーツ関係者との対話を通じて、柔道の文化・社会的背景と共に障がい者のエンパワメントや社会参加を促す潜在力について探る対話事業

1. 催し等事業費／ (2) 国際対話ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ベルリン日独センター共催シンポジウム	ドイツ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金とベルリン日独センターとの共催のもと、日独間の共通テーマに関する知的交流推進と相互理解を目的とした公開シンポジウムを実施。本年度は2025年3月19日に、特に観光における持続可能性をテーマとしたシンポジウム「『ツーリズム』を再考するー課題・トレンド・持続可能性を見据えた日独の視点」をハイブリッド形式で開催。日独双方の学者や観光分野の実務家が講演・ディスカッションを行い、両国の知見を共有。ベルリン市で対面開催した他オンラインで生配信

1. 催し等事業費／ (3) 日中知的交流強化

滞日経験がない（または少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し、知的ネットワークの強化を図る

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	グループ：少子高齢化問題	中国	2024/12/03 ～ 2024/12/10	少子高齢化に共通して関心を有する知識人4名から成るグループを8日間程度日本に招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワークを構築
2	個人：郭 亮（2023年度事業）	中国	2024/02/19 ～ 2024/05/19	北京理想国時代文化有限責任会社の郭亮に対し、「アート分野におけるデジタル出版—新しい文化交流の可能性」をテーマに訪日研究機会を提供
3	個人：王 瑛（2023年度事業）	中国	2024/03/11 ～ 2024/06/07	京都弁護士事務所の王瑛に対し、「日本と中国の比較法学研究」をテーマに訪日研究機会を提供
4	個人：林 正碌（2023年度事業）	中国	2024/03/25 ～ 2024/04/25	福建省西部の山岳地帯において芸術教育を通じた農村振興事業に従事する林正碌に対し、「文化産業による農村振興の可能性と課題」をテーマに訪日機会を提供
5	個人：索南 才讓	中国	2024/07/10 ～ 2024/08/31	作家で青海省作家協会副主席の索南才讓に対し、「日本における現代中国の西部少数民族文学の翻訳と伝播」をテーマに訪日研究機会を提供
6	個人：薛 旭春	中国	2024/08/07 ～ 2024/11/06	俳優・映画プロモーターで長沙66号放映室リーダーの薛旭春に対し、「日本芸術映画を多面的に捉える—教育、創作、配給及び上映」をテーマに訪日研究機会を提供
7	個人：高 嶺	中国	2025/02/01 ～ 2025/05/31	芸術批評家の高嶺に対し、「現代日本美術研究（主として、1980年代以降の日本美術の研究）」をテーマに訪日研究機会を提供

2. 運営諸費／ (1) ニューヨーク日本文化センター各種事業

ニューヨーク日本文化センターが実施する事業に要する経費で、小規模助成、出張旅費、会議費、広報・調査費等を含む

(1) 教育アウトリーチ小規模助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	教育アウトリーチ小規模助成	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	米国の草の根交流非営利団体や日本研究や日本語教育部門等を有する大学を拠点とした日本文化アウトリーチ活動を支援すべく、実施関連経費に係る助成事業の実施
2	2024 Uptown Matsuri Culture Event	米国	2024/05/05	2024年5月5日にミズーリ州インディペンデンスで日本祭りを実施
3	Creating Kamishibai Communities: World Kamishibai Forum 2024-2025	米国	2025/02/01 ～ 2025/02/28	2025年2月にサンディエゴとテキサス州サンマルコス所在のTexas State Universityで紙芝居に係るワークショップをK-12並びに教師を対象に実施
4	Exploring Japanese Culture Through Taiko: Grand Forks Japan Fest and Beyond	米国	2024/07/12 ～ 2024/07/13	日本祭りにカナダ拠点の太鼓集団Fubuki Daikoを招へいし、ワークショップと和太鼓パフォーマンスを披露
5	Japanese Outreach Program	米国	2024/09/01 ～ 2024/12/31	2024年秋学期に琴・茶道それぞれの分野の専門家とマーシャル大学日本プログラムコーディネーター計3名で地元のK-12学校計15校を訪問し日本文化アウトリーチ活動を実施
6	2024 Japan Village Summer Festival	米国	2024/08/31	BrooklynのJapan Villageにて日本祭りを開催、ワークショップや舞踊デモンストレーションを実施
7	U.S.-Japan Bicultural Family Camping (2024 Hinoki Camp) mer Festival	米国	2024/08/09 ～ 2024/08/11	日米の子どもたちと家族（日系家族を含む）を対象にバイリンガルキャンプを開催し、日本の伝統文化のレクチャーを実施
8	Greater Kansas City Japan Festival Programming	米国	2024/10/05	カンザスにおいて、ワークショップや舞踊デモンストレーション、講演会を含む日本祭りを実施
9	Dublin Taiko 20th Anniversary Concert	米国	2024/10/01 ～ 2024/10/25	和太鼓奏者の林英哲らを招へいし、中高生を対象に和太鼓ワークショップ、コンサートを実施
10	Collaboration with the National World War II Museum on the anniversary of the signing of Executive Order 9066, internment Japanese Americans	米国	2025/02/10 ～ 2025/02/28	国立第二次世界大戦博物館にて442部隊として戦闘に参加した日系アメリカ人を描いた短編ドキュメンタリー映画『A Flicker in Eternity; Stanley Hayami』の上映会及びQ&Aセッションを実施
11	Japan through Taiko in Midwest: Ohio and Michigan	米国	2025/01/24 ～ 2025/03/01	ミシガン州及びオハイオ州において、8つの高校、大学で生徒らを対象に和太鼓ワークショップを20回程度実施
12	Bunkasai Project	米国	2025/01/29 ～ 2025/02/24	CUNYハンターカレッジにて、地元の高校生や日本語教育関係者ら800人程度の来場者がある文化祭イベントを開催し、日本語スピーチコンテストやパネルディスカッション、茶道、書道、華道、折り紙体験等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
13	2025 Arkansas Cherry Blossom Festival	米国	2025/03/24 ～ 2025/03/31	アーカンソー州にて日本祭り「Arkansas Cherry Blossom Festival」を開催し、日本文化ワークショップや和太鼓公演、姉妹都市交流イベントを実施
14	Heart Mountain Wyoming Foundation	米国	2025/03/31	Heart Mountain Wyoming Foundationにて、こどもの日イベントを開催し、日本文化プレゼンテーションや伝統楽器演奏、映画上映、日本食屋台出店を実施
15	Visiting Artist Program: Takuya Minagawa, Japanese Garden Designer	米国	2025/03/31	Arching Oaks Art and Culture Centerに日本から庭大工を招へいし、日本庭園に関するレクチャー及び庭づくりの枠ショップを実施
16	Japanese Festival in Western Montana	米国	2025/03/31	University of Montana Westernにて、日本祭りを開催し、ワークショップや伝統楽器演奏、茶道イベント等を実施

(2) 草の根アウトリーチ支援助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
17	草の根アウトリーチ支援助成	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	米国の草の根交流非営利団体や日本研究や日本語教育部門等を有する大学を拠点とした日本文化アウトリーチ活動を支援すべく、主にその実施と行う人材と関連経費の一部を補助する助成事業の実施
18	Enriching Communities through Expanded Cultural Exchange and Artistic Expression at Yume Japanese Gardens of Tucson	米国	2024/09/16 ～ 2025/03/31	日本人形の展覧会、琴演奏会、漫画ワークショップ、俳句ワークショップ、生け花、料理教室等全31件の日本文化イベントを実施
19	Kogei: Sharing the Traditional Arts and Crafts of Japan	米国	2025/01/01 ～ 2025/03/31	和紙工芸と書道に関する展覧会、また日本人作家のアーティスト・イン・レジデンス事業、一般公開のワークショップを実施
20	Japanese Cultural Resource Center Project	米国	2024/09/03 ～ 2025/03/31	茶道教室や生け花、太鼓演舞、尺八演奏、折り紙教室等一連の文化事業を実施
21	JCCH Cultural Connect Series	米国	2024/09/03 ～ 2025/03/31	ハワイ州にて、日本の年中行事を中心とし、10の文化交流イベントを実施

(3) 日米グローバル・パートナーシップ小規模助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
22	日米グローバル・パートナーシップ小規模助成	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	企画参画型助成事業及び公募助成事業の企画開発等につながる案件を対象にした小規模助成の実施
23	Matsue-New Orleans 30th Anniversary of Sister City Relationship	米国	2024/10/07 ～ 2024/10/16	ニューオーリンズ日本協会が姉妹都市関係にある島根県松江市と連携し、同姉妹都市関係30周年を記念して、米国人7名程度を2024年10月7日～16日松江市に派遣、各種交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
24	John Manjiro-Whitfield Commemorative Center for International Exchange US (CIE-US)	米国	2024/07/09 ～ 2024/07/15	2024年7月9日～15日に、和歌山で人物交流事業であるグラスルーツサミットを実施
25	Developing and sustaining visual cross-cultural networking between villages in Japan and USA	米国	2025/01/02 ～ 2025/03/31	Shelburne Craft Schoolの関係者らが岡山県西栗倉村を来訪し、交流プログラムを実施
26	Innovations and Best Practices in Disaster Prevention and Preparedness: Japan and the United States	米国	2024/10/01 ～ 2025/03/03	オクラホマ大学と立命館大学の共同プロジェクトとして、災害復興及び集団移転等の問題に関し、日米の専門家を集め、シンポジウムを開催
27	Norman City and Seika Town 20th Anniversary Sister City Commemoration Project	米国	2025/03/01 ～ 2025/03/31	オクラホマ州ノーマンにて、京都府精華町との姉妹都市交流20周年を記念した3週間のイベントを実施し、その一環で精華町より2名のアーティストを招へいし、講演会等を実施

(4) 日米協会支援助成 (JAS/NAJAS)

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
28	日米協会支援助成 (JAS)	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	全米各地に存在する日米協会の活動の継続と発展を支援すべく、基盤整備に係る助成事業を実施
29	JASMF 2025 Stake holder Development Project	米国	2025/01/11 ～ 2025/03/31	2025年中にマイアミ・サウスフロリダ日米協会の (1) 会員収入を400%増加させること、(2) 提携団体を増加させること、(3) JASMSFLが主催するイベントへの参加者数を増加させること、(4) 自治体、教育機関、非営利団体等の主要団体との関係を強化することを目指し、2025年中に四半期ごとのイベント実施や、広報資料のアップデート、ステークホルダーを対象とした20回のミーティングを実施
30	Corporate Membership Recruitment and Retention	米国	2024/11/13 ～ 2025/03/31	パンデミックを経て弱体化したサンディエゴ・ティファナ日本協会の経営を立て直すことを目的に、プロジェクトディレクター、プロジェクトコーディネーターの人件費を捻出し、運営体制を改善し、スピーチコンテストや日本食イベント、スポーツイベント等の事業を実施
31	JASNC Capacity Building Project - Strategic Plan and Income Generation	米国	2024/11/13 ～ 2025/03/31	ノースカロライナ日米協会の今後の運営と拡大のために (1) 戦略を立てて会員調査や分析、ワークショップを実施すること、(2) 法人会員を増やし収入増加を図ることを目的とし、コンサルタントを雇用
32	New Sustainable Revenue Streams for JAS-Cincinnati	米国	2025/02/01 ～ 2025/03/31	(1) グレーター・シンシナティにある150の日系企業を掲載したJapanese Investment Map&Brochureの更新とデジタル版作成、(2) 書道、折り紙、茶道等の文化プログラムの充実の二本柱でグレーター・シンシナティ日米協会がプロジェクトを実施
33	Increasing Visibility and Awareness of the Japan America Society of Minnesota (JASM)	米国	2025/01/13 ～ 2025/03/31	ミネソタ日米協会の (1) ウェブサイトのアップデート、(2) ニュースレターのアップデート、(3) 紙冊子のアップデート、(4) 広報グッズ作成、(5) SNS広報戦略見直しを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
34	Fully Integrated, Sustainable Membership & Communications Coordinator	米国	2025/01/01 ～ 2025/03/31	オレゴン州日米協会がコーディネーターを雇用し、組織体制の現状の見直し、事業拡大、財務モデルの策定等を行い、助成期間が終了した後も持続可能に運営存続できる体制を整備
35	Capacity Building – Salary support to continue and sustain major programs and event	米国	2024/11/13 2025/11/12	パンデミックを経て弱体化した協会を立て直すことを目的に、プロジェクトディレクター、プロジェクトコーディネーターの人件費を捻出し、運営体制を改善し、スピーチコンテストや日本食イベント、スポーツイベント等の事業を実施
36	日米協会支援助成 (NAJAS)	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	全米各地に点在している日米協会のネットワーク強化を行うべく、ハブ団体である全米日米協会連合会に対して人件費及び経費の助成を実施
37	NAJAS: Leveraging a Continental Network in Service of Japan-America Societies	米国	2024/11/18 ～ 2025/03/31	(1) NAJAS年次総会、(2) メンターシップ事業、(3) 日米協会ネットワーク強化の3本柱で、全米の日米協会の活動を促進する事業を実施

(5) その他事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
38	安倍フェロー・フォローアップ事業	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2021年度で募集を停止した安倍フェローシップ・プログラムのネットワークを活用し、次世代研究者の育成を目的としたワークショップ、助成事業等をSSRCと共催で実施
39	日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワークAASイベント	米国	2025/03/13	マンスフィールド財団と共同で実施している日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワークのアルムナイを集めたパネルを2025年3月にオハイオ州コロンバスで開催された米国アジア学会で実施
40	Social Innovation in Focus: A US-Japan Dialogue	米国	2024/10/01 ～ 2025/03/31	東日本大震災復興支援の一環で2011年から2014年にかけてJFが支援した、日本の若手社会起業家を対象とした育成・日米交流事業「Social Innovation Forum Japan (SIFJ)」のフォローアップ事業を実施
41	シンポジウム「高山明：パフォーマンス、社会変革と来るべき日本の未来」	米国	2024/08/28 ～ 2025/02/28	アーティスト・演出家の高山明をキーノートスピーカーに招き、日本の社会変化と来るべき未来について、米国内外から参加したパネリスト共に、歴史、芸術、文化人類学、メディア論等、さまざまな観点から議論するシンポジウムを2024年11月にニューヨーク大学にて開催

(6) 一般管理業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
42	事業広報・調査	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ウェブサイトの運営・管理や広報資料の作成

日本研究・国際対話事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 催し等事業費

- (1) 日米グローバル・パートナーシップ強化〔事業第1チーム〕
- (2) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第1チーム〕
- (3) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第2チーム〕

2. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援 (JOI)

1. 催し等事業費／ (1) 日米グローバル・パートナーシップ強化〔事業第1チーム〕

「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の創造」の3つのテーマ領域において、日米が共同でグローバルな共通課題に取り組むプロジェクトを主催事業もしくは共催事業として実施。第三国や地方を含む多様なアクターの参画と次世代の人材育成を重視

	事業名	対象国・地域	期間	主催／共催機関	事業概要
1	JF-CSIS共催シンポジウム	米国	2024/10/18	米国戦略国際問題研究所 (CSIS)	米国に本部を置くシンクタンク戦略国際問題研究所 (CSIS) との共催により、過去の日米同盟の軌跡と複雑化するグローバルな安全保障環境の中での日米協力のあり方について、これまで日米間の安全保障に携わってきた研究者・実務家と次世代を担う研究者・実務家を登壇者に招き、一般公開のシンポジウムを開催
2	米国知識人招へい事業	米国	2025/03/16 ～ 2025/03/22		日本においても米大統領選挙への関心が高まる中、アメリカで政策・思想形成の役割を担う知識人を招へいし、現代アメリカの政治思想の状況を紹介すると共に、日米知識人のネットワーク構築を行う。本年度は、米保守派の若手論客として注目を集めるオレン・キャス (Oren Cass、アメリカン・コンパス設立者) を招へい

1. 催し等事業費／ (2) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第1チーム〕

「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の創造」の3つのテーマ領域において、日米の団体がグローバルな共通課題に取り組むプロジェクトに対し、経費の一部を助成。第三国や地方を含む多様なアクターの参画と次世代の人材育成を重視

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業概要
1	第6回東京グローバル・ダイアログにおける日米間有識者対話	日本国際問題研究所	米国	2024/10/01 ～ 2025/05/31	米国の政権交代を見据えつつ、インド太平洋地域の平和と安定及び発展のための協調のあり方を模索するプロジェクト。日米の有識者が同地域に対する認識共有、議論の場として「第6回東京グローバル・ダイアログ」を実施、後日SNS及びウェブサイトにて動画を公開
2	非軍事側面からの日米協力の深化	日本国際フォーラム	米国	2024/04/01 ～ 2026/03/31	非軍事領域（気候変動、貿易、人権、メディア等）における日米協力の強化促進を目的とした共同研究プロジェクト。日米の各分野の専門家に対するインタビュー、ワークショップ、国際会議等を実施。研究成果は申請団体の特設サイトその他広報媒体等にて広く発信
3	日米泰の多国間で協働し地球環境問題に取り組む若手リーダーの育成	日本医療政策機構	米国	2024/05/01 ～ 2025/03/31	気候変動時代のプラネタリーヘルス課題における人材育成とパートナーシップ構築を目的とした事業。日本、米国、タイから多様な背景を持つ若手専門家が参加、オンライン講義、フィールドワークを経て最終発表会を実施。成果普及として政策提言、最終報告書等をウェブサイト、メールマガジンにて発信
4	重要社会課題に取り組む市民参加型研究の構築	アメリカ政治学会	米国	2024/05/01 ～ 2027/04/30	アメリカ政治学会及び日本政治学会による若手研究者育成及び日米の研究ネットワーク形成を目的とする事業。日米隔年で開催される学会に両国の若手研究者が参加し、重要な社会課題に対する市民参加型の研究アプローチをワークショップで討議し成果を発表
5	COVID-19以後の再交流：社会的養護を経験した若者の癒し、レジリエンス、アドボカシーにおける日米協力	インターナショナル・フォスターケア・アライアンス	米国	2022/05/01 ～ 2025/04/30	社会的養護を経験した日米の若者の相互理解やエンパワーメントを目的とした事業。日米相互で各国の児童養護専門家、社会的養護関係者、アドボカシー団体への訪問・視察を実施、また年に1回日本においてユースサミットを開催。シンポジウムやブックレット等で成果を普及
6	国際安全保障研究奨学プログラム（第22期2年事業の1年目）	平和・安全保障研究所	米国	2024/07/28 ～ 2026/07/27	日米関係、安全保障研究の日本の専門家、実務家の育成を目指し、2年1期として実施するフェローシップ事業。研究会、論文指導、訪米研修等の機会を提供
7	日米健康長寿交流プログラム	米国法人日本国際交流センター	米国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	高齢者の健康長寿課題に日米の知見の交換により取り組むプロジェクト。日本の実務家グループが訪米し、連邦レベルの政策や実践について関係者から情報を聴取、また地方レベルの実践例を視察
8	民主主義のレジリエンス構築のために：米国と日本の役割	ノースイースタンイリノイ大学財団	米国	2024/09/01 ～ 2026/08/31	世界的な現象としての民主主義の後退について、神戸大とノースイースタンイリノイ大が中心となって調査・研究を行う事業。日・米・ポーランド・韓国の学者と共同で現状分析を行うと共に、民主主義の維持に日米がどのような中心的役割を果たし得るか政策提言を行う。調査結果を米国でのワークショップ及び学会、日本でのシンポジウムで発表及び出版
9	低出生率と人口減少：日米における談話と対話から学ぶ	ピッツバーグ大学	米国	2024/07/15 ～ 2027/07/14	低出生率についての課題解決と実務家、研究者間のネットワーク形成を目的としたプロジェクト。事業実施期間中、日米でワークショップ、一般公開型シンポジウム等を実施、研究成果は学術書・報告書として出版

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業概要
10	災害における行政と市場：キャパシティ・ビルディング、負担の共有、保険	ノースイースタン大学	米国	2022/05/01 ～ 2025/04/30	災害リスク削減のためのキャパシティ・ビルディング・プロジェクト。中央・地方行政の役割分担、保険の活用等について有効な枠組みを明らかにすることを目的に、日米の研究者が東北やワシントンD.C.にて行政やコミュニティ関係者に聞き取り調査等を行う。ワークショップ及び一般メディア記事等で成果を普及
11	日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク事業（助成金／第7期2年目）	モーリン・アンド・マイク・マンスフィールド財団	米国	2024/11/01 ～ 2025/10/31	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家（研究者・実務家）による日米間のアジェンダ理解とネットワーク形成を目的とする3年間のプログラム。米国内での会合や訪日研修に参加し、日本や日米関係を取りまく課題についての理解を深め、最終年にポリシーペーパーの発表と公開シンポジウムを行う。第7期2年目はワシントンD.C.研修及び訪日研修を実施
12	持続可能な社会変革の日米協創へ向けて：消費と生産に見る可能性	慶應義塾大学SFC研究所	米国	2022/05/01 ～ 2025/06/30	消費や生産行動、投資、政策等の日米比較に基づいて、持続可能な日米パートナーシップ推進の方向性を明らかにすることを目的としたプロジェクト。衣食住の各分野について、実態調査や課題抽出の作業後にワークショップを開催し、インターネットツール等で成果を共有
13	令和6年度米国シンクタンク派遣事業（ウィルソンセンター／企画参画型助成）	ウッドロー・ウィルソン国際学術センター	米国	2024/09/01 ～ 2025/05/31	日米の知的交流基盤強化を目的に、米国シンクタンクのウッドロー・ウィルソン国際学術センターに客員フェローのポジションを創設し、将来政策形成に参画することが期待される日本のインド太平洋地域に関連する分野を研究領域とする中堅・若手専門家を、1年間を上限に派遣
14	持続可能な未来・不平等の克服	クレアモント・マッケナ・カレッジ	米国	2023/07/01 ～ 2025/06/30	グローバリゼーションと気候変動の影響による社会的疎外とコミュニティの脆弱化に対し、持続可能な支援方法を探る共同研究プロジェクト。「農村とその未来」「スマートシティーズと日本」「高齢者と都会暮らし」の視点から、日本、米国、アジアの研究者、実務家が調査、分析を行い、成果はワーキングペーパーとして発表、各種教材を開発

1. 催し等事業費／ (3) 日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第2チーム〕

「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の創造」の3つのテーマ領域において、日米の団体がグローバルな共通課題に取り組むプロジェクトに対し、経費の一部を助成。第三国や地方を含む多様なアクターの参画と次世代の人材育成を重視

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業概要
1	2025年在米日系人リーダー訪日プログラム（JALD）シンポジウム	米日カウンスル	米国	2024/12/01 ～ 2025/03/31	日系アメリカ人リーダー招へいプログラム（JALD）は、米国における日系人社会と日本の相互理解を促進し、両者の長期的な関係を強化することを目的として、外務省の主催により2000年より実施。2025年は全米各地で活躍する日系アメリカ人10名を約1週間日本に招き、広島県及び東京都を訪問し、政官民の幅広い有識者との交流を図る。同プログラムの一環として、日本における米国日系人社会に対する理解の促進と日米対話の推進を目指しシンポジウムを広島で開催

2. 人物交流事業費／ (1) 市民交流支援 (JOI)

中西部南部地域における日本理解の促進及び草の根交流の担い手育成を目的に、コーディネーターを米国に派遣する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業概要
1	共催分担金	米国	米国内各都市	米国内各受入機関	2024/04/01 ～ 2025/03/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業。2024年度は派遣中の第20期（10名）の帰国手続き、第21期（8名）の派遣継続を行うと共に、第22期8名（予定）を派遣
2	第20期：青木 俊介	米国	ディキンソン	ディキンソン州立大学	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
3	第20期：鮎川 友貴	米国	ララミー	ワイオミング大学	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
4	第20期：川添 愛実	米国	ウェスト・リバティ	ウェストリバティ大学	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
5	第20期：榊原 ひと美	米国	コーパス・クリスティ	テキサス州立美術館アジア文化教育センター・テキサスA&M大学	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
6	第20期：立尾 諭世	米国	フィンドレー	フィンドレー大学マッツァ美術館	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
7	第20期：早坂 武志	米国	デ・モイン	アイオワ日米協会	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
8	第20期：久富 叔恵	米国	カンザス・シティ	カンザス大学	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
9	第20期：森 薫	米国	ビリングス	モンタナ州立大学ビリングス	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
10	第20期：山本 由梨子	米国	フランクフォート	ケンタッキー日米協会	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
11	第20期：梅原 瑞喜	米国	フランクフォート	ケンタッキー日米協会	2024/04/01 ～ 2024/07/26	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
12	第21期：窪田 美来	米国	ジョンソンシティ	イースト・テネシー州立大学	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
13	第21期：中野 真奈	米国	オマハ	クレイトン大学	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業概要
14	第21期：野田 歩伸	米国	ノーマン	オクラホマ大学	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
15	第21期：林 典子	米国	トゥーソン	アリゾナ大学	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
16	第21期：福本 菜央	米国	ディロン	ウェスタン・モ ンタナ大学	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
17	第21期：村松 舞奈	米国	ノックスヴィル	テネシー州アジ ア文化センター	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
18	第21期：森安 幹男	米国	ダラス	ダラス・フォート ワース日米協 会	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
19	第21期：山本 亜希子	米国	ペンサコーラ	ウェスト・フロ リダ大学	2024/04/01 ～ 2025/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
20	第22期：薄 美伽	米国	ファーゴ	ブレインズ美術 館	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
21	第22期：梅田 眞生子	米国	シダーフォール ス	北アイオワ大学	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
22	第22期：河下 未歩	米国	オーバーランド パーク	ジョンソン郡コ ミュニティカ レッジ	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
23	第22期：副田 麻由美	米国	ユースティス	アーチング・ オークス・芸術 文化センター	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
24	第22期：高久 はるか	米国	コディ	ハート・マウン テン・ワイオミ ング・ファン デーション	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
25	第22期：田口 恵理	米国	パーミンガム	サムフォード大 学	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業
26	第22期：只野 由香利	米国	スピアフィッ シュ	ブラックヒルズ 州立大学	2024/07/25 ～ 2026/07/31	米国の南部、中西部、山岳部を対象に日本文化・社会を紹介するコーディネーターを派遣する事業

日本研究・国際対話事業に必要な経費

日中21世紀事業基金

1. 催し等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 日中高校生交流事業（招へい）
- (2) 日中高校生交流事業（対話・協働プログラム）
- (3) 日中次世代交流ネットワーク助成

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）

4. 運営諸費

- (1) 北京日本文化センター〔日中〕

1. 催し等事業費／ (1) ネットワーク整備事業（主催）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	2023年度第2回ふれあいの場サポーター （2024年度繰越）	中国	2024/03/02 ～ 2024/08/31	「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の活動を支援するために、日本の学生が中国の学生とオンラインイベントを企画実施
2	ふれあいの場学生代表訪日研修	中国	2024/08/01 ～ 2025/02/12	各地の「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の代表学生が日本への理解を深めることを目的とした招へい事業
3	大学生交流事業	中国	2024/12/07 ～ 2025/03/31	日本の大学生が「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」に渡航し、中国の学生と協働でイベントを企画実施

1. 催し等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起することが目的

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	成都	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の中日会館に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	延辺	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	ハルビン	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビン市の黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
4	長春	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	西寧	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	重慶	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	広州	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	杭州	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学東アジア研究院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	昆明	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
10	済南	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	長沙	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
12	西安	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	貴陽	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	アモイ	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を福建省のアモイ大学嘉庚学院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
15	桂林	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広西チワン族自治区桂林市の広西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
16	フフホト	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を内モンゴル自治区フフホト市の内蒙古大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	南昌	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の南昌高松中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
18	雑誌	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」利用者に現代日本の最新情報を提供するため、最新の日本の雑誌を毎月購入し送付
19	事務担当者会議	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中国各地の「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の実務担当者が一堂に会しての、運営に関する協議、情報共有並びに実務担当者間ネットワークの構築

2. 人物交流事業費／ (1) 日中高校生交流事業（招へい）

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供すると共に、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第15期中国高校生長期招へい事業	中国	2023/09/04 ～ 2024/07/20	日本各地の高校で学校生活を送り、そこでの体験を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	第16期中国高校生長期招へい事業	中国	2024/09/03 ～ 2025/07/31	中国の高校生第16期生12名は、2024年9月3日～2025年7月18日に日本に滞在。日本各地の受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することが目的。神村学園高等部、岩田中学校・高等学校、活水中学校・高等学校、徳島県立富岡西高等学校、大阪府立三島高等学校、三重高等学校M、光ヶ丘女子高等学校、桜丘高等学校、埼玉県立蕨高等学校、盛岡中央高等学校M、立命館慶祥中学校・高等学校、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校、中国教育国際交流協会、中華人民共和国教育部と共催
3	2024年度日本高校校長訪中事業	中国	2024/11/02 ～ 2024/11/06	中国在日本大使館、在京中国大使館、中国教育国際交流協会との共催で、「心連心：中国高校生長期招へい事業（以下、心連心事業）」の受入校等の日本の高等学校の教員を中国に派遣。中国の高等学校等を視察する他、大学生や社会人となった心連心事業の卒業生らと再会する機会を設ける等、日中高校間のネットワーク形成を促進し、日中高校生間の交流促進を図る

2. 人物交流事業費／ (2) 日中高校生交流事業 (対話・協働プログラム)

日中両国の高校生が、お互いの文化や社会についての理解を深めながら、学校生活や地域社会等の共通の課題の解決についてオンラインも活用しながら対話・協働することを通じて、両国青少年層に連帯や協力の意識を醸成することを目的とする事業 (オンラインを活用した新規事業)

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	2024年度日中高校生対話・協働プログラム	中国	2024/08/01 ～ 2025/01/31	日中の高校にオンラインを活用した交流の機会を提供し、両国の高校生が対話・協働することを通じて、お互いの文化や社会についての理解を深めることを目的とする事業

2. 人物交流事業費／ (3) 日中次世代交流ネットワーク助成

日中間の次世代交流の担い手となる人材の育成、青少年交流やネットワーク形成を目的として日本国内外で実施される協働事業及びその成果発信事業（会議、セミナー、ワークショップ等）を行う日本の非営利団体に対し一部費用の助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	第43回日中学生会議	中国	2024/08/05 ～ 2024/08/25	日中学生が事前に設定したテーマに関連したワークショップやイベントを開催し日中関係の未来について話し合う事業への助成
2	京論壇2024	中国	2024/07/01 ～ 2025/02/28	東京大学と北京大学の学生約20名ずつが1週間にわたり、事前に設定したテーマに関して議論を行い交流を深める事業への助成
3	リードアジア	中国	2024/08/17 ～ 2024/08/21	日中学生が事前に設定したテーマに関連したワークショップやイベントを開催し日中関係の未来について話し合う事業への助成
4	日本中国友好協会	中国	2024/12/01 ～ 2025/02/28	日中大学生スピーチ交流会への助成
5	日中学生交流団体freebird	中国	2025/02/08 ～ 2025/02/22	日中未来創発フォーラムin関西への助成

3. 文化資料事業費／ (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ウェブサイト運営	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日中21世紀交流事業の広報をすると共に、事業報告及び事業参加者の声を日中両言語で発信する「心連心ウェブサイト」を運営
2	コンテンツ管理	中国	2024/04/01 ～ 2025/03/31	帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語で掲載する他、メールマガジンを配信

4. 運営諸費／ (1) 北京日本文化センター〔日中〕

北京日本文化センターが実施する在外事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ふれあいの場実務担当者会議	中国	2024/07/20 ～ 2024/07/21	中国各地の「ふれあいの場」の実務担当者12名を集めた会議を実施
2	ふれあいの場ショートショート巡回創作講座	中国	2024/10/26 ～ 2024/11/01	田丸雅智（ショートショート作家）を招へいし、中国ふれあいの場（杭州、貴陽、広州）等で日本語学習者を対象に日本語でショートショート小説を創作する講座を実施。貴州大学、浙江工商大学東方語言哲学学院・東亜研究院、中山大学外国語学院日本語科、杭州外国語学校と共催

日本研究・国際対話事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. 日本研究部事業費

- (1) 人物交流促進事業 [WA2.0]
- (2) 研究フェローシップ [WA2.0]
- (3) 研究ネットワーク強化 [WA2.0]
- (4) 研究ネットワーク強化助成 [WA2.0]

2. 国際対話部事業費

- (1) 次世代共創知的ネットワーク強化 [WA2.0・企画開発チーム]
- (2) 次世代共創知的ネットワーク強化 [WA2.0・事業第1チーム]
- (3) 次世代共創知的ネットワーク強化助成 [WA2.0・事業第1チーム]
- (4) 次世代共創知的ネットワーク強化 [WA2.0・事業第2チーム]
- (5) 中高教員交流

1. 日本研究部事業費／ (1) 人物交流促進事業 [WA2. 0]

東南アジアの日本研究者を主対象に、さまざまなレベルでの対話促進と人材育成、人的ネットワークの形成に資する交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	アドホック型ネットワーキング・イベント	東南アジア地域区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	東南アジアからの招へい日本研究者を主対象に、国内外の研究者とのネットワーク形成・強化を図るための場を設ける等、ネットワーキングの機会を随時提供

1. 日本研究部事業費／ (2) 研究フェローシップ [WA2. 0]

次世代交流人材育成の一環として東南アジアの日本研究者（博士論文執筆者を含む）を日本に招へいし、滞日調査研究・交流活動を行う機会を提供

	氏名	国・地域	受入機関	期間	事業概要（研究テーマ等）
1	ESTHER Rouli	インドネシア	大阪大学	2024/06/17 ～ 2024/07/26	戦前・戦後にわたる円地文学における女性の自己表出
2	PURWANDARU Pandu	インドネシア	千葉大学	2024/09/09 ～ 2024/10/20	アートと田んぼ：日本の稲作地域の発展におけるクリエイティブなアプローチ
3	CHIEOCHAN Kannapa Pongponrat	タイ	東北大学	2024/11/13 ～ 2024/12/07	防災観光を通じた被災地の場づくりと社会開発の相互作用―「3.11伝承ロード」を事例に―
4	PRASIRTSUK Kitti	タイ	九州大学	2024/08/19 ～ 2025/08/18	少子高齢化・地方創生における日本の政策及び実践の検討
5	WIRIYAENAWAT Piyanuch	タイ	関西大学	2024/12/01 ～ 2024/12/30	現代日本女性作家の作品における女性表象
6	ROSARIO Angela Louise Cruz	フィリピン	明治大学	2024/08/01 ～ 2025/07/31	日本の生理文化における新興デジタル技術の役割
7	NGO Huong Lan	ベトナム	専修大学	2025/03/01 ～ 2025/08/31	伝統工芸品の保全におけるコミュニティの役割：日本の鎌倉彫とベトナムのドンキ木彫りの比較

1. 日本研究部事業費／ (3) 研究ネットワーク強化〔WA2.0〕

東南アジアにおける研究人材の育成と次世代間の相互理解の促進を図るため、他機関との連携により研究ネットワークを強化する事業を実施

	連携機関・事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	シンガポール国立大学日本研究学科長の北京日本学研究中心センター派遣	シンガポール	2025/03/11 ～ 2025/03/14	東南アジアにおける日本研究振興と国際的な視野に立った研究者の育成につながる一助として、東南アジアと東アジアの日本研究に係る知見を共有し連携を強化する目的で、2024年7月に協力合意書を締結したシンガポール国立大学の日本研究学科長を中国の北京日本学研究中心センターに国際アドバイザーとして派遣し、講義やワークショップを実施
2	JSA-ASEAN巡回講義（ラオス）	ラオス	2024/12/04 ～ 2024/12/05	東南アジア日本研究学会（JSA-ASEAN）の協力のもと、2024年12月にラオス国立大学が主催する、ASEAN域内の日本研究者による講義及びワークショップを支援
3	アジア研究協会（AAS）	東南アジア地域区分困難	2025/03/13 ～ 2025/03/16	米国内で滞在研究活動中の東南アジアの日本研究者に焦点を当て、直面している問題や今後のキャリア形成における課題等に関する情報交換会を実施。あわせて、東南アジアにおける日本研究の次世代リーダー・メンターとして育成していくことも視野に、東南アジアの研究者と米国内外から参加している研究者との間におけるネットワーク形成・強化を目的としたレセプションを開催
4	AAS-in-Asia	東南アジア地域区分困難	2024/07/09 ～ 2024/07/11	インドネシアのガジャマダ大学にて国際学会AAS-in-Asia 2024が開催された機会を捉え、ASEAN域内の日本研究ネットワーク強化に向けた人的交流及びASEANとその他の地域を結ぶ人的交流を目的として、パネル・ディスカッションを実施すると共に、ASEAN域内の若手日本研究者を対象に国際学会での発表やネットワーキング等現場での体験を含めた研修プログラムを提供
5	東京大学東洋文化研究所との連携による東南アジア向け事業	東南アジア地域区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2022年度から東京大学東洋文化研究所との間で共同で取り組んできている「JF-GJSイニシアティブ」事業に関し、「次世代共創パートナーシップ—文化のWA2.0—」の開始初年度となる2024年度においては、主として東南アジア域内の研究者と域外の研究者を結ぶ人的交流を目的として、プロジェクト・ファシリテーターの招へいや11月のフェロー・カンファレンス等のイベント等を実施
6	国際日本文化研究センターとの連携による東南アジア向け事業	東南アジア地域区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2022年度から国際日本文化研究センターとの間で共同で取り組んできている事業に関し、「次世代共創パートナーシップ—文化のWA2.0—」の開始初年度となる2024年度においては、主として東南アジア域内の研究者を内外の研究者と結ぶ人的交流を目的として、12月のフェロー・カンファレンス開催等ネットワーキング・イベントを実施
7	上智大学との連携による東南アジア向け事業	東南アジア地域区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2024年8月30日に締結した連携・協力に関する基本協定書に基づき、学校法人上智学院のモニュメンタ・ニポニカが2024年度に発行した日本研究学術誌『Monumenta Nipponica』第79巻を東南アジア諸国の高等教育・研究機関に提供

1. 日本研究部事業費／ (4) 研究ネットワーク強化助成 [WA2.0]

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本研究修士プログラムの振興	インドネシア大学戦略グローバル研究科	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドネシア大学で日本研究を専攻している修士課程生6名に対し奨学金を支給する事業を支援
2	「日本研究の新しいフロンティア」第2回国際会議	インドネシア大学日本研究センター	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2024年8月にインドネシア大学にて、「日本研究の新しいフロンティア」をテーマとして開催される第2回国際会議の開催経費の一部を助成
3	不確実性の中での持続可能性：文化的価値、伝統、言語、環境の維持における日本とインドネシアの協力の展望	インドネシア日本研究学会：ASJI	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本とインドネシアにおける持続可能性を主題とする年次総会及び公開講座、ジャーナル出版に係る経費の一部を支援
4	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
5	カンボジア元日本留学生協会	カンボジア元日本留学生協会	カンボジア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援。2024年度はASJA-ASCOJAシンポジウムの開催に係る経費も支援
6	国際シンポジウム「MA間：説明、体験、表現」	シンガポール国立大学	シンガポール	2024/05/01 ～ 2025/03/31	芸術、建築、宗教等のさまざまな日本文化を理解する上で鍵となる「間」の概念を明らかにするため、2024年9月、多分野の専門家による研究発表や実演が行われる国際会議の開催経費の一部を支援
7	シンガポール留日大学卒業生協会	シンガポール元日本留学生協会 (JUGAS)	シンガポール	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
8	タイ国日本研究協会 (JSAT)	タイ国日本研究協会 (JSAT)	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	タイ唯一の日本研究の全国的ネットワークに対し、年次総会、定期学会誌の発行、運営委員会実施に係る経費の一部を支援
9	タイ王国元日本留学生協会	タイ元日本留学生協会 (OJSAT)	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
10	フィリピン元日本留学生連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
11	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
12	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会 (JAV)	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業概要
13	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）訪日研修	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究学科における大学院の教育・研究の能力向上を目的に行う訪日研究・研修。申請機関の修士及び博士課程の大学院生10名が研究テーマ及び研究方法を深化させるために日本で実施する訪日研修に係る経費の一部を支援
14	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会（JAGAM）	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
15	東方政策元留学生同窓会	東方政策元留学生同窓会（ALEPS）	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
16	マレーシアにおける日本の一般教養課程：日本から学ぶ	マレーシア科学大学	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	学士プログラムの設置準備に伴う訪日経費の一部を支援
17	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援
18	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や学生の日本留学への支援等に取り組んでいる元日本留学生会の活動を総合的に支援

2. 国際対話部事業費／ (1) 次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・企画開発チーム〕

共通課題への解決の糸口を提示することを目指し、新たな世代や社会各層を取り込んだ学際的・国際的な人的ネットワークの構築とその持続に向けた人材育成を目的とした協働事業・交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	2024年度文芸対話プロジェクト「YOMU」	インドネシア、フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	多様な文化や価値観の理解促進とネットワークの形成・拡大を目指して、日本と世界の文芸関係者による対話の場を創造する事業。2024年度は詩作を通してフィリピン社会における「有害な男らしさ」について問う詩人パオロ・ティアウサスを、京都文学レジデンシー「国際交流基金ASEAN文芸フェロー」として招へい。ティアウサスは9月28日～10月27日の1か月間にわたりレジデンシープログラムに参加し、日本や欧米の作家9名と京都に滞在しながら、リサーチや創作に従事しトークイベント等に参加。また、10月31日に都内でJFトークセッションを一般公開により企画。複数のマイノリティー性を生きる複雑さをテーマとするインドネシアのクィア作家ノーマン・エリクソン・パサリブを招へいし、ティアウサス、英文学翻訳者・研究者の藤井光（東京大学准教授）と共に、作品朗読を交えての対話事業を実施
2	文化人短期招へい	インドネシア	2025/02/26 ～ 2025/03/07	「次世代共創パートナーシップー文化のWA2.0ー」の一環として、日・ASEANの良好な関係構築の担い手となることが期待される若手・中堅の文化人・専門家をASEAN諸国から日本に招へいする。多様な分野・領域の国内関係者との対話の機会を創出し、未来に向けたネットワーキングと連携を目指すと共に、対日関心の喚起・親日感の醸成並びに日ASEAN関係促進に向けた対話と交流の場の構築に貢献するために、インドネシアよりグスドゥリアン・ネットワーク・ナショナルディレクターのアリサ・ワヒドを招へい。ワヒドは、東京、静岡、京都にて多様な価値観を包摂する社会の実現に向けた取り組みを視察し、関係者と意見交換を実施

2. 国際対話部事業費／ (2) 次世代共創知的ネットワーク強化 [WA2.0・事業第1チーム]

共通課題への解決の糸口を提示することを目指し、新たな世代や社会各層を取り込んだ学際的・国際的な人的ネットワークの構築とその持続に向けた人材育成を目的とした協働事業・交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ASEAN次世代専門家グループ招へい事業	フィリピン、マレーシア、ラオス、インドネシア、カンボジア、シンガポール、ベトナム、タイ	2025/02/24 ～ 2025/03/04	「次世代共創パートナーシップ文化のWA2.0」の一環として、ASEAN各国のシンクタンク・研究機関等から若手・次世代の研究者・専門家10名程度をグループで1週間～10日程度日本に招へいし、日本の関係省庁、大学・シンクタンク等研究機関への訪問や関係者との意見交換を通じ日ASEAN間の新たな知的ネットワークの構築と相互理解の促進を目指す事業

2. 国際対話部事業費／ (3) 次世代共創知的ネットワーク強化助成〔WA2.0・事業第1チーム〕

共通課題への解決の糸口を提示することを目指し、新たな世代や社会各層を取り込んだ学際的・国際的な人的ネットワークの構築とその持続に向けた人材育成を目的とした協働事業・交流事業に対し、その経費の一部を助成

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	A0IP Vision Group Conference 2025	フォーリン・ポリシー・コミュニティ・オブ・インドネシア	インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピン、ブルネイ、タイ、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー、東ティモール、日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、米国、英国	2024/10/15 ～ 2025/03/15	インド太平洋に関するASEANアウトルック（A0IP）の重点4分野（海洋協力、連結性、SDGs（持続可能な開発目標／Sustainable Development Goals）、経済）での、多国間の協力推進に寄与する対話プラットフォーム形成を目的とした2日間の会議。日本、ASEANの他、米、中、韓、英国等、多国間から第一線で活躍する研究者が参加し、政策提言を作成

2. 国際対話部事業費／ (4) 次世代共創知的ネットワーク強化 [WA2.0・事業第2チーム]

共通課題への解決の糸口を提示することを目指し、新たな世代や社会各層を取り込んだ学際的・国際的な人的ネットワークの構築とその持続に向けた人材育成を目的とした協働事業・交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	日ASEANユース・フォーラム	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス	2024/11/16 ～ 2025/02/15	ASEAN大学連合	日本とASEAN地域の次世代相互の信頼醸成とネットワーク構築を目的とした大学生交流事業

2. 国際対話部事業費／ (5) 中高教員交流

各国の中等教育機関の教員等を日本に招へいして、日本の中学・高等学校訪問、文化施設訪問、日本の教員との意見交換等を行い、次世代の教育を担う層に対して日本の社会事情及び文化体験、また日本の国際的な共通課題への取組等への理解を促進するとともに、そのフォローアップ事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日ASEAN中高教員交流事業	インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ラオス	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各国の中等教育機関の教員等を日本に招へいして日本の中学・高等学校訪問や文化施設訪問または日本の教員との意見交換等を実施し、次世代の教育を担う層に対して日本の社会事情及び文化体験、また日本の国際的な共通課題への取組等への理解を促進すると共に、そのフォローアップ事業を実施
2	業務委託費	インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア	2024/05/01 ～ 2025/03/31	日ASEAN中高教員交流事業における委託業者への契約金

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

広報事業費

1. 文化資料事業費

(1) 広報事業

2. 調査研究費

(1) 本部ライブラリー・受付関連事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／ (1) 広報事業

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報の実施

	事業名	期間	事業概要
1	認知度調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金（JF）の組織の認知度調査
2	年報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金の事業に関する和文年報及び英文年報の作成 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/ar/index.html
3	事業実績	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金が実施した事業の一覧を作成し、公式ウェブサイトで公開 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/pr/index.html
4	公式ウェブサイト	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金公式ウェブサイトの運営及び保守を実施 URL : https://www.jpf.go.jp
5	ウェブマガジン「をちこち」	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ウェブマガジン「をちこち」を通年で運営。年4回テーマを設定した特集記事（寄稿、対談・鼎談、報告等）を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL : https://www.wochikochi.jp
6	新聞クリッピング	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国内の国際交流基金関連新聞記事をクリッピング
7	SNSモニタリング	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国内外の国際交流基金関連ウェブ記事及びSNS投稿をモニタリング
8	組織広報・メディアリレーション	2024/04/01 ～ 2025/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施する他、SNSの運営（国際交流基金の事業に関する告知や報告をX〔旧Twitter〕やFacebook等で公開）を実施 X URL : https://x.com/japanfoundation Facebook URL : https://www.facebook.com/thejapanfoundation YouTube URL : https://www.youtube.com/thejapanfoundation Instagram : https://www.instagram.com/japanfoundation

2. 調査研究費／ (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際文化交流に関する情報提供のため、ライブラリーとイベントスペースを運営

	事業名	期間	事業概要
1	図書等資料	2024/04/01 ～ 2025/03/31	図書等資料の購入
2	新聞購読料	2024/04/01 ～ 2025/03/31	新聞の購読
3	データベース使用料	2024/04/01 ～ 2025/03/31	データベースの使用
4	システム管理・保守	2024/04/01 ～ 2025/03/31	システム管理・保守
5	インターネット環境整備	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インターネットプロバイダ等
6	資料保存・修復	2024/04/01 ～ 2025/03/31	資料の保存・修復
7	ライブラリー・受付消耗品・備品	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ライブラリー・受付の消耗品・備品の管理
8	国際交流基金事業記録	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金の事業記録
9	ライブラリー特別展示	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ライブラリー展示
10	イベント	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金本部ホール [さくら] でのイベントの実施

	事業名	期間	蔵書数	利用件数	事業概要
11	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	図書：37,094点 雑誌類：466種 新聞：7種 視聴覚資料：999点 電子資料：476点	レファレンス件数：1,058件 貸出点数：2,105点 利用者数：5,886人	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営

2. 調査研究費／ (2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め、国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人／団体等に対しその功績を顕彰する国際交流基金賞、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体を顕彰する国際交流基金地球市民賞からなる

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

	受賞者	現職・肩書	授賞理由
1	塩田 千春	美術家（日本）	ベルリンを拠点に活躍する国際的な美術作家で「生と死」といった根源的テーマで作品を展開している。1997年ドイツ留学時の身体を素材とした作品が作家としての起点となる。2001年横浜トリエンナーレの泥のついた巨大なドレスの作品《皮膚からの記憶》、2002年のルツェルン美術館で30台のベッドを用いた《眠っている間に》等で示された「生と死」を暗示する作品は驚きを持って多くの観衆に迎えられた。こうした特色ある作品を世界各国で数多く発表し続け、特に2015年のヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展で展示された、数万本の鍵を圧倒的な量の赤い糸で結びつけた作品《掌の鍵》は、視覚的インパクトと人々の願いや記憶が一体化した作品として高く評価された。その活動は国際交流の実践であり、女性の国際的な活躍を促進する原動力ともなった。これら数々の顕著な業績により国際文化交流に大きく貢献してきたことを評価
2	モンゴル日本語教師会	日本語教育団体（モンゴル）	モンゴル全土の日本語教育の発展と普及に大きく貢献してきた。1975年のモンゴル国立大学文学部日本語コースの開設を皮切りに、日本語教育は初等から高等教育機関まで普及している。1993年に設立された同会は、受賞時に363名の会員を擁し、現地の日本関係機関等と協力して日本語スピーチコンテストや日本語教育シンポジウムを開催している。また、2000年からは日本語能力試験（JLPT）の実施機関として活動し、「JF日本語教育スタンダード」、そのスタンダードに基づく初中等教育向けの教材『できるモン』の開発や普及にも力を入れている。毎年多彩な日本語教育関連行事を実施し、日本語教育の質向上に尽力し、国際相互理解の促進に貢献してきていることを評価
3	セインズベリー日本藝術研究所	日本の芸術文化研究機関（英国）	ロバート・セインズベリー卿ご夫妻の資金援助により、1999年に設立された日本の芸術・文化に関する調査・出版・交流のための研究機関であり、現在ではこの分野に関する欧州最大の研究機関の一つにまで発展している。本研究所にはフェローと日本を含む世界からの客員研究員がこれまで多く在籍し、設立以来90名を超える。またイースト・アングリア大学との教育連携により、学際日本学修士課程も設置している。図書館の史資料も5万冊以上あり、現在これらのデジタル化を進めている。近年では考古学や漫画・アニメ等にも関心領域を広げる柔軟性を示す等、今後も欧州における日本研究の中心機関としての活躍が期待される。こうした国際文化交流への貢献を評価

国際交流顕彰事業（国際交流基金地球市民賞）

	受賞者	所在地	授賞理由
4	東九条マダン実行委員会	京都府京都市	東九条マダン実行委員会は、初開催の1993年以降毎年開催されているまつり「東九条マダン」の主催団体である。立場・ルーツ・文化等の面で多様性に富んだ人々が1年に一度、集い、繋がり、自己を表現するまつり「東九条マダン」は多文化共生のひとつのあり方を体現しており、中でも和太鼓と朝鮮半島の伝統的な打楽器が融合した演目は参加者に感動を与え、異なる文化が対話しあうことの重要性を示し続けている。年に1度のまつりではあるが、活動の拠点である京都市南区東九条地域に根差すことを常に重視し、絆を深めてきた。地域・社会に対して有意義な経験を地道に提供し、国際的な市民社会の発展に寄与していることを評価
5	公益財団法人佐賀県国際交流協会	佐賀県佐賀市	佐賀県国際交流協会は、1990年設立以来、長年にわたり国際交流を促進してきた。近年は国際交流活動で培われた知見を生かしつつ、県内外国人住民の増加を背景に多文化共生をテーマに活動をシフトし、高い専門知識や倫理意識が求められる医療通訳や災害時の多言語支援でも高い成果を上げている。2019年には「さが多文化共生センター」を開設し、外国人・日本人双方の相談対応を行う等、佐賀県における多文化共生推進に欠かせない存在。同協会の「心の国境をなくそう！」をスローガンに地域社会と連携し、外国人の急増に対応しながら共生社会を推進する姿勢や他地域の模範となる取り組みを評価

	受賞者	現職・肩書	授賞理由
6	特定非営利活動法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER	宮崎県宮崎市	MIYAZAKI C-DANCE CENTERは、2006年に宮崎大学教育文化学部舞踊学研究室で結成されたダンスカンパニー「んまつーぽす」が運営する団体。内外での創作上演と共に、地域に創造的でユニークな身体活動とダンス体験を提供している。宮崎に根ざして国際ダンスキャンプや国際ダンスフェスティバルを重ね、地元住民と海外アーティストとの交流の機会を作っている。教育の知見で学校の身体表現教育も支援。子どもや教員に大好評のプログラムは国境も超えた。2019年には、保育園の体育館兼劇場「透明体育館きらきら／国際こども・せいねん劇場みやざき」を開設。コロナ禍等困難にも名前通りの逆転思考で、創造活動と経営、地域貢献と国際交流を明るく両立する地球市民活動を評価

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費 企画・評価費

1. 調査研究費
 - (1) 調査研究
 - (2) 事業評価

1. 調査研究費／ (1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	各種調査	個別区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	情報収集や文化機関との意見交換等を実施

1. 調査研究費／ (2) 事業評価

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	業務実績評価	個別区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「令和6年度業務実績等報告書（自己評価書）」を作成

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／ (1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	国際交流基金50周年記念特設ウェブサイト運営	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金50周年を記念して制作した特設ウェブサイトの運営
2	手引ガイドライン作成	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	「事業の手引」及び「公募プログラムガイドライン」の作成

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. 広報部・企画部事業費

(1) 全体広報事業費〔WA2.0・広報部〕

1. 広報部・企画部事業費／ (1) 全体広報事業費〔WA2.0・広報部〕

ウェブサイト、SNS運営、動画制作等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	ウェブサイト (WA2.0)	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	文化のWA2.0ウェブサイトの運営及び保守を実施 URL : https://asiawa.jp/go.jp
2	組織広報・メディアリレーション (WA2.0)	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施する他、SNSの運営（国際交流基金の事業に関する告知や報告をX〔旧Twitter〕やFacebook等で公開）を実施 X URL : https://x.com/japanfoundation Facebook URL : https://www.facebook.com/thejapanfoundation YouTube URL : https://www.youtube.com/thejapanfoundation Instagram : https://www.instagram.com/japanfoundation

在外事業に必要な経費

在外事業費

1. 支部

- (1) 京都支部

2. 海外事務所

- (1) ローマ日本文化会館
- (2) ケルン日本文化会館
- (3) パリ日本文化会館
- (4) ソウル日本文化センター
- (5) 北京日本文化センター
- (6) ジャカルタ日本文化センター
- (7) バンコク日本文化センター
- (8) マニラ日本文化センター
- (9) クアラルンプール日本文化センター
- (10) ヤンゴン日本文化センター
- (11) ニューデリー日本文化センター
- (12) シドニー日本文化センター
- (13) トロント日本文化センター
- (14) ニューヨーク日本文化センター
- (15) ロサンゼルス日本文化センター
- (16) メキシコ日本文化センター
- (17) サンパウロ日本文化センター
- (18) リマ日本文化センター
- (19) ロンドン日本文化センター
- (20) マドリード日本文化センター
- (21) ブダペスト日本文化センター
- (22) モスクワ日本文化センター
- (23) カイロ日本文化センター
- (24) ベトナム日本文化交流センター

1. 支部／ (1) 京都支部

(1) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	国際交流のタペー能と狂言の会2024	2024/11/14	関西在住の総領事館員、各国文化機関関係者をはじめ、外国人研究者・文化人、留学生や伝統文化に関心のある日本人を対象に実施。特に海外からの出席者においては自国における日本研究、日本文化理解、日本語教育活動等の振興に寄与することを目的に開催。1974年から開催し、2024年で51回目。2024年は11月14日に京都観世会館で開催。演目は、狂言：茂山千五郎（大蔵流狂言師）『棒縛』、能：片山九郎右衛門（観世流能楽師）『融 酌之舞』
2	国際交流のタペー能と狂言の会2024【無料動画配信】	2024/12/25 ～ 2025/12/24	外国人研究者・文化人、留学生や伝統文化に関心のある日本人を対象に、日本の伝統文化に触れてもらう機会を提供することを目的として毎年開催している「国際交流のタペー能と狂言の会」について、当日来場できなかった国内外の人々にも幅広く伝統芸能に触れてもらうことを目的とし、収録した舞台の公演映像に英語字幕を付与し、1年間無料配信を実施
3	トラディショナル・シアター・トレーニング2024	2024/08/09	国内外の研究者や舞台芸術に携わる人を対象に、伝統芸能のトレーニングを通じて、伝統芸能が長きに渡り継承されてきた方法やその精神についての知識や経験を体感する機会を提供することを目的とした、公益財団法人京都市芸術文化協会主催の事業。1984年から開催され、今年で40周年。2024年度は、10か国18名の参加者が能、狂言の各コースで、7月18日～8月8日の3週間トレーニングを行い、8月9日に大江能楽堂にて発表会を開催。京都支部は発表会を共催で実施
4	能楽チャリティ公演～祈りよとどけ、京都より～	2024/08/22	2016年度から被災地復興を支援するため、京都在籍能楽師有志が主催で実施している舞台公演事業。京都支部共催。第1部：半能『屋島』、狂言『口真似』、能『羽衣 和合之舞』、第2部：能『花月』、狂言『梟』、半能『融 酌之舞』
5	日本名作映画上映会 6月kokoka	2024/06/19 ～ 2024/06/21	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、6月19日『笛吹川』（監督：木下恵介）、6月20日『丹下左膳余話 百萬両の壺』（監督：山中貞雄）、6月21日『どら平太』（監督：市川崑）の計3作品
6	日本名作映画上映会 8月kokoka	2024/08/07 ～ 2024/08/08	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、8月7日『二十四の瞳』（監督：木下恵介）、8月8日『この世界の片隅に』（監督：片渕須直）の計2作品
7	日本名作映画上映会 8月歴彩館	2024/08/21	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、京都府立京都学・歴彩館と共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は『ミュージコフィリア』（監督：谷口正晃）
8	日本名作映画上映会 11月kokoka	2024/11/20 ～ 2024/11/22	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、11月20日『女舞』（監督：大庭秀雄）、11月21日『細雪』（監督：市川崑）、11月22日『源氏物語』（監督：吉村公三郎）の計3作品

	事業名	期間	事業概要
9	日本名作映画上映会 12月 歴彩館	2024/12/08	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、京都府立京都学・歴彩館と共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は『地獄門』（監督：衣笠貞之助）
10	日本名作映画上映会 2月 大阪国際交流センター	2025/02/21 ～ 2025/02/23	国際交流基金フェロー、関西在住の外国人を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人大阪国際交流センターと共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、2025年2月21日『舟を編む』（監督：石井裕也）、2月22日『万引き家族』（監督：是枝裕和）、2月23日『夜明けのすべて』（監督：三宅唱）の3作品
11	日本名作映画上映会 3月 kokoka	2025/03/12 ～ 2025/03/14	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、公益財団法人京都市国際交流協会と共催で英語字幕付き日本名作映画を上映。上映作品は、2025年3月12日『たそがれ清兵衛』（監督：山田洋次）、3月13日『武士の家計簿』（監督：森田芳光）、3月14日『HOKUSAI』（監督：橋本一）の計3作品
12	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（JF）京都支部 ニュースレター』を発行。2024年度は第59号（春）、第60号（夏）、第61号（秋）、第62号（冬）の各号を刊行
13	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2024/04/13 ～ 2025/03/22	京都市及び近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成し、そのレベルを上げることを目的として実施。1期10回、2期10回に分け、日本語の初級後半から中級への教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
14	京都国際文化交流展	2024/05/08 ～ 2024/05/19	日本人作家、海外在住外国人作家、日本在住外国人作家15名による作品の展示、作家による作品解説の公開等、国内外の作家の交流を通じて機会や契機の創出を目指す展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
15	第47回京都国際文化協会エッセイコンテスト＜私の国の文化＞	2024/08/01 ～ 2024/11/17	日本在住の日本語を母語としない全国の人たちから、エッセイの形式で思い、提案、提言を公募するコンテスト。2024年は、日本で発見した文化と自国の文化、日本に来て見つめ直した自国の文化等、自国の文化を中心としたエッセイを募集。予備審査で選ばれた5編の優秀作品の作者が最終発表会で口頭発表、最優秀作品を決定、表彰。京都府民との対話を通じて国際理解と交流を深めることを目的に開催されるコンテストに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
16	第38回京都芸術祭美術部門 国際交流総合展	2024/10/08 ～ 2024/10/13	国内外において各ジャンルで活躍している作家約110名の作品を紹介し、芸術を通じて国際的な文化交流を図り、諸外国との交流の輪を広げ、地域文化の振興や育成、振興と発展を目指すことを目的として開催する展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
17	KYOTO国際アーティストBANK ～Get together, up-and-coming Artists!～	2025/03/28 ～ 2025/03/30	国の重要文化財である京都文化博物館を会場として、海外アーティストを含むアート作家・職人による作品の展示販売を実施。期間中は作家同士の交流の場や作品のディスプレイ等を学ぶ場を設け、作家活動のプラスアルファを得る機会を提供。また、作家の海外派遣やインターネットを介した作品と作家の紹介等を通じ、出展作家の優れた作品を広めることにより国際交流を促進。本企画に対し、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援

2. 海外事務所／ (1) ローマ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	若い世代向け事業 (1) : ポップカルチャープログラム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	イタリアで人気の高い日本の漫画、アニメ等のポップカルチャーを題材にした、若年世代向けの文化・交流のイベント類を、外部との連携・協力を適宜活用しつつ実施
2	若い世代向け事業 (2) : 学校等グループ訪問受入れ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	若い世代向け事業 (2) : 学校等グループ訪問受入れ
3	現代日本文化との対話事業 (1) : 日本人による文化活動紹介	2024/04/01 ～ 2025/03/24	現代の日本人が芸術・文学・研究・社会活動等で活躍する姿を、デモンストレーション、講演、対話交流等によりイタリアに紹介
4	現代日本文化との対話事業 (2) : 現代日本の生活文化	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現代日本の日常の生活文化を、展示、映像、講演他により紹介し、日伊間の共感をはぐくむ
5	地方への展開: 地方都市における日本関連イベント実施	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各地の団体との協力により、ローマ以外の諸都市における日本文化紹介イベント (映画上映、展示、実演・講演、等) を機動的に実施
6	現代文化展示事業 (1) : WASHOKU展	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ローマ日本文化会館貸出用展示セット (WASHOKU展) 等を用い、ローマ日本文化会館で日本の食文化紹介の展示を開催
7	現代文化展示事業 (3) : 「現代日本デザイン100選」展	2024/12/02 ～ 2025/02/28	国際交流基金巡回展「現在日本デザイン100選」展をローマ日本文化会館にて実施
8	現代文化展示事業 (4) : 「SAI SEI SAN」展	2025/03/01 ～ 2025/03/31	新型コロナウイルス感染症の影響で長らく実施延期となっていた主催展示事業「SAI SEI SAN」展 (龍村織とフィギアのコラボレーション展示) をローマ日本文化会館にて実施
9	伝統文化プログラム: 伝統芸能実演	2024/09/01 ～ 2025/02/28	ローマ日本文化会館内外で、能・狂言等の伝統芸能紹介や知識普及事業を実施
10	日本映画紹介 (1) : ローマ市内における映画上映等	2024/04/01 ～ 2025/03/31	より多くの視聴者への日本映画上映を目的として、ローマ市内での日本映画上映事業を、ローマ日本文化会館以外の会場 (複数都市の異なる映画祭等) で実施
11	日本映画紹介 (2) : ローマ日本文化会館での映画上映会	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ローマ日本文化会館にて、日本映画シリーズを自主企画し、上映
12	日本映画紹介 (3) : 地方都市での映画上映等	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各地の団体の協力を得て、イタリアの地方都市における日本映画上映を実施
13	庭園の活用 (1) : 外交団及び関係者に対する日本庭園紹介	2024/04/01 ～ 2024/04/30	在ローマの外交団家族を会館の日本庭園に招き、庭園を用いて日本の文化紹介を実施 (4月)
14	庭園の活用 (2) : 日本庭園一般公開	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ローマ日本文化会館日本庭園を一般向けに公開 (公開シーズンに週3日程度、予約制) し、日本庭園を見学して日本文化に親しみを持ってもらう
15	機動的な文化外交活動: 外交活動及び外部団体への協力	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本の公的外交活動への協力及び、外部団体の行うイタリアでの日本文化紹介事業に協力を、機動的に実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
16	日本研究ブックトーク	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2019年度以来実施してきた日本研究ブックトークについて、イタリアにおける読書愛好グループとの共催実施を図る。日本関連書籍の読書会が実施される際に、研究者・翻訳者等の専門家をモデレーターとして迎え、読書会の活発化並びに日本関連作品へのさらなる理解を促す
17	イタリア日本研究学会	2024/09/12 ～ 2024/09/14	イタリア日本研究学会（AISTUGIA）の年次総会及び研究会にローマ日本文化会館代表者が出席

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
18	国際対話事業：日本イタリア 新しい文化対話	2024/04/01 ～ 2025/03/31	イタリア人が関心をもつ日本文化（若者の間のサブカルチャーを含む）をめぐり、多様性のある参加者を集め、環境分野、比較文化、同時代の課題の共有等の四王天からの対話を企画実施する。対談や会合、動画や寄稿記事、翻訳等、具体的実施形態は柔軟に選択し、ネット上で内容を発信

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
19	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ウェブサイト、ニューズレター、SNS（Facebook、Instagram、YouTube）で事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。図書館では、37,000冊に及ぶ図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施

2. 海外事務所／ (2) ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	文化芸術事業在外助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ドイツ及びケルン日本文化会館担当国内において実施される良質の事業に対する助成
2	日独対話展①	2025/01/24 ～ 2025/03/29	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会
3	日独対話展②	2024/04/01 ～ 2025/03/31	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会（審査業務）
4	「ルール炭田の日本人」展	2024/09/06 ～ 2024/09/26	ルール地方の炭鉱夫に関する調査やアートプロジェクトに関する展示企画
5	（巡回展）マンガ・北斎・漫画展	2024/10/04 ～ 2024/11/30	ケルン日本文化会館において本部巡回展「マンガ・北斎・漫画」展を実施
6	現地文化団体・機関との連携展示事業	2024/05/24 ～ 2024/07/31	当地哲学フェスティバル「Phil.Cologne」と連携し日本の「Glück」（幸福、巡りあわせ）に関する展示企画やワークショップを実施
7	ケルン日本文化会館館蔵巡回展	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ケルン日本文化会館所蔵の巡回展を、ケルン日本文化会館の他ドイツ国内及び担当国内にて巡回実施
8	（日本映画上映）MANGA映画特集	2024/10/07 ～ 2024/12/12	本部巡回展「マンガ・北斎・漫画展」の実施とあわせ、ケルン日本文化会館ホールにて漫画を原作とした映画特集を実施
9	（日本映画上映）ニッポン・ノワールと60年代特集	2024/06/24 ～ 2025/07/29	フランクフルト・ニッポンコネクション映画祭と連携した日本のフィルム・ノワールと60年代映画の特集
10	（日本映画上映）デジタル時代劇特集	2024/09/02 ～ 2024/09/30	国内の映画館（ケルン、ベルリン、ニュルンベルク、ハンブルク）と連携したデジタルリマスターされた時代劇映画の特集
11	（日本映画上映）ベルリン・東京姉妹都市記念上映	2024/12/03	ベルリン・東京姉妹都市30年記念として、ベルリン市内にて『東京物語』（監督：小津安二郎）を上映
12	（在外映画）フィルムライブラリーを活用した上映会	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フィルムライブラリー所蔵作品を活用して、ケルン日本文化会館の内外で上映会を開催
13	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2024/05/28 ～ 2024/06/03	デュッセルドルフ日本デーのトップアクトとして日本のポップアーティストによるコンサート
14	野村太郎 能・狂言公演	2025/02/11 ～ 2025/02/12	野村太郎を筆頭とする能・狂言欧州公演の一環として、ケルン日本文化会館での公演を実施
15	クラシックコンサート	2024/04/01 ～ 2025/03/31	在欧の日本人演奏家を中心に日本文化紹介に資するクラシックコンサートを実施し、ケルン日本文化会館のプレゼンス強化を図ると共に、在欧の日本人演奏家たちの活躍の場を提供
16	ケルン日本文化会館ホール活用公演	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ケルン日本文化会館のホールを活用して実施する公演
17	地域担当国内公演	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ケルン日本文化会館の地域担当国内で実施する公演

	事業名	期間	事業概要
18	ケルン美術館の夜	2024/11/02 ～ 2024/11/03	ケルンの美術館・博物館等が深夜2時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化を紹介
19	第8回ケルン日本文化会館夏祭り	2024/07/20	ケルン日本文化会館において、日本語講座、文化講演会、アニメ映画上映等を行う夏祭り
20	文化芸術交流一般事業（文化備品、調査、出張、租税公課等）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	複数の文化芸術交流事業にまたがる文化備品の修繕・購入、調査、出張、芸術家社会保険料、アーティスト等源泉徴収の処理等を実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
21	武満徹に関する著作の講演会	2024/11/15	武満徹に関する著作「Toru Takemitsu : Globalisiertes Komponieren」が出版されることを記念して著者をケルン日本文化会館に招き、講演会を実施
22	小山田浩子講演会	2024/09/17	芥川賞を受賞した書籍『穴』の著者 小山田浩子がベルリン国際文学フェスティバルに招へいされる機会をとらえ、講演及び対話事業等を実施
23	おとぎ話及び神話の講演及び朗読会	2024/10/11	ドイツ研究者による、日本のおとぎ話及び神話の講演及び朗読。成人向けの講演の他、日本へ関心を持つ層を広げるべく、児童向けに朗読を実施
24	「ルール炭田の日本人」ワークショップ	2024/09/07	ルール炭田から着想を得た作品の展覧会開催にあわせ、「ルール炭田の日本人」に係るワークショップを実施
25	若竹千佐子との対話事業	2024/05/25	2023年度のケルン日本文化会館映画上映事業にて『おらおらでひとりいぐも』が上映された。そのフォローアップ事業として、女性文学と地方・都市での女性を取り巻く環境について、著者若竹千佐子と対話事業を実施
26	日本理解講演会・ワークショップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本理解の促進や日独及び世界の共通課題の解決を目的に、当地研究者や専門家、当地滞在中の客員研究者及び元日本研究フェロー等による講演会を実施

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
27	人口構造の変化による影響についてのパネルディスカッション	2024/06/26	人口構造の変化による職業や社会への影響について、元日本研究フェローの研究者と日本の研究者による一般市民を対象としたセミナー及びパネルディスカッションを実施
28	JDZB国際シンポジウム	2025/03/19	JDZBにて実施される国際シンポジウム等へ広報等協力
29	書籍「建築における『日本的なもの』」講演及びディスカッション	2025/03/07	2024年度の翻訳出版助成対象書籍「建築における『日本的なもの』」の講演及びディスカッション

	事業名	期間	事業概要
30	日本-トルコ外交関係樹立100周年講演	2024/10/18	日本-トルコ外交関係樹立100周年事業として、トルコ文化センターとの共催で日本・トルコの今日までの関係を紹介する講演会を実施（同様の周年事業の枠組みで、9月27日に日本人（琴）とトルコ人（ピアノ）の演奏家による両国の音楽の演奏会を実施）
31	玄侑宗久著書朗読会	2025/02/05	ドイツ語翻訳された書籍『光の山』（玄侑宗久著）の紹介及び朗読コンサートを実施

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
32	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	イベントプログラムを定期的に作成・印刷し、ケルン日本文化会館内の他、日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）に配布。また、SNSやメールマガジンでの情報発信を実施
33	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：5,561人 (2) レファレンス数（年間）：175件 (3) 貸出点数（年間）：5,627点
34	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://co.jp/ko.jp/ko.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：131,836件 (3) メールマガジン配信数（年間）：11回、宛先総数42,296件

2. 海外事務所／ (3) パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	【展示】「丹下健三と隈研吾 東京大会の建築家たち」展	2024/04/26 ～ 2024/06/29	2024年パリオリンピック・パラリンピック開催直前の2024年5月2日～6月29日に、東京2020オリンピック・パラリンピックを象徴する競技場を設計した、日本を代表する建築家である丹下健三と隈研吾の足跡をたどる。両者の設計した建築模型及び建築写真等約75点を展示。@展示ホール
2	【展示】「東京—近代版画に見る都市の創成」展 1920～1930年代 江戸東京博物館コレクションより	2024/11/05 ～ 2025/02/01	東京都江戸東京博物館と共催で、これまでパリの公立美術館で大きく紹介されてこなかった新版画等の日本近代版画により、1920～1930年代の東京の近代化を紹介。特に川瀬巴水らの風景版画を取り上げ、都市東京の魅力を探る。@展示ホール
3	【公演】由紀さおりコンサート	2024/05/17 ～ 2024/05/18	デビュー55周年を迎える歌手・由紀さおりを迎え、コンサート『由紀さおり～新しいわたし 55th in Paris ～』を実施。『夜明けのスクヤット』や代表曲メドレーの歌唱に加え、三味線奏者の本條秀英二をゲストに迎え三味線弾き唄いを披露。@大ホール
4	【公演】現代音楽コンサート Nage no Kata	2024/05/31 ～ 2024/06/01	2024年パリオリンピック・パラリンピックの開催にあわせ、Yann Robinや馬場法子、望月京等日仏5人の現代音楽作曲家が、柔道の5つの型にあわせて新作を作曲。Ensemble Multilatéraleによる演奏にあわせ、柔道家2人が型を披露。仏柔道連盟の協力のもと実施。@大ホール
5	【公演】福間洸太郎リサイタル	2024/06/04 ～ 2024/06/05	日仏現代音楽協会共催コンサート『日本の現代音楽をめぐる』第7回として、ピアニスト・福間洸太郎によるリサイタルを実施。福間自らが「水」をテーマに選曲し、野平一郎の新作（世界初演）演奏に加え、武満徹、坂本龍一等の現代作品を披露。@小ホール
6	【公演】ヒップホップコンサートCOMA-CHI / Namichie / Sonikem (DJ)	2024/06/21	日本のヒップホップカルチャー紹介メディアReal Japanese Hip Hop (RJHH) との共催により、日本人女性ラッパーCOMA-CHIとNamichieのコンサートを実施。本公演にあわせ、日本におけるフィーメールラップに関する関連講演会も実施。@大ホール
7	【公演】手話狂言『瓜盗人』『鶏聲』	2024/07/06	2024年パリオリンピック・パラリンピックの開催にあわせ、黒柳徹子が代表を務める社会福祉法人トット基金との共催による手話狂言公演を実施。日本ろう者劇団俳優の国際手話による出演と、和泉流狂言師（三宅狂言会）の声の出演により、『鶏聲』『瓜盗人』を上演。@大ホール
8	【公演】島地保武・酒井はな『いいかえると』	2024/10/17 ～ 2024/10/18	CND（国立振付センター）が主催する振付分野の国際プラットフォーム「Camping」の一環として、同センターとの共催にてダンス公演を実施。元フォーサイスカンパニーのダンサー・振付家島地保武とバレエダンサー酒井はなによるユニットAltneu（アルトノイ）がダンス作品『いいかえると』を披露。出演者2名は、当館公演後にはCNDワークショップに講師として参加。@大ホール
9	【公演】チェルフィッチュ／岡田利規『宇宙船イン・ビトゥイーン号の窓』	2024/10/26 ～ 2024/10/30	岡田利規／チェルフィッチュによる、日本語ノン・ネイティブ俳優が日本語で上演するSF演劇作品『宇宙船イン・ビトゥイーン号の窓』を日本語上演・フランス語字幕付きにて計4公演実施。Festival d' Automne à Paris（フェスティバル・ドートンヌ・ア・パリ）公式プログラム。@大ホール
10	【公演】石橋英子×濱口竜介『GIFT』	2024/10/31	『ドライブ・マイ・カー』（2022年アカデミー賞国際長編映画賞）で注目を集めた映画監督・濱口竜介と作曲家・石橋英子による『GIFT』のライブパフォーマンス。濱口のサイレント映像上映にあわせ、石橋が即興ライブ・パフォーマンスを上演。@大ホール

	事業名	期間	事業概要
11	【公演】西原鶴真コンサート	2024/11/12	薩摩琵琶奏者・西原鶴真によるコンサート。映像プロジェクトにあわせ、平家物語『義経』の一部と西原の作曲によるノイズ・アヴァンギャルド楽曲を披露。Festival d' Automne à Paris (フェスティバル・ドートンヌ・ア・パリ) 公式プログラム。@小ホール
12	【公演】太田信吾・竹中香子『最後の芸者たち』リクリエーション版	2024/11/15 ～ 2024/11/19	城崎温泉の元芸妓・秀美との出会いをきっかけに、芸事の稽古と現役芸者への取材を重ねて制作され、芸者文化の光と影、消えゆく伝統芸能の継承をテーマに扱うパフォーマンス作品。俳優・映像作家の太田信吾 (ハイドロプラスト主宰) 作・演出、出演は太田と竹中香子。ギタリスト内橋和久が音楽を担当。Festival d' Automne à Paris (フェスティバル・ドートンヌ・ア・パリ) 公式プログラム。11月16日には、秀美によるトークも。@大ホール
13	【公演】「映画音楽における日仏映画往来」	2024/12/14	歌手・遠藤突無也による、映画と映画音楽についてのライブ仕立ての講演会。@大ホール
14	【公演】Maëva Lamolère 『Looking for Carlotta』	2025/01/23	土方巽や室伏鴻、鷹赤児らと並んで舞踏のパイオニアの一人であり、2024年に没後10年を迎える舞踏家カルロッタ池田に関するレクチャー形式のダンス作品。パリ4区でダンサーの育成・支援を行うMicadanses主催のフェスティバルFaits d' hiverとの共催。@小ホール
15	【公演】野村太一郎 和泉流狂言公演・レクチャー・デモンストレーション	2025/02/15 ～ 2025/02/17	観世宗家観世清和嫡男・観世三郎太と和泉流狂言師・野村太一郎を中心とする能楽師5名による、能『船弁慶』(半能)、狂言『鐘の音』公演を2月17日(月)に、同メンバーによる能面・装束に関するレクチャー、狂言における泣く・笑う等の喜怒哀楽表現のデモンストレーションを2月15日(土)に実施。@大ホール
16	【公演】坂本龍一特集Asynchroneコンサート	2025/03/17	1978年のデビュー以来、2023年3月にこの世を去るまでに数々のアーティストに影響を与え、国内外の音楽シーンを牽引した音楽家・坂本龍一の活躍の軌跡をたどるコンサート。フリージャズやエレクトロニックミュージック分野の第一線で活躍するフランスの音楽家6人により構成されたAsynchroneが、坂本龍一及びYM0名義の楽曲のカバー作品を披露。@大ホール
17	【映画】森田芳光監督特集	2024/04/04 ～ 2024/06/29	2023年度に引き続き、フランスで初めての開催となる森田芳光(1950～2011年)の監督全作品特集上映を開催(映像事業部主管「日本映画上映(主催)」本部事業との共催)。2023年度ラインナップの『家族ゲーム』『それから』『(ハル)』『キッチン』『39 刑法第三九条』『阿修羅のごとく』『武士の家計簿』『僕達急行☆A列車で行こう』を再上映すると共に、『の・ようなもの』『シブがき隊 ボーイズ&ガールズ』『(本)噂のストリッパー』『ピンクカット 太く愛して深く愛して』『メイン・テーマ』『そろばんずく』『悲しい色やねん』『愛と平成の色男』『おいしい結婚』『未来の思い出 Last Christmas』『模倣犯』『間宮兄弟』『サウスパウンド』『椿三十郎』の計22作品を当館大ホールにて、フランス語字幕付きで計26回上映。また上映にあたっては、本部派遣により三沢和子(森田芳光監督夫人・プロデューサー)の他、ライムスター宇多丸(ラッパー・映画評論家)を招へい。また地方展開として共催相手方であるシネマテーク・ドゥ・トゥールーズでの巡回上映も実現し、うち7作品9回上映
18	【映画】オンライン日本映画祭2024	2024/06/05 ～ 2024/06/19	本部が世界27の国・地域で同時開催する「オンライン日本映画祭2024」配信作品のうち『ベイベーわるきゅーれ』(監督:阪元裕吾)、『銀河鉄道の父』(監督:成島出)、『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』(監督:信友直子)の3作品を上映。@大ホール
19	【映画】東京藝大短編アニメーション上映	2024/06/07	東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻との共催により、短編アニメ9作品を上映、うち8名の監督登壇。@小ホール
20	【映画】1950年代芸者映画小特集	2024/09/18 ～ 2025/10/09	『最後の芸者たち』公演にちなんで、9月18日に『流れる』、10月2日に『祇園囃子』、10月9日に『偽れる盛装』の3作品を当館小ホールにてフランス語字幕付きで各1回ずつ上映

	事業名	期間	事業概要
21	【映画】ゴジラ生誕70年—怪獣特撮映画特集 1954～2024	2024/10/04 ～ 2024/11/09	世界的なポップカルチャー・アイコンとして知られる「ゴジラ」生誕70周年にあわせ、ゴジラ作品を中心とした怪獣映画作品上映。『ゴジラ4Kデジタルリマスター版』（1954年）『空の大怪獣ラドン』『フランケンシュタインの怪獣 サンダ対ガイラ』『大巨獣ガッパ』『大魔神 怒る』『地球攻撃命令 ゴジラ対ガイガン』『ゴジラvsビオランテ』『ガメラ 大怪獣空中決戦』『ガメラ2 レギオン襲来』『ガメラ 3 邪神覚醒』『Godzilla』（1998年）『シン・ゴジラ』『ゴジラ-1.0/C』の13作品を当館大ホールにて計22回上映。またシネマテーク・フランセーズとの共催として11月3日に相手方ホールにて「ゴジラ・デイ」と称し、『キングコング対ゴジラ』『怪獣島の決戦 ゴジラの息子』『ゴジラ対メカゴジラ』『ゴジラ FINAL WARS』の4作品を上映。複数の上映にて当館の怪獣映画専門家Fabien Mauroによる上映前作品紹介トークを実施した他、館内連携事業としてFabien Mauroによる講演会や地上階ホールにて「怪獣映画ポスター」展も同時開催
22	【映画】第18回キノタヨ映画祭	2024/11/23 ～ 2024/12/14	非営利法人Kinotayoと共催するフランス最大の現代日本映画祭。当館では『HAPPYEND』『SUPER HAPPY FOREVER』『唄う六人の女』『人間蒸発』『八大伝』『蒸発』『白鍵と黒鍵の間に』『あんのこと』『Ryuichi Sakamoto Opus』『トーキョー・メロディー』『福田村事件』『瞼の転校生』『BLUE GIANT』『瞼の転校生』『PERFECT DAYS』『CURE』『赤とんぼ』『孤狼の血』『うなぎ』『Shall We ダンス?』『窓ぎわのトットちゃん』を上映。役所広司はじめゲストも登壇。@大ホール
23	【映画】「日仏映画往来」上映会	2024/12/03 ～ 2024/12/06	歌手・遠藤実無也による解説付きで、『早春』（監督：小津安二郎）、『用心棒』（監督：黒澤明）、『忍者武芸帳』（監督：大島渚）を上映。@小ホール
24	【映画】岡本喜八監督特集	2025/01/22 ～ 2025/02/08	フランスで初の岡本喜八（映画監督／1924～2005年）特集。『結婚のすべて』『暗黒街の顔役』『独立愚連隊』『暗黒街の対決』『独立愚連隊西へ』『地獄の饗宴』『どぶ鼠作戦』『戦国野郎』『江分利満氏の優雅な生活』『あゝ爆弾』『侍』『血と砂』『大菩薩峠』『殺人狂時代』『日本のいちばん長い日』『斬る』『肉弾』『赤毛』『激動の昭和史 沖縄決戦』の19作品を一挙上映。@大ホール
25	【映画】坂本龍一映画音楽特集——千の世界	2025/03/21 ～ 2025/03/29	2023年3月に逝去した坂本龍一追悼記念となる映画特集上映。坂本が出演・音楽を務めた『戦場のメリークリスマス』『ラストエンペラー』、映画音楽を担当した国内外の『一命』『レヴェナント：蘇えりし者』『MINAMATA—ミナマター』『怪物』、さらには坂本についてのドキュメンタリー『Tokyo Melody』『CODA』『OPUS』の計9作品を当館大ホールにて各1回ずつ上映。うち4作品の上映では『Tokyo Melody』のElizabeth Lennard（映画監督）、Muriel Rosé（プロデューサー）のトークを実施した他、Pascal-Alex Vincent、Olivier Lamm、Frédéric Bonnardら当地有識者による上映前作品紹介トークも実施。舞台芸術事業（コンサート）との連携事業
26	【講演・シンポ】東京オリンピック1964のレガシー～国立代々木競技場の世界遺産登録に向けて	2024/04/30	「丹下健三と隈研吾 東京大会の建築家たち」展の開幕に際して、山名善之（東京理科大学教授）をモデレーターに、隈研吾、Bénédicte Gandini（ル・コルビュジエ財団）、宮本洋一（清水建設株式会社代表取締役会長）、丹下憲孝（丹下都市建築設計会長）、長谷川香（東京藝術大学准教授）、豊川斎赫（千葉大学准教授、本展キュレーター）各氏を登壇者に迎え実施
27	【講演・シンポ】マンガ表現の可能性について	2024/05/04	かわぐちかいじ（漫画家）が、自作『沈黙の艦隊』を例に、漫画の表現力、魅力を語る。@小ホール
28	【講演・シンポ】パリで発信！和歌山の魅力∞～南紀熊野ジオパークを世界へ～	2024/05/18	隈研吾（建築家）、中村幸弘（環境省）、水野良昭（スブラッシュトップ株式会社代表取締役）、森重良太（紀伊半島地域連携DMO事務局長）が登壇、ジオパークと世界遺産の相乗効果により、南紀熊野地域の魅力を世界に向けて発信。@小ホール

	事業名	期間	事業概要
29	【講演・シンポ】桂離宮 日本建築の原型とその「神話」	2024/05/30	「丹下健三と隈研吾 東京大会の建築家たち」展の実施にちなんで、Philippe Bonninを講師に迎えて実施
30	【講演・シンポ】剣道デモンストレーション講演会	2024/06/04	フランス柔道アカデミーと共催し、同連盟の登録武道である剣道を取り上げ、デモンストレーション講演会を実施。@大ホール
31	【講演・シンポ】食文化イベント「日本茶事始め」	2024/06/08	日本茶の歴史、栽培方法に関して説明、その後おいしい日本茶の淹れ方を教示。主催：寿月堂By丸山海苔。@レセプション・ルーム
32	【講演・シンポ】DULALAアソシエーション紙芝居コンクール受賞式	2024/06/13	フランス及びDOMTOMの3,000人を超える子どもたちが参加する紙芝居コンクールの授賞式を当館で実施。地下3階には優秀作品を展示
33	【講演・シンポ】日本酒セミナー	2024/06/18	酒サムライのSylvain Huetが日本酒を分かりやすく解説した後、日本から参加した蔵元の酒を試飲。@小ホール、レセプション・ルーム
34	【講演・シンポ】～多言語と漫画で楽しむ～ 日本の伝統的笑いのアート「落語」	2024/06/25	三遊亭竜楽とスウェーデン出身の三遊亭好青年の落語家コンビ「めにかる」による落語会。@小ホール
35	【講演・シンポ】いけばな末生流家元いけばな事業	2024/09/17 ～ 2024/09/21	いけばな末生流家元・肥原慶甫を迎え、生け花展示（エントランス・ホール及びフォワイエ）、講演会（小ホール）、ワークショップ（レセプション・ルーム）、5流派家元を追った映画の上映会、デモンストレーション（大ホール）を実施
36	【講演・シンポ】講演会＋試飲会「長期熟成酒」	2024/10/03	Florian Guilloteau（ホテル・リッツ・ディレクター・ソムリエ）が長期熟成酒の魅力について語る。第8回Kura Masterで審査されたうち100銘柄の試飲も。@小ホール＋レセプション・ルーム
37	【講演・シンポ】レクチャーデモンストレーション「沖縄の歴史に触れよう～沖縄伝統芸能から紐解く沖縄の文化と歴史～」	2024/10/05	又吉章盛（琉球古典音楽野村流音楽協会師範）が、三線や棒の舞の歴史文化紹介に加えて、三線づくり工程の一部を披露。後半は、沖縄の伝統芸能者による演舞。沖縄県との共催。@小ホール
38	【講演・シンポ】沖縄の音に触れよう～三線入門ワークショップ～	2024/10/05	又吉章盛（琉球古典音楽野村流音楽協会師範）とその弟子による、三線ワークショップ。沖縄琉球古典音楽「安波節」を練習し、沖縄のこころを学ぶ。@小ホール
39	【講演・シンポ】愛される建築	2024/10/11	大西麻貴、百田有希による講演会に続き、Benoit JacquetとYann Nussaumeを加えての座談会を実施。@小ホール
40	【講演・シンポ】日本伝統の味：蕎麦・薬味・出汁	2024/10/19	フランスのロワール地方で日本野菜を栽培している東海林杏奈が薬味について、丸山海苔店パリ支店の丸山真紀が出汁について、それぞれ講演の後、福井手打ち蕎麦愛好会による蕎麦打ちのデモンストレーション。手打ち蕎麦の試食とそば茶の試飲も。YASAI、丸山海苔・寿月堂、ふくいそば打ち愛好会との共催。@レセプション・ルーム
	【講演・シンポ】偶然性の魅力	2024/10/23	2024年ヴィラ九条山（京都）のレジデンスプログラムに参加したSebastien Pluot（美術史家、展覧会キュレーター）が、日本の伝統文化の中にみられる偶然性の魅力について講演。@小ホール
42	【講演・シンポ】「東京 1920～1930 ― 近代版画にみる都市の創成」展オープニング記念講演会	2024/11/05	小山周子（東京都江戸東京博物館学芸員）が、東京都江戸東京博物館所蔵の近代版画から、描かれた東京の変化と画家たちの都市へのまなざしを紹介。@小ホール

	事業名	期間	事業概要
43	【講演・シンポ】日仏木造建築文化交流シンポジウム～持続可能な木造建築と大工・職人の技術継承～	2024/11/09	亀岡政雄（株式会社亀岡工務店・代表取締役）、戸田幸志（株式会社戸田工務店・取締役マネージャー）、Jean-Claude Baudin（Charpente Cénomane社・代表取締役、Jesse O' Scanlan（Le Charpentier Volant）、宮田圭子（建築家）が、古民家の移築やリフォーム、中古木材や廃棄木材の新たな活用の可能性、これらの新たな木材用途に対応できる大工や建具職人等の人材育成等、多岐に渡るテーマを取り上げ、意見や見解を交換し、共有。@小ホール
44	【講演・シンポ】モダン 戦間期の東京における新しい風俗	2024/11/22	「東京 1920～1930 ― 近代版画にみる都市の創成」展にちなみ、Sandra Schaal（ストラスブール大学教授）が、反デモクラシー的な時代が訪れようとしていた戦間期に、東京の日常生活に浸透した新しい習俗と、それが女性に与えた影響について考察。@小ホール
45	【講演・シンポ】「日本とフランスの映画の歴史を通じた交流と影響」	2024/11/30	歌手・遠藤突無也が、日仏映画往来の歴史を講演。@小ホール
46	【講演・シンポ】子供茶会	2024/12/04	裏千家パリ事務所との共催イベント。8～16歳頃の子ども・青少年を対象にした茶の湯体験イベント
47	【講演・シンポ】「フランスにおける日本映画」	2024/12/07	歌手・遠藤突無也が、Catherine Cadou、Pascal-Alex Vincent、Vincent Paul-Boncour、Fabien Mauroを招き、日本映画のフランスでの浸透、小津、黒澤、大島映画とフランス映画との関係性、字幕文化について討論。@小ホール
48	【講演・シンポ】塩田千春を招へい	2025/01/15	グランパレでの「塩田千春展：魂が震える」展を機に、岡部あおみ（キュレーター・美術評論家）が聞き手となり、塩田千春が自身の制作活動について語る。Réunion des Musées Nationaux (Grand Palais) との共催。@大ホール
49	【講演・シンポ】レクチャーデモンストレーション「畳の歴史と文化——これからの可能性」	2025/01/17	畳がなぜ長年に渡り日本文化に根付いてきたのか、そして今後畳はどのような未来へと進んでいくのか、久保木畳店の久保木史朗が解説し、五十嵐浩一が畳製作を実演。@小ホール
50	【講演・シンポ】多言語紙芝居	2025/01/28	非営利団体Dulalaが主催する「多言語紙芝居コンクール」の事例を取りあげながら、教育現場において多言語紙芝居が果たす役割や成果を考えるラウンド・テーブル。@小ホール
51	【講演・シンポ】新潟の日本酒を「知る」「味わう」セミナー&試飲会	2025/01/29	蔵元・吉乃川社長の峰政祐己が新潟清酒の伝統的酒造りを、ソムリエのXavier Thuizatが新潟清酒ならではの楽しみ方を、それぞれ紹介。20種類以上の新潟清酒・リキュールの試飲も。@小ホール、レセプション・ルーム
52	【講演・シンポ】海苔講座	2025/02/01	海苔の歴史や海苔の種類、海苔のおいしさの秘密、海苔の栄養素、等について詳しく解説した後、産地の違う海苔を使って手巻き寿司を作って試食。寿月堂丸山海苔主催。@レセプション・ルーム
53	【講演・シンポ】立ち役アトリエ	2025/02/01	着付けや日本舞踊の基本（姿勢、すり足、首、手）を学び、歌舞伎舞踊「雨の五郎」の抜粋の振りを踊りながら立役の動きを学ぶ。@教室
54	【講演・シンポ】「襖と世界を繋ぐ」	2025/02/04 ～ 2025/02/07	4日は溝渕貴久（全国襖工業会会長、有限会社溝渕木工）、大久保謙一（全国襖工業会副会長、ハリマ産業株式会社代表取締役）、花井準（株式会社ハマライン）、中井英二（同社）が、7日は濱田栄作（株式会社ハマライン代表取締役）、一楽 忠良（一楽木工株式会社代表取締役）、山崎 聡一（有限会社山崎表具店代表取締役）、久保智裕（久保木工株式会社代表取締役）が、「襖づくり」の魅力を伝える。@小ホール

	事業名	期間	事業概要
55	【講演・シンポ】ワークショップ「襖のアートパネル」	2025/02/08 ～ 2025/02/15	8日は山崎 聡一（有限会社山崎表具店代表取締役）、濱田栄作（株式会社ハマライン代表取締役）の、15日は梶島 直人（株式会社ハマライン）、田中 侑（同社）の、それぞれ指導により、「組子」と「浮かし張り」という二つの伝統工法を体験。@教室
56	【講演・シンポ】和菓子カフェ	2025/03/15	東京製菓学校で和菓子の知識と技術を学び、この3月に卒業した若い和菓子職人たちがその成果を披露。菓子と抹茶の試食も。@レセプション・ルーム
57	【講演・シンポ】フォール航空教育団——空に羽ばたく日仏交流	2025/03/22	関連映画上映と共に、研究者のクリスチャン・ボラックらが空の日仏交流史を紐解く。所沢市との共催。@小ホール
58	【教室】いけばな3流派文化体験ミニ講座	2024/04/01 ～ 2025/03/31	6セッション継続講座である生け花入門・中級講座とは別に、生け花を全く知らない方でも気軽に生け花文化を体験してもらう文化体験ミニコースを展開
59	【教室】いけばな教室 入門及び中級コース	2024/04/01 ～ 2025/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
60	【教室】囲碁教室 入門コース及び上級コース	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者が講師を務め、子どもから大人までレベルにあわせて指導
61	【教室】環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布わらじを作ることができる体験ワークショップ
62	【教室】書道教室	2024/04/01 ～ 2025/03/31	1コース8セッションで展開する書道教室。仏語教室、定員12名。木曜日18時～19時30分に実施
63	【教室】折り紙アトリエ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2006年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストのミッシェル・シャルボニエ。8歳以下クラスと8歳以上クラスの2つを実施
64	【教室】日本画教室	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本画の継続コースを開催。教室定員10名
65	【教室】日本庭園教室	2024/04/01 ～ 2025/03/31	パリ在住造園家の遠藤浩子による日本庭園に関する講義とワークショップを2コースで実施
66	【教室】日本舞踊入門教室	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本舞踊の基礎を学べる入門教室。他事業との調整で1期4-6セッション1コースで展開
67	【教室】表千家茶道茶会	2024/04/01 ～ 2025/03/31	表千家による茶会。定員12名、毎期2～3日実施、1日3セッション
68	【教室】表千家茶道立礼入門教室	2024/04/01 ～ 2025/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員12名、仏語教室
69	【教室】裏千家茶道デモンストレーション	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者には抹茶とお菓子を実際に味わって貰う。参加費収入は当館に帰属。ただし、22年冬期から、裏千家本部との契約内容を変更し、今後は裏千家パリ事務所に毎期800€程の実施経費を収めることで合意
70	【教室】裏千家茶道教室 入門コース	2024/04/01 ～ 2025/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。入門2コース、中級クラス1コースの2レベル制をしていたが、2016年から一律入門教室と変更し、春コース、秋コース、冬コースとして季節コースで展開（時間帯は、17時15分～18時、18時～18時45分）

	事業名	期間	事業概要
71	【教室】カタヒラヨシミ漫画集中講座	2024/04/16 ～ 2024/04/18	フランスでイラストレーター・漫画家としてご活躍のカタヒラヨシミ先生がの集中講座。12歳以上を対象にイラスト、漫画の描き方の実践的講座。@教室
72	【教室】子供向けワークショップ「桜の花を咲かせましょう！」	2024/04/19 ～ 2025/04/20	コアントロ清香が、紙を使って桜の花を作る手法を指導。@教室
73	【教室】篆刻ワークショップ	2024/04/19 ～ 2025/04/20	篆刻ワークショップ。参加者が自分の名前または好きな言葉を篆刻し、出来上がった作品は各自持参。@教室
74	【教室】篆刻ワークショップ	2024/10/19	篆刻ワークショップ。参加者が自分の名前または好きな言葉を篆刻し、出来上がった作品は各自持参。@教室
75	【教室】篆刻ワークショップ	2024/12/14	篆刻ワークショップ。参加者が自分の名前または好きな言葉を篆刻し、出来上がった作品は各自持参。@教室
76	【教室】畳コースターづくりワークショップ	2025/01/18	畳の歴史や文化の解説、畳手縫い製作実演、畳コースター作りの3つを60分間に凝縮して実施。有限会社久保木畳店主催。@教室
77	【教室】木版画ワークショップ	2025/01/25	「東京一近代版画に見る都市の創成」展の開催にあわせて、浮世絵の大家の作品群の中の小さめのモチーフをモデルに、木版を彫り、それを和紙に色刷り。@教室
78	【子ども事業】学校グループ受入れ事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フランスの幼稚園・小中高の学校機関を対象に当館で日本文化ワークショップ、上映会、公演等を学級単位で実施。来館時開催中の展覧会も同時に鑑賞
79	【子ども事業】粘土で作ろう！	2024/04/06 ～ 2024/04/09	超軽量粘土の白、マゼンタ、青、黄色の4色を調合して、オブジェを作る。アトリエ・ミュレットとの共催。@教室
80	【子ども事業】ミニいけばなを作ろう！	2024/04/11	生け花の基礎を学びながら生け花文化を体験。イケバナインターナショナルパリとの共催。@共催
81	【子ども事業】YUMÉ	2024/04/12	日本の昔話やアニメーションにインスピレーションを得た、振付家Edouard Hueによるダンス作品の公演。@大ホール
82	【子ども事業】子ども向けワークショップ「絵手紙」	2024/04/13	中山真理子が絵手紙の制作を丁寧に指導。@教室
83	【子ども事業】折り紙ヒコーキを作って飛ばそう！	2024/04/16 ～ 2024/04/19	JAL指導員が飛行機の仕組みを取り入れた折り方を指導。日本航空との共催。@フォワイエ
84	【子ども事業】柔道体験ワークショップ	2024/04/17 ～ 2024/04/18	Raymond-Yves Cairaschiが柔道の手ほどきをし、Jean Héritierが柔術を指導。@大ホール
85	【子ども事業】子ども向けワークショップ「秋の紅葉を楽しもう」	2024/10/12	コアントロ清香による、紅葉を使った幼児向けワークショップ。@教室
86	【子ども事業】ちぎり絵	2024/10/24	北斎の浮世絵からインスピレーションを得て、富士山のちぎり絵を創作。@教室
87	【子ども事業】Wakatta!	2024/10/25 ～ 2024/10/26	魔術師アミノさんによる子ども向けのマジックショー。あわせてワークショップも開催。@小ホール+教室

	事業名	期間	事業概要
88	【子ども事業】 子ども・家族向けアニメ映画上映	2024/10/29 ～ 2024/11/02	「自己成長」をテーマに、『アリーテ姫』（監督：片淵須直）、『未来のミライ』（監督：細田守）、『耳をすませば』（監督：近藤喜文）、『THE FIRST SLAM DUNK』（監督：井上雄彦）を上映。@小ホール
89	【子ども事業】 学校向け公演「江戸のヴァイオリン」	2024/11/07	Stéphane Ferrandezによる落語とElsa de Lacerdaによるバイオリンの音が織りなすお凧の世界。@小ホール
90	【子ども事業】 学校対象ワークショップ「風呂敷」	2024/11/28 ～ 2024/11/29	小・中・高校生向け。@レセプション・ルーム
91	【子ども事業】 ワークショップ「和風ハロウィン」	2024/11/29	お化けや妖怪の話の後、お面や提灯おばけ等を作る。@教室
92	【子ども事業】 チャンバラ体験ワークショップ	2025/02/18	年齢別に体験ワークショップを開催。@大ホール
93	【子ども事業】 子ども・家族向け公演「島から島へ——日本編」	2025/02/21 ～ 2025/02/22	Sylvain Gagnierが、日の出づる国にまつわる不可思議なお話を、ウクレレの音楽にあわせ、月明かりのもとで聞かせる。@小ホール
94	【子ども事業】 子ども・家族向けアニメ映画上映	2025/02/25 ～ 2025/03/01	「空・飛行」をテーマに、『おうち』『サンドイッチ』『あめのひ』『キップリングJr.』『どっちにする？』の5作品（いずれも監督：山村浩二）、『紅の豚』『天空の城ラピュタ』『風立ちぬ』の3作品（いずれも監督：宮崎駿）を上映。@小ホール
95	【子ども事業】 紙芝居を作ろう！	2025/02/27 ～ 2025/02/28	浅井宏美が、幼児、小中学生それぞれ向けのワークショップを開催。@教室
96	【子ども事業】 つまみ細工 うさぎのお雛様ワークショップ	2025/03/01	つまみ細工の基本的な技術を使っとうさぎのお雛様を作る。@教室
97	【子ども事業】 学校向け映画上映「高畑勲と宮崎駿」	2025/03/06 ～ 2025/03/07	『パンダコパンダ』『天空の城ラピュタ』を上映。@小ホール
98	【子ども事業】 学校対象ワークショップ「墨絵」	2025/03/27 ～ 2025/03/28	学生対象に、日本文化を体験してもらう事業。@教室

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
99	日本研究現地助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フランスにおける日本研究の振興を目的に、フランス国内の大学等日本研究機関・団体が計画・実施する各種日本研究事業の経費一部を支援する助成プログラム。助成対象機関は、パリ・シテ大学、フランス東アジア研究所（IFRAE）
100	講演会「宇多丸（RHYMESTER）ジャパニーズラップのレジェンド」	2024/04/03	1989年の結成以来、黎明期からジャパニーズ・ヒップホップシーンを牽引してきたグループRhymesterの宇多丸（ラッパー）を講師に迎え、自身の音楽キャリア、日本のヒップホップ・シーンの隆盛を振り返ると共に、日本語ラップへの情熱を語る講演会。@大ホール
101	講演会「ジャパニーズヒップホップにおける女性～その変遷と現在の影響」	2024/06/20	中條千晴（リヨン第3大学准教授）、Coma-Chi（ラッパー）、Roger Atangana Kolo（Real Japanese Hip Hop代表）を講師に迎え、男性が主流を占めるラップ界における日本の女性ラッパーの役割と立ち位置、その変遷と文化的影響を考察する講演会。@大ホール

	事業名	期間	事業概要
102	講演会「怪獣と戦後ポップカルチャー」	2024/10/05	「怪獣映画特集」の一環として、Fabien Mauro（アジア映画専門家）を講師に迎え、戦後のポップカルチャーに大きな影響を与えた日本の怪獣映画の歴史を辿る講演会。@大ホール
103	講演会「日本最後のシャーマンたち」	2024/10/08	北海道から沖縄までイタコやユタらを訪ね歩いたミュリエル・ジョリヴェ（上智大学名誉教授）が著書『日本最後のシャーマンたち』を携え、失われつつある日本のシャーマン文化について語る講演会。@大ホール
104	講演会「「彼女」たちの三島由紀夫文学」	2025/01/25	三島由紀夫生誕100周年を記念し、『主婦の友』『婦人倶楽部』『女性自身』『婦人公論』等女性雑誌に掲載・連載された三島文学について、武内佳代（青山学院大学教授）が、当時の女性を取り巻く社会規範や法律等の問題との関わりを分析し、三島文学の人気を支えた女性読者の存在、知られざる三島文学の側面を紹介する講演会。@小ホール
105	講演会「村野藤吾の建築を巡って」	2025/02/11	20世紀の日本を代表する建築家の一人、村野藤吾について、隈研吾（建築家）、笠原一人（京都工芸繊維大学准教授）を講師に迎え、遺族の証言やMartin d' Orgeval（写真家）撮影の写真を交えながら、村野が残した数々の作品や豊かな経歴について議論し、村野建築を再発見する講演会。@大ホール
106	2024年度渋沢クロードル賞受賞者記念講演会	2025/02/13	日仏両国において、相手国の文化に関する優れた研究に贈られる渋沢・クロードル賞。その2024年度フランス側受賞者であるElise Voyau（東京外国語大学世界言語社会教育センター特任講師）による、日本写真における1968年以降のラディカリズムをテーマとした講演会@小ホール。フランス国立社会科学高等研究院・日仏財団（EHESS-FFJ）との共催
107	講演会「揺れる東アジア情勢と日本の未来」	2025/03/04	中国と台湾の緊張関係、北朝鮮やロシアによる脅威等国際情勢が一層激しさを増す中で、21世紀の安全保障における日本の立ち位置と展望について、アジアの地政学に精通した元AFP通信記者のPierre-Antoine Donnet（ジャーナリスト）が語る講演会。@小ホール
108	講演会「証言する3.11後文学」	2025/03/13	『世界文学としての〈震災後文学〉』（2021年）の共著者である木村朗子（津田塾大学教授）とアンヌ・バヤール＝坂井（フランス国立東洋言語文化大学名誉教授）が、文学を通じた震災の記憶の伝承と変容、そして震災が文学に与えた影響について考察する講演会。@小ホール

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
109	講演会「日本の長寿の現状と課題―百寿者研究からの知見」	2024/04/27	権藤恭之（大阪大学教授）を講師に、Jean-Marie Robine（フランス国立衛生医学研究所名誉研究ディレクター）を対話者に迎え、日本の高齢化の現状と展望を考察する講演会。@小ホール
110	講演会「写真家・高砂淳二 地球と出会う旅」	2024/05/14	写真展「鏡花水月」開催にあわせ、100か国以上の土地で、カメラを通じて地球との対話を重ねてきた高砂淳二（自然写真家）と共に、地球と創作の神秘に迫る講演会。@小ホール
111	講演会「日本における高齢者雇用の長期化」	2024/06/08	就労期間の長期化に関する問題とその要因について、Julien Martine（パリ・シテ大学准教授）を講師に迎えて議論する講演会。@小ホール
112	講演会「手話狂言～ 手話のチカラ」	2024/07/05	三宅近成（和泉流狂言師）、江副悟史（社会福祉法人トット基金日本ろう者劇団代表）による表現力豊かな「手話狂言」についてのレクチャー・デモンストレーション。@小ホール

	事業名	期間	事業概要
113	講演会「当事者研究への招待」	2024/09/28	障がい等を抱える当事者が、自らの困難への対処法を自身で研究するという日本独自の実践「当事者研究」をテーマに、その第一人者である熊谷晋一郎（東京大学先端科学技術研究センター教授、小児科医）と、日本の障がい者研究にも取り組むAnne-Lise Mithout（パリ・シテ大学准教授）を迎えて行う講演会。@小ホール
114	講演会「女性映画監督の描く日本女性」	2024/10/15	現代日本社会における女性の立場について理解を深めるため、雑誌『TEMPURA』とのコラボレーションで行う企画の第1弾。Pascal-Alex Vincent（映画監督／ソルボンヌ・ヌーヴェルパリ第3大学講師）と岨手由貴子（映画監督／脚本家）が、日本の女性映画監督の作品や岨手の映画表現、女性を取り巻く日本映画界の状況について対談する講演会。@小ホール
115	講演会「女性写真家のまなざしと野望」	2024/11/08	現代日本社会における女性の立場について理解を深めるため、雑誌『TEMPURA』とのコラボレーションで行う企画の第2弾。Marc Feustel（日本写真専門家）をモデレーターに、世代の異なる二人の写真家、潮田登久子（写真家）、片山真理（写真家）を対話者に迎え、これまでのキャリアや作品への想いについて語る講演会。@小ホール
116	講演会「都市菌（としきのこ）―複数種の網目としての建築」	2025/03/08	周囲の資源を活用する建築理論「アーバン・ワイルド・エコロジー」を実践する能作文徳（建築家）と常山未央（同左）が、菌（きのこ）の存在に注目し、日本の伝統知に根ざしたエコロジカルな建築や都市開発をテーマに語る講演会。@小ホール

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
117	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	紙媒体での当館事業プロシユアの制作・配布（年3回、各10,000部程度）、オンライン・オフライン両軸の日常的な情報発信に加え、在フランス日本大使館、JNTO（日本政府観光局）、日本人会、FICEP（外国文化機関フォーラム）等の関連機関との連携による情報展開や、天皇誕生日レセプション、JAPAN EXPO、INALCO文化フォーラム等のイベントに参加した広報活動等を展開。また、日本における当館の認知度向上施策として、（1）JAL/ANAの機内誌への広告掲載、（2）ベネッセの教育テレビ番組「しまじろうのわお！」とのコラボ番組作成、（3）展覧会の日本語パンフレットの作成、（4）動画コンテンツ・インタビュー作成等を実施
118	ウェブサイト運営（含むSNS）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当館事業案内、各種プログラム公募、日本語教育・学習、日本研究に関する情報、講演会等のオンライン発信、オンラインコンテンツ等を各種SNS媒体で発信。当館ウェブサイト（日本語・フランス語）のページビュー数は1,302,405件、セッション数は287,699件（年間）
119	武者絵展 パリ編～福島県相馬野馬追応援企画	2024/03/12 ～ 2024/04/06	アニメーター・イラストレーターの横田守が中心となって日本各地で開催されてきた武者絵展の、過去の展示作品100点を紹介。@エントランスホール
120	Noh Climax by Hiroshi Sugimoto	2024/04/06	映画『Noh Climax』の上映と共に、作者・杉本博司（現代美術作家）のトークを実施。Institut Giacometti, 公益財団法人小田原文化財団との共催。@大ホール
121	齋藤翠恵 書の世界「希望」展	2024/04/23 ～ 2024/05/04	金箔や漆等を用いた作品、硯箱、筆等道具類の展示と共に掛け軸や百人首の扇子等の書も特別展示。@エントランスホール
122	高砂淳二写真展「鏡花水月」	2024/05/07 ～ 2024/06/01	地球を構成するさまざまな動植物が織りなす繊細で美しい調和、生命の息吹を感じる瞬間の数々を展示。@エントランスホール

	事業名	期間	事業概要
123	東京大会の舞台裏 - エンゾ・ルフォール写真展	2024/06/04 ～ 2024/07/13	2021年の東京五輪で団体金メダルを獲得したフランス人フェンシング選手Enzo Lefortによる写真展。@エントランスホール
124	「世界一大きな絵 2024 Paris」展	2024/06/18 ～ 2024/07/13	障がい者を含む日本の子どもたちが自由な発想で木綿に描いた絵やろうけつ染めを紹介。NP0法人アース・アイデンティティ・プロジェクト主催。@フォワイエ
125	Team Japan House	2024/07/25 ～ 2024/08/11	パリ五輪期間中、日本オリンピック委員会（JOC）が当館に活動拠点を設置。メダリスト記者会見や競技ビューイング観戦等のイベントが連日行われた他、Team Japan の活動紹介、東京2020レガシー発信、書道・琴・折り紙等の日本文化体験、世界陸上2025や愛知・名古屋アジア大会2026等のPR活動等。@レセプション・ルーム、教室、小ホール、エントランス・ホール、大ホール、フォワイエ
126	日本のパラスポーツの歩みと今	2024/08/27 ～ 2024/09/14	日本におけるパラスポーツの歴史の変遷をたどると共に、2021年の東京でのパラリンピックの競技22種目をテーマとした写真や東京大会が残したレガシーについて考える。また、日本企業におけるパラスポーツの用具とモノづくりの連携による活動を紹介し、パラスポーツへの参画を通じた共生社会の実現を目指す開発者の思いを伝える。トヨタ自動車株式会社、株式会社ブリヂストンとの共催。@エントランスホール
127	第12回「伝統と先端と」～日本の地方の底力～	2024/11/05 ～ 2024/11/23	「衣・食・住」をテーマとし、優美なデザイン、繊細な手作業、高い完成度を誇る日本各地の工芸品を紹介。CLAIR Parisとの共催。@エントランスホール
128	日仏映画往来史ポスター展	2024/11/26 ～ 2024/12/14	歌手・遠藤突無也が収集した映画ポスターを、「文学」「監督」「人物」「音楽」のテーマに分けて紹介。@エントランスホール
129	「備前焼と備前刀～ 千年の炎の芸術」展	2024/12/17 ～ 2025/01/11	釉薬を使わず焼成される陶器に加え、「日本刀」の神秘的な美も紹介。備前市・瀬戸内市伝統工芸美術品振興事業実行委員会主催。@エントランスホール
130	「襖の世界ー 和室と日本の伝統 ー」展	2025/02/04 ～ 2025/02/15	襖を作るために必要なさまざまな道具、装飾品、伝統技法を紹介する他、体験型の和室の復元も展示。全国襖工業会主催。@エントランス・ホール
131	「万博クロニクル・イン・ジャパン」展	2025/02/25 ～ 2025/04/05	「大阪・関西万博」の開幕に先立ち、日本で開催された万国博覧会の遺産をポスター、グッズ、アマチュア写真、万博を体験した人々のインタビュー等を通じて振り返る。@エントランス・ホール
132	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：15,040人 (2) 貸出点数（年間）：1,465点
133	マダガスカルへの図書寄贈	2025/01/29 ～ 2025/03/07	マダガスカルのアントナンリボ市立アナラケリー図書館と国立図書館への日本関連図書327冊の寄贈

2. 海外事務所／ (4) ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	「日韓交流おまつり2024」関連助成	2024/09/22	「日韓交流おまつり in Seoul 2024」に日本から招へいする公演団の招へい経費を助成
2	(巡回展)「すしを愛でる」展	2025/02/06 ～ 2025/03/29	2025年2月に大田広域市、同年3月に済州特別自治道済州市で展示を実施。済州市ではちらしずし作りのワークショップをあわせて開催
3	(本部映画上映) 増村保蔵監督特集	2024/09/05 ～ 2024/09/22	ソウルシネマテーク評議会(映画館「ソウルアートシネマ」を運営)との共催により、映画監督・増村保造の生誕100年を記念する回顧展。『妻は告白する』『卍』『刺青』『盲獣』等、増村の代表作14本を、35mmフィルムと最近KADOKAWAがデジタル修復したものを交えて上映
4	(本部映画上映) 第13回ジャパンファウンデーション・ムービーフェスティバル～映画と文学Ⅱ	2025/01/31 ～ 2025/02/21	日本の小説を原作にした映画を韓国映像資料院との共催で上映する第2弾。川端康成、夏目漱石、阿部公房、松本清張、横道正史等日本文学において巨匠と評される作家の作品を原作にした映画13作品を上映。原作となった小説の図書展もあわせて開催
5	日本文化に親しむ企画文化講座	2024/04/01 ～ 2025/03/31	一般市民を対象に日本に関する多様なテーマで年3回(1ターム当たり3回の講演を3ターム、のべ9回)を目安に各2～3か月程度の期間内で定期的に講座を実施。2024年度のテーマは、日本の伝統文化、日本の建築、日本の食文化
6	市民青少年交流事業(主催) ひらがなカタカナデザインコンテスト	2024/06/24 ～ 2024/12/02	韓国の中学生・高校生を対象に、ひらがな、カタカナをモチーフに創作したデザインのコンテストを実施すると共に、授賞式を実施
7	(在外映画) ジャパン・ムービーフェスティバル～反抗と革新: 1960～1980年代ATG映画特別展	2025/03/15 ～ 2025/03/23	韓国の配給会社アットナイン(映画館「アートナイン」を運営)との共催により、松本俊夫、寺山修司、鈴木清順、森田芳光、相米慎二がATGで制作した映画を上映
8	次世代日本戯曲翻訳家発掘プログラム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	韓国語にまだ翻訳されていない日本の戯曲作品を題材に公募を行い、若手翻訳者発掘を目指す事業。2024年度は、前年度に選定した戯曲2作品を対象に翻訳公募を実施、選定された2名によって翻訳が完了。さらに翻訳応募者のうち希望者を対象に、選考委員を講師として戯曲翻訳に関するセミナーを開催
9	(在外映画) 日本映画の現在	2024/06/27 ～ 2024/07/14	日本の「いま」を代表するにふさわしい若手監督の作品を中心に、韓国で劇場未公開のインディペンデント映画新作17編を上映。うち小森はるかのかの5作品をまとめて上映し、小森と韓国の映画監督との対談、シネトークを開催、その他カンヌ国際映画祭ACID部門に選出された『やまぶき』の主演俳優カン・ユンス、黒住尚生、『ディス・マジック・モーメント』のリム・カーワイ、『リテイク』の中野晃太、『街の上で』のプロデューサー・髭野純のトークも実施
10	ジャック&ベティーと仁川ミリム劇場、同時上映展	2024/06/21 ～ 2024/06/23	横浜のジャック&ベティー始め各地のミニシアターと日本コミュニティシネマセンター、仁川ミリム劇場を始め韓国の芸術映画館協会や関係者が集まり、日韓劇場の共通課題について話し合うワークショップ、フォーラム等を開催
11	助成(映画) 第22回ソウル障がい者人権映画祭	2024/04/18 ～ 2024/04/20	唯一の海外招へい作品として、『記憶との対話～マイノリマジョリテ・トラベル、10年目の検証～』を上映。同作品制作実行委員会の縦山智子、長津結一郎がGVパネルとして参加

	事業名	期間	事業概要
12	助成（映画）第25回全州国際映画祭	2024/05/10	映画監督・三宅唱の新作『夜明けの全て』を開幕作に、劇映画、ドキュメンタリー等日本映画9作品（共同制作3作品を含む）を上映
13	助成（映画）第11回ワイルドフラワー・フィルムフェスティバル	2024/07/02 ～ 2024/07/06	優秀な独立映画の発掘・支援という趣旨のもと、春に「ワイルドフラワーフィルムアワード」を行い、その授賞作品中心に企画展もあわせて上映する映画祭。海外招へい作として、いずれも深田晃司の監督作品『LOVE LIFE』、『よこがお』を上映
14	助成（映画）第28回富川国際ファンタスティック映画祭	2024/07/04 ～ 2024/07/14	三谷幸喜の監督作品『ステキな金縛り』『ギャラクシー街道』『記憶にございません！』等の20作品前後を上映。『夏目アラタの結婚』に出演の柳楽優弥（俳優）や、三谷幸喜が映画祭参加のために来韓、三谷のマスタークラス等も実施
15	助成（展示）第13回ソウルメディアシティビエンナーレ事前プログラム	2024/07/16 ～ 2024/07/28	2022年度から開始した、ソウルメディアシティビエンナーレの準備年度に開催される事前プログラムで、メディアの無形的価値とメディアアートに関する概念の再考を目指す。今回は日本から作家2名が参加
16	助成（映画）第21回ソウル国際実験映画フェスティバル	2024/07/18 ～ 2024/07/25	詩人・映像作家であり、自身の日常を探究・撮影する日記映画という独特な方法を創り出した鈴木志郎康の監督作品『草の影を刈る』、『15日間』等アナログフィルムで作られた作品等4作品を紹介。山下宏洋のレクチャーも実施
17	助成（市民青少年交流）韓日オーケストラ文化芸術交流コンサート	2024/08/04 ～ 2024/08/11	韓国と日本のアマチュアオーケストラ同士による合同演奏会を東京の大学や高校等で開催
18	助成（市民青少年交流）アジアシビックコミュニティ in Yokohama	2024/08/17 ～ 2024/08/18	韓国・台湾・日本・香港の開発者、デザイナー、企画者、コミュニケーターと市民が集まり各国の 이슈を共有、協業を通じ全地球の問題として取り組む市民交流プログラム
19	助成（展示）接続する身体：アジアの助成美術家たち	2024/09/03 ～ 2025/03/03	1960年代以降のアジア女性美術を「横断身体性」の観点からみる国際企画展で、参加作家は日本の8名を含む10か国・地域の37名
20	助成（映画）第16回ソウル国際建築映画祭	2024/09/05 ～ 2024/09/15	5つあるセクションのうち、日本の建築を紹介する「マスター&マスターピース・スペシャル：J-アーキテクチャー」を特別に設け、5つの作品を上映
21	助成（展示）NJPコミッション	2024/09/12 ～ 2024/12/15	4人の学芸員が共同企画して4人の作家を推薦・選定、展示テーマに従い新たに制作された作品で構成される展示企画。4人の作家が持続的に扱ってきた「遂行性・多声性・生態学・空間性」をテーマとしてビデオ、設置、パフォーマンス、アーカイブ等の形態で展示を実施
22	助成（映画）第20回ソウルインディアンフェスト	2024/09/26 ～ 2024/10/01	韓国唯一の独立アニメーション映画祭。オタワアニメーション国際映画祭グランプリの他多数の映画祭で受賞歴をもつ二瓶紗理奈（映画監督）が本選審査委員とスペシャルトークのために来韓。この他日本人監督の複数作品を上映
23	助成（展示）江原国際トリエンナーレ2024	2024/09/26 ～ 2024/10/27	江原道全域の芸術公園化を目標として行われている3年周期の巡回型視覚芸術行事であり、21か国・地域から68名の作家が参加。金澤韻が共同コミッショナーを務め、また日本から米谷健+ジュリア、スギサキハルナの2組の作家が参加
24	助成（展示）ACTフェスティバル2024	2024/09/27 ～ 2024/09/29	くもし？：未来を見る多様な視線をテーマに開催するフェスティバル。日本から池田亮司、中山晃子、HIROSHI WATANABE aka KAITOの3人の作家が参加
25	助成（展示）Ueda Shoji-砂劇場 Theatre of the dunes	2024/10/12 ～ 2025/03/16	植田正治（写真作家）の大規模回顧展であり、1930年代から作家が亡くなった2000年まで約70年間の作家の作品全体を紹介

	事業名	期間	事業概要
26	助成（映画）第7回動物映画祭	2024/10/17 ～ 2024/10/23	アニマル・ライツ（動物の権利）に係わるイシュー、非人間の存在に対する新たな捉え方を取り上げる映画を紹介する映画祭。『寒立馬』『Gama』（いずれも監督：小田香）、『ねこさがし』（監督：相馬あかり）、『ぼくはもぐら』（監督：川崎枝花）を上映
27	助成（映画）第14回バリアフリー映画祭	2024/11/07 ～ 2024/11/14	全盲の白鳥さんの美術館めぐりを記録したロードムービー、『目の見えない白鳥さん、アートを見にいく』が開幕作。関係者3名を招へいしてのトークも実施
28	光州劇場「Monthly Classic：20世紀名画劇場」	2024/05/01 ～ 2024/11/30	光州市の映画館「光州劇場」が実施するクラシック映画上映プログラムのうち、2024年6月の『家族ゲーム』（監督：森田芳光）の上映を共催
29	浮世絵巡回展「人物画で見る江戸の最新流行」	2024/04/08 ～ 2024/04/19	在韓国大使館公報文化院多目的ホールを会場に、ソウル日本文化センター所蔵の浮世絵所蔵品の中から人物画の展示を実施
30	第1回JJ CONTENTS AWARD	2024/07/23 ～ 2024/09/23	日本または済州の魅力を伝えるために、日韓両国民がSNSに掲載したコンテンツを募集するコンテスト形式の事業。互いの魅力を再発見することにより、日本と済州の観光促進と文化交流促進に寄与
31	平澤ジャパンウィーク浮世絵展	2024/10/19 ～ 2024/10/27	在韓国大使館主催で京畿道平沢市で開かれたジャパンウィークで、ソウル日本文化センター所蔵の浮世絵展示を実施
32	慶州ジャパンウィーク浮世絵展	2024/11/01 ～ 2024/11/10	在釜山総領事館主催で慶尚北道慶州市で開かれたジャパンウィークで、ソウル日本文化センター所蔵の浮世絵展示を実施
33	SIDE CORE×朴ガヒキュレーターによる日韓文化人対談	2024/04/06	日韓両国の創作者間の対話を通じ創作活動を紹介し、共通の課題を共有することを目的として、今回は美術分野での対談を実施
34	その間-toi et moi- 日韓Duoによる歌曲の饗宴 「韓国、日本、そしてフランス」	2024/04/13 ～ 2024/04/21	ハン・ヒョンミ（メゾソプラノ歌手）と堀川香奈子（ピアニスト）による日韓デュオリサイタルを釜山市及びソウル市で開催

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
35	次世代日本研究者国外調査支援プログラム（旧訪日グラント）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	韓国において次世代を担う日本研究者の研究活動を支援し、持続的な研究者育成の一助とするために、次世代日本研究者が質の高い研究活動を行えるよう、論文執筆のための調査・資料収集等を目的とした短期の海外渡航に対して助成。18名を採用
36	次世代研究者ネットワーク形成のための人材発掘・育成プログラム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	次世代を担う若手・中堅（49歳以下）の日本研究者及び人文分野の専門家を新たに発掘・育成してネットワークを形成し、共通の関心事項による情報発信の場を提供する事業。「次世代日本研究者国外調査プログラム」受給の若手研究者等による研究発表と討論の場である「次世代日本研究者研究会」をオンラインで7回、対面で1回開催
37	日本研究助成（現地事業助成）韓国日本研究総連合会叢書01『地域と日本人』図書出版	2024/02/20 ～ 2024/04/20	地方を基盤にする4つの学会（大韓日語日文学会、韓国日本語文学会、韓国日本文化学会、日本語文学会）がネットワークを図る総連合会。今回は学術大会とあわせて、地方での日本研究の一環として、「地域の日本人（在朝日本人）」を発掘し、21名の日本研究者による共同執筆を行い叢書として刊行するに当たり、ソウル日本文化センターは印刷経費の一部を助成

	事業名	期間	事業概要
38	日本研究助成（現地事業助成）東アジア日本学会	2024/05/24 ～ 2024/05/25	「地域」概念が再境界化の様相を示している現在の状況を「ポスト・地域学の時代」と定義し、日本研究の内容と方法について学際的な構成や国際的な議論を行う。24日は「海から戦後思想を考え直す」というテーマでのシンポジウムを、25日は企画発表で日本側から山本和明（国文学研究資料館）や佐藤悟（実践女子大学）が招へいされ、右研究者の渡航経費の一部を助成
39	日本研究助成（現地事業助成）2024年韓国日本教育学会冬季学術大会 - 日本の人口変動と未来教育	2025/02/15	本学術大会において、「日本の人口変動と未来教育一少子高齢化時代の地域社会と学校」というテーマで開催。基調講演は、広島大学の川口広美による「デジタル時代にシティズンシップ教育をどのように変革するか」。日本からの招へい者や討論への謝金の一部を助成
40	日本研究助成（現地事業助成）2024国際学術大会 第14回絵入本ワークショップ in Ulsan	2024/12/21 ～ 2024/12/22	学術大会を通じて、韓国内に絵入本に関する研究成果を共有。5ヶ国（韓国、日本、フランス、中国、チェコ）からなる研究者同士の学際的な学術交流を通じて、今後韓国における絵入本研究の普及と各国との比較研究の基盤を構築

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
41	国際対話助成（現地事業助成）韓国日本学会第108回国際学術大会	2024/08/22	「『地方消滅論』以後の日韓の『地方』を考える」をテーマに、20の日本研究団体（研究所12、学会8）が連合して実施する国際学術大会

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
42	広報・図書館運営・調査（交）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jpfr.or.kr (2) ウェブサイト訪問数（年間） : 292,884件 (3) メールマガジン配信先数（年間） : 289,671件 (4) SNSフォロワー数 : (Facebook) 11,997人／ (Instagram) 3,626人

2. 海外事務所／ (5) 北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	小規模助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文化紹介・日本との交流イベントに対する助成
2	笙交流イベント	2025/03/27 ～ 2025/03/31	中国から伝来し、日本で独自の発展を遂げた笙という楽器をテーマにイベントを行うことで、日中の伝統音楽分野における交流と対話を促進することを目的に、北京日本学研究センター及び在中国大使館にて、宮田まゆみ、長谷部剛、吳彤らによる座談会兼演奏会を開催
3	「太陽」ドラマ・リーディング公演関連記事制作	2024/12/19 ～ 2025/02/28	中国の舞台芸術に関心のある方々への日本の演劇人の視点や所感を伝えるべく、2024年度本部事業として北京中間劇場にて開催された「声囂劇読祭 (Sound & Fury Play Reading Festival)」において、訪中された劇作家である前川知大に「初めて中国に来た印象や観衆への所感」エッセーを寄稿してもらい、中国語翻訳をSNS記事として投稿
4	日本アート教育関連展示会	2024/11/01 ～ 2024/12/01	日本の芸術大学・大学院を卒業・修了し、制作を続ける中国人アーティストたちと日本教員のグループ展を開催。また会期中は展示とあわせてシンポジウムを実施
5	JAGDA中国初展示	2025/03/25 ～ 2026/03/31	日本のグラフィックデザインの現在を伝える、日本グラフィックデザイン協会 (JAGDA) 展を中国において初めて開催。JAGDAが1981年より発行を続ける年鑑『Graphic Design in Japan』2024年版に選出された作品が主となり、身近な雑貨から、書籍、商品パッケージ、シンボル・ロゴ、ポスター、ウェブサイト、映像、展覧会やショップの空間デザインに至るまで、約400点の作品に加え、新規制作する日中のデザイナー25組による対談ドキュメンタリー映像を展示
6	東アジア女性映画上映会	2024/06/21 ～ 2024/11/10	日中韓3カ国の女性監督らの映画作品の上映会及び座談会を実施し、日本からは映画監督の井口奈巳と大川景子を招へい
7	高倉健没後10周年記念上映会	2024/12/17	高倉健没後10周年を記念し、北京電影学院にて『幸せの黄色いハンカチ』上映会及び座談会イベントを開催。上映にあわせて株式会社松竹よりゲストを中国へ招へいし、北京電影学院側の用意したゲストとの座談会イベントを実施
8	日本映画上映助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本映画・映像上映イベントに対する助成

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
9	小規模助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	在外での機動的な助成による、当地の日本研究事業への支援
10	日本研究事業に関する調査・フォローアップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究事業の基礎となる現状調査や案件発掘調査のための出張や面談等の調査フォローアップ事業
11	日本研究に関する講演会・講座シリーズ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究推進、新たな研究分野の開拓や共同研究に繋がり得る講演会・講座シリーズを実施
12	国際日本研究講演会・ワークショップ	2024/07/09 ～ 2024/07/11	インドネシア・ジョグジャカルタで実施されたAAS-in-Asiaへ南開大学、復旦大学、浙江工商大学の若手研究者を派遣

	事業名	期間	事業概要
13	フェロー等交流会（日本研究分）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	過去に招へいした日本研究者及び次世代日本研究者との交流会を実施

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
14	小規模助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	在外での機動的な助成による当地における国際対話事業への支援
15	フェロー等交流会（国際対話分）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本に招へいした知識人の帰国報告会及び過去に招へいした知識人の交流会を実施
16	国際課題・日中共通課題へ向けた講演・ワークショップ等	2025/01/20	日中共通課題である「少子高齢化問題」について、2025年1月20日午後には日中の専門家を集めたオンライン講演会を実施。高齢化で先行する日本の知見を、広く中国の実務者に届けるため、中国全土の介護関係者・研究者で構成されるネットワーク団体「乐LINK养老助推器工作室」と共催実施した（同団体の中心メンバーである王艶蕊は2011年度知的交流事業フェロー）。秋山弘子（東京大学名誉教授）による日本の高齢化状況についての概論講義に続き、2024年度日中知的交流強化グループ招へい事業の参加者4名から訪日視察の報告。乐LINK养老助推器工作室の推薦により、小林利久（日本Well Ageing協会会長）も登壇
17	国際対話事業のための調査・フォローアップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際対話事業のための調査・フォローアップ

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
18	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	(1) URL : https://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 193,231件 (3) SNSフォロワー数 : WeChat51,315人／微博102,400人（2024年度末現在）

2. 海外事務所／ (6) ジャカルタ日本文化センター

(1) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	ソーシャルメディアを中心とした広報強化費	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ジャカルタ日本文化センターの一般広報、各事業広報をソーシャルメディアを中心としたメディアツールを通じて実施
2	ウェブサイト保守・運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ジャカルタ日本文化センター ウェブサイト (http://ja.jpf.go.jp) の保守・運営
3	交流スペースの情報提供機能の強化	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ジャカルタ日本文化センター 事務所1階「交流スペース」の情報提供機能の強化
4	調査・出張・要人応対	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業ニーズ調査や案件発掘、関係機関との連携強化のための調査出張及び意見・情報交換

2. 海外事務所／（7）バンコク日本文化センター

(1) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：21,648人 (2) レファレンス（年間）：101件 (3) 貸出点数（年間）：4,288点

2. 海外事務所／（8）マニラ日本文化センター

（1）広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マニラ日本文化センターの広報誌『SUKI』を制作。オンラインで記事を配信した他、年度末に1年分を冊子として印刷し、事業関係者や関係機関等へ配布

2. 海外事務所／ (9) クアラルンプール日本文化センター

(1) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	<p>事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・国際対話等に関する情報を発信</p> <p>(1) ウェブサイトURL及びアクセス件数：http://www.jfkl.org.my：119,359件</p> <p>(2) Instagramのフォロワー数：8,712人</p> <p>(3) ニュースレターのメール配信：296,126件</p> <p>(4) 図書館の来館者数：5,400人</p> <p>また貸出点数は年間のべ8,604点、蔵書数14,500点（映像資料含む）</p>

2. 海外事務所／ (10) ヤンゴン日本文化センター

(1) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・国際対話等に関する情報を発信 (1) ウェブサイトURL及びセッション件数：https://yg.jpfc.go.jp：58,599件 (2) Facebookのフォロワー数：172,563人

2. 海外事務所／ (11) ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	インド北東部日本文化紹介	2024/04/01 ～ 2025/03/31	印日アクト・イースト・フォーラムの人的交流促進の要請に対し、2019年度からその地域の中核となる都市で日本文化紹介事業を複数実施。2024年度はトリプラ州アガルタラ、アッサム州ディブルガルにミッションを派遣し、それぞれ数千人の若者に対し総合日本文化紹介を実施
2	日印文芸交流事業	2025/01/15 ～ 2025/01/26	インドでは文芸分野のネットワーキングに発展の余地が大きい一方で日本の文学作品や作家が紹介される機会が限られていることから、作家招へいを実施し現地の文芸関係者との交流の機会を作る。絵本作家真珠まりこを招へいし、デリー及びコジコードの学校でワークショップを行った他、ケーララ国際文学祭に参加し『もったいないばあさん』を多角的に紹介
3	日本関連フェスティバル参加	2024/12/16 ～ 2025/01/12	インドでは各地で日本関連のフェスティバルが行われることが増えており、国際交流基金にアーティストの招へいやブース出展の要請がある。複数のフェスティバルに参加し、限られた予算で多くの観客にリーチし、当地でのプレゼンスをさらに向上させる。2024年度はSerendipity Arts Festival (12月ゴア)、Japan Habba (1月ベンガルール) に参加・協力
4	アニメ関連イベント参加	2024/09/08 ～ 2024/09/29	インドでは日本アニメの人气がここ数年で一気に高まっており、各地で規模の大小さまざまなアニメ関連イベントが企画・実施されるようになった。国際交流基金は、この分野においてインドでプレゼンスを発揮してきた実績があり、イベントへの参画を多数求められることから、より効果的なイベントを見極めて参加する。2024年度はCos Con (8月ナグプール)、Mela!Mela!Anime Japan! (9月デリー) に参加
5	ブータン日本週間参加	2024/11/01 ～ 2025/11/04	ニューデリー日本文化センターが兼轄しているブータンにて、毎年在インド日本大使館との共催で行っている。2024年度は日本週間にあわせて日本映画・アニメの上映会を首都ティンブーで実施
6	(在外映画) 日本映画・アニメ上映	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本映画への関心を喚起し続けるため、本部提供・西アジアフィルムライブラリーディスク等によるセンター内ホールでの映画上映会を実施。また、デリーのIndia Habitat Centre International Film Festivalに参加し、『Super Happy Forever』と『ぼくのお日さま』を上映
7	現地リソースを活用した企画展	2024/04/01 ～ 2025/03/31	センターギャラリー（多目的スペース）を活用して、クリック・ジャパン・フォト・コンテスト優秀作品展覧会（4月）、盆栽デモンストレーション・展覧会（9月）を実施
8	日本食文化紹介事業	2025/01/08	日本食への関心が都市部を中心に高まっていることを受け、日本の食文化を伝える試みとして、2024年度は現地専門家の出講を得ておにぎりワークショップを実施
9	小規模助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介のグループや、その他日本文化紹介に関係する事業、さらには当地で文化的な環境を活性化させるような取り組みを行う団体に対する支援を実施。2024年度は、Japan Habba、アジア女性映画祭、Bookaroo児童文学祭等計6件を助成
10	(巡回展) 日本人形	2024/08/01 ～ 2025/01/31	本部事業・基金巡回展「日本人形」をデリー他2都市にて実施。デリー以外の都市（チェンナイ・コルカタ）は在外公館主導

	事業名	期間	事業概要
11	(本部映画) 日本映画上映主催	2024/04/01 ～ 2025/03/31	本部主催「日本映画上映」事業をインド及びブータンで複数実施する。ニューデリー日本文化センターにて、北東州ジャパン・キャラバン、アニメ・ナイツ、ブータン・ジャパン・キャラバン、ブータン日本週間で複数のアニメ作品を上映
12	現地リソースを活用した音楽公演	2024/04/01 ～ 2025/03/31	アンビエンス・ミュージックの岡野弘幹ソロコンサート(8月デリー)、メガラヤ州の桜祭りへの現地邦人によるインド音楽グループ派遣(11月、シロン)、Himalaya Culture Festivalへの津軽三味線奏者・山中信人派遣を実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
13	(JFフェロー・フォローアップ) ブックリリース	2024/07/22	元・日本研究フェローRajaram Pandaによる著書『India and Japan : Past, Present, and Future』の出版記念会を開催
14	調査・プロモーション	2025/02/06 ～ 2025/03/25	各種セミナー、シンポジウムへの出席登壇を通じて、当地における日本研究の促進と知日派の拡大を目指す。具体的には、インドの州政府レベルないしシンクタンク主催の日印対話セミナー(アンドラ・プラデーシュ州、北東部州)、ヴィシシュヴァ・バーラティ大学日本館30周年記念シンポジウム(西ベンガル州シャンティニケタン)、またセミナー「アジアの価値観と民主主義」(タイ・バンコク)に出席
15	(JFフェロー・フォローアップ) 博士論文発表会	2024/08/08	元・博士論文執筆フェローChandrali Sarkarにおいて、論文の完成並びに博士号の取得へこぎつけたところ、同氏による論文発表会を開催。論文のタイトルは『Japan's Role in Indo-Pacific Connectivity: A Study of Infrastructure Investment, 1990-2018』

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
16	広報・図書館運営・ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、文化芸術交流、日本語教育・学習、日本研究・国際対話事業等に関する情報を発信 (1) ウェブサイトURL及びアクセス件数: https://nd.jpfi.go.jp : 年間のべ104,307件 (2) Facebookのフォロワー数: 30,836人 (3) Instagramのフォロワー数: 17,666人 (4) ニュースレターのメール配信: 年間のべ32,347件 (5) 図書館の来館者数: 年間のべ12,443人 また貸出点数は年間のべ9,686点、蔵書数11,186点(映像資料含む)

2. 海外事務所／ (12) シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(日本映画上映) 日本映画祭スペシャルシリーズ	2024/09/24 ～ 2025/03/31	オーストラリア日本映画祭 (JFF) のスペシャルシリーズ枠として今村昌平監督特集を実施し、キャンベラ、ブリスベン、シドニー、メルボルンにて、のべ10作品を無料上映
2	ギャラリー展示: Tailored With Love: Children's Kimono Throughout Generations	2024/04/05 ～ 2024/06/29	シドニー日本文化センターギャラリースペースにて、長崎巖 (公立女子大学博物館長・同大学教授) の監修により、江戸時代から昭和初期までの200年にわたる日本の伝統的な子どもの着物を展示
3	パブリックプログラム (Tailored With Love: Children's Kimono Throughout Generations展) : キュレータートーク	2024/04/06	シドニー日本文化センターギャラリーのTailored With Love: Children's Kimono Throughout Generations展にあわせ、長崎巖による本展のキュレータートークイベントを同センターセミナールームにて実施
4	在外助成 (文芸) : 裏千家淡交会・裏千家シドニー支部	2024/05/03 ～ 2024/05/04	ニューサウスウェールズ州カウラ紅葉祭りにて、学生及び一般客の向けの茶道デモンストラーションを実施
5	(在外映画) 大洋州フィルムライブラリーの運営・映画上映会	2024/04/01 ～ 2025/03/31	大洋州フィルムライブラリ所蔵作品 (DVDやブルーレイ等) 及び現地配給会社から借り受ける作品を大洋州の公館及び関係機関に貸し出し、各地域にて上映会を実施
6	The Directory of Japanese Arts and Culture in Australiaの運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者のオンライン・ディレクトリ「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia (旧・Japan Art Directory)」を運営
7	パブリックプログラム (Tailored With Love: Children's Kimono Throughout Generations展) : 着物・ヘアセットワークショップ	2024/04/20	シドニー日本文化センターギャラリーのTailored With Love: Children's Kimono Throughout Generations展にあわせ、子どもの着物及びヘアセットに関するワークショップを同センターセミナールームにて実施
8	ギャラリー展示: Afternote: In the shade of Cinema	2024/09/13 ～ 2025/03/01	シドニー日本文化センターギャラリースペースにて、山口情報芸術センター (YCAM) のコミッションワークとして美術作家・志村信裕が作成した映像作品『Afternote』を中心とした、山口市の映画館の軌跡を辿る展示を井関悠 (水戸芸術館現代美術センター学芸員) のキュレーションのもと実施
9	パブリックプログラム (Afternote: In the shade of Cinema展) : アーティスト&キュレータートーク	2024/09/14	シドニー日本文化センターギャラリーのAfternote: In the shade of Cinema展にあわせ、本展の美術作家である志村信裕及びキュレーター井関悠によるトークイベントを同センターセミナールームにて実施
10	パブリックプログラム (Afternote: In the shade of Cinema展) : 田中絹代監督作品特集	2024/12/11 ～ 2024/12/22	シドニー日本文化センターギャラリーのAfternote: In the shade of Cinema展でフォーカスされた山口県にちなんで、同出身の女優・映画監督である田中絹代の監督全6作品をシドニーのニューサウスウェールズ州立美術館にて上映
11	在外助成 (文芸) : ブリスベン青年団	2024/09/07	音楽やダンスのパフォーマンス、屋台、ワークショップ等、多様な日本文化を紹介する日本祭り Matsuri Brisbane 2024をブリスベンのWhites Hill State Collegeにて開催
12	在外助成 (文芸) : 松村ブルースフェスティバル	2024/06/01 ～ 2024/06/09	沖縄出身のブルース・ギターと三味線のデュオやロックミュージシャン、エイサーのパフォーマンス等を紹介する屋内音楽フェスティバルをメルボルンのセントキルダとミルデューラにて実施

	事業名	期間	事業概要
13	在外助成（文芸）：Bus Projects	2024/11/13 ～ 2024/12/07	メルボルンにて美術作家・三田村光土里とライ・ハスキングスによる展示『MCMI-MM』を実施
14	在外助成（文芸）：Canberra Museum and Gallery	2024/11/01 ～ 2025/03/16	Canberra Museum and Gallery (CMAG) にて、陶芸家ヒロエ・スウェン（スウェン博江）とコーネル・スウェンの展示会『Hiroe and Cornel Swen: Making a Creative Life』を実施
15	在外助成（文芸）：WOMADelaide Foundation	2025/03/07 ～ 2025/03/10	アデレードにて、和太鼓グループのOTAIKO座明神を含む、世界各国からのアーティストが出演する野外音楽フェスティバルを実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
16	トークシリーズ：ゴジラ生誕70周年記念トーク	2024/09/25 ～ 2024/09/26	ゴジラ生誕70周年を記念して、ゴジラ映画シリーズの概観や1950年代の戦後日本に関するトークイベントをシドニー日本文化センターのセミナールームにて実施
17	在外助成（日研）：シドニー大学（建築）	2024/12/10	Bangkok Tokyo Architectureの久米貴大とチャンヴィタン・ワタンヤを招へいし、オーストラリアの学生や建築家等を対象にオープンエンド構造の建築を紹介する講義を実施
18	在外助成（日研）：シドニー大学（少女文化）	2025/01/16 ～ 2025/01/17	少女文化研究のシンポジウムを開催し、少女文化やポップカルチャーを専門とする日本研究者による研究発表や若手研究者と研究生のワークショップを実施
19	トークシリーズ：大阪関西万博開幕記念トーク	2025/03/13	2025年4月から開催される大阪関西万博に因んで、1970年代の大阪万博と高度成長期の日本の時代背景等について、シドニー日本文化センターのセミナールームにてトークイベントを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
20	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニュースレターの発行（合計4種類、配信数：552,187件）、公式ソーシャルメディア（Facebook／ページいいね数：726,743件）の運営
21	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施のべ来館者数（年間）：18,826人
22	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://sydney.jpf.go.jp/ https://japanesefilmfestival.net/ https://newvoices.org.au/ https://artdirectory.sydney.jpf.go.jp/ https://nsjle.org.au/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：536,597件

2. 海外事務所／ (13) トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	映画上映 単発映画上映	2024/04/30 ～ 2024/12/17	トロント日本文化センターにて季節にあわせた映画を単発上映。上映作品は『細雪』（監督：市川崑）、『万引き家族』（監督：是枝裕和）
2	現地助成 (McMichael Canadian Art Collection)	2024/04/01 ～ 2024/11/15	アレクサ・クミコ・ハタナカ（芸術家）の滞在型制作に係る費用の一部を助成
3	展覧会「江戸から明治：日本の陶磁器の変遷」展	2024/04/01 ～ 2024/06/28	トロント日本文化センターにて、トロントのロイヤル・オンタリオ博物館より貸与された、江戸から明治期にかけての陶磁器を展示
4	展覧会「妖怪根付」展	2024/10/17 ～ 2025/03/06	トロント日本文化センターにて、株式会社海洋堂が作成した75体の「妖怪根付」シリーズを中心に、同社の作成したさまざまな妖怪関連のミニフィギュアを展示
5	巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」展受入（トロント）	2024/07/18 ～ 2024/10/11	国際交流基金本部制作の巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」展の受入
6	巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」展受入（オタワ）	2024/11/01 ～ 2024/11/17	国際交流基金本部制作の巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」展の受入
7	巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」展受入（ケベックシティ）	2024/12/06 ～ 2025/01/18	国際交流基金本部制作の巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」展の受入
8	巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」展受入（トロント）	2025/03/13 ～ 2025/03/31	国際交流基金本部制作の巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」展の受入
9	トロントコミックアーツフェスティバル	2024/05/11 ～ 2024/05/12	トロントコミックアーツフェスティバルとの共催で、同フェスティバルに招待された白浜鷗（漫画家）の講演会及びレセプションをトロント日本文化センターにて実施
10	本部日本映画上映受入 カナダ巡回日本映画祭	2024/04/01 ～ 2025/03/31	現代日本映画の中から優れた作品を5～6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市で日本映画祭を開催。2024年度は12か所にて実施
11	映画上映 「うまみ」映画特集	2024/04/04 ～ 2024/07/23	日本食にスポットライトを当てた映画を3作品上映
12	トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト	2024/09/09	トロント国際映画祭のために世界各国の映画祭関係者、映画製作・配給関係者、監督、俳優等がトロントに集まる機会を捉え、日本及び各国から映画祭に参加する映画製作者、及び関係者を招いたレセプションを開催。ユニジャパン／文化庁、JNTO（日本政府観光局）、トロント総領事館と共催し、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの場を提供
13	映画上映 沖縄映画特集	2024/04/09 ～ 2024/07/30	沖縄に関連する映画を5作品上映。『ホテル・ハイビスカス』の上映にあわせ、監督である中江裕司を招いたQ&Aセッション、『イザイホウ』（監督：野村岳也）の上映ではクリストファー・ネルソン（ノースカロライナ大学チャペルヒル校）による講演会を同時開催
14	日本酒紹介イベント	2024/11/01 ～ 2024/11/02	トロント・ダウンタウン最大のショッピングモールにて、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）が主導で行う日本酒試飲イベントでの日本文化紹介、及びトロント日本文化センターにおける日本酒セミナーと試飲会の実施

	事業名	期間	事業概要
15	講演会「ロイヤルオンタリオ博物館のコレクションにおける桜」	2024/05/10	ロイヤルオンタリオ博物館の学芸員である武末明子による同博物館の桜に関するコレクションの紹介
16	シネマ歌舞伎	2025/02/10 ～ 2025/02/23	在トロント総領事館との共催でシネマ歌舞伎を上映。カナダプレミアとなる『桜姫東文章』を含む3作品を選定。関連事業として、上映数日前にセンターで歌舞伎レクチャーを3回に渡り実施
17	映画上映 『うつろいの時をまとう』	2024/04/23 ～ 2025/03/31	服飾ブランドmatohuのデザイナー、堀畑裕之と関口真希子の招へい機会をとらえ、トロントとモントリオールにて両人の出演する映画『うつろいの時をまとう』（監督：三宅流）の上映及びQ&Aセッションを実施
18	映画上映『メタモルフォーゼの縁側』（バンクーバーコミックアーツフェスティバル共催）	2024/05/17 ～ 2024/05/19	バンクーバーコミックアーツフェスティバルとの共催で、同フェスティバルに招待された鶴谷 香央理（漫画家）原作の『メタモルフォーゼの縁側』（監督：狩山俊輔）の映画版をオンライン上映
19	Doors Open 2024	2024/05/25 ～ 2024/05/26	Doors Openイベントにて、山村浩二（アニメーション作家）キュレーションの短編アニメ映画5作品をトロント日本文化センターにて上映した他、館内で漢字ワークショップ、折り紙ワークショップを実施
20	映画上映『フラガール』（バーリントン市図書館共催）	2024/06/27	バーリントン市図書館との共催で、『フラガール』（監督：李相日）を上映
21	映画上映「魔女の宅急便」（ICFF共催）	2024/07/19 ～ 2024/07/20	Italian Contemporary Film Festivalとの共催で、『魔女の宅急便』（監督：宮崎駿）を上映
22	映画上映『雨月物語』（NAJC共催）	2024/07/21	全カナダ日系人協会との共催で、『雨月物語』（監督：溝口健二）を上映
23	映画上映『PERFECT DAYS』（TOPS共催）	2024/08/18	Toronto Outdoor Picture Showとの共催で、『PERFECT DAYS』（監督：ヴィム・ヴェンダース）を上映
24	映画上映『コーヒーが冷めないうちに』（トロント大学東アジア図書館共催）	2024/09/28	トロント大学東アジア図書館との共催で、トロント国際作家祭に招待された川口俊和（小説家）原作の『コーヒーが冷めないうちに』（監督：塚原あゆ子）の映画版を上映
25	映画上映 ハロウィン映画特集	2024/10/17 ～ 2024/10/30	ハロウィンの時期にあわせ、「呪い」を描いた映画を3作品上映
26	映画上映『子供はわかってあげない』（JETAA、在カナダ大使館共催）	2024/11/08 ～ 2024/11/10	JETAA（JETプログラム同窓会）OTTAWA、在カナダ大使館との共催で、JET（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムへのOB／OGや将来の参加者へ日本の地方風景を紹介すべく、『子供はわかってあげない』（監督：沖田修一）をオンライン上映
27	映画上映 妖怪映画特集	2024/11/12 ～ 2025/01/09	「妖怪根付」展に連動し、妖怪にまつわる映画を4作品上映
28	VR体験『Sen』（トロントリアルアジア国際映画祭共催）	2024/11/14 ～ 2024/11/24	トロントリアルアジア国際映画祭との共催で、『Sen』（監督：伊東ケイスケ）VR（仮想現実／Virtual Reality）アニメーション体験を実施
29	オンラインパネルディスカッション「日本の現代アートを巡る旅」	2025/01/20	2024年度石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交流事業にて招へいされたカナダ人現代美術キュレーター3名による同事業の報告会を実施
30	映画上映 『菊次郎の夏』（CINSSU共催）	2025/01/24	トロント大学映画学部学生組合（CINSSU）との共催で、『菊次郎の夏』（監督：北野武）を上映
31	映画上映 四季の映画特集	2025/03/18 ～ 2025/03/27	四季を象徴する現代映画4作品を、夏から春の順に上映（1作品は翌年度上映予定）

	事業名	期間	事業概要
32	日本映画上映助成（トロント日本映画祭）	2024/04/01 ～ 2024/08/30	トロント日本映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
33	日本映画上映助成（シネマテークバンクーバー）	2024/04/01 ～ 2024/07/31	シネマテークバンクーバー実施の清水宏（映画監督）特集に係る費用の一部を助成
34	日本映画上映助成（ファンタジア国際映画祭）	2024/04/18 ～ 2024/09/30	ファンタジア国際映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
35	日本映画上映助成（トロント国際映画祭）	2024/06/05 ～ 2024/11/20	トロント国際映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
36	日本映画上映助成（バンクーバー国際映画祭）	2024/06/30 ～ 2024/12/06	バンクーバー国際映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
37	現地助成（トロント交響楽団）	2024/04/01 ～ 2024/06/30	トロント交響楽団と久石譲（作曲家・ピアニスト）の演奏会に係る費用の一部を助成
38	現地助成（中央バンクーバー島日系カナダ人文化協会）	2024/10/01 ～ 2024/10/08	ナナイモでの奥田敦也（尺八奏者）と中島一子（三味線奏者）による邦楽演奏会に係る費用の一部を助成
39	現地助成（Corpus Dance Projects）	2024/07/01 ～ 2024/10/31	日本の昔話等を取り入れた舞台演目『Mukashi Mukashi』の公演に係る費用の一部を助成
40	現地助成（MUTEK）	2024/06/01 ～ 2024/09/30	MUTEKモントリオールでの真鍋大度（メディアアーティスト）の公演に係る費用の一部を助成
41	現地助成（Rencontres internationales de la photographie en Gaspésie）	2024/06/15 ～ 2024/12/31	ガスペジー国際写真祭における日本人写真家5名による企画展に係る費用の一部を助成
42	現地助成（エドモントン日系人協会）	2024/11/23 ～ 2024/12/12	エドモントン近郊の高校生に向けた日本文化紹介「Explore Japan」に係る費用の一部を助成

2025年度（2024年9月～2025年8月）の事業計画

	事業名	期間	事業概要
43	日本研究講演会「古民家プロジェクト：観光による地域活性化」	2024/05/21	HASHIMOTO Atsuko（ブロック大学教授）を講師に迎え、少子高齢化により増加する日本の地方の空き家を観光資源として再活用し地域活性化につなげる取り組みに関する講演会を実施
44	現地助成：ヨーク大学「漢字文化圏における翻訳ー中国・日本・韓国・ベトナム」	2024/09/06 ～ 2025/05/31	ヨーク大学が2024年9月に実施する国際シンポジウムへの助成。文学、歴史、政治的観点から、前近代及び近代の東アジアの漢字文化圏間での翻訳と通訳というテーマについて、10数名の研究者が報告やディスカッションを実施
45	ネットワーク出張	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カナダにおける日本研究の活性化及び日加間の知的交流の促進に必要な、カナダ・米国の関係機関や関係者とのネットワークを維持強化・新規構築するために、トロント日本文化センター職員による北米出張を実施。JSAC（モントリオール）及びAAS（オハイオ）への出張に加え、アルバータ大学高円宮日本教育研究センター20周年記念シンポジウムへの出張等を実施
46	カナダ日本研究機関現状実態調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	カナダにおける日本研究機関の現状実態調査を行うべく、カナダ日本研究学会（JSAC）の協力を得て、2013年に国際交流基金とハワイ大学が行った日本研究者ディレクトリのカナダ情報更新及びアンケート票による簡易調査分析を実施。2025年度に公開予定
47	日本研究講演会「日本の陶磁器と共に暮らす：江戸から明治」及びアーカイブ動画配信	2024/06/13	PITELKA Morgan（ノースカロライナ大学チャペルヒル校教授）を講師に迎え、江戸から明治にかけて日本で陶磁器がどのように使われていたか解説する講演会をオンラインで実施し、アーカイブ動画配信を実施

	事業名	期間	事業概要
48	日本研究講演会「First Love and Beyond: 作家島本理生と日本のロマンスフィクション」及びアーカイブ動画配信	2025/02/12	島本理生（作家）を講師に、SHIMOTAKAHARA Leslie（カナダ人作家）をモデレーターに迎え、著書『ファーストラヴ』の創作プロセス、作家としての歩み、日本の恋愛小説の魅力について語る講演会を実施し、アーカイブ動画配信を実施
49	日本研究講演会「都市の孤独：建築がどのように孤独を和らげるか」	2025/02/20	元日本研究フェローのCOVATTA Alice（モントリオール大学教授）を講師に迎え、大都市における社会的孤立に建築がどのように貢献できるか、東京での実践例をもとにした講演会を実施
50	現地助成：同仁文化会「香道レクチャーデモンストレーション」	2025/01/29 ～ 2025/05/30	バンクーバーのNP0法人同仁文化会が、日本より、西際 重譽（香道泉山御流若宗匠）、矢野 環（京都大学教授）、四辻 秀紀（徳川美術館）を招き、プリティッシュ・コロンビア大学と共催して実施する香道に関する一般向けレクチャー及びデモンストレーションへの助成

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
51	国際対話セミナー「美意識と手仕事 - matohuのデザイン哲学について」	2024/04/22 ～ 2025/03/31	服飾ブランドmatohuのデザイナー、堀畑裕之と関口真希子を日本より招へいし、トロントとモントリオールにて講演会及び両人の出演する映画『うつろいの時をまとう』（監督：三宅流）の上映を実施。講演会は、カナダ・テキスタイル博物館及びモントリオール現代テキスタイルセンターとの共催による計2回の服飾専門家向け講演会、並びに、トロント日本文化センター単独主催及びケベック大学モントリオール校ファッションスクールとの共催による計2回の一般市民向け講演会を実施。matohuの服と日本の美意識との関連や、地方の伝統産業に根付く手仕事の紹介を通じ、服飾業界における持続可能性のあり方を提示。モントリオールでの対話は日仏英にて動画化し、2025年度に配信予定
52	現地助成：サイモンフレーザー大学「日本－カナダ研究政策ネットワーク」	2025/03/15 ～ 2025/10/31	サイモンフレーザー大学デビッド・ラムセンターが実施する日加間の政策研究者ネットワーク形成を意図した連続対話セミナーへの助成
53	トロント国際作家祭への日本人作家招へい	2024/09/04 ～ 2024/09/28	トロント国際作家祭（TIFA）、ハーパーコリンズ・パブリッシャーズ、トロント大学東アジア図書館との共催で、川口俊和（作家）をカナダへ招へいし、TIFAへの同作家の登壇の他、当地識者との対談、ブッククラブ、及び映画上映を実施。米国拠点との連携により、トロントの後にニューヨーク、ロサンゼルスへ渡航し各地で登壇
54	ブッククラブ（テーマ：漫画 鶴谷香央理『BLメタモルフォーゼ』）	2024/05/12	図書館主催のハイブリッド読書会。今回はトロント・コミック・アーツ・フェスティバル招待漫画家の鶴谷香央理『BLメタモルフォーゼ』がテーマ。内容を紹介して参加者同士で意見交換
55	ブッククラブ（テーマ：サイレント読書会 江戸から明治の日本の陶器と暮らし）	2024/06/18	図書館主催のハイブリッドでのサイレント読書会。今回は、トロント日本文化センターで開催中の「江戸から明治：日本の陶磁器の変遷」展と連携し、参加者が選んだJFトロント図書館の本（テーマ：「江戸から明治の日本の陶器と暮らし」）を持ち寄り、各自静読、参加者同士で意見交換
56	ブッククラブ（テーマ：川口俊和『コーヒーが冷めないうちに』）	2024/09/04	図書館主催のハイブリッドでの読書会。今回はトロント国際作家祭招待作家の川口俊和『コーヒーが冷めないうちに』がテーマ。内容を紹介して参加者同士で意見交換。川口俊和からのメッセージ動画も紹介
57	ブッククラブ（テーマ：サイレント読書会 妖怪）	2024/11/21	図書館主催のハイブリッドでのサイレント読書会。今回は、トロント日本文化センターで開催中の「妖怪根付」展と連携し、参加者が選んだJFトロント図書館の本（テーマ：妖怪）を持ち寄り、各自静読、参加者同士で意見交換

	事業名	期間	事業概要
58	ブッククラブ (テーマ: 島本理生『ファースト・ラブ』)	2025/02/08	図書館主催のハイブリッドでの読書会。今回は、国際対話セミナーと連携して、島本理生『ファースト・ラブ』がテーマ
59	図書館七夕イベント (紙芝居、浴衣、折り紙、短冊、内輪)	2024/07/06	図書館主催による、時節にあわせたコミュニティやファミリー向け日本文化紹介の催し。七夕をテーマに、紙芝居、浴衣体験、折り紙による金魚掬い、内輪作りを実施
60	図書館年賀状ワークショップ	2024/12/14	図書館主催による、時節にあわせたコミュニティやファミリー向け日本文化紹介の催し。お正月をテーマに、年賀状ワークショップを実施
61	図書館書道ワークショップ	2025/03/29	図書館主催によるコミュニティやファミリー向け日本文化紹介の催し。書道をテーマに、自分の名前や好きな漢字を書くにするワークショップを実施
62	図書館福袋イベント	2025/01/07 ～ 2025/01/30	図書館主催による、JFトロント図書館会員向け、読書推進キャンペーン。福袋として、テーマごとにJFトロント図書館が選書した図書資料を封入し、新たなジャンルの日本図書に触れてもらうことを推進
63	ブッククラブ: 日本語多読会	2024/10/26	図書館と日本語部門との共催によるサイレント読書会。今回は初級日本語学習者を対象として、JFトロント図書館の多くの日本語書籍に触れることを目的として実施
64	図書館ブックツリー	2025/01/20 ～ 2025/03/29	図書館主催による、JFトロント図書館及び北米電子図書館利用者向け、読書推進キャンペーン。本を借りて感想を記入すると (友人紹介も奨励)、抽選で協賛団体からの商品が当たる企画

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
65	北米電子図書館	2024/04/01 ～ 2025/03/31	電子図書館サービスを北米にて展開。以下はカナダユーザーの実績 (1) 利用者数 (年間) : 3,434人 (2) 貸出点数 (年間) : 11,861点
66	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	週次のニューズレター、公式ソーシャルメディア (X、Facebook、Instagram) を通じ、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
67	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 10,315人 (2) 貸出点数 (年間) : 10,649点
68	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://tr.jpf.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 200,479件

2. 海外事務所／ (14) ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	展示事業（巡回展）	2024/05/07 ～ 2024/06/28	国際交流基金海外巡回展として、映像と物質展を在米国大使館で実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
2	日本研究支援小規模助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	迅速かつ機動的な小規模助成支援を行うことでリベラル・アーツ・カレッジを含めた小中規模の日本研究機関の活動促進
3	若手研究者ネットワーキング形成支援	2024/04/01 ～ 2025/03/31	米国及び日本で先進的な日本研究を行っている若手研究者を対象にしたオンライン・ネットワーク会議の開催支援
4	日本研究プログラム企画開発調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	新たな時代に対応した日本研究プログラムやポストコロナにおける日本研究促進に向けた調査及び企画開発
5	全米アジア学会	2025/03/12 ～ 2025/03/16	オハイオ州コロンバスで開催された全米アジア学会の年次大会に出席し日本研究者とネットワーク構築を行うと共に広報ブース出展を通じ国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
6	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、その他日本文化紹介、日本研究に関する情報をSNSやニューズレターで発信
7	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://ny.jpfc.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 88,129件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 238,568件

(4) 現地文化事業支援事業

	事業名	期間	事業概要
8	現地助成 : AniTOMO Convention	2024/07/20	BrooklynのJビレッジで初めて開催される一日限定の無料アニメコンベンションとして、アニメの他さまざまな日本文化紹介パネルやワークショップを実施
9	現地助成 : Shigeru Ban Architects : Paper Log House	2024/04/12 ～ 2024/12/15	フィリップ・ジョンソンによる建築物Glass Houseの75周年を記念し、坂茂（プリツカー賞受賞建築家）が設計した仮設住宅paper Log Houseを展示

	事業名	期間	事業概要
10	現地助成：Youth Rebellion in Japanese Cinema Film Series	2024/04/18 ～ 2024/04/27	『狂った果実』、『豚と軍艦』、『狂い咲きサンダーロード』、『バウンスko GALs』、『下妻物語』、『ボックス！』の計6本を上映
11	現地助成：Heroes	2024/04/26 ～ 2024/04/27	フィラデルフィアを拠点に活動するコンテンポラリーバレエカンパニーBalletXが、Takehiro Ueyama（振付師）による公演Heroesを実施
12	現地助成：Bang on a Can All-Stars play Ryuichi Sakamoto	2024/05/03 ～ 2024/05/05	ブルックリンで3日にわたって開催される音楽フェスティバルBang on a Can, Long Play Festivalにおいて、7人のアンサンブルBang on a Can All Starsが故・坂本龍一のアルバム『1996』のアレンジバージョンを演奏
13	現地助成：Japan Parade & Street Fair 2024	2024/05/11	お神輿、和太鼓、ダンス、武道、ミュージカル出演者等80を超える参加団体がセントラルパーク・ウエスト81丁目から67丁目までを日本の魅力を紹介しながら練り歩くパレードを実施
14	現地助成：Samurai Action Performance at CelebrAsian 2024	2024/05/24 ～ 2024/05/25	中西部最大アジア文化フェスティバルのCelebrAsianにおいて、殺陣グループBurai Productionsのパフォーマンスとワークショップを実施
15	現地助成：Hideo Ōba's Kikyō: Unique Japanese Film Print at The Nitrate Picture Show 2024	2024/05/30 ～ 2024/06/02	可燃性フィルムに特化した映画祭において大庭秀雄（映画監督）の『帰郷』を上映
16	現地助成：Takemitsu and the Sorcerer's Apprentice Featuring Third Coast Percussion	2024/05/17 ～ 2024/05/18	Milwaukee Symphony Orchestraが武満徹（作曲家）の『From Me Flows What You Call Time』を演奏
17	現地助成：Pilsen Days: Photographs by Akito Tsuda	2024/06/03 ～ 2024/12/31	津田明人（写真家）がシカゴ市内ピルゼン地区で暮らすメキシコ系移民を被写体とした写真を中心に展示
18	現地助成：Workshop, Performance and Creative Residency with Akihito Ichihara	2024/07/12 ～ 2024/07/30	市原昭仁（舞踏家）によるワークショップ後、ワークショップ参加者と共にタイムズスクエアで野外パフォーマンスを実施
19	現地助成：New York Asian Film Festival 2024	2024/07/12 ～ 2024/07/28	23回目となるアジア映画の映画祭で約70本（日本映画は12本）を上映
20	現地助成：“The Face of Jizo” Theatrical Play and the “Kids’ Guernica” Art Project	2024/08/09 ～ 2024/08/10	井上ひさしの『父と暮せば』の演劇公演とアートプロジェクト“Kids’ Guernica”を実施
21	現地助成：芸 [gei] : The Beauty of Ephemeral and Eternal	2024/09/13 ～ 2025/01/18	芸と生け花を同時に展示する展覧会を開催し、Sogetsu Pittsburgh Study Groupによる生け花の作品の他、近郊に暮らす日本人及び日系人工芸作家計4名の作品を展示
22	現地助成：Japan Fest	2024/09/21 ～ 2024/09/22	南部最大の日本祭りJapan Festにおいて桂三輝（落語家）の公演を実施
23	現地助成：Shinichi Sawada: Agents of Clay Guest Lecture with Angelik Vizcarrondo-Laboy	2024/09/06 ～ 2025/02/09	澤田真一（陶芸家）の展覧会の関連イベントとしてレクチャーイベントを実施
24	現地助成：Author/translator events in support of Suzumi Suzuki's Gifted	2024/10/24	著書『グレイスレス』で芥川賞候補になった鈴木涼美（作家）の作品に関してAllison Markin Powell（翻訳家）によるトークイベントを実施
25	現地助成：Kazuhiro Inaba: Japanese Ambassador of Bluegrass	2024/11/06	稲葉和弘（ブルーグラス音楽演奏家）の公演を実施

	事業名	期間	事業概要
26	現地助成：Bentenya Chindon Culture Midwest Tour	2025/03/02 ～ 2025/03/08	女性チンドン屋グループのべんてんやを招へいし、中西部の文化機関でレクチャーやデモを伴ったツアーを開催

(5) (在外映画) 日本映画特集上映

	事業名	期間	事業概要
27	清水宏特集上映	2024/05/04 ～ 2024/08/28	1920年代から50年代にかけて活躍した映画監督・清水宏の作品30本をニューヨークとバークレーの計3機関で上映
28	Kore-eda Hirokazu Tribute and Retrospective	2024/10/17 ～ 2024/10/20	第60回シカゴ国際映画祭において、映画監督・是枝裕和に功労賞を贈呈し、6作品のレトロスペクティブ上映を実施

(6) 日本現代文学紹介事業

	事業名	期間	事業概要
29	藤野可織文学ツアー	2024/04/16 ～ 2024/04/25	芥川賞作品の『爪と目』の英訳本出版の折に藤野可織（作家）とケンダル・ハイツマン（翻訳家）による朗読とトークイベントを米国中西部と東部で大学を中心に計7か所で実施
30	Author Talk and Signing：Toshikazu Kawaguchi	2024/09/28	著書『コーヒーが冷めないうちに』で知られる川口俊和（作家）によるトークイベントとサイン会を実施

(7) 日本現代文化紹介事業

	事業名	期間	事業概要
31	ポップカルチャーオンラインレクチャーシリーズ	2025/03/04 ～ 2025/03/27	日本のポップカルチャーの紹介を通じ、対日理解促進、関心喚起を図るべく、毎回テーマを定め、当該テーマの学術的、実務的専門家複数によるプレゼンテーション、ディスカッション及びライブ視聴者からの質疑応答を実施。2024年度は、第20回として『ドラゴンボール』、第21回として漫画が教育にもたらす影響についてオンラインレクチャーを実施
32	The Ultimate Yokai Panel Sponsored by The Japan Foundation	2024/08/24	ニューヨーク最大のアニメコンベンションAnime NYCにおいて、妖怪の研究者や翻訳者によるパネルディスカッションを実施
33	Foreign Exchange：Anime Inspirations & Visionaries with LeSean Thomas	2024/11/15 ～ 2024/11/17	ニューヨーク出身で日本で活躍したラショーン・トーマス（アニメクリエイター）によるトークイベント、同人に影響を与えたアニメ作品の上映会、『Yasuke -ヤスケ-』のアート展を実施

2. 海外事務所／ (15) ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	JFLAレクチャー・ワークショップシリーズ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本に関する多様な分野の専門家を招き、対面及びオンライン形式にて年間14件のレクチャー及びワークショップを実施。UCLA Terasaki Centerとの共催により日本の建築家シリーズとして西澤徹夫、手塚貴晴、手塚由比を招へいた他、活動弁士や浅草寺の僧侶を講師に迎えたレクチャーも開催。またセンター内の展示内容に連動し、スポーツ写真家によるアスリート撮影術、魚拓制作等の体験型ワークショップを実施
2	文学交流シリーズ	2024/10/02 ～ 2024/12/04	『コーヒーが冷めないうちに』が世界中で人気を博している作家・川口俊和がトロント日本文化センターの事業でトロント国際作家祭に招かれる機を捉え、ロサンゼルス日本文化センターへ招へい。当地の作家ナオミ・ヒラハラとの対談やQ&Aを実施。また芥川賞作家・柴崎友香がUCLAに1学期間Visiting Professorとして滞在する期間中、ロサンゼルス日本文化センター及びワシントン大学（シアトル）にて読者・学生との交流及び『寝ても覚めても』の映画上映を実施
3	在外日本映画上映	2024/07/17 ～ 2024/11/20	ロサンゼルス日本文化センターにて『桐島、部活やめるってよ』及び『甲子園 フィールド・オブ・ドリーム』を上映。『甲子園 フィールド・オブ・ドリーム』上映時には、同作の監督である山崎エマを招き、作品にかける思いや製作の背景を語ってもらうと共に観客とのQ&Aを実施
4	文化機関連携事業	2025/03/21 ～ 2025/03/25	京都を拠点とする竹工芸家・小倉智恵美をアリゾナ州フェニックスの日本庭園へ招へいし、フェニックスで柳を素材とする工芸品を製作するネイティブアメリカンアーティスト・Joshua Yazzieと、それぞれの文化における伝統の違いと共通点を探るパネルディスカッション、ワークショップ、レクチャー、デモンストレーションを実施
5	文化芸術ミニグラント	2024/04/01 ～ 2025/03/31	管轄地域内で実施される文化芸術事業への支援を行っており、2024年度は6州12団体による映画上映、日本祭、美術館企画展等多様な事業に対して助成
6	JFLAギャラリー展示シリーズ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ドキュメンタリー作家・Linda Hoaglundによって企画された小中高生向け絵画コンクールの入選作品展「Inspired by Edo」、当地のスポーツカメラマン・Mark Edward Harrissが無観客の東京五輪を撮った写真展「Ganbare! Japanese Athletes on the World Stage」、当地の魚拓作家・Dwight Hwang及びアーティスト・Miki Yokoyamaの海・竜宮城をテーマにしたコラボレーション展示「ETHEREAL: Interpretations of the Ryūgūjō Myth」の3つをロサンゼルス日本文化センターのホールにて実施
7	政府関係機関連携事業	2024/07/04	Anime Expoと連携する在ロサンゼルス総領事館から無償でプログラム枠の提供を受け、アニメアフレコ体験ワークショップ「Voice Acting for Japanese Anime」を実施

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
8	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jflalc.org/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間Visit） : 123,196件 (3) メールマガジン配信数 : 99,639件

2. 海外事務所／ (16) メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	セルバンティーノ国際芸術祭への日本アーティスト招へい	2024/10/01 ～ 2024/11/30	ラテンアメリカ最大の国際芸術祭へ、日本アーティストを招へい。公演を実施
2	日本人作家招へい講演・ワークショップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	スペイン語圏でも訳書の出ている日本人作家を招へい。講演会を実施し、また国際図書展に参加
3	日本映画上映（黒澤明監督）	2024/08/01 ～ 2024/09/30	メキシコ市、モンテレイ市の2都市で、黒澤明特集を実施。代表的な作品をスペイン語字幕付きで上映
4	盛り付けー日本食文化ワークショップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本食の盛り付けについて、料理学校との共催で複数回にわたるワークショップを実施
5	Podcastシリーズ『日本のデザイン』	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本のデザインについて専門家がさまざまな角度から語るポッドキャストをシリーズで配信
6	日本文化紹介協力	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日系人団体やメキシコ文化機関の主催する事業に参加し、日本文化を紹介するブース出展やアーティストの派遣を実施
7	地方都市における日本映画巡回上映	2024/10/10 ～ 2024/11/20	地方都市3都市で、スペイン語字幕付き日本映画を上映
8	助成事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	関連する事業への助成
9	日本文化紹介講演会・ワークショップ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文化紹介に関連する講演会を実施
10	イラストコンクール	2024/04/01 ～ 2025/03/31	メキシコ日本文化センター事業や日本文化に紐づけたテーマでの絵画コンクールをFacebookページで実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
11	日本研究者招へい講演・ワークショップ・意見交換事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	スペイン語圏もしくはその他地域に住む日本研究者をメキシコに招へいし、一般市民への普及を目的とした講演会やメキシコ在住研究者との意見交換等を実施
12	日本文学ポッドキャスト“TSUNDOKU”第4シーズン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中南米拠点との協議・連携の一環として、マドリード日本文化センターと協力し、日本文学に関するポッドキャストを配信
13	日本研究講演会・対談シリーズ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本もしくはメキシコにおける元フェローを含む日本研究者による、研究者・学生及び一般向けの講演会
14	メキシコ大学院大学アジア・アフリカ研究センター60周年シンポジウムにおける基金との共催セッションの実施	2024/04/01 ～ 2025/03/31	2024年10月7日～13日に開催された標記シンポジウムの中で、日本から研究者を招いて実施された日本研究関連セッションを共催

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
15	第9回日墨次世代リーダーズセミナー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	メキシコに進出する日系企業で働く日本人とメキシコ人の間の文化摩擦を緩和するため、将来活躍が期待される若手従業員を対象に「異文化ファシリテーター」の育成を目的とした2泊3日のセミナーを開催。その後、そこで得た気づきを基に各参加者の個人プロジェクトを進め、発表会を実施
16	国際対話・対談シリーズ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	共通のテーマにおける日本とメキシコの専門家・実務家との対談を実施

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
17	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	SNS (Facebook/Instagram) を通し事業情報や日本関連の情報を毎日テキストや動画で発信。また有償／無償での外部メディアでの組織広報も実施 Facebookフォロワー数：137,314人 (2024年度末時点) Instagramフォロワー数：29,229人 (2024年度末時点)
18	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	組織、事業内容、各種プログラムの公募、図書館に関する情報を発信 (1) URL : https://mc.jpfb.go.jp/ (2) ウェブサイトPV数 (年間) : 212,565件
19	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者、日本文化・社会に関心を持つメキシコ市民、在墨邦人に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 3,776人 (2) 貸出点数 (年間) : 7,078点

2. 海外事務所／ (17) サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(巡回展) 2023年度巡回展「構築環境」	2023/04/19 ～ 2024/04/30	国際交流基金が所蔵している展示物「構築環境」をブラジル国内7都市巡回し、展示会を実施
2	(巡回展) 2024年度巡回展「現代・木彫・根付」	2025/01/01 ～ 2025/11/30	国際交流基金が所蔵している展示セット「現代・木彫・根付」をブラジル国内で巡回し、展示会を実施
3	(日本映画上映) 日本映画特集上映事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	映画パッケージの上映会をブラジル国内各都市で開催
4	(在外映画) ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブラジルフィルムライブラリーを活用し、日本を代表する監督の作品を上映また、上映作品に応じて映画人または専門家による講演会やワークショップ等を実施
5	アニソンダンス普及事業	2024/07/20	ブラジルにおける新しい日本のポップカルチャーとして、アニメソングダンスの紹介・普及を行う
6	舞台芸術事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本から舞台芸術専門家の招へい等を実施し、舞台芸術公演を行う他、日本とブラジルの舞台芸術関係の交流を図る
7	日本文化ワークショップ事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブラジル在住の日本文化専門家等を活用したワークショップを実施
8	新規事業立案のための調査研究	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中期的な事業立案等を実施
9	在外公館等連携事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	南米で実施される日本文化週間等に対して、各地を管轄する在外公館等からの要請に基づき、ブラジル在住の日本文化専門家の派遣等を実施
10	国際交流基金サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品等を活用した展示・上映事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品等を活用し、日本文化に関する展示会や上映会を実施する他、貸出文化備品等に関するブラジル在住の専門家による講演会やワークショップ等を実施
11	小規模助成事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	外部からの要請に対し、国際文化交流を目的とする有意義な日本文化事業か否かを検討のうえ、必要に応じて事業経費の一部を助成
12	シネマ歌舞伎上映会事業	2025/03/22 ～ 2025/03/23	Cinemateca Brasileira及びSato Companyとの共催で松竹『NEWシネマ歌舞伎 三人吉三』の上映をサンパウロにて実施
13	漫画家招へい事業	2024/11/05 ～ 2024/11/11	日本から漫画家をブラジルに招へいし、漫画制作に関する講演や読者との交流会等を実施し、日本漫画の海外展開を支援

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
14	日本研究情報発信事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究の促進や一般層における日本への関心を高めること等を目的に、日本の各分野における「女性」の活躍に焦点を当てたブラジル日本研究者によるエッセイ特集と「日本文学」をテーマに日本文学研究者と日本文学出版社の編集者による対談動画を公開

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
15	異文化対話プロジェクト	2024/09/01 ～ 2025/03/31	「社会問題の捉え方」や「よりよい社会のあり方」といった我々の身近にある社会を対談テーマに置き、社会派ドキュメンタリー、外交、ジャーナリズムの視点から各国の文化事情も踏まえた多国籍による対談イベントを実施

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
16	広報・ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	サンパウロ日本文化センターのウェブサイト、各種SNS、リーフレット及びメーリングリストを活用し、事業案内、各種プログラム公募及び催し等告知を実施 (1) メーリングリストの配信件数（年）：170,432件
17	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：6,352人 (2) レファレンス（年間）：179件 (3) 書籍貸出点数（年間）：12,170点

2. 海外事務所／ (18) リマ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	アルエステ映画祭	2024/05/25 ～ 2024/06/12	2024年6月にリマで開催されるアル・エステ映画祭において同時期にオンライン開催されるJapan Film Festivalの作品紹介や登録方法に関するオンラインイベントを実施
2	地方都市映画上映会	2024/06/04 ～ 2024/06/09	6月のJapan Film Festivalオンライン実施にあわせてアレキパ、トルヒーヨ等の地方都市での一部作品の上映会及び映画フォーラムを実施
3	リマ国際図書展	2024/07/18 ～ 2024/07/20	7月に実施されるリマ国際図書展に漫画翻訳家のマルク・ベルナベを招へいし、講演会を実施
4	日本文化レクチャー・デモンストレーション	2024/07/09 ～ 2024/11/30	日本または第3国から専門家を招へいしリマ及び地方都市でレクチャー・デモンストレーションを実施
5	テンポラーダ・アルタ公演	2025/03/02 ～ 2025/03/11	アリアンサ・フランセスが2025年2月に実施するテンポラーダアルタ演劇・ダンス祭において、サーカスアーティストの渡邊尚を招へいし、公演や倒立に関するワークショップを実施
6	リマ市立劇場音楽公演	2025/03/19 ～ 2025/03/25	2025年3月にリマ市立劇場において、和楽器ユニットMIKAGE Projectを招へいし、音楽公演を実施
7	エルムンド・エクスパンディド展初音ミク映像投影	2024/06/28 ～ 2024/11/10	リマ美術館及びテレフォニカ・モビスター財団が共催で実施する、各国の仮想現実アート作品を集めた美術展「エル・ムンド・エクスパンディド展」における、日本の代表作品である初音ミク映像作品投影（技術協力：ヤマハ（株）、クリプトン・フューチャー・メディア）につき共催実施
8	日本映画上映	2024/10/01 ～ 2024/11/30	ペルーカトリカ大学文化センター及びペルー日系人協会にて国際交流基金が提供するパッケージ映画作品を上映
9	大使館フェア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	大使館や関係機関との協力のもと、大使館フェア等の国際文化紹介イベントに参加
10	フィラルモニア・アニソンコンサート	2024/10/01 ～ 2024/11/30	クラシック音楽を専門に放送しているラジオ局「ラジオ・フィラルモニア」が主催で実施する、日本のアニメソングをテーマとしたクラシックコンサートを共催実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
11	日本研究講演会	2025/02/15 ～ 2025/02/21	小野正樹（筑波大学教授）を招へいし、日本語の社会関係：「相手との関係性によって変わる日本語 ～敬語、人称代名詞、授受表現～」と題してアルゼンチン、ペルーで日本語教師、学習者、一般市民を対象に講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
12	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	プロモーショングッズの制作、広報用画像制作に必要なアプリケーションの契約、所長及び現地職員の出張経費、事業実施関係者との会議費等

2. 海外事務所／ (19) ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	日本文化理解促進に関する情報収集並びに情報提供活動	2024/04/01 ～ 2025/03/31	英国における日本文化理解促進に資する情報収集並びに日本文化理解を促すための情報提供活動
2	在外助成文化一般：Ritual for Early Survival	2024/05/15 ～ 2024/11/30	英国在住の舞踏家、Yumino Sekiを招へいし、ポーツマスにて、英国のアーティストやコミュニティメンバーを対象にワークショップを実施。また11月には数か月のR&Dの成果をWe shine Portsmouth 期間に公演の形で発表。テーマは環境
3	在外助成文化一般：『Memories float for a moment and then fall』展	2024/11/15 ～ 2025/01/18	パフォーマンスや映像作品を制作する柳井信乃とサウンドパフォーマーの池田健の2人展に助成
4	在外助成文化一般：UK Ekiden	2024/06/24	英国初のUK駅伝事業に助成
5	日本文化講座：ファッションの誕生 江戸時代の着物と美意識の変遷についてのトーク	2024/07/04	日本におけるファッションのコンセプトについて、江戸時代の着物文化に焦点をあて、着物が当時どのようにモードを作りあげていたかを検証するトークを実施
6	日本文化講座：写真家 石元泰博についてのトーク	2024/06/20	高知県立美術館の学芸員、朝倉芽生がパリまで出張する機会をとらえ、写真家の石元泰博の作品と功績について紹介する講演会を実施
7	現地主導型展示事業：「Art Without Heroes : Mingei」展と関連事業	2024/03/23 ～ 2024/09/22	ロンドンのWilliam Morris Galleryで実施された日本の民芸展「Art Without Heroes : Mingei」と関連イベントの一部に共催関与。工芸ジャーナリスト、コーディネーターの吉澤朋が、ロンドンの他、スコットランドで民芸についての講演会・セミナーに登壇
8	シネマクラブ（協力事業）：Beautiful Mystery (1983) のバービカンシネマでの上映	2024/06/06	バービカンシネマが実施するQueer 80sシリーズの上映作品のひとつ、『Beautiful Mystery (巨根伝説 美しき謎)』（1983年／監督：中村幻児）の上映に広報協力をもって関与。この作品は、日本初のLGBTQ映画といわれている。上映時には、日本映画の専門家、トニー・レインズの解説あり
9	Meet the Author：柚木麻子英国ツアー	2024/10/05 ～ 2024/10/11	作家の柚木麻子を招へいし、チェルトナム文学祭をはじめ英国6都市でトークイベントを開催
10	JNTO（日本政府観光局）等外部機関との共催による地方に特化した地方展開事業：スポットライトジャパン 大分県国東半島	2024/07/28	世界農業遺産指定に指定されている大分県国東半島の農業の専門家、そして産物である七島藺工芸家による、世界農業遺産の解説、七島藺を使った工芸品のレクチャー・デモンストレーション、そしてワークショップをケンブリッジで実施
11	シネマクラブ：「怪獣映画特集」All Kaiju Attack! 70 Years of Japanese Monster Movies	2024/08/07 ～ 2024/08/28	バービカンシネマが企画する怪獣映画特集に共催関与。『ゴジラ』が最初に上映されてから70年を記念しての行事。専門家を招いてのオンライントークも実施
12	日本文化講座：能面についてのレクチャーデモンストレーション	2024/09/14	日本の能面師、北澤秀太の来英の機会をとらえ、ケンブリッジにて、能面制作についてのレクチャーデモを実施
13	シネマクラブ：欧州FLを使った上映会『モリのいる場所』上映	2024/09/14	欧州フィルムライブラリー所蔵の映画作品『モリのいる場所』（監督：沖田修一）を、ケンブリッジにて無料上映
14	在外助成文化一般：Japan Matsuri	2024/10/06	トラファルガー広場で大規模に行われた日本祭に助成

	事業名	期間	事業概要
15	シネマクラブ：Kotatsu Japanese Animation Festival	2024/10/05 ～ 2024/11/29	毎年ウェールズ地方で行われている日本のアニメーションに特化した映画祭と関連トークに対する共催関与
16	シネマクラブ：遠藤麻衣子監督作品の上映	2024/10/15 ～ 2024/10/27	国際映画祭のいくつかで評価を得た映画監督・遠藤麻衣子の作品『Kuichisan』や『JIZAI』等のグラスゴーとロンドンでの上映に共催関与。上映会の一部には監督の遠藤が登壇
17	クリエイティブマインドシリーズ：川内倫子アーティストトーク	2024/10/15	海外展助成プログラムの助成を受けてブリストルで実施された川内倫子展にあわせ、来英する川内倫子をロンドンに招へいし、過去10年に制作された作品と活動を振り返るアーティストトークを実施
18	日本の舞台芸術に関する事業：『Confessions of a Shinagawa Monkey』英国公演	2025/02/03 ～ 2025/03/09	スコットランドで実施された村上春樹原作の短編をベースの『品川猿の告白 (Confession of a Shinagawa Monkey)』の舞台公演（神奈川芸術劇場との国際共同事業）事業に共催関与
19	日本文化講座：日本の近代版画トーク	2024/11/01	江戸東京博物館学芸員の小山周子が、明治維新後の近代版画（新版画）につき、1930年度の東京を描いた版画を中心に解説
20	シネマクラブ：窓ぎわのトットちゃん』『かもめ食堂』並びに『鍵泥棒のメソッド』の上映	2024/11/16	『窓際のトットちゃん』、『かもめ食堂』、『鍵泥棒のメソッド』の3作品を、ケンブリッジ大学ジーザスカレッジで上映。『窓際のトットちゃん』の上映には、監督の八鍬新之介が登壇
21	日本文化講座：煎茶とサロン文化についてのレクチャー・デモンストレーション	2024/08/04	煎茶の専門家、佃梓央がケンブリッジにて煎茶の歴史とサロン文化についてレクチャー・デモンストレーションを実施
22	外部団体主導展覧会：野口里佳展	2024/10/09 ～ 2025/01/24	大和日英基金にて開催された写真家、野口里佳の個展に共催関与。写真と映像作品を展示。また10月10日にトークイベントを実施
23	日本文化講座：日本のファッションについての講演会 Defining Japanese Fashion, From Meisen Kimono to Issey Miyake	2025/02/17	ファッション論を専門とする成実弘至（教授）による、日本の近代化において日本のファッションがどのように変遷し、作られてきたのかを概観するトークを実施
24	日本の舞台芸術に関する事業：永井愛作『片づきたい女たち』リーディング事業	2025/03/10 ～ 2025/03/14	永井愛作『片づきたい女たち』のリーディング事業を、英国の演出家と俳優を起用し、永井の立ち合いのもとロンドンとオックスフォードで実施。またリーディング後に永井を交えてのポストトークも開催
25	日本文化講座：Japanese Fashion on Film, Film as Fabric（ラウンドテーブルディスカッション）	2025/02/26	映像にみる日本のファッションとその影響を主題とした座談会形式のセミナーを実施
26	Meet the Author：多和田葉子登壇事業	2024/10/07 ～ 2024/10/09	作家の多和田葉子を招へいし、チェルトナム文学祭とロンドンの書店でのトークを実施
27	外部団体主導展覧会：Kabuki Kimono：The costumes of Bandō Tamasaburō V.（継続事業）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	坂東玉三郎が実際に歌舞伎舞台で着用する衣装を、オックスフォードのアッシュモレアンミュージアムで長期にわたって展示
28	【日本映画】<現地経費>主催巡回上映会 The Japan Foundation Touring Film Programme 2025	2025/02/07 ～ 2025/03/31	2003年度から毎年継続的に実施している日本映画に特化した巡回上映会。今回は「Justice, Justification, Judgement」をテーマに、現代邦画からクラシック、アニメまで26作品の上映を、32都市33会場で実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
29	日本研究・知的交流助成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	管轄地域における日本への新しい関心動向に留意しつつ、日本研究や知的交流分野において良質な案件への助成を実施。2024年度はBristol大学、Trinity College Dublinに対し助成
30	日本研究支援 (PhDワークショップ)	2025/02/21	博士・修士課程在籍者の研究・キャリア支援を目的とした英国日本研究協会 (BAJS) との共催ワークショップ。2024年度はエディンバラ大学にて「Career Development in Japanese Studies」をテーマに開催。参加者 (37名の大学院生) に対し研究発表機会の提供すると共に、研究資金・機会獲得のためのアドバイス、各種研究支援プログラムの紹介等を実施
31	日本研究支援	2024/04/01 ～ 2025/03/31	(1) 英国内の日本研究者及び国際交流基金の日研フェローシップ受給者に、研究発表の場を提供。2024年度は6月5日にDr Jason Danellyの講演会 (In the Shadows of Gratitude: Ageing and Care in Japanese Society) を実施 (2) エジンバラ大学との共催で一般を対象とした日本研究セミナーシリーズを開催 (3) 2025年1月16日にセインズベリー日本藝術研究所のProf. Simon Kanerによる2024年度国際交流基金賞受賞記念講演会を実施
32	情報交流	2024/04/01 ～ 2025/03/31	研究者・機関の課題発掘やヒアリングのための出張

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
33	UCL-Japan Youth Challenge 2024	2024/07/26 ～ 2024/08/04	日英の高校生を対象とし、UCL、ケンブリッジ大学等で開催するサマースクールプログラム。さまざまな教育活動を通じた文化交流を実施

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
34	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	(1) URL : https://www.jpfr.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間セッション数) : 78,133件
35	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	月次のニューズレター、公式ソーシャルメディア (X、Facebook、Instagram) を通じ、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

2. 海外事務所／ (20) マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	伝統音楽公演	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各地において現地団体と協力しつつ、和楽器奏者による公演を実施 1. バレンシアにて太鼓と笛のデュオ「朋郎」レクチャー&デモンストレーション、ワークショップを実施 2. マドリードで開催されたFestival de Otoñoにて、和太鼓グループ「倭」の公演を開催
2	現代音楽公演	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当地の主要な音楽祭等に参画し、新たな層に対して我が国の優れた現代音楽文化を紹介 1. サン・セバスティアンで開催されたJazzaldiaにて、日本人アーティスト・BIGYUKI（キーボード）と馬場智章（サクソフォン）の公演を開催 2. MUTEK Barcelonaにて、現代アーティスト真鍋大度とボーカリストHatis Noitの公演を開催
3	現代舞台公演	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当地の主要な芸術祭等において、新たな層に対して我が国の優れた現代舞台芸術を紹介 1. サンティアゴ・デ・コンポステーラで開催されたCurtocircuito 2024にて、行松陽介（DJ）の公演を実施 2. マドリードにて、演劇作品『HIKU』を上演 3. テネリフェで開催された文化フェスティバル Tenerife Noirにて、作曲家菅野よう子が参加し、菅野が担当したアニメーション作品『カウボーイビバップ』のサウンドトラック公演を開催
4	展覧会	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当地の主要な芸術祭等において、日本に関連する美術作品を展示 1. サラマンカ日本文化週間「東洋と西洋の共生」陶芸展の開催 2. マドリード市主催Veranos de la Villaにて、ゲームの展覧会を開催
5	日本祭りへの参加	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各地で開催される日本祭り等に際し、和楽器の演奏を含む伝統音楽ないし伝統舞台公演、その他アクティビティを実施 1. マドリード日本人会による盆踊り大会にて、浴衣の着付け体験を実施 2. バルセロナ夏祭りの支援
6	日本週間への参加	2025/02/24 ～ 2025/02/27	バルセロナ自治大学における「日本文化週間」の開催を支援
7	国際フェアへの参加	2024/04/01 ～ 2025/03/31	数万人単位の来場者が集う国際的イベント等の機会を利用し、幅広い層に対して日本文化を紹介 1. バルセロナにおけるSWAB Art Fair 2. Manga Barcelona 3. マドリードにおけるFitur（国際観光見本市）
8	日本映画巡回上映	2024/04/01 ～ 2025/03/31	本部フィルムライブラリーからの提供を受け、各地で日本映画の巡回上映を実施 1. 羽田澄子監督特集 2. 実写映画化漫画特集 3. 相米慎二監督映画特集

	事業名	期間	事業概要
9	映画祭における日本映画上映	2024/04/01 ～ 2025/03/31	各地の映画祭に参加し、幅広い層に対する日本映画上映を実施 1. Asian Film Festival Vic 2. Sitges Film Festival 3. 35th Fantasy and Horror Film Festival San Sebastián 4. Asian Film Festival Barcelona 5. Cineteca Madrid (今敏特集) 6. Festival Cine por Mujeres (田中絹代特集) 7. Mundo Japón La Laguna
10	ネットワーク形成	2024/11/20 ～ 2024/11/21	マドリード自治大学及びブラド美術館にて、重要無形文化財（蒔絵）保持者、室瀬和美及び子息の室瀬祐による漆芸に関する講演を実施
11	小規模助成（文化芸術交流）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し、2件の小規模助成を実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
12	フェローフォローアップ事業	2024/10/16	JF助成プログラムの参加者方に自身の体験を語ってもらい、JFプログラムの広報を行うウェビナーを開催
13	若年層支援	2024/04/01 ～ 2025/03/31	若手の日本研究者に対する支援事業として、日本のゲームに関する講演会（計2回）を実施
14	中核拠点支援事業	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究の中核となる機関への支援として、グラナダ大学及びマカオ科学センター（リスボン）でJFプログラムを紹介
15	中南米巡回講演（対面）	2025/02/26 ～ 2025/03/10	中南米公館との協議・連携の一環として、カナダ在住のスペイン人日本アニメ映画研究者Laura Monteroによるコロンビア、パラグアイへの巡回講演会を実施
16	日本研究者ネットワーク形成	2024/04/01 ～ 2025/03/31	本邦とスペイン、ポルトガル及びスペイン語圏における日本研究者同士のネットワーク形成を目的とし、AEJE（スペイン日本研究会）による日本研究誌『Mirai. Estudios Japoneses』出版を支援
17	日本研究連続講演会	2025/02/18 ～ 2025/03/31	「超絶技巧」をテーマに、本邦及び欧州の日本研究者による連続講演会を実施
18	日本文学ポッドキャスト（メキシコ事務所との共催）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中南米拠点との協議・連携の一環として、メキシコ日本文化センターと協力し、日本文学に関するポッドキャストを配信

(3) 国際対話事業

	事業名	期間	事業概要
19	グローバル課題解決国際会議（国際女性デー事業）	2025/03/06	スペイン発で、グローバルな共通課題等に取り組む国際対話・知的交流会議。第2回として現代日本女性作家に焦点を当て、ラウンドテーブルを開催

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
20	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) 年間利用者数：2,323人 (2) 年間貸出件数：1,885件

2. 海外事務所／ (21) ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー及び広域担当国であるポーランド及びチェコで企画・実施される現地団体主催の優良な文化事業に対し、計9件の助成を実施
2	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー及び広域担当国であるポーランド、チェコ及びルーマニアにおいて企画・実施される現地団体主催の優良な映画事業に対して、計8件の助成を実施
3	日本舞踊家藤間蘭黄による日本舞踊公演・レクチャー	2024/10/22	日本舞踊家の藤間蘭黄による日本舞踊公演を行うと共に、舞踊評論家の桜井多佳子による日本舞踊のレクチャーを実施。ハンガリー（ブダペスト）と、ブルガリア（ソフィア）に加え、2024年に外交周年を迎えるトルコ（アンカラ、イスタンブール）及びエジプト（カイロ）に巡回
4	文化講演会・ワークショップ・レクチャー・デモンストレーション	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文化に関するさまざまなテーマを取り上げ、ハンガリー国内、日本及び欧州諸国から講師を招き、市民向けの講演会やワークショップ、レクチャー・デモンストレーションを実施。2024年度は彫刻家の伊東敏光によるレクチャー、日本の陶芸をテーマにしたレクチャー、陶芸家の十一代大樋長左衛門によるレクチャーを実施
5	「現代日本デザイン100選」展 現地経費	2025/03/01 ～ 2025/03/31	2025年4月～6月に、ブダペスト市内のハンガリー貿易観光博物館（以下、現地受入機関）にて実施する基金巡回展（「現代日本デザイン100選」展）について、2024年度中に発生した現地受入機関負担経費のうち、現地受入機関による経費負担が困難な経費を負担
6	「現代日本デザイン100選」展 関連イベント	2025/03/01 ～ 2025/03/31	2025年4月～6月にハンガリー貿易観光博物館にて実施する基金巡回展（「現代日本デザイン100選」展）の関連イベントについて、2024年度中に発生した準備費用を負担
7	（日本映画上映）日本映画祭（ハンガリー）	2025/01/13 ～ 2025/01/17	2025年1月13日～17日に、本部フィルムライブラリー所蔵作品5作品をブダペスト市内のシアター（Toldi Cinema）にて上映
8	ブダペスト日本文化センター所蔵巡回展示セット貸出	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する6種類の展示セット（写真パネル3セット（「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」、「風・独楽展」、「日本人形」展及び2018年度制作の「陶器と茶道」）と浴衣等貸出備品を外部団体に計9回貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
9	Eunic-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2024/05/01 ～ 2025/03/31	EUNIC-Hungary (EU National Institutes of Culture) と連携して、同ネットワークが実施する多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」、翻訳文学朗読イベント「Literature Night」、野外映画上映会「Garden Cinema」に参加し、日本語及び日本文化の紹介を実施
10	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2024/10/12	ブダペスト市内で実施される日本を中心としたPOPカルチャー総合イベント「MondoCon」にブースを出展。センター事業・ライブラリーの紹介を行った他、来場者向けの日本語入門レクチャーを実施
11	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業（出版））	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー及び広域担当国であるポーランドにおいて新たに出版される日本関連の書籍に対する出版支援を計2件実施

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
12	日本研究・国際対話セミナー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ハンガリー及び広域担当国であるポーランド、北マケドニア及びコソボにおいて、日本からの招へい者、JFフェロー等の日本研究者による日本研究セミナー・知的交流セミナーを計5回対面で実施
13	中東欧域内大学間短期出張講義	2024/04/01 ～ 2025/03/31	中東欧域内における短期出張講義を各地日本研究機関と共催実施、もしくは地域担当国管轄公館や国外連携機関と協力して実施。2024年度は、クロアチアよりイレーナ・スルダノビッチ（ユライ・ドブリラ大学ブーラ／文学部アジア学科長・教授）、ブルガリアよりステラ・ジプコヴァ（ソフィア大学古典・現代言語学部日本学科主任助教授）の2名をハンガリーに招へいし、ブダペストのエトヴェシュ・ロラーンド大学との共催で出張講義・ゼミナールを実施

(4) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
14	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：4,978名 (2) 貸出点数（年間）：4,940点
15	ウェブサイト運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://japanalapitvany.hu/ (2) ウェブサイトページビュー数（年間）：69,618件 (3) メールマガジン配信数（年間）：215,392件

2. 海外事務所／ (22) モスクワ日本文化センター

(1) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
1	帰国後フォローアップ事業	2025/02/17 ～ 2025/02/19	2024年度日本研究フェローの帰国報告会と日本研究者の意見交換会を、「日本の文化と歴史」学会（国立研究大学高等経済大学東洋古代研究所主催）の枠内で実施

2. 海外事務所／ (23) カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業概要
1	(海外巡回展) 「すしを愛でる」展	2024/05/08 ～ 2024/06/02	エジプト文化庁所管ゲジラ・アート・センターを会場に、海外巡回展「すしを愛でる」を開催。展示にあわせて展示の監修を務めた日比野光敏(郷土ずし研究家)によるオンラインレクチャーや、巻きずしワークショップ、カイロ日本文化センター職員による展示解説ツアーを実施
2	(日本映画上映) 日本映画週間	2025/02/01 ～ 2025/02/08	カイロ及びアレキサンドリアにて、6本の日本映画を上映する「日本映画週間2025」を実施。あわせてアニメーションを専門とするジャーナリスト・数土直志を招へいし、アニメーション産業に関するレクチャーを実施
3	日本舞踊レクチャー／デモンストレーション	2024/10/11 ～ 2024/10/18	日本舞踊家の藤間蘭黄と舞踊評論家の桜井多佳子を招へいし、ソフィア・カイロ・アンカラ・イスタンブール・ブダペストにて、4か国計5回のレクチャー／デモンストレーションを実施
4	アニメーションイベント「Animatex 2025」	2025/02/20	アニメーションイベント「Animatex 2025」において、アニメ映画作品『鼠小僧次郎吉』(監督：りんたろう)の上映を実施
5	カイロ・オペラ・オーケストラと日本人バイオリニストによるコンサート	2025/03/20	オランダ在住のバイオリニスト、ジラルデッリ青木美那を招へいし、カイロ・オペラ・オーケストラとのクラシックコンサートを実施
6	小規模助成(文化芸術交流)：アンカラ図書展での日本ブース設置事業	2024/04/26 ～ 2025/05/05	土日基金文化センターが実施した、第20回アンカラ図書展における日本ブース出展事業に助成を実施
7	講演会：現代日本美術の取り組み	2024/12/25	美術評論家南條史生による日本現代美術の取り組みを紹介するレクチャーを実施
8	生け花ワークショップ／連続講座	2024/06/09 ～ 2024/11/19	エジプト人講師グループと共催で初心者向け生け花ワークショップを3回と、4週に渡る連続講座を1回実施
9	ポップカルチャーイベント「エジコン12」ブース出展	2025/02/21	ポップカルチャーをテーマとした総合イベント「エジコン12」においてブース出展を実施
10	(在外映画) 日本映画上映会：『椿三十郎』、『学校』	2024/09/04 ～ 2024/09/11	中近東フィルムライブラリ所蔵の『椿三十郎』(監督：黒澤明)、『学校』(監督：山田洋二)をカイロ日本文化センター図書館にて上映
11	展示セット活用：日本文化体験JFビジット	2024/07/30 ～ 2024/08/15	カイロ日本文化センターの保有する文化備品を活用し、外部の日本文化体験を希望する団体を対象に、体験イベントを5件実施
12	折り紙教室	2024/07/01 ～ 2025/03/04	小学校の教員グループ、及び読書サロングループから要請を受けて折り紙教室を開催
13	冬のお茶会	2024/12/03	裏千家淡交会エジプト支部と共催で、事業関係者や大学の日本語専攻学科の学生等を対象としたお茶会を実施
14	日本人オペラ歌手らによる名曲コンサート	2024/10/25	日本人オペラ歌手である友杉誠志及び栗原峻希、ピアニストの末永匠、エジプト人オペラ歌手のレダ・エル・ワキール、アムル・メドハット、バイオリニストのヤーセル・エル・セラフィらによる音楽公演をカイロ・オペラハウスを会場に実施

	事業名	期間	事業概要
15	展示セット活用：外部団体における文化紹介	2024/04/21 ～ 2024/10/22	カイロ日本文化センターの保有する展示セットを活用し、外部団体にて文化紹介事業4件を実施
16	展示セット活用：書道ワークショップ	2024/10/02	Egyptian Japanese Schoolの美術教員を対象とした書道ワークショップを開催
17	篠笛ワークショップ	2024/08/28	Arab Oud House学生を対象とした篠笛演奏家阿部一成による篠笛ワークショップを開催

(2) 日本研究事業

	事業名	期間	事業概要
18	講演会シリーズ（日本研究）：カイロ大学文学部日本語日本文学科創設50周年シンポジウム	2025/02/22 ～ 2025/03/26	カイロ大学文学部日本語日本文学科創設50周年を記念して、学術シンポジウムの開催と、記念冊子の出版を実施
19	日本研究セミナー：『日本における社会資本』	2024/04/18 ～ 2025/04/18	2023年度日本研究フェローシップ（短期）で渡日したマーゼン・ハサン（カイロ大学教授）を講師として、『日本における社会資本』をテーマにレクチャーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
20	広報	2024/04/01 ～ 2025/03/31	広報については、Facebook、YouTube等を通じた事業広報を実施 (1) Facebook：77,272件（2024年度末の実績） (2) YouTube：2,117件（2024年度末の実績）／全動画再生回数6,386回
21	図書館運営	2024/04/01 ～ 2025/03/31	図書館運営については、図書館運営を通じた日本文化情報発信を実施 (1) のべ来館者数（年間）：3,299人 (2) 貸出点数（年間）：577点
22	図書館：和風ワークショップ	2024/09/05	親子対象の和風ワークショップを実施
23	図書館：カリカチュア展	2024/12/12 ～ 2025/01/14	カリカチュア作家のグループFECO EGYPTと共催で、日本に関するカリカチュア作品を多く残した故モハンマド・エファットの作品を展示
24	図書館：日本人形絵画展	2024/11/03 ～ 2024/12/11	ヘルワン大学芸術学部の学生が描いた日本人形をモチーフとした作品を展示

2. 海外事務所／ (24) ベトナム日本文化交流センター

(1) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業概要
1	広報・図書館運営・調査	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本関連図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) ウェブサイトへのアクセス数：230,588回 (2) Facebookのフォロワー数：94,704人 (3) 図書館のべ来館者数（年間）：13,119人 (4) 貸出点数（年間）：1,291点

在外事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. 海外事務所事業費〔WA2.0〕

(1) 海外事務所事業

1. 海外事務所事業費〔WA2.0〕／ (1) 海外事務所事業

共通課題への解決の糸口を提示することを目指し、新たな世代や社会各層を取り込んだ学際的・国際的な人的ネットワークの構築とその持続に向けた人材育成を目的とした海外事務所主導による協働事業・交流事業を実施

(1) ジャカルタ日本文化センター〔WA2.0〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	絵本展示事業	インドネシア	2024/07/25 ～ 2024/08/13	安曇野ちひろ美術館（財団法人いわさきちひろ記念事業団）との共催で、バンドゥンで日本の絵本・イラストレーション展を実施
2	（巡回展）「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展	インドネシア	2024/07/25 ～ 2024/09/08	国際交流基金巡回展「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展をジャカルタのBentara Budaya Jakarta、バンドンのGaleri Pusat Kebudayaanで実施
3	ショートフィルムコンペティション関連事業	インドネシア	2024/05/01 ～ 2024/12/31	株式会社TBS主催によるショートフィルムコンペティションの、インドネシアにおける広報・作品募集及び選考を実施
4	巡回展関連事業	インドネシア	2024/07/26 ～ 2024/07/27	巡回展「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展の関連事業として、ワークショップを実施
5	小規模助成	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドネシアにおける文化芸術交流に資する活動・事業に対し、8件の助成を実施
6	デザイン関連事業	インドネシア	2024/10/10 ～ 2024/11/10	ICAD (Indonesian Contemporary Art and Design) と共催し、国際デザイン展ICADに日本人デザイナーの三好賢聖を招へいし、作品を展示すると共にトークイベントを実施
7	フィルムライブラリー活用事業	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フィルムライブラリーを活用し、ジャカルタ日本文化センター内ホールや教育機関、文化施設等で日本映画の上映を実施すると共に、映画に関連したディスカッション等を実施
8	生け花事業	インドネシア	2024/08/07 ～ 2024/08/09	いけばなインターナショナルとの共催により、いけばなの展示等をジャカルタ日本文化センター多目的ホールで実施
9	アーティストインレジデンス事業	インドネシア	2024/11/30 ～ 2025/02/27	バリのCush Cush Galleryとの共催で、アーティストインレジデンス事業を実施。京都から染司よしおか6代目吉岡更紗を招へいし、バリの職人たちとの交流を実施した後、Cush Cush Gallery（バリ）にて展示及びアーティストトークイベントを実施。ジャカルタ日本文化センター（ジャカルタ）でも展示を実施
10	文学出版交流事業	インドネシア	2024/05/23 ～ 2025/03/31	日本の文学や翻訳出版文化に関し、日本とインドネシアの作家・専門家・翻訳家等を対象によるワークショップやトーク等を実施。2024年度は、マカッサル国際作家フェスティバルとの共催で、作家の湊かなえを招へいし、若手作家を対象としたワークショップを実施。また、Rantai Kataと共催で、若手翻訳家向けの翻訳ワークショップをオンライン・オフラインで実施

<在外事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. 海外事務所事業費〔WA2.0〕／ (1) 海外事務所事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
11	舞台芸術交流事業	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドネシアの舞台芸術フェスティバル等と協働し、日本とインドネシアの舞台芸術のアーティスト・専門家による公演やワークショップ等を実施。令和6年度の(1) International Symposium on Performing Arts Ecosystem (ISPAE) への参加及び講師としてセゾン文化財団常務理事久野敦子を派遣(2) ジャカルタアーツカウンシルと共催で、ダンサー・振付家の梶子びじんをジャカルタ国際演劇プラットフォームに招へいし公演及びアーティストトークを実施(3) Indonesia Dance Festivalと共催で、能楽師松井彬、ダンサー石田ミヲらを招へいし公演、アーティストトーク及びワークショップを実施
12	文化備品の購入	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	文化事業実施のために必要な備品・設備の整備と、文化機関や教育機関にてニーズの高い文化備品の購入により、外部への貸出や国際交流基金へのスクールビジットの際の紹介等を実施
13	文学出版交流事業：読書推進事業『ブックレビューコンテスト』	インドネシア	2024/12/01 ～ 2025/02/28	2024年度翻訳出版助成作品『帰命寺横丁の夏』を活用した中高生向け読書推進事業『ブックレビューコンテスト』を出版社、NP派遣先校等と協力して実施
14	ネットワーク構築	インドネシア	2024/12/01 ～ 2025/03/31	過去の文化人フェロー、アジアセンターフェロー及びフェローが関与する各地のフェスティバル、出版社、州政府関係者とのネットワーク構築のための出張及び会議を実施。また、アーティストインレジデンス機関、巡回展会場と成り得る美術館の視察のための出張を実施。2024年度はバリ、スラバヤ、マカッサルの文化機関視察及び意見交換のための出張を実施
15	演劇ワークショップ	インドネシア	2025/01/25 ～ 2025/02/07	Bumi Purnatiと共催で、劇団SCOT (Suzuki Company of Toga) より講師として佐藤ジョンソンあきを招へいし、ボゴールで2週間、インドネシアの俳優、ダンサーを対象に俳優訓練法スズキ・トレーニング・メソッドによるワークショップを実施。
16	日本関連講演会 (Japanscope、1SKS)	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	元日本研究フェローやAAS参加者等JFとの繋がりのある有望な若手から中堅の日本研究者及び知日派を巻き込んでインドネシア人が興味を持つ日本関連テーマで講演会を実施する。また、1SKSではInstagramのライブ配信機能を用いてカジュアルな講演会を行うことで、地域や年齢に縛られず幅広い層への発信を実施
17	日本研究ワークショップ (JSR Workshop)	インドネシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	インドネシアの若手日本研究者を志す学生に対して日本研究に関する知識を深め、日本研究のための最良の研究手法と研究資料を提供するプログラム。インドネシア・日本の研究者が登壇し、日本研究の手法やトレンド等に関するワークショップを実施

(2) バンコク日本文化センター〔WA2.0〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
18	小規模助成	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国際交流基金の文化芸術交流事業方針に合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付。6件採用
19	フィルムライブラリー等活用 映画上映事業	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	フィルムライブラリーを活用し、タイフィルムアーカイブやアートフェスティバル内での国際映画上映会に参画

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
20	アート x 社会	タイ	2024/07/01 ～ 2024/12/20	タイ政府系機関クリエイティブ・エコノミー・エージェンシー（CEA）のチェンマイ支部と協働し、工芸レジデンシープログラムを実施。8～9月に岩下宗晶（栃木県益子市陶芸家）が滞在制作すると共に、現地陶芸家コミュニティと交流。さらに12月のチェンマイ・デザイン・ウィークにて、篠原誠（益子陶芸美術館）を招へいし、地域コミュニティに根差したアートや伝統工芸継承の取り組みの一つとしてのレジデンシー事業について紹介するトークイベントを開催。レジデンシー事業の成果物もあわせて展示。なお、CEAは台湾とも並行して協働し、事業を実施
21	海外巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	タイ	2024/06/14 ～ 2024/09/08	絵巻や錦絵を中心に、さらに玩具や映画といったメディアを通じて現代まで広がりを見せる、日本の妖怪文化を紹介。クリエイティブ・エコノミー・エージェンシーと共催し、同組織の施設TCDCバンコク及びTCDCコンケンにて展示。また展示を監修した湯本豪一が名誉館長を務める湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）の学芸員によるトークイベントを、バンコクはオンサイト、コンケンはハイブリッド（オンサイト+オンライン）にて開催
22	舞台芸術フェスティバル等連携	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	国内外の多くのアーティストが集まる舞台芸術分野の催しにおいて、日本の舞台芸術関係者を招へいし、公演、活動紹介、ネットワーキング等の参画機会を確保。（1）日泰仏コンテンポラリーダンス x ピアノコンサート、（2）BICT：第2回児童・青少年のための演劇ミーティング、（3）BIPAMとの連携事業を実施
23	美術分野専門家招へい事業（妖怪書家招へい）	タイ	2024/11/25 ～ 2024/12/01	妖怪の墨絵（水墨画）を手掛ける妖怪書家の逢香をタイに招へいし、日本語パートナーズ派遣校で妖怪、書道、墨絵に関するレクチャー、デモンストレーション、及びワークショップを実施。バンコクにおいては日本文化イベントSiam J Showと協働し、一般公開型パフォーマンスを実施
24	日研フェローフォローアップ事業	タイ	2024/10/12	日本研究フェローの成果をタイ国内に発信することやフェローのネットワーク強化を目的とした、タイにおける日本研究フェローのフォローアップ事業。当地で開催される大規模なブックフェアにあわせて同会場内にて、JF元フェローを講演者に迎えトークイベントを実施
25	日本研究キャラバン	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	バンコクに比べ、最新の日本研究に触れる機会の少ない大学生及びタイ人日本研究者に対し、バンコクもしくは日本在住のタイ人研究者、タイに滞在中の日本人専門家を派遣し、日本研究関連のレクチャーを実施。コンケン大学及びマハーサラカーム大学の2大学にて特別レクチャーを実施
26	小規模助成	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	タイにおいて実施される日本研究分野の事業に対する小規模助成
27	J-Talk : Diggin' Cultureシリーズ	タイ	2025/02/01	日本文化・社会に関する講義シリーズ。アカデミックであるが、楽しく、かつ他のイベントでは知ることができないような日本に関するトピックを提供することで、これまで国際交流基金の特に日本研究分野でアプローチしてこれなかったような一般タイ人、特に「若者」の聴衆に対して、より「一歩深い」日本理解を促すことを目的。「ちりめん本」に関するオンラインセミナーを実施
28	日本研究調査・出張	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	小規模助成や本部助成の視察を通じ、バンコク以外の地方大学を訪れ、日本研究者の発掘及び日本研究関連の調査や会議を実施
29	尚友倶楽部奨学金事業：タマサート大学大学院日本研究博士課	タイ	2024/04/01 ～ 2025/03/31	一般社団法人尚友倶楽部とバンコク日本文化センターの共催にて、タマサート大学大学院日本研究科博士課程訪日研修を実施。博士課程のタイ人学生1名の東北大学大学院文学研究科への留学を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
30	市民・草の根交流事業	タイ	2025/02/15 ～ 2025/03/31	日本とタイにおける共通課題解決に向けた市民・草の根交流事業。地域社会の活性化や多文化共生社会の実現等にも資する人材の育成及び交流事業を実施。子どもたちが自分の夢の家のモデルを制作する活動を通じ想像力・創造力を養うことを目的に日本で実施されているプログラムを、さらに視野を広げ、地域社会とのつながりを考えることを目的としてタイ版にローカライズされたプログラムをチェンダオにて実施

(3) マニラ日本文化センター〔WA2.0〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
31	『Sari-Sali portal café』：山口恵子による日比協働演劇制作事業（フェーズ3）	フィリピン	2024/12/06 ～ 2024/12/08	2024年12月6日～8日に、フィリピン・ケソン市のPETAにおいて、一般市民、演劇関係者、学生等を対象に、京都市に実在するコミュニティカフェを舞台に多文化共生をテーマとした日比協働演劇制作『Sari-Sali portal café』（共催：京都拠点の劇団BRDGとPETA）を実施。計5公演で総観客数は1,132名
32	（巡回展）「焼締一土の変容」展	フィリピン	2024/07/04 ～ 2024/09/04	2024年7月4日～9月4日に、マニラのメトロポリタン美術館（2024年7月4日～31日）とイロイロ市のイロイロ現代美術館（2024年8月17日～9月4日）の2都市において、一般市民、美術関係者、研究者、陶芸家、学生等を対象に、焼締陶器の歴史を紹介し、日本の伝統文化を世界に発信する展覧会「YAKISHIME - Earth Metamorphosis」を実施。サイドイベントとして、7月13日に「Asobi Clay Play Workshop」（参加者110名が陶芸技法を学び、実際に作品を制作）、7月23日に「YAKISHIME Conversations」（フィリピンと日本の陶芸について、岩井美恵子キュレーターと比人陶芸家らによるトークイベント※オンラインあり）を実施。来場者数は計5,608名
33	日比現代美術交流事業（J-CAP）	フィリピン	2024/10/03 ～ 2025/03/19	2024年10月3日～2025年3月19日に、大阪、ネグロス島バコロドにおいて、一般市民、美術関係者、研究者等を対象に、「次世代現代美術プラットフォーム（JCAP）」事業（日本とフィリピンにおけるアーティスト・イン・レジデンス・プログラム）をTRA-TRAVEL、オレンジプロジェクトとの共催で実施。AIRΔ vol. 9は、フィリピン全土での公募から選ばれたアーティスト、ララ・モンセラット1名を大阪に招へいし、2024年10月3日～2025年1月1日の2か月間滞在、2024年12月13日～22日の個展「Transitory Landscape」とワークショップ、帰国後2025年3月8日～19日で同様の個展をバコロドで実施。AIR vol. 10は、日本から選出されたアーティストのトモトシ1名をバコロドに招へいし、2024年10月15日～12月12日の3か月間滞在、2024年12月6日～8日にバコロドの人々とのつながりを描いた6点のビデオ・写真作品の発表やトークイベント、個展「NOW CALIBRATING…」を実施。これらの事業には計582人が参加
34	日本語フィエスタ（芸妓・舞妓）	フィリピン	2025/02/20 ～ 2025/02/22	2025年2月20日～22日に、マニラの4会場において、お茶屋「富菊」の協力のもと、京都・祇園東歌舞会の芸妓と舞妓らを招き、一般市民、学生、舞台関係者、政治関係者、研究者らを対象に、2025年日本語フィエスタの一環として伝統芸能公演及び交流プログラムを実施。2月20日にはマニラ・BGCのグランドハイアットで開催された天皇誕生日祝賀会（日本大使館主催）にて舞踊を披露（来場者863名）、2月21日にはアテネオ・デ・マニラ大学にて茶道ワークショップ（17名参加）、同日にフィリピン大学ディリマン校GTトヨタアジア文化センター講堂にて芸術・舞踊ワークショップ（87名参加）を実施、そして2月22日にはシャングリラ・プラザモールのグランドアトリウムにて日本語フェスタの目玉イベントとして公演（600名以上来場）し、総来場者数は1,567名に達し、日本とフィリピンの文化交流・相互理解の深化に大きく貢献

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
35	現地助成事業	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本文化紹介、日比共同制作、2国間の国際対話等に資する良質の案件に対して、18件の助成を実施し、日比共同制作の促進、国際交流基金とのネットワーク構築や認知度向上にも大きく寄与
36	(在外映画) フィリピンにおけるインディペンデント映画祭支援事業 (シネマラヤ)	フィリピン	2024/08/03 ～ 2024/08/08	2024年8月3日及び8日に、マニラにおいて、2005年から毎年開催されているフィリピン最大のインディペンデント映画祭「シネマラヤ」にて、日本から映画監督の結城貴史ら映画関係者を招へい。映画2作品『Dit0』（監督：結城貴史）、『この場所』（監督：ハイメ・パセナ）の上映やトークイベントを実施
37	(在外映画) 映画『この場所』制作支援事業	フィリピン	2024/12/01 ～ 2025/01/31	2023年度に助成事業で調査活動を支援した映画監督のハイメ・パセナの日比共同制作映画『この場所』（陸前高田における震災復興を背景に、日比両国をルーツにもつ人々や、フィリピン人ディアスポラを描いた作品）が2024年度シネマラヤ映画祭で上映され、今後の日本国内上映のための日英字幕を支援
38	(在外映画) フィリピンにおける教育としての日本映画上映事業	フィリピン	2024/11/21 ～ 2025/01/18	2024年11月21日～2025年1月18日に、バギオ・ダバオ・セブの3地方都市において、一般学生、映画関係者を対象に、EdukSineと共催し、映画『世界は僕らに気づかない (Angry Son) 』（監督：飯塚花笑／日比ルーツを持つゲイの主人公と在日フィリピン人の母親との物語）の監督である飯塚花笑を招へいし、上映イベント及びトークイベントを3回実施（2024年11月21日にバギオ市のコルディリエラ大学、1月15日にダバオ市のフィリピン日系人会国際学校 (PNJKIS)、1月16日にセブ市のCebu Institute of Technology - Universityにて実施し、対面観客数はバギオ220名、セブ250名、ダバオ120名、オンライン視聴はバギオ1,020回、セブ815回、ダバオ364回を記録し、日比の文化理解と多様性の共感を深める機会を創出
39	ミンダナオにおけるスポーツを通じた平和構築事業	フィリピン	2025/02/21 ～ 2025/02/22	2025年2月21日～22日に、日本政府、独立行政法人国際協力機構（JICA）が長らく関わるミンダナオの平和構築に文化事業の観点から貢献するため、ダバオにおいて23校と連携した「第16回ダバオ市ベースボールカップ」を実施し、800名が参加
40	文学事業	フィリピン	2024/10/20 ～ 2025/03/20	2024年10月20日に、マニラの会場「The Astbury, Makati」において、一般市民、文学・音楽研究者、学生等を対象に、『平家物語』や源平合戦を題材としながらも現代の人間の苦悩や物語を織り交ぜた、日本の伝統楽器である琵琶と琴、そしてフィリピン人作家による物語を融合させた国際共同音楽プロジェクト「琴・琵琶コンサート」（琵琶奏者・横田佳子、琴奏者・永井博子、作家・ロディ・ベラ）を実施し、計48名が参加
41	マグサイサイ賞受賞特別上映会：スタジオ・ジブリウィークエンド	フィリピン	2024/11/15 ～ 2024/11/17	2024年11月16日に行われたマグサイサイ賞授賞式の前日に、スタジオ・ジブリの代表者及びマグサイサイ財団関係者を集めたオープニングイベント及び特別上映会を実施。その後、2日間にわたり一般向けのジブリ作品上映会を実施（計6本のジブリ作品を7回上映）
42	日比音楽交流事業	フィリピン	2024/11/28	2024年11月28日に、マニラのUSTにて、音楽学生を対象に、日比混合のジャズ演奏者ら（ボーカルのチャリート氏、及びピアノ、ベース、ドラム奏者）を招へいし、ワークショップを実施（計40名）、その他大使館と協働した演奏・交流事業等を実施
43	日本研究論文コンテスト	フィリピン	2024/04/01 ～ 2025/03/31	若手フィリピン人研究者・学生による日本研究の促進、知識の普及、日本研究における考え方や視点につき意見を交わす場を提供するため、日本研究論文コンテストをフィリピン大学アジアセンター（UPAC）と共催。特に、マニラ首都圏以外の地方の学生、フィリピン国外で学ぶフィリピン人学生の参加も奨励するため、2024年度はUPACの教授陣が地方の大学にてアドボカシー（講演会）を行うための旅費も一部支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
44	【在外事業】日米比安全保障会議：トランプ新政権における今後の展望	フィリピン	2025/03/07	2025年1月にトランプ新政権が発足したことを受けて、南シナ海を中心に活発化している中国の動向を見据えた今後の安全保障の展望について、日本、米国、フィリピンの学者による意見交換を実施
45	【在外事業】メディア交流：アジアのジャーナリスト連携フォーラム	フィリピン	2025/03/05 ～ 2025/03/06	日本と東南アジアの若手・中堅ジャーナリストの交流事業。当地Probe財団と共催して、計8カ国16名の若手・中堅ジャーナリストを招集し、各国において、現在のジャーナリズムが直面する課題について活発な議論を実施

（4）クアラルンプール日本文化センター〔WA2.0〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
46	定期日本映画上映会	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	20年以上継続実施されてきた無料日本映画上映会。2か月に1回土曜日の午後で開催し、計6回商業映画館GSC Midvalley Megamallにて実施。『桜色の風が吹く』（監督：松本准平）、『サマーフィルムにのって』（監督：松本壮史）、『初恋 お父さん、チビがいなくなりました』（監督：小林聖太郎）、『駅までの道をおしえて』（監督：橋本直樹）、『猫侍』（監督：山口義高）、『めんたいびりり』（監督：江口カン）の6作品を上映
47	アーティストインレジデンス	マレーシア	2024/08/15 ～ 2025/09/15	現地の機関と協働で、レジデンス事業及びそのフォローアップ事業を実施。今年度はA.P Art Galleryと木版画家のJuhari Saidのスタジオ「Akaldiulu」との共催で、福岡で活動する写真家の塩井一孝を招へい。3週間の制作活動の後、国立美術館ランカウイ分館にて企画「Light of Langsuir」を9月7日～13日に開催
48	マレーシア国際映画祭	マレーシア	2024/07/21 ～ 2024/07/28	2023年の審査員を務めた映画監督・廣木隆一の招へいに引き続き、2024年で7回目の開催を迎えたマレーシア映画祭と協力し、生涯功労賞を受賞した映画監督・是枝裕和の渡航費を負担。是枝は授賞式に出席の他、上映後のQ&Aやマスタークラスに登壇し、当地映画関係者や映画ファンから絶大な人気を誇り、マスタークラスの参加者は200名を超え、本映画祭全体の動員数は1,020名となった
49	コタキナバル国際映画祭	マレーシア	2024/09/07 ～ 2024/09/15	2024年度で15回目を迎えたサバ州コタキナバルにおいて開催される「コタキナバル国際映画祭」は、小規模の映画祭ながらも地元根付いている映画祭。2023年度から同映画祭が主催する「Sabah Film Lab」での8日間に渡る若手映画人を対象として実施した映画制作プロジェクトのメンター招へいをサポートし、2024年度は映画監督の戸田ひかるをメンターとして本プロジェクトへ招へい
50	シーショーツフィルムフェスティバル	マレーシア	2024/10/24 ～ 2024/10/27	前アジアセンター時代に、クアラルンプール日本文化センターが継続して共催していた、東南アジアの短編作品を主としたコンペティション、スクリーニング及びその他の外国作品の特集上映が特徴とされる映画祭。「Heat Seeker」という学生映画の特集上映枠で日本で映像を学ぶ学生の作品を上映し、オンラインにて監督とのQ&Aを実施。また映画祭開催期間中の10月26日に審査員及び近隣職からのファイナリスト及びプログラマーが一堂に会するネットワーキングセッションを開催し、映画関係者間で意見交換や人材育成を目的としたトークが繰り広げられた
51	日本文化の日	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	地方都市の公共機関等における日本文化祭で浴衣の着付けや折り紙、けん玉ワークショップ等をクアラルンプール日本文化センタースタッフや現地専門家と共に行い、文化備品の調達及び国内在住の各専門家とのネットワークを構築

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
52	Zee Avi及びMuchaMuchaMとのコラボレーションライブ	マレーシア	2024/10/03 ～ 2024/10/08	2022年に福岡市主催で行われたイベント「co-writers」においてそのコラボレーションをスタートさせた、同地を拠点とするサイケデリック・バンド、MuchaMuchaMとマレーシアのシンガーソングライターZee Aviによるライブをクチンにて実施。クチンの大型フェスティバル「What About Kuching (WAK)」との共催でライブを開催し、WAKを支援するサラワク州観光・クリエイティブインダストリー・パフォーミングアーツ省の大臣Dato Sri Abdul Karim Rahman Hamzah夫妻も当日のライブに出席した
53	Tokyoiter展	マレーシア	2024/08/17 ～ 2025/10/13	「THE NEW YORKER」や「The Parisaner」をモデルとし、「The Tokyoiter」という架空の雑誌の表紙を東京へのオマージュを表す作品として、滞在経験のある世界中のアーティストより継続的に公募・販売しているウェブサイトとの共同事業。昨年実施して好評を得た展覧会を今年度も継続。昨年度に公募及び選出されたマレーシア人アーティストによる5作品を含む、計30作品を8月17日～9月21日にペナン、9月21日～10月13日にジョホールバルで展示会を開催
54	オンライン動画コンテンツ ミニ・シリーズ	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マレーシア国内で活動する日本文化の愛好家にフォーカスし、その人物と活動に関する動画コンテンツを制作。今年度はマレーシア将棋協会のJien Yeeとマレーシア弓道協会に注目し、計2本の動画制作を行い、クアラルンプール日本文化センター公式Youtubeチャンネルにて配信を開始
55	Comic Fiesta2024でのJ POPアーティストの招へい	マレーシア	2024/12/21 ～ 2024/12/22	クアラルンプール日本文化センター、Comic Fiesta、在マレーシア大使館との3者共催でアーティスト鈴木このみとMYTH&ROIDのボーカリストKIHOWの計2名を東南アジア最大規模のAGCイベントComic Fiestaに招へい。ファンと近い距離で交流できることを目的としたミート&グリートとComic Fiestaのクロージングセレモニーとして実施したライブパフォーマンスの計2イベントを実施。ミート&グリートでは225名、ライブパフォーマンスでは満席の2,900名を動員
56	少額助成プログラム（文化芸術Type A）	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポールに拠点を置く団体が実施する各種日本文化紹介に資する事業への拠点裁量による少額助成。今年度は計7件の事業へ助成を行い、音楽、美術、映像等、多岐にわたる文化事業分野の事業への少額助成を実施
57	現地でのフェスティバル参加	マレーシア	2024/07/11 ～ 2025/07/28	7月11日にMini Film Festival及び7月19日～28日に開催されたGeorgetown Festivalの計2件に参加。マレーシアサラワク大学有志主導で開催されたMini Film Festivalは、大学近隣のショッピングモールにて行われた同映画祭は短編作品に特化し、コンペティションから映画関係者によるワークショップやマスタークラス等、さまざまなプログラムを実施。『マイスマールランド』（監督：川和田恵真）を上映し、同監督による上映後Q&Aやマスタークラスも実施。ペナン州ジョージタウンで実施されたGeorgetown Festivalでは、サウンドアーティスト・佐久間海斗のサウンドスカルプチャー・インスタレーションの制作サポートを実施
58	巡回展「日本人形」展 現地経費	マレーシア	2024/05/07 ～ 2024/07/08	マレーシア国立博物館で「日本人形」展を2か月間実施。2024年5月7日に開催した開会式典には、在マレーシア日本大使館から狩俣篤志（公使）の他、マレーシア博物館局の管轄省庁である国家統一省からYB Datuk Aaron Ago Dagang（大臣）及びSarawathy Kandasami（副大臣）が出席し、開会挨拶を行った。オープニング日には日本文化の関連イベントを複数開催し、来場者に対して展示だけでなく、日本文化に直接触れる機会をも創出

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
59	Animangaki2024とのコラボレーション事業	マレーシア	2024/08/23 ～ 2024/08/25	8月23日～25日の3日間に実施されたマレーシアにおけるACG関連最大イベントの一つともいわれているAnimangakiに日本紹介ブースを在日本大使館、日本政府観光局（JNTO）とクアラルンプール日本文化センターの3者で出展。会場入り口近く及びステージ会場の途中にブースが位置していたことから、多くの来場者が足を止め、今まで国際交流基金と関わりのなかった人々に対しても認知する機会となった。また同時にけん玉、剣道、折り紙、将棋の専門家を招き、ブースでの日本文化体験及びワークショップも実施
60	日・ブルネイ外交関係樹立40周年記念事業	ブルネイ	2024/08/24 ～ 2024/08/25	日・ブルネイ外交関係樹立40周年を記念した周年事業。在ブルネイ大使館と共催のもと、2024年8月24日～25日の2日間に、首都のバンドル・スリ・ブガワンのショッピングモール（OneCity Shopping Centre）にて市内の日本食レストランを招へいし、日本食に関するイベント「ジャパンフードフェア2024」を実施。餅つき大会、マクロ解体ショー等の日本食文化紹介イベントを開催
61	Mortal Man : Two Monologues	マレーシア	2024/12/07 ～ 2024/12/15	Five Arts Centreとの共催で、舞台『Mortal Man : Two Monologues』のドラマトゥルクを担当した滝口健氏を公演とあわせて招へいし、ドラマトゥルクにおける経験に関するトーク及びQ&Aを実施
62	巡回展「東京ビフォー／アフター」展現地経費	マレーシア	2025/01/10 ～ 2025/02/23	巡回展「東京ビフォー／アフター」展をGMBBにて1月10日～2月23日に開催。巡回展期間中にはフォトコラージュワークショップ、また13歳～17歳を対象としたポートレート写真の技術を実践的に学べるワークショップの2種類の写真関連イベントも実施
63	日本研究エッセイライティングコンテスト	マレーシア	2024/07/03 ～ 2024/11/16	マレーシア国内の大学に所属する学部生からエッセイを公募し、日本研究専門家4名の審査員がこれらの論文を審査し、上位5名を選出。優勝発表はオンラインで行い、また選出された4名は日本研究者が集うシンポジウムにて壇上し、エッセイ内容のプレゼンを実施
64	日本研究ラウンドテーブル及び日本研究シンポジウム	マレーシア	2024/11/16	マレーシア国内の日本研究者が一堂に会する機会の創出と、日本研究のさらなる活性化を目的とした、マレーシア日本研究協会（MAJAS）との共催によるラウンドテーブル及びシンポジウムの実施。2024年度は「The 1st NextGen Symposium in Japanese Studies」をテーマに、今後の日本研究のあり方や後継者育成をめぐるディスカッションを開催。日本研究に携わる研究者のみならず、将来日本研究分野を志す学部生もスピーカーとして登壇したことにより、若手世代の視点から見るマレーシアにおける日本研究の課題の共有が行われた
65	トークシリーズ	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	Universiti Kebangsaan Malaysia (UKM) よりMohd Ikbah Mohd Huda（教授）をスピーカーとして招き、日本人が持つコンセプト「改善（Kaizen）」を、日本企業の視点から捉えたテーマで約60分のトークイベント及びQ&Aセッションを実施。Q&Aセッションでは、参加者からマレーシアにおける改善の取り入れ方や自身の経験に関する積極的な意見交換が行われ、活発な議論が展開された
66	JFKLフェローフォローアップ事業	マレーシア	2024/02/16 ～ 2025/02/16	元国際交流基金フェローであるJasmin Yeap Ai Leen（教授）をスピーカーに迎え、岡山大学日本留学情報センターとの共催にてトークイベント「Japan Seminar」を開催。本セミナーには、日本への留学を検討している学生や日本研究者を志す学生が多数参加。Jasminのフェローとしての経験談を中心に、日本での滞在生活や研究活動を通して得られた知見が共有され、参加者にとって留学や研究の具体的なイメージを深める有意義なセッションとなった
67	MAJASジャーナル執筆及び発行	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マレーシア日本研究学会（MAJAS）との共同により、学術誌（ジャーナル）の発行を実施し、クアラルンプール日本文化センターウェブサイトでもオンライン版を掲載

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
68	小規模助成プログラム（日本研究）	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポール国内の関係機関が実施する、日本研究事業を対象とした小規模助成プログラム。2024年度はUniversiti Kebangsaan Malaysia (UKM) Faculty of Social Sciences and Humanitiesから申請のあった認知症における意見交換オンラインセミナー事業を少額助成。セミナーには日本及びタイの専門家が登壇し、3か国における認知症に関連する課題や改善点、さらに地域ごとの取り組みの相互理解を深めるための活発な議論が行われた
69	アイヌに関するトークイベント	マレーシア	2024/12/04	ウボポイ（民族共生象徴空間）所属のアイヌネイティブである笹村律子（民族共生象徴空間文化事業部主事）及び同機関研究員谷地田未緒を招き、アイヌ文化の紹介をすると共に、博物館設立の経緯等を含む国立アイヌ民族博物館に関するトークを一般に向けて実施。またオランアスリの文化発信やアーカイブ活動を行うGerimisを共催者とし、同団体の活動内容に関する紹介も行いつつ、両国先住民の文化的相違点等についての情報交換の場を創出した
70	小規模助成プログラム	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポール国内の関係機関が実施する、国際対話事業を対象とした小規模助成プログラム。2024年度はTaylor's大学から「2024 Japan and ASEAN's International Legal Studies and Governance Dialogue : World Cyberbullying and Convention on Rights of Child」のオンライントークセミナーを助成。日本及びマレーシアを例に各国が取っている政策の情報共有及び意見交換が行われた
71	国際対話事業調査出張	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	特にクアラルンプール外の教育機関を訪問し、各機関の重点研究分野や現地事情の把握。あわせて本部助成及び拠点の少額助成を紹介し、ネットワークの拡大に尽力。Universiti Sains MalaysiaやUniversity Malaysia Sarawakでは新たな研究者との意見交換の場を創出。2025年度以降の事業企画や協力者発掘につながる新規関係の構築
72	プレイスメイキングプロジェクト	マレーシア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	多文化共生が叫ばれる昨今、多様な人々が共存し、心地よくいられる場所を作るためのアイデアやビジョンを構築・共有し、実現させていくためのプレイスメイカーや行政担当者による対話・意見交換及び若手プレイスメイカーの育成を目的とした事業を中・長期的に実施する事業。クアラルンプール市役所を含むマレーシア国内4都市の自治体担当者と民間のプレイスメイキング活動者が連携し、市民や住民が活用できる実例を増やすためのリサーチやワークショップを実施。その成果はセミナーで発表され、またセミナーでは日本の事例としてUR（都市再生機構）の職員が団地の運営における行政、住民、運営者の協働事例をもプレゼンする等、日本、マレーシア、シンガポールの3か国、そして民間と行政が一体となって行った共同事業となった
73	ブルネイにおけるSDGs・気候変動問題に関するプロジェクト	マレーシア	2024/03/10 ～ 2025/03/12	ブルネイは液化天然ガス等のエネルギー資源を諸外国に輸出するエネルギー大国であると言え、国全体としてSDGs（持続可能な開発目標／Sustainable Development Goals）や気候変動への関心が非常に高い。こうした気候変動を含む国際対話分野における協力体制の構築に向け、まずはブルネイ国内の関係機関におけるリサーチを目的として、University of Brunei、シンクタンクCentre for Strategic and Policy Studies (CSPS)、その他NPO法人等複数の機関を訪問。各機関の事業や助成情報の共有、並びに近い将来に協働可能な事業案についての協議を実施

(5) ヤンゴン日本文化センター〔WA2.0〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
74	日本文化紹介講座	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	主にヤンゴン日本文化センター施設において、文化備品や所蔵展示セットを活用しつつ、生け花、茶道、折り紙、浴衣、七夕、盆踊り、ひな祭りや子どもの日といった日本の伝統的な文化や行事等の講座を年間を通じて実施
75	ポップカルチャー講座	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2024/07/31	主にヤンゴン日本文化センター施設において、コスプレ、コミック等サブカルチャーに関しての各種イベントを実施。2024年度は当地コスプレ愛好家を作るミャンマーコスプレソサイエティーと共催で、日本のコスプレに欠かせないウィグやメーキャップに関するレクチャーやデモンストレーションを実施
76	巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	ミャンマー	2025/02/01 ～ 2025/03/01	2024年度巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展をヤンゴン日本文化センター内で実施した他、関連イベントとして三次もののけミュージアム学芸員の吉川奈緒子氏による日本の妖怪文化に関するオンラインレクチャーとミャンマーコスプレソサイエティーとの共催による妖怪コスプレイベントを実施
77	文学交流事業	ミャンマー	2024/09/01 ～ 2024/12/31	日本文学の紹介普及や出版翻訳の一層の促進を目的として、日本文学や外国文学作品の翻訳に関心のある層を対象とした、当地の日本文学翻訳者ティンティンナイン氏による「日本文学翻訳者への道」と題したトークセッションを実施
78	日本祭り各種開催	ミャンマー	2024/07/01 ～ 2024/10/31	当地日系団体等との共催で、主として日本への就労や留学を希望する若いミャンマー人向けに、日本の夏祭りを体験できる日本文化紹介ブースとステージ企画よりなる「キラキラ☆夏祭り」を開催
79	和食レクチャー&デモンストレーション	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	ミャンマーにおいて特に関心の高い日本食や日本酒、その他日本の季節や地方ごとの食文化について、その理解を一層深めるためのレクチャーやデモンストレーション、ワークショップ等を実施。今年度はJFFオンライン作品の投影上映会にあわせ、日本の給食システムの紹介と給食をイメージした食事の試食会を実施
80	事務所文化備品展示会	ミャンマー	2024/09/01 ～ 2024/10/31	事務所所蔵の文化備品（日本の建築や世界遺産の写真パネル、日本人形等）を活用した展示会の実施。今年度人形の日にあわせた日本人形の展示等を実施
81	日本の地方文化紹介シリーズ	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	当地の在留邦人による、日本各地の地方独自の文化（郷土芸能、祭り、郷土料理、お国言葉等）を紹介するイベントをシリーズで実施することにより、多様な日本各地の文化理解の促進を目指す。今年度は香川県と福岡県の紹介を実施
82	日緬アート交流事業	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本の文化や芸術、ポップカルチャーに影響を受けたミャンマー人アーティストの作品紹介や作品展示会、トークセッション等を実施。2024年度は日本の絞り染めにインスピレーションを受け、絞り染めの技法を取り入れたアート作品を多数発表しているThea Darliによる作品展示会と絞り染めについてのレクチャーとデモンストレーションを実施
83	実務家・専門家・研究者講演会シリーズ	ミャンマー	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本や東南アジアの実務家や専門家、研究者による連続講演会。独立行政法人国際協力機構（JICA）ミャンマー事務所の協力のもと、洪水の防災教育をテーマにセミナーや防災教育カードゲーム体験を実施

(6) ベトナム日本文化交流センター〔WA2.0〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
84	（巡回展）本部海外巡回展	ベトナム	2024/04/12 ～ 2024/06/18	海外巡回展「すしを愛でる」展Aのベトナム国内（ハノイ、バクザン省）での実施
85	「日本人形」展	ベトナム	2024/07/26 ～ 2024/08/04	日本文化を紹介する展示の開催。「日本人形」展（地方都市巡回）をホイアン日本祭りの開催にあわせ、ホイアン市との共催で実施
86	「Dialogue with Ukiyo-e」展	ベトナム	2024/07/26 ～ 2024/09/26	ベトナム在住アーティスト等による絵画展の実施。2023年度の小規模助成事業で支援した「Dialogue with Ukiyo-e」プロジェクトで制作された作品をハノイ及びホイアン市にて巡回展を実施
87	BATI-HOLIC音楽公演・ワークショップ	ベトナム	2025/03/20 ～ 2025/03/28	和太鼓ロックグループであるBATI-HOLICを招へいし、ハノイとホーチミン市にて、以下の日程で公演及び和太鼓ワークショップを実施 <公演> ・3月21日（金）@在ベトナム大使館（大使公邸） ・3月22日（土）ベトナム青年劇場（ハノイ） ・3月25日（水）ペンタイン劇場（ホーチミン市） <ワークショップ> ・3月23日（日）ハノイ ・3月27日（木）ホーチミン市
88	コンテンポラリーダンス公演（梅田宏明）	ベトナム	2024/11/14 ～ 2024/11/18	日本のコンテンポラリーダンスを紹介する事業として、梅田宏明による「光・音・映像・身体との融合」と題するダンス公演及びワークショップの実施
89	日本文化紹介ワークショップ事業（すしワークショップ）	ベトナム	2024/04/13 ～ 2024/04/20	専門家による体験型ワークショップを実施。海外巡回展「すしを愛でる」展にあわせ、近隣のレストランの協力を得て寿司作りワークショップを開催
90	小規模助成	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日越文化交流の促進に資する事業を中心に、ベトナムで開催される優れた文化芸術事業に対し、小規模助成を実施。2024年度は10件の事業を採用
91	舞踏に関する展覧会・ワークショップ	ベトナム	2024/10/08 ～ 2024/11/03	舞踏家・松岡大、ダンス批評家・呉宮百合香をキュレーターとして、「BUTOH」の始まり（土方巽、大野一雄ら）と、その後の国際的な発展に着眼し、特にアジアで活動を広げる舞踏家にフォーカスした内容の展覧会を実施。また、松岡による舞踏パフォーマンス及びワークショップを実施
92	日本映画普及事業	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本映画を普及するための広報活動の実施
93	日本文学普及事業：『犬婿入り』出版記念イベント	ベトナム	2024/11/23	ベトナムの出版社との共催により、日本文学普及のための講演会等の実施。ベトナム女性出版社との共催により、作家の多和田葉子をオンラインで招へいし『犬婿入り』の出版記念イベントを開催
94	文化芸術事業一般業務	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	文化芸術交流事業の実施のための情報収集や会議参加等を実施
95	事務所活用型事業：書道パフォーマンス&展覧会「書の新境地by青柳美扇」	ベトナム	2024/12/10 ～ 2025/02/23	日本の書道の魅力を多くの人々に発信する目的で、書道家・青柳美扇を招へいし、書道パフォーマンスを開催。その後制作した作品をベトナム日本文化交流センターの多目的ホールに展示し、展覧会を実施
96	坂本龍一『OPUS』上映会	ベトナム	2025/01/10 ～ 2025/01/12	坂本龍一の長編コンサート映画『OPUS』の上映会をハノイ及びホーチミンにて実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
97	藤浩志「Plastic Dinoland」展	ベトナム	2025/02/23 ～ 2025/06/01	美術家・藤浩志を招へいし、不要になったおもちゃを活用して制作した作品展「Plastic Dinoland」展をベトナム日本文化交流センターの展示スペースにて実施
98	日本文学普及事業：読書会（芥川龍之介）	ベトナム	2024/07/24 ～ 2024/09/20	日本文学の魅力を伝える事業として、ベトナムでも人気の作家・芥川龍之介の作品を取り上げ、ベトナム日本文化交流センターの図書館にて読書会を実施。2024年度実績：2回
99	日本研究セミナー：「日本のすしの歴史とバリエーション」（日比野光敏）	ベトナム	2024/04/19 ～ 2024/04/22	海外巡回展「すしを愛でる」展の開催にあわせて、日比野光敏（愛知淑徳大学教授）を招へいし、すしの歴史とその多様性に関する講演会をハノイ人文社会科学大学及びベトナム日本文化交流センターの図書館で実施
100	小規模助成	ベトナム	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本研究に関するセミナー等の事業に対し、小規模助成を実施。2024年度：1件（“Soul of Anime” 翻訳出版）
101	日本文学研究論文コンテスト	ベトナム	2024/09/01 ～ 2026/03/31	日本文学等の日本研究に関する論文を募集し優秀作品を表彰。井上靖記念文化財団との共催事業。2024年度は募集のみの実施
102	日本研究セミナー：「Brewing Innovation: How Sake Reinvents Tradition and Community in Japan」（岸保行）	ベトナム	2025/02/27 ～ 2025/03/03	2024年12月に「日本の伝統的酒造り」がユネスコ世界無形文化遺産に登録されたことを受け、岸保行（新潟大学日本酒学センター副センター長／准教授）を招へいし、在ホーチミン総領事館、AEON Mall Long bien、ベトナム国立文化芸術研究所にて講演会及び意見交換会を実施
103	日本研究セミナー：Close up Japan No.11「日本の食文化：風習と変化」	ベトナム	2024/05/19	ベトナム人日本研究者による一般向けセミナーシリーズ「Close up Japan」第11回として、海外巡回展「すしを愛でる」展にあわせて、元ベトナム社会科学アカデミー・Hoang Minh Hai博士を招へいし、日本の食文化に関する講演を実施
104	日本研究セミナー：Close up Japan No.12「日本の家族観の変化-樹木葬の観点から」	ベトナム	2024/11/24	ベトナム人日本研究者による一般向けセミナーシリーズ「Close up Japan」第12回として、ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学日本学部・Nguyen Thi Hoai Chau副学部長を招へいし、日本の樹木葬の観点から家族観の変化やベトナムとの比較に関する講演を実施
105	出版記念セミナー：“The Soul of Anime” & The foundation of the cultural industry in Japan	ベトナム	2024/06/02	当地の出版社Book Hunterとの共催により、“The Soul of Anime”のベトナム語版出版記念イベントとして、ベトナム人及びアメリカ人の日本研究者を招へいして、セミナーを実施
106	小規模助成	ベトナム	2024/05/01 ～ 2025/03/31	国際対話に関する優れた事業に対し、小規模助成を実施。2024年度：1件（ベトナム外交学院）
107	巡回講演：Trump’s America and the Future of US-Japan Relations（藤原帰一）	ベトナム	2025/02/14 ～ 2025/02/20	米国のトランプ第2次政権が発足したことを受け、今後の日米関係及びベトナムを含む国際情勢に関する講演会を、藤原帰一（東京大学名誉教授）を招へいして実施。ダナン外国語大学、ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学、ベトナム外交学院（ハノイ）の3か所で開催

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本研究特定寄附
- (3) 日本語特定寄附
- (4) 催し等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費／（1）人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	サッカー／スポーツを通じた国際交流・人材育成事業（R5-1）	一般社団法人グローバルブリッジプラス	カンボジア、ミャンマー	一般社団法人グローバルブリッジプラス	2023/07/01 ～ 2024/04/30	カンボジアでは現地の子どもたちを対象にサッカー教室や大会を実施。またミャンマーからU-12のサッカーチーム1つを日本に招へいし、U-12 Junior World Challengeに参加し、各国のチームと交流する機会を提供
2	サッカー／スポーツを通じた国際交流・人材育成事業（R6-1）	一般社団法人グローバルブリッジプラス	ミャンマー	一般社団法人グローバルブリッジプラス	2024/06/15 ～ 2025/05/31	ミャンマーとベトナムからU-12のサッカーチームを招へいし、日本で行われる大会への出場、各国チームとの交流を図る。また、インドネシアとカンボジアでは子どもを対象としたサッカーイベントを実施
3	アジア女子大学奨学金プログラム（R2-2）	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2021/07/01 ～ 2024/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
4	アジア女子大学奨学金プログラム（R6-1）	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2024/07/01 ～ 2027/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
5	日米交流財団フェローシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2021/07/01 ～ 2024/06/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学学部生に対して1学期または1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
6	ミシガン大学ロースクール日本同窓会フェローシップファンド	ミシガン大学ロースクール	米国	ミシガン大学ロースクール	2022/09/01 ～ 2025/06/30	ミシガン大学ロースクールに入学する日本人学生を対象とした、奨学金給付事業のために基金を設置・増資
7	三笠宮記念財団支援事業（R3-2）	中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2021/10/21 ～ 2024/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団が、アナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
8	三笠宮記念財団支援事業（R6-2）	中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2024/12/01 ～ 2027/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団が、アナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
9	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度（R5-1）	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2023/07/01 ～ 2026/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金（SA）及び外国人留学生大学院女子奨学金（NJG）において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給

1. 文化交流施設等協力事業費／（2）日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	柳井イニシアティブ（R6-1）	個人	米国	UCLA財団	2024/08/01 ～ 2024/12/31	特定助成金によりUCLAに2019年に設置された基金（エンダウメント）への増資。運用益を原資として、各国の人文系研究者が利用できる、日本研究に関するハブ機能を目指すプロジェクト“Japan Past and Present”（JPP）を実施

1. 文化交流施設等協力事業費／ (3) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	LSHアジア奨学金 (R5-1)	特定非営利活動法人 LSHアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人 LSHアジア奨学会	2023/04/01 ～ 2026/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年・李秀賢の勇気ある行動を讃え、同氏の国際交流の理念を実現し、将来の知日家・親日家を育て、アジア諸国との理解・友好関係の深化に寄与すべく国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生年50名、3年間で約150名に奨学金を支給

1. 文化交流施設等協力事業費／ (4) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業概要
1	日韓交流おまつり 2024 in Tokyo (R6-1)	日韓交流おまつり 2024実行委員会	韓国	日韓交流おまつり 2024実行委員会	2024/04/01 ～ 2025/01/31	2005年の日韓友情年より毎年ソウルにて開催され、2009年からはソウル・東京での共同開催となった「日韓交流おまつり」の東京行事として、駒沢公園において、K-POPのコンサート、日韓両国の伝統芸能公演、両国の文化体験イベント等を実施
2	四天王寺ワッソ (R6-1)	大阪ワッソ文化交流協会	韓国 東アジア地域区分困難	大阪ワッソ文化交流協会	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本と韓国をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡において、古代の国際交流を再現する催事を実施し、また展示・体験コーナーを設ける
3	MOGU絵本プロジェクト	橋をかける基金	ベトナム	橋をかける基金	2022/05/01 ～ 2025/04/30	ベトナム各地の幼稚園や小児科病棟で、ベトナム語に翻訳された日本の絵本の読み聞かせ、紙芝居、折り紙等のワークショップ、保護者・教師・看護師等を対象とした絵本の活用や日本文化紹介のレクチャー、日本文化紹介イベントへの参加を実施
4	ミュージック・フロム・ジャパン創立50周年記念音楽祭 アーティスト・レジデンス (R6-1)	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク (米国)	2024/05/01 ～ 2025/03/31	2025年2月に、ニューヨークで日本の若手作曲家、音楽批評家、演奏家等の酸化を得て、講演会、シンポジウムやコンサートを実施 招へい作曲家による委嘱作品の演奏や雅楽コンサートも実施
5	第28回ホノルルフェスティバル (R5-2)	ホノルルフェスティバル財団、久保 哲也、片野 一浩	米国	ホノルルフェスティバル財団	2023/05/01 ～ 2024/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市で長岡花火打、秋田竿灯、青森ねぶたを含む日本と各国の祭り・伝統芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催。ホノルルの小中高生対象の体験型教育プログラムも実施
6	第29回ホノルルフェスティバル (R6-2)	ホノルルフェスティバル財団	米国	ホノルルフェスティバル財団	2024/05/01 ～ 2025/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市で長岡花火打、秋田竿灯、青森ねぶたを含む日本と各国の祭り・伝統芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催。ホノルルの小中高生対象の体験型教育プログラムも実施
7	JACS0海外公演プロジェクト2024 (R5-1)	日本芸術文化戦略機構	イタリア	日本芸術文化戦略機構	2023/06/01 ～ 2025/05/31	1954年にヴェネチア・ビエンナーレで能楽公演が行われてから70周年となることを記念し、イタリアで能楽公演を実施
8	「間」展シルクロード (R6-1)	日本建築文化保存協会	ウズベキスタン、ジョージア、イラン	「間」展実行委員会	2024/02/01 ～ 2026/03/31	日本の建築、美術、デザイン、音楽等の展示会と国際会議、ワークショップ等をウズベキスタン、ジョージア、イランで開催
9	バルカン室内管弦楽団日本公演2024 (R5-2)	バルカン室内管弦楽団事務局	東欧地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2023/09/01 ～ 2024/08/31	日本人指揮者である柳澤寿男により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による来日公演。民族融和や世界平和をテーマとしたポップス、クラシックの公演を2024年5月～6月に東京、大阪で実施

補正予算による特別事業に必要な経費

文化芸術交流事業費（補正）

1. 文化芸術交流事業費（補正）

- （1）大阪・関西万博における途上国支援
- （2）日本映画等オンライン配信・情報発信「オンライン日本映画祭」
- （3）日本映画等オンライン配信・情報発信「JFF Theater」

1. 文化芸術交流事業費（補正）／（1）大阪・関西万博における途上国支援

2025年万国博覧会の実施にあたり、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が実施する学芸員及びパフォーマー等の日本への渡航・滞在に対する途上国支援事業について、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	2025年大阪・関西万博専門家招へい助成	全世界区分困難	2025/01/15 ～ 2026/03/31	2025年大阪・関西万博開催にあたり、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会への助成を通じて開発途上国公式参加者の旅費・滞在費等を支援する。博覧会協会による途上国支援プログラムの支援対象のうち、（1）パビリオン展示に関わる学芸員、及び（2）ナショナルデーイベント出演者（パフォーマー）を助成対象とし、2024年度は、助成申請受付、及び助成金交付決定を実施

1. 文化芸術交流事業費（補正）／（2）日本映画等オンライン配信・情報発信「オンライン日本映画祭」

オンラインでの発信により、日本映画等を海外に紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	オンライン日本映画祭2024	インド インドネシア オーストラリア カンボジア シンガポール タイ ニュージーランド フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	2024/06/05 ～ 2024/07/03	2024年6月5日～7月3日に、「オンライン日本映画祭2024」を開催。4週間にわたり、13か国・地域において映画作品23作品、テレビドラマ2作品を無料で配信。配信作品は、『花束みたいな恋をした』（監督：土井裕泰）、『Single8』（監督：小中和哉）、『ハケンアニメ！』（監督：吉野耕平）等の他、『ジャングル大帝 劇場版』（1966年版／監督：山本暎一）の4Kリマスター版の世界初公開、『二十四の瞳』（1954年版／監督：木下恵介）等のクラシック映画や、「第1回日本ホラー大賞」4作品等。テレビドラマは、日本のものづくりを題材にした『下町ロケット』（2015年／監督：福澤克雄）、『陸王』（2017年／監督：福澤克雄）を配信

1. 文化芸術交流事業費（補正）／（3）日本映画等オンライン配信・情報発信「JFF Theater」

オンラインでの発信により、日本映画等を海外に紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本映画発信ウェブサイト「JFF+」運用	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2024/07/31	海外の人々に日本映画を紹介するため、日本映画に関する記事やニュースレター、各地のJFFの報告等のコンテンツを発信
2	日本映画等配信サイト「JFF Theater」	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	配信プラットフォーム「JFF Theater」を構築、日本文化への興味喚起や日本語学習の機運醸成を目的とした映像作品を全世界向け（一部地域を除く）に無料配信。2024年8月1日より運用を開始し、日本映画やアニメ全22作品と製作者インタビューといった作品関連動画を配信

補正予算による特別事業に必要な経費 日本語普及事業費（補正）

1. 制作事業費（補正）

（1）教材作成〔R5外国人材・日本語国際センター〕

1. 制作事業費（補正）／（1）教材作成〔R5外国人材・日本語国際センター〕

教材『いそどろ 生活の日本語』をウェブサイト上で提供。日本での生活に必要な基本的な日本語のコミュニケーション能力、また、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の基準点到達に必要な日本語能力の習得を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	いそどろ 初中級一般	全世界区分困難	2024/04/01 ～ 2025/03/31	日本での生活・就労を目指す外国人を対象とした日本語教材『いそどろ 生活の日本語』の続編となる教材（初中級レベル）を制作

補正予算による特別事業に必要な経費

日本研究・国際対話事業費（補正）

1. 親日派・知日派育成事業（R5）

- （1）現代日本理解特別プログラム〔R5知日派・日本研究部〕
- （2）日本研究基盤整備〔R5知日派・日本研究部企画調整チーム〕

2. FOIP実現のためのフェローシップ・プログラム（R4）

- （1）JFIPPフェロー（リサーチ）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕
- （2）JFIPPフェロー（関連事業）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕
- （3）海外事務所事業〔FOIP・R4・国際対話部企画開発チーム〕
- （4）JFIPPフェロー（助成）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕

1. 親日派・知日派育成事業（R5）／（1）現代日本理解特別プログラム〔R5知日派・日本研究部〕

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	イエール大学	イエール大学	米国	2024/08/01 ～ 2025/07/31	イエール大学が行う「Japan as Future（未来の日本）」事業（第3期：2か年事業）の1年目
2	欧州大学院	欧州大学院（EUI）	イタリア	2025/01/01 ～ 2025/12/31	欧州大学院（EUI）が行う「EU-アジアプロジェクト」事業（5か年事業）の5年目

1. 親日派・知日派育成事業（R5）／（2）日本研究基盤整備〔R5知日派・日本研究部企画調整チーム〕

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	日本研究とデジタル・ヒューマニティーズ	オーバリン大学	米国	2024/07/01 ～ 2025/06/30	日本研究部門の強化及びデジタル・ヒューマニティーズへの展開のため新規で採用されたテニュアトラックの教員に対する給与等を助成

2. FOIP実現のためのフェローシップ・プログラム（R4）／（1）JFIPPフェロー（リサーチ）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕

自由で開かれたインド太平洋（FOIP）の実現に資する人材を育成するため、域内関係国の研究者・実務家を対象として、課題解決に取り組む個人の調査研究プロジェクトへの支援を実施（2024年度は第2期フェローとして、2025年度以降に活動を開始するフェローも含め、以下の11名を採用）

	事業名	対象国・地域	期間	事業概要
1	Vivek Anand Asokan	インド	2025/07/01 ～ 2026/06/30	Material consumption paths end-of-life pathways for clean technology in ASEAN+5 Countries and India
2	Titli Basu	インド	2025/06/02 ～ 2026/02/23	Digital Dividends : Innovation for Inclusive Development in the Indo-Pacific
3	John Fredrick Bradford	米国	2025/08/29 ～ 2026/11/27	Southeast Asian Receptivity to Japanese Military Assistance : Preferences, Priorities & Sensitivities
4	Lai-Ha Chan	オーストラリア	2025/07/01 ～ 2026/02/10	Governing Deep-Sea Mining in the Indo-Pacific : Competing Visions of China and the US
5	Vindu Mai Chotani	インド	2025/04/01 ～ 2025/09/30	Securitization and De-securitization in the Indo-Pacific : A Comparative Discourse Analysis of the Quad States Responses to China' s Rise
6	Benjamin McLellan	オーストラリア	2025/04/14 ～ 2026/05/22	Policy options to enhance justice considerations in resource supply chains for a hydrogen economy in the Indo-Pacific
7	道傳 愛子	日本	2025/01/19 ～ 2025/09/25	Emerging Public Sphere in ASEAN : Implications for the Free and Open Indo-Pacific
8	Pratnashree Basu	インド	2025/05/01 ～ 2025/11/30	Strengthening Maritime Domain Awareness in the Indo-Pacific : The Role of India, Japan, and the Philippines
9	Rupak Goswami	インド	2025/08/01 ～ 2026/07/31	Examining stakeholders' cognitive maps and policy networks to achieve inclusive policy coordination for climate-smart agriculture in the Indo-Pacific
10	原口 正彦	日本	2025/01/01 ～ 2025/12/31	Making an Environmental Surveillance for Infectious Diseases Work for the Indo-Pacific Region
11	Rosangela Tenorio	オーストラリア	2025/12/15 ～ 2027/03/15	Development of construction policy guidelines for long-term disaster relief housing using Bamboo and Mycelium in the Indo-Pacific region
12	国際諮問委員会	米国、オーストラリア、インド、日本	2024/11/17	JFIPPリサーチ・フェローシップ国際諮問委員会設置要領に基づき、JFが行うJFIPPリサーチ・フェローシップ事業について国際諮問委員が意見を述べその対象となるフェローシップ事業の選考に関して審議することを目的として実施

2. FOIP実現のためのフェローシップ・プログラム（R4）／（2）JFIPPフェロー（関連事業）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕

リサーチ・フェローやネットワーク・フェロー、その他FOIP関係国の専門家を活用した公開シンポジウム等の関連事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	主催／共催機関	事業概要
1	日豪次世代対話交流事業（JADE）	オーストラリア	2024/04/01 ～ 2025/03/31	シドニー大学附属在豪米国研究所（USSC）	将来の日豪関係を支える次世代の日豪政策専門家を日本及びオーストラリアで育成することを目的として、シドニー大学附属在豪米国研究所（USSC）との共催により実施。日豪それぞれ3名程度ずつのフェローを選抜し、日本から選抜されたフェローはオーストラリアに滞在、オーストラリアからのフェローは日本に滞在し、外交・政治・ビジネス関係者らとの意見交換、論文執筆、パブリックイベントへの登壇等を通して人的交流・研究者育成を図る

2. FOIP実現のためのフェローシップ・プログラム（R4）／（3）海外事務所事業〔FOIP・R4・国際対話部企画開発チーム〕

海外事務所による自主企画として、自由で開かれたインド太平洋（FOIP）の実現に向けた関連事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業概要
1	ニューデリー日本文化センター 南アジアFOIP関連研究機関・研究者調査	インド	2024/06/28 ～ 2025/03/27	Pan-Asia Research Institute、カズィ・ナズル大学	2023年度に実施したインド国内の調査に続いて、2024年度はバングラデシュ、ネパール、スリランカにて、ラウンドテーブル実施と共に機関・研究者のディレクトリーを作成。南アジア地域におけるFOIPのビジョン具現化のための協働の基盤形成を企図
2	ニューデリー日本文化センター JFIPPリサーチフェロー（第1期）中間報告会	インド	2024/12/16 ～ 2025/02/07		JFIPPリサーチ・フェロー（第1期7名）による中間報告会を12月16日及び25年2月7日にそれぞれ実施。各人の研究内容の進捗について発表及び共有
3	ニューデリー日本文化センター 【小規模助成】ブックリリース『India and Japan : Natural Partnership in the Indo-Pacific』	インド	2024/08/04		書籍『India and Japan : Natural Partnership in the Indo-Pacific』の図書出版記念会（ブックリリース）。主催者はネタジー・バワン（於コルカタ）及びマドゥーチャンド・ゴーシュ（コルカタ・プレジデンシー大学助教授）
4	ニューデリー日本文化センター ブックリリース『India, Japan and Beyond : Human Security, Environment, Development, Innovation and Resilience』	インド	2024/09/11	ネルー大学	スラバニ（ネルー大学教授）及びラジブ・ショー（慶應義塾大学教授）による編著書『India, Japan and Beyond : Human Security, Environment, Development, Innovation and Resilience』の図書出版記念会（ブックリリース）
5	ニューデリー日本文化センター ラウンドテーブル・ディスカッション 「インド太平洋におけるクアッド：平和と繁栄の強化」	インド	2025/02/24 ～ 2025/03/03	ナラ・ジャパン・ハブ	クアッドの日印豪米4か国が抱える現状に関連し、産官学関係者によるラウンドテーブルを、ハイダラバードにて3月3日に開催。日本人研究者は、広瀬公巳（近畿大学教授）及び伊豆山真理（防衛研究所主任研究官）が参加。主催者はNaraJapanHUB。あわせて、デリーでは2月24日に広瀬の講演会を実施
6	シドニー日本文化センター 日豪対話：Aligning Values and interests : Japanese and Australian support for democracy in the Pacific and Southeast Asia	オーストラリア	2024/08/28		2024年4月に発表されたレポート『Aligning values and interests : Japanese and Australian democracy support in the Pacific and Southeast Asia』の著者であるラヴィーナ・リー、ジョン・リー、志賀裕朗（教授）の3名が、太平洋地域と東南アジア諸国における日豪協力と民主主義支援についてパネルディスカッションを行い、イベント後にパネリストと参加者間のネットワーキングセッションを、マッコーリー大学と共催で実施
7	シドニー日本文化センター 日豪対話：Power of Research : The Changing Indo-Pacific Region and JFIPP	オーストラリア	2025/03/06		第1期JFIPPリサーチフェローのDalbir Ahlawat（マッコーリー大学）とLiam Gammon（オーストラリア国立大学）をゲストに迎え、各自の研究成果概要の発表並びにインド太平洋地域の民主主義国家においてどのように研究が国民的議論と政策立案に貢献できるかについて、花田龍亮（マッコーリー大学）による司会のもと、トークを開催。イベント後にパネリストと参加者間でのネットワーキングセッションを実施

2. F0IP実現のためのフェローシップ・プログラム（R4）／（4）JFIPPフェロー（助成）〔R4F0IP・国際対話部事業第1チーム〕

海外及び国内の非営利団体を対象に、自由で開かれたインド太平洋（F0IP）の実現に資する人材の育成及び人的・知的ネットワークの構築の推進を目的として実施するプロジェクトへの支援を実施

	事業名	申請者／申請機関	対象国・地域	期間	事業概要
1	豪国際問題研究所（JFIPPネットワーク／企画参画助成）	オーストラリア国際問題研究所	オーストラリア、全世界区分困難	2024/05/01 ～ 2025/04/30	インド太平洋地域の共通課題（防災）に取り組む次世代専門家の知的交流促進と協力関係の構築を目指し、研修・交流・ネットワーキングの機会を提供。公募で選抜された2期生（11か国から15名）を対象に、1年間に3地域で1週間程度の研修を実施
2	インド太平洋多国間主義におけるクアッド（QUAD）強化	アジア・ソサエティ	米国	2024/10/01 ～ 2025/09/30	クアッド（QUAD、日米豪印）をインド太平洋地域における中心的なアクターと位置づけ、地域における安定や繁栄を目指すための日米豪印の連携強化や多国間の安全保障のありかた、政策形成について日米豪印を中心とした研究者・実務家が議論・対話を行い、政策レポートにより政策形成層への成果普及を図る事業
3	東西センター（JFIPPネットワーク／企画参画助成）	東西センター	米国、全世界区分困難	2024/10/01 ～ 2025/09/30	インド太平洋地域の共通課題（気候変動）に取り組む次世代専門家の知的交流促進と協力関係の構築を目指し、研修・交流・ネットワーキングの機会を提供。公募で選抜された2期生（13か国から16名）を対象に、1年間に3地域で1週間程度の研修を実施

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与〔広報部〕

(2) 後援名義の付与〔日本語国際センター〕

1. その他／(1) 後援名義の付与〔広報部〕

後援名義の付与〔広報部〕

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
1	令和6年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人日本国際教育支援協会	2024/10/27	日本語学習者の多様なニーズに応じた日本語教育を行おうとする者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定することを目的とした試験
2	Breakthrough Journey Dance Camp plus+	西口 禎二	2024/08/10 ～ 2024/08/12	国際的に活躍するアーティストを国内外から招き、3日間限定のワークショップを開催。さらに特別企画として、Ping Chong and Company（米国）によるシアターエデュケーショナル（演劇教育）を実施
3	碧い目の太郎冠者 ドナルド・キーン記念 狂言会	キーン 誠己	2024/09/25 ～ 2024/09/27	ドナルド・キーンと生前深い親交を結んだ谷崎潤一郎と三島由紀夫、二世茂山千之丞とゆかりの深い狂言作品を上演。キーンの後継者の一人であるローレンス・コミンズ博士の功績により生まれた英語での狂言公演
4	国際親善交流特別演奏会	及川 光悦	2024/06/11 ～ 2025/03/27	世界各国の演奏家を日本に招へいし、国際親善交流を目指し、互いの文化の発展向上を目標に開催している演奏会。日頃、演奏会を楽しむ機会の少ない視覚障がい者や身体障がい者、その方々を支えているボランティア団体、ひとり親家庭、養護施設、医療従事者、高齢者を招待し、一般者と共に一流の音楽を堪能してもらい、文化の振興を図る
5	第23回カナガワビエンナーレ国際児童画展	雄谷 良成	2024/09/01 ～ 2026/03/31	絵画を通じて明日の世界を担う児童の夢と想像力をはぐくむと共に、互いの生活や多様な文化を理解するため、神奈川県内及び世界各地から児童画を募集して開催する国際児童画展
6	TYO-ULN-BKK 2024	山田 陽子	2024/08/08 ～ 2024/08/13	イソネ（韓国・陶）、加藤正次郎（日本画）、小林哲郎（墨）、下崎滋彦（立体）、山田陽子（ミクストメディア）による国際交流展
7	第30回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）	篠崎 圭二	2024/10/27 ～ 2024/12/22	現代彫刻家の登竜門として全国の彫刻家に認知され、新進・新鋭彫刻家の発掘に大きく寄与している野外彫刻展
8	Awaji Art Circus 2024	上崎 勝規	2024/09/17 ～ 2024/10/15	世界各国・地域及び日本国内からアーティストが淡路島に集結してパフォーマンスを創り上げ、淡路市の舞台で披露する他、子どもたちへの芸術・異文化教育の一環として、淡路島全土で学校訪問公演を実施
9	「2024年特別企画展『長安・夜の宴～唐王朝衣食住展～』」	小川 正史	2024/10/11 ～ 2024/12/01	日本文化とのつながりの深い中国の唐王朝、当時の人々の衣食住に関わる生活用品を紹介する展示
10	日韓交流おまつり 2024 in Seoul	孫 京植	2024/09/22	日本を代表するおまつり及び日韓の公演団体が参加する「舞台公演」を始め、自治体、企業、体験ブースを通じ、日本と韓国のさまざまな文化に接する機会を提供
11	中国美術館国際交流展 紀念吳昌碩誕辰180周年 若山牧水師村妙石書法篆刻藝術展	中野 暁	2024/08/14 ～ 2024/08/24	師村妙石作品（若山牧水、吳昌碩をテーマとした書、篆刻、創新篆刻作品50件）、若山牧水名歌八首書法作品、若山牧水作品の展示

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
12	第19回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2024/05/12	当地の小、中学生の日本語学習を奨励するために開催する日本語スピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すために課題詩の「暗誦の部」及び「朗読劇の部」を設けて行う。ポスター、ウェブサイトにて日本語コースを開講している小、中学校を中心に、当地の日本語教育機関から広く参加者を募集
13	うちゅうのこもりうたプロジェクト	文化パステル	2020/05/20 ～ 2025/05/30	“うちゅうのこもりうたプロジェクト”は、日本及び各国の子守唄を集め、それを国内外の人々へ届ける“世界の子守唄企画”（文化パステルが実施）の一環で海外でも知られており、2019年度国際交流基金基金賞受賞者でもある谷川俊太郎が本企画のために書き下ろし、谷川賢作が曲を付けた「うちゅうのこもりうた」を多言語に翻訳。主にオンライン上で世界に発信し“うちゅうのこもりうたプロジェクト”を通して子守唄の温かさ・重要性を世界の人が再認識し、子守唄を通じた国際交流を発展させることを目的とする
14	JET動画コンテスト2024	一般社団法人自治体国際化協会	2023/10/01 ～ 2024/07/12	JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）の現役参加者及び経験者の視点からあまり知られてこなかった日本の魅力等を紹介する動画を募集・公開することで、JETプログラムの知名度を高め、日本の魅力発信を通じて地域の活性化等を促進。同時に、事業を通じてJETプログラムの参加者・経験者同士のつながりを継続的なものにすることも目的として実施
15	第25回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会 片桐 陽 宮井 昌代	2024/04/01 ～ 2024/10/14	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で開催する国際規模の音楽コンクールピアノ・弦楽器、管楽器・声楽・古楽器・民俗楽器を学ぶ者の総合音楽コンクール世界の音楽界に通用する逸材を発掘し、賞を与え、演奏の場を提供
16	「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO2024」テーマ：ORIGINES—すべてはここからはじまった	コーコレン 健 ライアン 細包 憲志	2024/05/03 ～ 2024/05/05	クラシック音楽の裾野を広げ、音楽家たちの交流を通じ諸外国と日本との文化交流を促進する、東京国際フォーラムと大手町・丸の内・有楽町地区の企業が連携し魅力ある街づくりに貢献する、等のラ・フォル・ジュルネのコンセプトを認識し、質の高い音楽祭を開催
17	第45回霧島国際音楽祭2024	武田 林 小泉 慎一	2024/07/19 ～ 2024/08/06	マスタークラスにおいて、国際水準の講師陣による優れたカリキュラムにより、演奏技術のみならず、人格的にも優れた音楽家を養成することを目的に、室内楽やオーケストラを中心とする芸術的に高い水準のコンサートシリーズやワークショップを開催。地域の音楽文化の発展に貢献し、あわせて、日本国の芸術文化の発展、青少年の育成、国際交流に寄与することを目指す
18	OPEN World Exhibition 2024	山田 陽子	2024/04/10 ～ 2024/04/15	日本、モンゴル、韓国、ミャンマー、中国、バングラデシュの6か国の作家たちによる美術展。この美術展が個々の作家のグローバルな展開のきっかけとなり、草の根レベルの国際交流に寄与することを目的とする
19	第44回世界アマチュア囲碁選手権戦 東京大会	公益財団法人日本棋院	2024/05/17 ～ 2024/05/23	日本の伝統文化である囲碁を通じて国際親善、国際交流を深め、世界平和に寄与する。競技を通じて囲碁技術の向上や各国囲碁組織の強化発展を図る。世界の囲碁人口4,000万人を土台に開催
20	ベトナムフェスタin神奈川2024	ベトナムフェスタ in 神奈川 実行委員会	2024/09/06 ～ 2024/09/08	神奈川県とベトナム両地域のさらなる相互理解と関係強化のため、経済、観光、文化等幅広い分野での交流を将来にわたって拡大していくことを目指し、交流イベントである「ベトナムフェスタin神奈川2024」を実施。≪9月6日：経済プログラム≫はベトナム投資環境フォーラム、ビジネス交流会を実施。≪9月7～8日：文化交流プログラム≫はベトナム人アーティストによるライブ、ベトナム伝統舞踊パフォーマンス、ベトナム人によるスピーチコンテスト、ベトナム料理の販売等を実施

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
21	あーすフェスタ かながわ 2024	あーすフェスタかながわ実行委員会	2024/11/30 ～ 2024/12/01	地域社会と外国籍県民がより交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNPO法人等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について共に考え、語らい、楽しむ催しを開催
22	第50回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会（JALT）	2024/11/15 ～ 2024/11/18	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本での言語教育のさらなる向上に貢献することを目的とした国際大会。基調講演者として世界的に著名な言語教育の専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演の他、特別招待者による講演や600におよぶ研究発表、ワークショップ、討論会やポスターセッション、加えて言語教育・学習教材の展示も実施
23	第23回渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2024/06/15 ～ 2025/02/15	渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人であり、渋沢翁の業績をたたえと共に、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一翁の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者の中の優れた経営を行うと同時に国際交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者が受賞対象者
24	JOES Davos Next 2024 ～GLOBAL STUDENT SUMMIT～	公益財団法人海外子女教育振興財団	2024/12/13 ～ 2025/03/02	世界的な専門家の支援を受けつつ、次世代を担う児童・生徒が地球規模の課題に対して関心を持ち、その解決に向けた取り組みを進めていくきっかけを提供。宇宙飛行士・山崎直子等の基調講演を開催する第1部、質問の時間の第2部と、その内容を基に参加者が他国の同世代とディスカッションやグループワークを行う第3部からなる構成
25	「フィリピン・ダバオ市の魅力と次世代還流型人材交流による持続可能な社会」講演会	一般社団法人グローバル人財サポート浜松（市民賞受賞団体関連団体）	2024/06/21	浜松市民にダバオ市の魅力と当法人の還流型人材育成事業への理解を深めてもらい国際交流による地域発展への意識を啓発
26	「創基151年筑波大学開学50周年記念冠事業 令和6年度日韓青少年対話型交流事業」	筑波大学 令和6年度日韓青少年対話型交流委員会	2024/07/20 ～ 2024/09/27	＜目的＞ 本事業のミッションは「日韓の未来を担うグローバル人材を育成し両国交流の発展に貢献する」こと。そのために両国の青少年が価値観や目標を共有し、互いの文化を尊重しながら将来を見据えて共創、持続可能な未来を築くためのインスピレーションを提供する舞台にした。さらに日韓にとどまらず、グローバルな社会を牽引する「主人公：グローバル人材」を育成することを目指す ＜内容＞参加者のグループディスカッション、フィールドワークを経たプレゼンテーション。合宿形式のコミュニケーション
27	ルイー・アントニオ・イルランディーニの尺八音楽ー古典本曲とオリジナル曲ーMusic for the shakuhachi by Luigi Antonio Irlandini	京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター、細川 周平	2024/06/28	2024年度国際交流基金日本研究フェロー（短期）であり作曲家で尺八奏者でもあるルイー・アントニオ・イルランディーニを迎え、90分程度のコンサートを開催。同氏の自作曲演奏では音楽学部・大学院音楽研究科の器楽専攻生との共演を行い、またブラジル在住経験のある日本伝統音楽研究センター所長との対談も行う。尺八演奏を通じ、広く市民や学生との音楽交流、日本・ブラジル間の文化交流を図る
28	BRIDGE KIDS PROGRAMS 2024	特定非営利活動法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2024/04/01 ～ 2025/03/31	アジア太平洋諸国・地域を中心とした世界の子どもたち、また日本の青少年に対して、交流促進への支援等に関する事業。子どもたちが、国や地域、文化について考察し、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み相互理解を促進し、平和を願い、豊かな国際感覚あふれる青少年の育成に寄与することで、世界の平和と共生を実現させることを目的とし、招へい型事業及び派遣型事業を実施

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
29	第61回全国国際教育研究大会 宮城大会	全国国際教育研究協議会	2024/08/01 ～ 2024/08/02	<ul style="list-style-type: none"> ・大会テーマ「笑顔でつなぐ世界～持続可能な世界を目指して」 ・第44回高校生英語弁論大会及び第24回高校生日本語弁論大会 ・第14回高校生国際協力・国際理解に関する研究発表会（参加7校） ・大会記念講演、教員による研究発表会等
30	日韓青少年交流キャンプ in Tokyo	社団法人韓日協会	2024/07/29 ～ 2024/08/04	隣り合う国が相互交流を通じて平和と繁栄成し遂げるには人的交流を増やすことが最大のカギであり、特に質的な面で未来世代の青少年交流が最も需要だと言える。そのような認識から韓日協会は今年度から青少年交流「友達作り」活動を広く展開、実施。来年度以降は日本全国各地で「友達作り」活動を拡大実施。6泊7日で韓日の高校生が合宿しながら対話、討論、ゲーム、歌、スポーツ等を通じて互いの考えを理解し、悩みと課題を探して討論する。大学教授で構成された評価団により高校生たちの討論内容等を評価し報告書を作成、対外的に発表
31	第27回各国大使館員日本語スピーチコンテスト2024	各国大使館員日本語スピーチコンテスト実行委員会	2024/10/26	文化交流の創造・発信、生活文化を通じた若者たちの国際人育成を目的としたプロジェクト。スピーチのテーマは自由で、これまでなされたスピーチの内容は経済、文学、音楽、伝統芸能、海外への挑戦、留学や仕事としての海外での活動等。今回も従来同様、15数か国より15名程度の外交官が参加
32	第37回JAPAN TENTー世界留学生交流・いしかわ2024	JAPAN TENT 開催委員会総裁 石川県知事 馳 浩	2024/08/22 ～ 2024/08/25	今大会は「ふるさと愛」を総合テーマに石川県内の前10市町で行い、さまざまな学びと交流のプログラムを通じて、石川が受け継いできた日本の歴史や豊かな伝統文化触れてもらう。日本全国で学ぶ世界各国からの留学生を石川県に招いて交流を図る『JAPAN TENTー世界留学生交流・いしかわー』は、今年で37回目を迎えることになる。これまでJAPAN TENTに参加した留学生は168の国と地域から1万人を超えており、留学を終えて帰国した人々は、母国の政治、経済、学術、文化、芸術等さまざまな分野で活躍
33	第28期日本インド学生会議	日本インド学生会議	2024/08/21 ～ 2024/09/02	日印の学生同士の討議や交流を通じ、双方の社会、文化、価値観等を理解し合い、学生の立場での日印両国の友好関係の構築を目指した事業。第28期日本インド学生会議では、「日印で考えるまちづくり」をテーマに、3つの分科会を実施
34	第49回ジャパンウィーク2024年フランス・コルマル	公益財団法人国際親善協会 鶴保 庸介	2024/11/12 ～ 2024/11/17	市民レベルでの多岐にわたる文化交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、さらには両国の地域社会づくりに貢献すること。日本文化等を紹介するイベントジャパンウィークをフランス・コルマル市で開催、作品展示や舞台公演等でフランス・コルマル市市民に日本文化等を披露
35	第25回長安杯・中国大学生日本語プレゼンテーション大会	特定非営利活動法人環境研究 と教育国際交流協会	2024/11/02	中国の主要外国語大学並びに陝西省の日本語専攻学生と日本側大学生や各国留学生と交流を通じ、日本語教育の普及と留学を促進することが目的。大会出場者は中国の主要な外国語大学並びに陝西省の日本語専攻学部を有する大学に所属。プレゼンテーション大会について、審査委員は大学及び企業から派遣され幅広い分野の人材から構成されており、評価の対象は言語能力のみならずIT機器を使った表現力、説得力等で、プレゼンとあわせて、当日課題が出されたテーマに対しての作文評価もある。なお大会開催翌年に優秀学生及び指導教員を日本に招へいし、文部科学省、京都府・京都市への表敬訪問や、大学訪問等を実施
36	武生国際音楽祭2024	笠原 章	2024/09/01 ～ 2024/09/08	越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭
37	第64回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2024/10/15 ～ 2024/10/17	海外在住日系人が一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図る

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
38	日韓交流おまつり2024 in Tokyo	佐々木 幹夫 オ・ゴンテ	2024/09/28 ～ 2024/09/29	日韓両国民の市民交流、若者交流、そして地方交流の場を作り上げ、確かなものにしていくことを目的に実施される日韓合同の交流事業
39	第47回香港日本語スピーチコンテスト	香港日本文化協会	2024/11/24	香港における日本語学習者の日本語能力水準を向上させ、日本語学習に対する一般の関心を喚起することを目的とした日本語スピーチコンテスト
40	2024 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2024/10/22 ～ 2024/10/29	映画上映を通して中国の映像文化を紹介し、両国の映像文化交流及びさらなる相互理解と信頼を促進する目的で、第37回東京国際映画祭の期間中に、中国の最新映画作品・話題の作品を紹介する『2024 東京・中国映画週間』を開催
41	令和6年度 世界精神保健デー 普及啓発事業 精神保健と芸術表現～人形劇の世界～	野口 博文	2024/10/11 ～ 2024/10/14	江戸川で精神障がい者の支援を行っている申請者が、エミリア・ロマーニャ州立ボローニャ地域保健連合公社精神保健局の患者によるプロフェッショナルな劇団である「アルテ・エ・サルUTE」の人形劇団と、ミャンマーで地域精神保健分野で芸術活動を行っている精神科医を招へいして行う人形劇
42	アーカスプロジェクト 2024いばらき アーティスト・イン・レジデンスプログラム	アーカスプロジェクト実行委員会、大井川 和彦	2024/08/30 ～ 2025/03/31	国内外から、現代芸術分野の若手アーティストを茨城県守谷市に招へいし、創作活動を支援
43	第21回日本・インドネシア美術文化交流展	熊谷 正	2024/10/22 ～ 2024/10/26	インドネシア人作家と日本人作家とによる美術文化交流の作品展
44	日本語スピーチ・コンテスト 優秀者日本招聘事業	一般社団法人日本在外企業協会	2024/10/06 ～ 2024/10/13	国際友好と相互理解の促進を目的とし、ASEANを中心に海外で行われている日本語スピーチコンテストの優秀者を対象とした招へい事業。本事業では、8日間の滞在中、企業、大学等を訪問・見学予定。又、企業や大学等関係者を招いての日本語スピーチ発表会及び交流会を開催。2024年は、タイ・カンボジア・ブルネイ・ラオス・ミャンマー・シンガポール・フィリピン・インドネシア・マレーシアの9か国から9名を招へい
45	令和6年度文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム 「〈モニュメント〉はいかに保存されたか：ノートルダム大聖堂の災禍からの復興」	青柳 正規	2024/11/30	文化遺産国際協力の重要性及び文化遺産国際協力分野における我が国の貢献について国民の理解と感心を深めるために開催したシンポジウム
46	五百旗頭真先生追悼シンポジウム	「温故創新の会」記念事業実行委員会	2025/03/06	国際政治学者として「日米同盟・日中協商」の持論の深化を真摯に重ねておられた最中の2024年3月6日に、志半ばで急逝した五百旗頭真の思いを引き継ぐべく追悼シンポジウムを開催し、記録報告書を出版することにより、後世への「鑑」としたいとの趣旨でシンポジウムを開催
47	イオン1%クラブ日本語スピーチコンテスト	公益財団法人イオン1%クラブ	2024/10/01 ～ 2025/02/20	中国・ASEAN各国において日本語を専攻または日本語を大学内で学ぶ学生が、さらに日本や日本語に興味をもち、また学ぶことを応援するために実施する日本語スピーチコンテスト。優勝者は日本に招待し、1週間の研修を実施
48	北九州市大連市友好都市締結45周年、呉昌碩先生生誕180周年、若山牧水来北100周年記念事業	師村 妙石	2024/10/12 ～ 2024/12/01	(1) 第29回呉昌碩先生生誕祭：北九州市立洞北中学校と湖州市安吉県天子湖中学の友好締結披露式、北九書の祭典委員会（北九州市書道協会）と湖州市書法家協会の友好締結披露式、第7回友好校作品交換式 (2) 2024年度八幡東・西区秋季文化祭参加：第58回北九書の祭典、日中友好書道聯展2024、呉昌碩、山田寒山師生墨竹展、第7回日中友好小中校書画展

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
49	東京タワー文化フェスティバルⅧ 『海と陸のシルクロード』	橘 治霞	2025/01/19 ～ 2025/01/26	国際文化交流の促進を目的とし、国内外のアーティストが一堂に会するフェスティバル
50	東京アニメアワードフェスティバル 2025	一般社団法人日本動画協会	2025/03/07 ～ 2025/03/10	アニメーション作品の振興を目的とした国際アニメーション映画祭。アニメーションの上映会、審査会、展示に加えトークセッションやワークショップ等を通じた観客との交流を実施。新たな人材の発掘・育成、アニメーション文化と産業の振興に寄与することを目的に開催
51	2024年度日本留学オンラインフェア	独立行政法人日本学生支援機構 吉岡 知哉	2024/12/07 ～ 2024/12/08	日本留学を志す日本国内外の外国人学生が適切な進学先を選択し、かつ実りある留学を達成できるようにするため、我が国の留学制度及び高等教育に関する情報を提供し、我が国への留学促進を図る (内容) 本フェアは12月7日から12月8日までの2日間実施する 本フェアに参加する機関は、30分程度のライブセッションを英語で行い、学校説明の他日本留学希望者等からの質疑応答を実施
52	Tokyo Docs 2024	特定非営利活動法人Tokyo Docs	2024/11/05 ～ 2024/11/07	ドキュメンタリーの国際共同製作を支援するための国際フォーラム。日本とアジアの製作者と国内外のメディア関係者とのネットワーキングの機会を提供
53	第12回日中韓児童友好絵画展東京展	鶴 ゆかり	2024/12/07 ～ 2024/12/11	日中韓各国内で、幼稚園、保育園、小学校等の児童による絵画作品を募集、選考した入賞作品のうち、東京地区入賞者を中心とした約150点を展示
54	2025年新春展「希望の野原で一貴州 水域農民画展」	小川 正史	2025/02/08 ～ 2025/03/16	貴州省水域農民画作品約50点を展示・紹介
55	オール・トゥギャザー・フェスティ バル	出入国在留管理庁	2025/01/19	外国人との共生社会に対する一般市民の意識醸成の促進を目的に、法務省が設置した「ライフ・イン・ハーモニー推進月間」における中央イベントとして開催。イベントでは、日本人か外国人かに関わらず、他国の文化・習慣等に触れ、外国人との共生社会の意義等について考えるきっかけを設ける
56	第22回全養協公開講座「認定法下で 求められる日本語教員養成・研修 ～登録機関、登録日本語教員に期待 されること～」	一般社団法人全国日本語教師 養成協議会	2025/01/25	日本語教育機関認定法が施行され、日本語教師養成講座についても登録申請制度がスタートし、2025年以降第1期登録機関が始動。日本語教育機関認定法下で求められる日本語教員養成・研修のあり方とはどのようなものなのか、国家資格「登録日本語教員」、登録養成機関に期待されることはどのようなものなのか、現職の日本語教師や日本語教育界の関係者、大学や養成講座で日本語教員を目指して取り組んでいる方々、これから日本語教育を目指そうという方々にとって、有益な情報を提供する場を提供
57	多言語プレゼンテーション大会	一般財団法人言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ 鈴木 堅史	2025/03/20	日本では、第二言語としての外国語と言えば英語ばかりに目が向けられてきた。Multilingual Presentationは、若者たちが『多言語（3言語以上）で母国語に頼らずメッセージを発信すること、自分の多言語体験に基づいた、世界・社会に発信するメッセージの内容であること、そして誰もが持つ「Unique」「Special」「Extraordinary」を見つけ、自分のことばで体験を表現する』をコンセプトにして柔軟な発想を育み他者の考えや視点、文化を理解しようとする感性を養い、より深いコミュニケーションが取れ、留学・海外交流等を世界に羽ばたく若者をより多く生み出すことを目的とする
58	第27回京都国際学生映画祭	公益財団法人大学コンソーシ アム京都	2025/02/06 ～ 2025/02/09	京都を中心とする関西圏の大学生が主体となり企画・運営を行う日本最大規模の国際学生映画祭。世界各国の学生映画を募集し、入選作品の上映や、入選した学生監督並びに第一線で活躍するプロを招いての国際的な映画製作の交流の場を創出

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
59	第39回北方圏国際シンポジウム 「オホーツク海と流氷」	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2025/02/16 ～ 2025/02/19	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催
60	講演会「東アジア伝統思想交流『時空を超えた共生共創』」	一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構	2025/02/16	「東アジア伝統思想に学ぶ現代社会難局打開の智慧～難局に直面してもとらわれない心を保つ～」をテーマに、日本とアジア諸国との交流を意識し、東アジア諸国との関係の重要性を考える講演会開催
61	アジア太平洋アクティブエイジング会議20周年記念福岡大会	ACAP2025・20周年記念福岡大会実行委員会、小川 全夫	2025/03/17 ～ 2025/03/19	アジア太平洋地域において人口高齢化課題の相互理解と今後の協働取り組みについて協議
62	第27回世界の日本語学習者【日本語作文コンクール】	国際交流研究所	2024/12/01 ～ 2025/08/16	大森和夫・弘子夫妻が主催する、世界の日本語学習者を対象とした日本語作文コンクール

1. その他／ (2) 後援名義の付与〔日本語国際センター〕

後援名義の付与〔日本語国際センター〕

	事業名	申請者／申請機関	期間	事業概要
1	留学生論文コンクール 2024	公益財団法人大学セミナーハウス	2024/07/01 ～ 2025/01/20	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供すると共に、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際交流を促進
2	国際フェア	公益財団法人埼玉県国際交流協会	2024/10/27	埼玉県内の国際交流・国際協力団体の日頃の活動を発表する場の提供や、アジア、アフリカ等世界の食品と民芸品の販売、民族舞踊や歌等のステージ・パフォーマンス、在住外国人との交流を通じて、草の根の国際交流・協力活動、多文化共生等への県民の理解を促進
3	第23回さいたま市外国人による日本語スピーチ大会	公益社団法人さいたま観光国際協会	2025/02/08	日頃から日本語を学んでいる外国人市民が、日常の中で感じたことや、考えたこと等を発表する機会を設けることで、自身の自己啓発や生活意欲の向上を図ると共に、市民が外国人市民の視点や考え方に触れることで、相互理解と交流を深め、多文化共生社会の推進を図ることを目的とする事業

プログラム名索引（五十音順）

あ	EPA研修（研修実施）	109	広報事業	285
	EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	110	国際交流基金巡回展	13
	eラーニング開発・運用〔WA2.0〕（関西国際センター）	144	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	120
	大阪・関西万博における途上国支援	375	国際交流顕彰事業	287
か	【外国人材】eラーニング	214	国際対話ネットワーク形成強化〔企画開発チーム〕	250
	【外国人材】教材作成〔日本語国際センター〕	188	国際対話ネットワーク形成強化〔事業第1チーム〕	251
	【外国人材】教師訪日研修	165	国際展	11
	海外事務所事業	357	コンテンツ事業開発チーム〔WA2.0〕	65
	海外事務所事業〔FOIP・R4・国際対話部企画開発チーム〕	385	さ	
	海外事務所等日本語事業	79	サンパウロ日本文化センター	341
	海外事務所等日本語事業〔WA2.0〕	123	JFIPPフェロー（関連事業）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕	384
	海外展助成	15	JFIPPフェロー（助成）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕	386
	海外日本語教育企画事業	70	JFIPPフェロー（リサーチ）〔R4FOIP・国際対話部事業第1チーム〕	383
	海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	201	事業評価	291
	海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要・論集）	186	試験問題作成・分析評価	116
	海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	99	次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・企画開発チーム〕	279
	海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	102	次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・事業第1チーム〕	280
	海外日本語教師基礎研修	170	次世代共創知的ネットワーク強化〔WA2.0・事業第2チーム〕	282
	海外日本語教師教授法総合研修	181	次世代共創知的ネットワーク強化助成〔WA2.0・事業第1チーム〕	281
	海外日本語教師専門研修（企画型）	175	シドニー日本文化センター	328
	海外日本語教師専門研修（国別）	172	市民交流支援（JOI）	262
	海外日本語教師日本語研修	179	ジャカルタ日本文化センター	321
	海外派遣助成	5	主催公演	2
	カイロ日本文化センター	353	受託研修（関西国際センター）	205
	カウンターパート訪日研修〔WA2.0〕（日本語国際センター）	131	受託研修（日本語国際センター）	183
	企画展	12	受託事業〔日本語〕	71
	キャパシティ・ビルディング〔WA2.0〕（日本語国際センター）	134	情報発信〔企画調整・文芸チーム〕	30
	教材作成〔R5外国人材・日本語国際センター〕	379	情報発信〔美術チーム〕	32
	教材作成〔WA2.0〕（日本語国際センター）	137	情報発信〔舞台芸術チーム〕	31
	京都支部	297	情報発信事業〔WA2.0〕	63
	クアラルンプール日本文化センター	324	人物交流促進事業〔WA2.0〕	274
	継承日本語教育事業	108	人物交流特定寄附	370
	ケルン日本文化会館	301	全体広報事業費〔WA2.0・広報部〕	295
	研究ネットワーク強化〔WA2.0〕	276	専門家交流〔企画調整・文芸チーム〕	23
	研究ネットワーク強化助成〔WA2.0〕	277	専門家交流〔美術チーム〕	25
	研究フェローシップ〔WA2.0〕	275	専門家交流〔舞台芸術チーム〕	24
	現代日本理解特別プログラム〔R5知日派・日本研究部〕	381	専門家交流事業〔WA2.0〕	62
	現代日本理解特別プログラム〔事業第2チーム〕	243	専門日本語研修（外交官・公務員）	192
	現地経費	121	専門日本語研修（文化・学術専門家）	196
	後援名義の付与〔広報部〕	388	総合日本語eラーニングコース開発・運用	213
	後援名義の付与〔日本語国際センター〕	395	ソウル日本文化センター	315
			た	
			中高教員交流	283

中国「ふれあいの場」事業	266
調査研究	290
図書館運営（関西国際センター）	191
図書館運営（日本語国際センター）	189
トロント日本文化センター	330
な 日米グローバル・パートナーシップ強化〔事業第1チーム〕	258
日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第1チーム〕	259
日米グローバル・パートナーシップ強化助成〔事業第2チーム〕	261
日中高校生交流事業（招へい）	268
日中高校生交流事業（対話・協働プログラム）	269
日中次世代交流ネットワーク助成	270
日中知的交流強化	252
日本映画上映	34
日本映画上映（日本映画祭）〔コンテンツ事業開発チーム〕	52
日本映画等オンライン配信・情報発信	55
日本映画等オンライン配信・情報発信「JFF Theater」	377
日本映画等オンライン配信・情報発信「オンライン日本映画祭」	376
日本研究基盤整備〔R5知日派・日本研究部企画調整チーム〕	382
日本研究基盤整備〔事業第1チーム〕	227
日本研究基盤整備〔事業第2チーム〕	240
日本研究資料等提供	216
日本研究特定寄附	371
日本研究ネットワーク強化〔事業第1チーム〕	230
日本研究ネットワーク強化〔事業第2チーム〕	238
日本研究ネットワーク強化助成〔事業第1チーム〕	231
日本研究ネットワーク強化助成〔事業第2チーム〕	239
日本研究フェローシップ（運用益）	236
日本研究フェローシップ（機関連携）	217
日本研究フェローシップ（短期）〔事業第1チーム〕	233
日本研究フェローシップ（短期）〔事業第2チーム〕	246
日本研究フェローシップ（長期）〔事業第1チーム〕	232
日本研究フェローシップ（長期）〔事業第2チーム〕	244
日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第1チーム〕	234
日本研究フェローシップ（論文執筆）〔事業第2チーム〕	247
日本研究プロジェクト助成〔事業第1チーム〕	229
日本研究プロジェクト助成〔事業第2チーム〕	241
日本語学習者研修（各国成績優秀者）	197
日本語学習者研修（大学生・大学院生）（関西国際センター）	199
日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	200
日本語教材・教授法等開発・普及	187
日本語専門家等派遣（指導助手）〔WA2.0〕	161
日本語専門家等派遣（上級）〔WA2.0〕	156
日本語専門家等派遣（専門家）〔WA2.0〕	157

日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	77
日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	118
日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	72
日本語専門家等派遣（日本語専門家）	74
日本語専門家等派遣（日本語専門家）	117
日本語専門家等派遣（米国若手日本語教員）	78
日本語特定寄附	372
日本語能力試験（JLPT）実施	115
日本語パートナーズ研修 （カウンターパート高校生）〔WA2.0〕（関西国際センター）	138
日本語パートナーズ研修 （カウンターパート大学生）〔WA2.0〕（関西国際センター）	140
日本語パートナーズ派遣事業（大学連携インターン）〔WA2.0〕	149
日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔WA2.0〕〔関西国際センター〕	163
日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）〔WA2.0〕〔日本語国際センター〕	162
日本語パートナーズ派遣事業〔WA2.0〕	145
日本語パートナーズフォローアップ事業〔WA2.0〕	155
日本美術リサーチフェローシップ	26
日本祭り開催支援	3
ニューデリー日本文化センター	326
ニューヨーク日本文化センター	335
ニューヨーク日本文化センター各種事業	253
ネットワーク推進チーム〔WA2.0〕	64
ネットワーク整備事業（ウェブサイト）	271
ネットワーク整備事業（主催）	265
は パリ日本文化会館	304
バンコク日本文化センター	322
ビエンチャン連絡事務所〔WA2.0〕	68
美術事業〔WA2.0〕	59
普及支援員派遣	119
舞台芸術国際共同制作	4
舞台芸術事業〔WA2.0〕	57
ブダペスト日本文化センター	350
ブノンペン連絡事務所〔WA2.0〕	67
文化事情調査	293
北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	223
北京日本学研究センター運営（北京大学）	224
北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	225
北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	226
北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	221
北京日本学研究センター招へい（北京大学）	222
北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	219
北京日本学研究センター派遣（北京大学）	220

	北京日本文化センター	319
	北京日本文化センター〔日中〕	272
	ベトナム日本文化交流センター	355
	放送コンテンツ紹介	53
	本部ライブラリー・受付関連事業	286
	翻訳出版助成	19
	翻訳出版助成〔WA2.0〕	61
ま	マドリード日本文化センター	347
	マニラ日本文化センター	323
	ミュージアム基盤整備支援	10
	メキシコ日本文化センター	339
	モスクワ日本文化センター	352
	催し等特定寄附	373
や	ヤンゴン日本文化センター	325
ら	リマ日本文化センター	343
	ローマ日本文化会館	299
	ロサンゼルス日本文化センター	338
	ロンドン日本文化センター	344